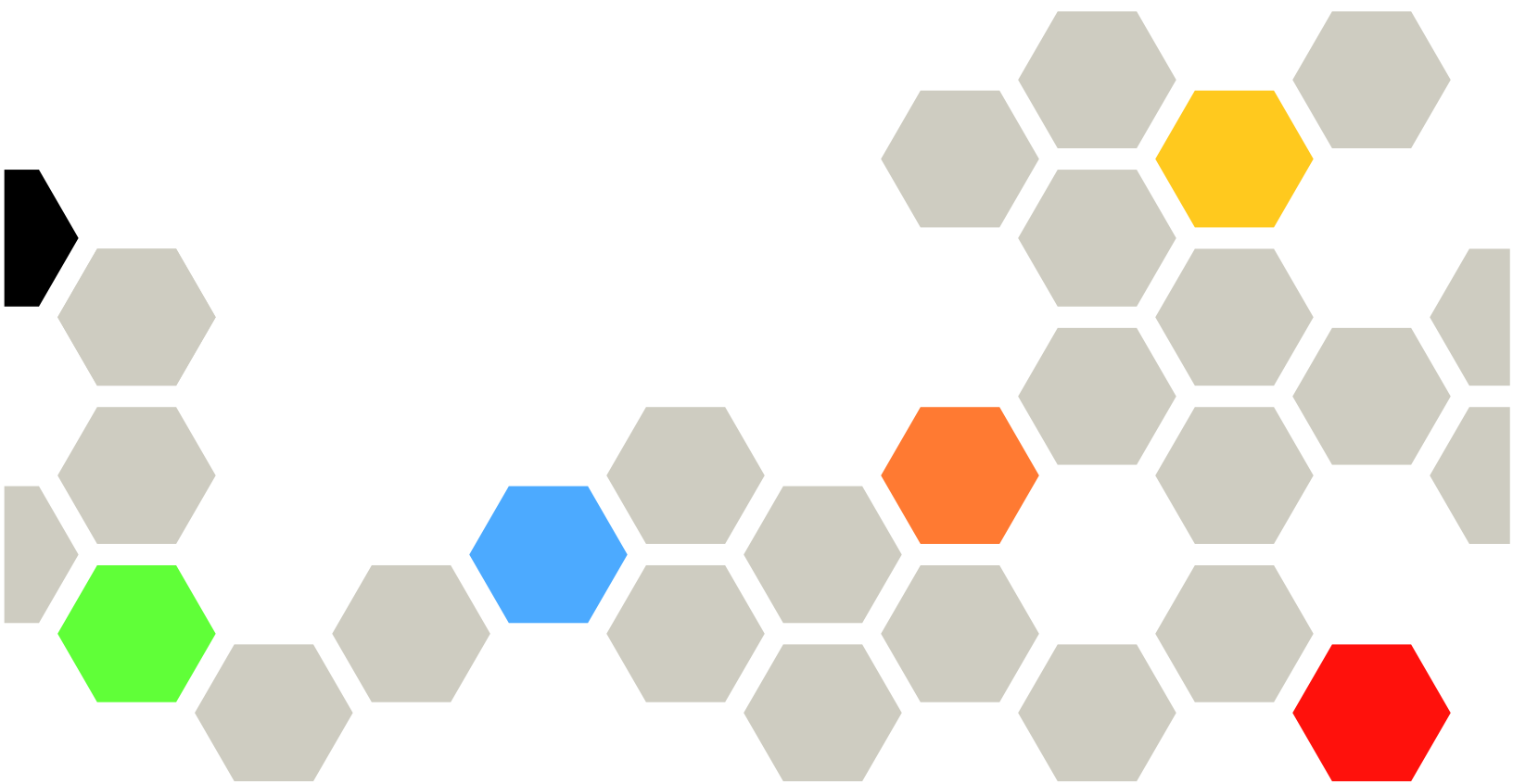




ThinkSystem SR655 V3

メッセージとコードのリファレンス



マシン・タイプ: 7D9E、7D9F

注

本書および本書で紹介する製品をご使用になる前に、以下に記載されている安全情報および安全上の注意を読んで理解してください。

https://pubs.lenovo.com/safety_documentation/

さらに、ご使用のサーバーに適用される Lenovo 保証規定の諸条件をよく理解してください。以下に掲載されています。

<http://datacentersupport.lenovo.com/warrantylookup>

第 7 版 (2024 年 4 月)

© Copyright Lenovo 2023, 2024.

制限付き権利に関する通知: データまたはソフトウェアが GSA (米国一般調達局) 契約に準じて提供される場合、使用、複製、または開示は契約番号 GS-35F-05925 に規定された制限に従うものとします。

目次

| | | | |
|---|------------|--|------------|
| 目次 | i | UEFI イベントのリスト | 186 |
| 第 1 章 . メッセージ | 1 | 第 4 章 . XClarity Provisioning Manager | |
| イベントおよびアラート・メッセージ形式 | 1 | イベント | 221 |
| 第 2 章 . XClarity Controller イベント | 5 | 重大度別に整理された LXPM イベント | 221 |
| 自動的にサポートに通知する XCC イベント | 6 | XClarity Provisioning Manager イベントのリスト | 225 |
| 重大度別に整理された XCC イベント | 7 | 付録 A. ヘルプおよび技術サポートの | |
| XClarity Controller イベントのリスト | 31 | 入手 | 249 |
| 第 3 章 . UEFI イベント | 181 | 依頼する前に | 249 |
| 重大度別に整理された UEFI イベント | 181 | サービス・データの収集 | 250 |
| | | サポートへのお問い合わせ | 251 |

第 1 章 メッセージ

サーバーの問題を解決する場合、サーバーを管理しているアプリケーションのイベント・ログから始めることをお勧めします。

- Lenovo XClarity Administrator からサーバーを管理している場合、Lenovo XClarity Administrator イベント・ログから開始します。
- 他の管理アプリケーションを使用している場合は、Lenovo XClarity Controller イベント・ログから開始します。

イベント・ログには、Lenovo XClarity Controller または UEFI によって記録されたサーバー・ハードウェア・イベントが含まれています。加えて、Lenovo XClarity Provisioning Manager を通じてハードディスク・ドライブまたはメモリーで診断テストを実行するときに、イベントが生成されることがあります(ただし、これらのイベントはイベント・ログには保存されません)。

Lenovo XClarity Controller、UEFI、または Lenovo XClarity Provisioning Manager により生成される可能性があるイベントを表示するには、このセクションを使用します。イベントごとに、問題を解決するために何を実行すべきかを理解するために使用できるユーザー操作があります。

重要：

- このサーバーは、Lenovo XClarity Controller 2 (XCC2) をサポートしています。Lenovo XClarity Controller 2 (XCC2) の追加情報については、<https://pubs.lenovo.com/lxcc-overview/> を参照してください。
- Lenovo XClarity Provisioning Manager (LXPM) でサポートされるバージョンは、製品によって異なります。本書では、特に指定がない限り、Lenovo XClarity Provisioning Manager のすべてのバージョンを Lenovo XClarity Provisioning Manager および LXPM と記載します。ご使用のサーバーでサポートされる LXPM バージョンを確認するには、<https://pubs.lenovo.com/lxpm-overview/> にアクセスしてください。

イベントおよびアラート・メッセージ形式

以下の内容を使用して、イベントおよびアラート・メッセージの形式を理解することができます。

各イベント・メッセージについて、以下の情報が提供されています。

イベント ID

イベントまたはイベントのクラスを一意に識別する文字列。これは、次の形式の 12 文字の文字列です。

FQXppnnxxxxc

ここで、それぞれ以下の意味があります。

- **pp** は、次のように、イベントが発生する製品を示します。
 - **CM**。シャーシ管理。
 - **HM**。ハードウェアの管理。
 - **PM**。XClarity Provisioning Manager -LXPM (LEPT)。
 - **SF**。システム・ファームウェア。
 - **SP**。サービス・プロセッサ。
- **nn** は、次のように、イベントの発生元であるコンポーネントまたはシステム管理を示します。
 - **コンポーネント**
 - **AA**。キャニスター/アプライアンス - お客様がサービスを提供することを予期していないシステム・コンポーネントが含まれています。

- CA。冷却 - ファン、送風機、mux カード、ポリシー、冷却装置、水の管理単位、水道ポンプ、水道・フィルター、エアフロー・センサー、温度監視機。
- DA。表示 - グラフィックス・アダプター、OP パネル、モニター/コンソール (前面/背面パネル、コントロール・パネル、LCD パネルなどを含む)。
- IO。I/O 接続 - PCI/USB ハブ、ブリッジ、バス、ライザー、構成設定、相互接続、キーボード、マウス、KVM。
- MA。メモリー - DIMM、メモリー・カード、構成設定、メモリー・コントローラー、冗長モード (ミラーリング、スベア、その他)、RAID メモリー、NVRAM、EPROM を含む。
- PU。処理 - プロセッサー、プロセッサー・カードおよびシステム・ボード (システム・ボード・アセンブリー)、構成設定、マイクロコード、キャッシュ、トラステッド・コンピューティング・モジュール、プロセッサー相互接続 (QPI ケーブル) などが含まれます。
- PW。電力 - パワー・サプライ、Vrm、VRD、電圧レベル、システム電源状態、ポリシー、電池、電源幅、TPMD、電源コントローラー、外部電源、バッテリー・バックアップ・ユニット (UPS)、PDU にすることができます。
- SB。システム・ボード - メイン・システム・ボード、関連するライザー、システム、ミッドプレーン、バックプレーン、相互接続。
- SD。クライアント・データ・ストレージ・デバイス - フラッシュストレージ・アダプター、ドライブ、CD/DVD ドライブ、SSD、SAS、DASD、フラッシュ・ストレージ、テープ、ボリューム、データ・バックアップ、FlashCopy、管理対象ストレージ・システム。
- SR。ストレージ RAID - アダプター、構成、設定、相互接続、アレイ、ドライブ・エンクロージャー。
- VD。VPD - 構成設定、EPROM、コミュニケーション。

システム管理 - FSM、PSM、HMC、FDMC UEFI、CMM、IOMC、CCE、PMC、DPSM、SVC、ストレージの管理/サービス、IMM、FSP、システム管理ネットワーク。

- BR。システム管理 - バックアップ/復元 & フェイルオーバー (HA)。
- BT。システム管理 - ブート、リブート、ハード/ウォーム・リセット、シャットダウン。
- CL。LEPT クローン。
- CN。システム管理 - コンソール。
- CP。システム管理 - 構成パターン。
- CR。システム管理 - コア/仮想アプライアンス。
- DD。デバイス・ドライバ - AIX、IBM I、サブシステム・デバイス・ドライバ (SDD)、IPMI サービス。
- DM。システム管理 - データ管理。
- EA。ベンダー・イベント。
- EM。イベント監視 - LEPT ダッシュボード。
- EM。システム管理 - イベント/監視。
- FC。システム管理 - FlexCat OS/Config デプロイメント。
- FW。システム管理 - ファームウェア。
- HA。ハイパーバイザー - 仮想コンポーネント、ブート、クラッシュ、SRIOV、LPAR。
- IF。インターコネクト (ファブリック) - 共通、podm、icm、Irim (SWFW メジャー、各種マイナー & 機能)。
- II。インターコネクト (インターフェース) - cimp、smis、cli、mapi (SCFG メジャー)。
- IM。インターコネクト (PCI Manager) - pcim (SWFW メジャー、各種マイナーおよび機能)。
- IN。インターコネクト (ネットワーク) - bos、bo m、fcf、npiv (FCF メジャープラス SWFW、各種マイナー & 機能) データ・ネットワーク、ネットワーク設定、ポート、セキュリティ、アダプター、スイッチ、ファイバー・チャネル、光ポート、イーサネット。
- IP。インターコネクト (PIE) - tbd。
- IU。インターコネクト (ユーティリティ/インフラストラクチャー) - util、infr、serv、isds (IBIS メジャー)、リモート・コピー (ストレージ)。
- NM。ネットワーク管理 - LEPT Welcompage。
- NM。システム管理 - ネットワーク管理。
- OH。OS/ハイパーバイザー・インターフェース - エラー・ログ、パーティション管理、サービス (時刻、その他) の引き渡し。
- OS。LEPT OS デプロイメント。

- OS。OS - Power Linux、AIX の IPL、AIX、クラッシュとダンプ・コード、IBM i kernal コード、IBM i OS、ストレージの管理に関する機能。
 - PR。システム管理 - エンティティの存在。
 - RC。システム管理 - リモート制御。
 - SD。LEPT ストレージ・テスト。
 - SE。システム管理 - セキュリティー。
 - SR。LEPT RAID セットアップ。
 - SS。サービス & サポート - LEPT FFDC コレクション。
 - SS。システム管理 - サービス & サポート。
 - TR。時間参照 - RTC、マスター・クロック、ドロワー・クロック、NTP。
 - UN。不明/いずれかのエンティティ。
 - UP。LEPT ファームウェア更新。
 - UP。システム管理 - 更新。
 - WD。システム管理 - ウォッチドッグ。
- *xxxx*は、サブ・システム・イベント・セットの増分値です。
 - *c*は、以下のように重大度を示します。
 - A。即時操作として予約されています。
 - B。不明/操作なし。
 - D。予約済み - 即時決定。
 - E。予約済み - 最終的操作。
 - F。警告/操作なし。
 - G。警告/遅延操作。
 - H。マイナー/遅延操作。
 - I。通知/操作なし。
 - J。マイナー/即時操作。
 - K。メジャー/遅延操作。
 - L。メジャー/即時操作。
 - M。クリティカル/即時操作。
 - N。致命的/即時操作。
 - W。予約済み - システムの待機。

第 2 章 XClarity Controller イベント

ハードウェア・イベントがサーバー上の Lenovo XClarity Controller によって検出されると、Lenovo XClarity Controller はそのイベントをサーバー内のシステム・イベント・ログに書き込みます。

注：イベント識別子 (ID) は XCC イベントの検索に使用される固有の識別子です。イベント・メッセージには 1 つ以上の引数を含む場合があります。この引数は、FRU 名またはセンサー名の交換可能テキストで、障害が発生したコンポーネントを識別するために使用できます。したがって、1 つの XCC イベント ID は、異なるハードウェア・コンポーネントで起こった一般的なイベントまたは類似の障害を表す可能性があります。一般的な問題判別方法は、イベントを ID で確認し、ハードウェア・コンポーネント名が含まれている場合は、メッセージ引数でハードウェア・コンポーネントを識別してから、ユーザー操作で定義されたアクションを実行します。

例:

FQXSPCA0017M: センサー [SensorElementName] がさほど重大でない状態から、以下のクリティカルな状態に遷移しました。

- FQXSPCA0017M はイベント ID です。
- [SensorElementName] は、センサー変数で、ハードウェア・コンポーネントの名前を示しています。CPU、PCI アダプター、OCP カード、またはチップ・セットを使用できます。イベント ID FQXSPCA0017M でイベントを検索し、コンポーネントのユーザー操作で定義されたアクションを実行できます。

Lenovo XClarity Controller イベント・ログに関する追加情報については、<https://pubs.lenovo.com/lxcc-overview/>にあるご使用のサーバーと互換性のある XCC に関する資料の「イベント・ログの表示」セクションを参照してください。

それぞれのイベント・コードごとに、以下のフィールドが表示されます。

イベント ID

イベントを一意的に識別する ID。

イベント記述

イベントについて表示される、ログに記録されたメッセージの文字列です。イベント・ログにイベント・ストリングが表示される場合、特定のコンポーネントなどの情報が表示されます。この資料では、この追加情報は変数として表示され、以下を含むがこれに限定されません。

- [SensorElementName], [ManagedElementName], [ProcessorElementName], [ComputerSystemElementName], [PowerSupplyElementName], ...
- [arg1], [arg2], [arg3], [arg4], [arg5]...

説明

追加情報でそのイベントが発生した理由を説明します。

重大度

状態の懸念度が示されます。以下の重大度が表示されることがあります。

- 「通知」。イベントは監査目的で記録されたもので、通常はユーザー操作または正常に動作する状態の変更です。
- 「警告」。このイベントは、エラーほど重大ではありませんが、可能であれば、エラーになる前に状態を修正する必要があります。追加の監視や保守が必要な場合もあります。
- 「エラー」。このイベントは、サービスや正常な機能が損なわれる障害状態またはクリティカルな状態です。

アラート・カテゴリー

同類のイベントがカテゴリごとに分類されます。アラート・カテゴリの形式は *severity - device* です。

- *severity* は、以下の重大度レベルのいずれかです。
 - 「クリティカル」。サーバー内の主要コンポーネントが機能していません。
 - 「警告」。イベントがクリティカル・レベルに進行する可能性があります。
 - 「システム」。イベントは、システム・エラーあるいは構成変更の結果です。
- *device* は、イベント生成の原因となったサーバー内の特定のデバイスです。

保守可能

問題を修正するためにユーザー操作が必要かどうかを指定します。

CIM 情報

CIM メッセージ・レジストリーによって使用されるメッセージ ID のプレフィックスとシーケンス番号を提供します。

SNMP Trap ID

SNMP アラート管理情報ベース (MIB) にある SNMP trap ID。

自動的にサービスに連絡

特定のタイプのエラーが発生した場合に自動的にサポートに通知するよう (コール・ホームとも呼ばれます)、Lenovo XClarity Administrator を構成することができます。この機能とこのフィールドを「はい」に設定すると、イベントが生成された場合に、Lenovo サポートに自動的に通知されます。Lenovo サポートからの連絡を待つ間に、そのイベントに対する推奨処置を実行することができます。

注：この資料には、IBM Web サイトへの言及、およびサービスの取得に関する情報が含まれていません。IBM は、Lenovo サーバー製品に対する Lenovo の優先サービス・プロバイダーです。

Lenovo XClarity Administrator からのコール・ホームの有効化について詳しくは、https://pubs.lenovo.com/lxca/admin_setupcallhome を参照してください。さらに、Lenovo サポートにコール・ホームされるすべての Lenovo XClarity Controller イベントの統合化されたリストについては、[6 ページの「自動的にサポートに通知する XCC イベント」](#) を参照してください。

ユーザー処置

イベントを解決するために実行すべき処置を示します。問題が解決するまで、このセクションの手順を順番に実行してください。すべての手順を実行しても問題を解決できない場合、Lenovo サポートにお問い合わせください。

自動的にサポートに通知する XCC イベント

特定のタイプのエラーが発生した場合に自動的にサポートに通知するよう (コール・ホームとも呼ばれます)、XClarity Administrator を構成することができます。この機能を構成してある場合、自動的にサポートに通知されるイベントのリストについては、表を参照してください。

表 1. 自動的にサポートに通知されるイベント

| イベント ID | メッセージ・ストリング |
|---------------|---|
| FQXSPPEM4014I | RAID コントローラーはバッテリーに問題があります。この問題を解決するには、テクニカル・サポートに連絡してください。([arg1]、[arg2]、[arg3]、[arg4]、[arg5]) |
| FQXSPPEM4015I | RAID コントローラーは、リカバリー不能エラーを検出しました。コントローラーを取り替える必要があります。([arg1]、[arg2]、[arg3]、[arg4]、[arg5]) |
| FQXSPPEM4025I | 1 つ以上の仮想ドライブに問題が発生しています。この問題を解決するには、テクニカル・サポートに連絡してください。([arg1]、[arg2]、[arg3]、[arg4]、[arg5]) |

表 1. 自動的にサポートに通知されるイベント (続き)

| イベント ID | メッセージ・ストリング |
|--------------|---|
| FQXSPEM4026I | RAID コントローラーによってドライブ・エラーが検出されました。この問題を解決するには、テクニカル・サポートに連絡してください。([arg1]、[arg2]、[arg3]、[arg4]、[arg5]) |
| FQXSPIO0011N | [SensorElementName] で訂正不能エラーが発生しました。 |
| FQXSPIO0015M | システム [ComputerSystemElementName] のスロット [PhysicalConnectorSystemElementName] で障害が発生しました。 |
| FQXSPPW0002L | [PowerSupplyElementName] に障害が発生しました。 |
| FQXSPPW0035M | 数値センサー [NumericSensorElementName] がクリティカルな状態の下限を下回ったことが検出されました。 |
| FQXSPPW0047M | 数値センサー [NumericSensorElementName] がクリティカルな状態の上限を上回ったことが検出されました。 |
| FQXSPPW0063M | センサー [SensorElementName] がさほど重大でない状態から重大な状態に遷移しました。 |
| FQXSPSD0001L | [StorageVolumeElementName] に障害があります。 |
| FQXSPSD0002G | [StorageVolumeElementName] でアレイ [ComputerSystemElementName] の障害が予知されました。 |
| FQXSPSD0002L | エンクロージャー/シャーシ (MTM-SN: [arg2]) 内のドライブ [arg1] に障害があります。 |
| FQXSPSD0003G | エンクロージャー/シャーシ (MTM-SN: [arg2]) 内のドライブ [arg1] で障害が予知されました。 |
| FQXSPSD0006L | アレイ [ComputerSystemElementName] に障害が発生しました。 |
| FQXSPSD0008L | エンクロージャー/シャーシ (MTM-S/N: [arg2]) 内のドライブ [arg1] で、アレイ障害が検出されました。 |
| FQXSPSS4004I | ユーザー [arg1] によって、テスト用のコールホームが生成されました。 |
| FQXSPSS4005I | ユーザー [arg1] による手動コールホーム: [arg2]。 |

重大度別に整理された XCC イベント

次の表は、重大度別 (情報、エラー、および警告) に整理されたすべての XCC イベントの一覧です。

表 2. 重大度別に整理されたイベント

| イベント ID | メッセージ・ストリング | 重大度 |
|--------------|---|-----|
| FQXSPBR4000I | 管理コントローラー [arg1]: IP アドレス [arg4] の [arg3] からのユーザー [arg2] によって構成がファイルから復元されました。 | 通知 |
| FQXSPBR4002I | デフォルト値を復元するため、管理コントローラー [arg1] のリセットが発生しました。 | 通知 |
| FQXSPBR4004I | ユーザー [arg1] によってサーバーのタイムアウトが設定されました。EnableOSWatchdog=[arg2]、OSWatchdogTimeout=[arg3]、EnableLoaderWatchdog=[arg4]、LoaderTimeout=[arg5] です。 | 通知 |
| FQXSPBR4005I | 管理コントローラー [arg1]: ユーザー [arg2] によって構成がファイルに保存されました。 | 通知 |

表 2. 重大度別に整理されたイベント (続き)

| イベント ID | メッセージ・ストリング | 重大度 |
|--------------|---|-----|
| FQXSPBR4006I | 管理コントローラー [arg1]: IP アドレス [arg4] の [arg3] から完了したユーザー [arg2] によって構成がファイルから復元されました。 | 通知 |
| FQXSPBR4009I | 管理コントローラー [arg1]: グループ名 [arg3] によるネイバー・サーバー [arg2] からのクローン構成です。 | 通知 |
| FQXSPBR400AI | 管理コントローラー [arg1]: グループ名 [arg3] によるネイバー・サーバー [arg2] からのクローン構成が完了しました。 | 通知 |
| FQXSPBR400BI | 管理コントローラー [arg1]: グループ名 [arg3] によるネイバー・サーバー [arg2] からのクローン構成を完了できませんでした。 | 通知 |
| FQXSPBR400CI | 管理コントローラー [arg1]: グループ名 [arg3] によるネイバー・サーバー [arg2] からのクローン構成を開始できませんでした。 | 通知 |
| FQXSPBR400DI | ネイバー・グループのクローン構成がユーザー [arg1] により開始されました。 | 通知 |
| FQXSPBR400EI | ネイバー・グループのファームウェア更新がユーザー [arg1] により開始されました。 | 通知 |
| FQXSPBR400FI | IP アドレス [arg4] の [arg3] からユーザー [arg2] によりネイバー・グループ管理は [arg1] です。 | 通知 |
| FQXSPBT0007I | システム [ComputerSystemElementName] に使用可能なブート可能メディアがありません。 | 通知 |
| FQXSPCA0012I | センサー [SensorElementName] が正常な状態に遷移しました。 | 通知 |
| FQXSPCA0013I | センサー [SensorElementName] が正常な状態に遷移しました。 | 通知 |
| FQXSPCA2002I | 数値センサー [NumericSensorElementName] がクリティカルな状態の下限を下回った状況の解消が検出されました。 | 通知 |
| FQXSPCA2007I | 数値センサー [NumericSensorElementName] が非クリティカルな状態の上限を上回った状況の解消が検出されました。 | 通知 |
| FQXSPCA2009I | 数値センサー [NumericSensorElementName] がクリティカルな状態の上限を上回った状況の解消が検出されました。 | 通知 |
| FQXSPCA2011I | 数値センサー [NumericSensorElementName] がリカバリー不能状態の上限を上回った状況の解消が検出されました。 | 通知 |
| FQXSPCA2016I | センサー [SensorElementName] が重大な状態からさほど重大でない状態に遷移しました。 | 通知 |
| FQXSPCA2017I | センサー [SensorElementName] が重大な状態からさほど重大でない状態に遷移しました。 | 通知 |
| FQXSPCN4000I | ユーザー [arg1] によってシリアル・リダイレクトが設定されました。Mode=[arg2]、BaudRate=[arg3]、StopBits=[arg4]、Parity=[arg5]、SessionTerminateSequence=[arg6] です。 | 通知 |
| FQXSPCN4001I | ユーザー [arg1] によってリモート制御セッションが [arg2] モードで開始されました。 | 通知 |
| FQXSPCN4002I | ユーザー [arg1] がアクティブな CLI コンソール・セッションを終了しました。 | 通知 |
| FQXSPCN4003I | ユーザー [arg1] によって [arg2] モードで開始されたリモート制御セッションが終了されました。 | 通知 |

表 2. 重大度別に整理されたイベント (続き)

| イベント ID | メッセージ・ストリング | 重大度 |
|--------------|---|-----|
| FQXSPCN4004I | ユーザー [arg1] がアクティブな [arg2] コンソール・セッションを作成しました。 | 通知 |
| FQXSPCN4005I | [arg1] コンソール・セッションがタイムアウトになりました。 | 通知 |
| FQXSPCN4006I | ユーザー [arg1] がアクティブな IPMI コンソール・セッションを終了しました。 | 通知 |
| FQXSPDA2000I | システム [ComputerSystemElementName] が POST エラーの表明解除を検出しました。 | 通知 |
| FQXSPDM4000I | デバイス [arg1] のインベントリー・データが変更されました。新しいデバイス・データ・ハッシュ=[arg2]、新しいマスター・データ・ハッシュ=[arg3] です。 | 通知 |
| FQXSPDM4001I | ストレージ [arg1] が変更されました。 | 通知 |
| FQXSPDM4003I | TKLM サーバーがユーザー [arg1] によって設定されました。TKLMServer1=[arg2] Port=[arg3]、TKLMServer2=[arg4] Port=[arg5]、TKLMServer3=[arg6] Port=[arg7]、TKLMServer4=[arg8] Port=[arg9] です。 | 通知 |
| FQXSPDM4004I | ユーザー [arg1] によって TKLM サーバーのデバイス・グループが設定されました。TKLMServerDeviceGroup=[arg2] です。 | 通知 |
| FQXSPDM4005I | ユーザー [arg1] が新規暗号鍵ペアを生成し、TKLM クライアントの自己署名証明書をインストールしました。 | 通知 |
| FQXSPDM4006I | ユーザー [arg1] が新規暗号鍵と TKLM クライアントの証明書署名要求を生成しました。 | 通知 |
| FQXSPDM4007I | ユーザー [arg1] が [arg2] から TKLM クライアントの署名された証明書をインポートしました。 | 通知 |
| FQXSPDM4008I | ユーザー [arg1] が TKLM サーバーのサーバー証明書をインポートしました。 | 通知 |
| FQXSPDM4009I | ユーザー [arg1] が [arg4] からのファイル [arg3] を [arg2] しました。 | 通知 |
| FQXSPDM4010I | [arg1] のインベントリー・データ収集および処理が完了しました。シーケンス番号は [arg2] です。 | 通知 |
| FQXSPDM4011I | ユーザー [arg1] によって EKMS サーバー・プロトコルが設定されました: TKLMServerProtocol=[arg2]。 | 通知 |
| FQXSPEA2001I | センサー [SensorElementName] が正常な状態から重大でない状態への遷移を表明解除しました。 | 通知 |
| FQXSPEA2002I | センサー [SensorElementName] が重大な状態からさほど重大でない状態に遷移しました。 | 通知 |
| FQXSPEM0003I | ログ [RecordLogElementName] が消去されました。 | 通知 |
| FQXSPEM0004I | ログ [RecordLogElementName] がフルです。 | 通知 |
| FQXSPEM0005I | ログ [RecordLogElementName] がほとんどフルです。 | 通知 |
| FQXSPEM0009I | システム [ComputerSystemElementName] がログ [RecordLogElement] に補助ログ項目を生成しました。 | 通知 |
| FQXSPEM2004I | ログ [RecordLogElementName] がフルではなくなりました。 | 通知 |
| FQXSPEM4000I | システム [arg2] の [arg1] がユーザー [arg3] によりクリアされました。 | 通知 |

表 2. 重大度別に整理されたイベント (続き)

| イベント ID | メッセージ・ストリング | 重大度 |
|--------------|--|-----|
| FQXSPEM4001I | システム [arg2] の [arg1] は 75% 使用中です。 | 通知 |
| FQXSPEM4002I | システム [arg2] の [arg1] は 100% 使用中です。 | 通知 |
| FQXSPEM4003I | [arg3] によって LED の [arg1] 状態が [arg2] に変更されました。 | 通知 |
| FQXSPEM4004I | ユーザー [arg2] によって SNMP [arg1] が有効にされました。 | 通知 |
| FQXSPEM4005I | ユーザー [arg2] によって SNMP [arg1] が無効にされました。 | 通知 |
| FQXSPEM4006I | ユーザー [arg1] によってアラート構成のグローバル・イベント通知が設定されました。RetryLimit=[arg2]、RetryInterval=[arg3]、EntryInterval=[arg4] です。 | 通知 |
| FQXSPEM4007I | アラート受信者番号 [arg1] が更新されました。Name=[arg2]、DeliveryMethod=[arg3]、Address=[arg4]、IncludeLog=[arg5]、Enabled=[arg6]、EnabledAlerts=[arg7]、AllowedFilters=[arg8] (IP アドレス [arg11] の [arg10] からユーザー [arg9] により) です。 | 通知 |
| FQXSPEM4008I | ユーザー [arg1] によって SNMP トラップが有効にされました。EnabledAlerts=[arg2]、AllowedFilters=[arg3] です。 | 通知 |
| FQXSPEM4009I | UEFI 定義が変更されました。 | 通知 |
| FQXSPEM4010I | UEFI の報告: [arg1]。 | 通知 |
| FQXSPEM4011I | XCC は、前のイベント [arg1] を記録しませんでした。 | 通知 |
| FQXSPEM4012I | ユーザー [arg1] は、システム [arg2] を Encapsulation ライト・モードにしました。 | 通知 |
| FQXSPEM4014I | RAID コントローラーはバッテリーに問題があります。この問題を解決するには、テクニカル・サポートに連絡してください。([arg1]、[arg2]、[arg3]、[arg4]、[arg5]) | 通知 |
| FQXSPEM4015I | RAID コントローラーは、リカバリー不能エラーを検出しました。コントローラーを取り替える必要があります。([arg1]、[arg2]、[arg3]、[arg4]、[arg5]) | 通知 |
| FQXSPEM4016I | RAID コントローラーは、1 つ以上の問題を検出しました。追加のサポートが必要な場合は、テクニカル・サポートに連絡してください。([arg1]、[arg2]、[arg3]、[arg4]、[arg5]) | 通知 |
| FQXSPEM4017I | RAID コントローラーは、サブシステム内に 1 つ以上の構成の変更が行われた可能性を検出しました。ドライブ LED のステータスを確認してください。必要な場合は、テクニカル・サポートに追加のサポートを依頼してください。([arg1]、[arg2]、[arg3]、[arg4]、[arg5]) | 通知 |
| FQXSPEM4018I | 1 つ以上のユニットでエンクロージャー/シャーシの問題が検出されました。エンクロージャー/シャーシを確認して問題を修復してください。([arg1]、[arg2]、[arg3]、[arg4]、[arg5]) | 通知 |
| FQXSPEM4019I | エンクロージャー/シャーシで接続の問題が検出されました。ケーブル構成を確認して問題を修復してください。([arg1]、[arg2]、[arg3]、[arg4]、[arg5]) | 通知 |
| FQXSPEM4020I | エンクロージャー/シャーシでファンの問題が検出されました。エンクロージャー/シャーシのユニットのファンが正常に動作しているか確認してください。([arg1]、[arg2]、[arg3]、[arg4]、[arg5]) | 通知 |
| FQXSPEM4022I | エンクロージャー/シャーシのパワー・サプライに問題が発生しています。エンクロージャー/シャーシのパワー・サプライが正常に動作しているか確認してください。([arg1]、[arg2]、[arg3]、[arg4]、[arg5]) | 通知 |

表 2. 重大度別に整理されたイベント (続き)

| イベント ID | メッセージ・ストリング | 重大度 |
|--------------|---|-----|
| FQXSPEM4023I | 1つ以上の仮想ドライブが異常な状態で、この状態が原因で仮想ドライブが使用できなくなる可能性があります。イベント・ログを確認してください。イベントが同じディスクを対象としている場合は、そのドライバーを交換してください。必要な場合は、テクニカル・サポートに追加のサポートを依頼してください。([arg1]、[arg2]、[arg3]、[arg4]、[arg5]) | 通知 |
| FQXSPEM4024I | RAID コントローラーは、サブシステム内に1つ以上の構成の問題が発生した可能性を検出しました。イベント・ログを確認してください。イベントが同じディスクを対象としている場合は、そのドライブを交換してください。必要な場合は、テクニカル・サポートに追加のサポートを依頼してください。([arg1]、[arg2]、[arg3]、[arg4]、[arg5]) | 通知 |
| FQXSPEM4025I | 1つ以上の仮想ドライブに問題が発生しています。この問題を解決するには、テクニカル・サポートに連絡してください。([arg1]、[arg2]、[arg3]、[arg4]、[arg5]) | 通知 |
| FQXSPEM4026I | RAID コントローラーによってドライブ・エラーが検出されました。この問題を解決するには、テクニカル・サポートに連絡してください。([arg1]、[arg2]、[arg3]、[arg4]、[arg5]) | 通知 |
| FQXSPEM4027I | RAID コントローラーによってドライブ・エラーが検出されました。イベント・ログを確認してください。イベントが同じディスクを対象としている場合は、そのドライブを交換してください。必要な場合は、テクニカル・サポートに追加のサポートを依頼してください。([arg1]、[arg2]、[arg3]、[arg4]、[arg5]) | 通知 |
| FQXSPEM4028I | [arg3] の PCIe デバイス [arg2] のポート [arg1] にリンク [arg4] があります。 | 通知 |
| FQXSPEM4029I | 現行の CPU 装着に基づく、[arg1] のすべての PCIe スロットが機能しない場合があります。 | 通知 |
| FQXSPEM4030I | RAID コントローラーで予定されていた操作に問題が発生しました。詳細については、サーバー管理、ローカル・ストレージの RAID ログを参照してください。([arg1]、[arg2]、[arg3]、[arg4]、[arg5]) | 通知 |
| FQXSPEM4031I | SSD: 装着しきい値設定は IP アドレス [arg5] の [arg4] からユーザー [arg3] により [arg1] から [arg2] に変更されました。 | 通知 |
| FQXSPEM4032I | 音響モード [arg1] が作動しています。ファン速度制限が所定の位置にあります。 | 通知 |
| FQXSPEM4033I | 音響モード [arg1] は解放され、十分に冷却されます。 | 通知 |
| FQXSPEM4041I | スロット [arg1] の SmartNIC でブート・タイムアウトが発生しました。 | 通知 |
| FQXSPEM4042I | スロット [arg1] の SmartNIC がクラッシュ・ダンプを通過しました。 | 通知 |
| FQXSPFC4000I | ベア・メタル接続プロセスが開始されました。 | 通知 |
| FQXSPFC4001I | ベア・メタル更新アプリケーションがステータス [arg1] を報告しました。 | 通知 |
| FQXSPFC4002I | システムがセットアップを実行中です。 | 通知 |
| FQXSPFC4003I | UEFI デプロイメント・ブート・モードは NextBoot のため有効になっています。 | 通知 |

表 2. 重大度別に整理されたイベント (続き)

| イベント ID | メッセージ・ストリング | 重大度 |
|--------------|---|-----|
| FQXSPFC4004I | UEFI デプロイメント・ブート・モードは NextAc のため有効になっています。 | 通知 |
| FQXSPFC4005I | UEFI デプロイメント・ブート・モードは無効にされました。 | 通知 |
| FQXSPFW0003I | システム [ComputerSystemElementName] でファームウェアの処理が発生しました。 | 通知 |
| FQXSPFW0004I | UEFI 詳細メモリー・テストが実行されています。 | 通知 |
| FQXSPFW0005I | UEFI 詳細メモリー・テストが完了しました。 | 通知 |
| FQXSPFW0006I | UEFI 詳細メモリー・テストが中断されました。 | 通知 |
| FQXSPFW0007I | UEFI 詳細メモリー・テストでハングが発生しました。 | 通知 |
| FQXSPFW2000I | システム [ComputerSystemElementName] が POST エラーの表明解除を検出しました。 | 通知 |
| FQXSPFW2001I | システム [ComputerSystemElementName] が POST エラーの表明解除を検出しました。 | 通知 |
| FQXSPIO0000I | コネクタ [PhysicalConnectorElementName] の存在または接続が検出されました。 | 通知 |
| FQXSPIO0010I | バス [SensorElementName] で訂正可能なバス・エラーが発生しました。 | 通知 |
| FQXSPIO0017I | パッケージはシステム [ComputerSystemElementName] のスロット [PhysicalConnectorElementName] にインストールされました。 | 通知 |
| FQXSPIO2002I | システム [ComputerSystemElementName] が POST エラーの表明解除を検出しました。 | 通知 |
| FQXSPIO2003I | システム [ComputerSystemElementName] が診断割り込みからリカバリーしました。 | 通知 |
| FQXSPIO2004I | バス [SensorElementName] がバス・タイムアウトからリカバリーしました。 | 通知 |
| FQXSPIO2006I | システム [ComputerSystemElementName] が NMI からリカバリーしました。 | 通知 |
| FQXSPIO2007I | システム [ComputerSystemElementName] で PCI PERR リカバリーが発生しました。 | 通知 |
| FQXSPIO2008I | システム [ComputerSystemElementName] の PCI SERR の解消が検出されました。 | 通知 |
| FQXSPIO2010I | バス [SensorElementName] が訂正可能なバス・エラーからリカバリーしました。 | 通知 |
| FQXSPIO2013I | バス [SensorElementName] が致命的バス・エラーからリカバリーしました。 | 通知 |
| FQXSPIO2014I | バス [SensorElementName] は機能低下状態での動作ではなくなりました。 | 通知 |
| FQXSPIO2015I | システム [ComputerSystemElementName] のスロット [PhysicalConnectorElementName] の障害状態が取り除かれました。 | 通知 |
| FQXSPIO2017I | システム [ComputerSystemElementName] のスロット [PhysicalConnectorElementName] が空です。 | 通知 |

表 2. 重大度別に整理されたイベント (続き)

| イベント ID | メッセージ・ストリング | 重大度 |
|--------------|--|-----|
| FQXSPMA0003I | サブシステム [MemoryElementName] で [PhysicalMemoryElementName] が追加されました。 | 通知 |
| FQXSPMA0004I | サブシステム [MemoryElementName] で [PhysicalMemoryElementName] が無効になりました。 | 通知 |
| FQXSPMA0009I | サブシステム [MemoryElementName] の [PhysicalMemoryElementName] でメモリー・スペアリングが開始されました。 | 通知 |
| FQXSPMA0022I | サブシステム [MemoryElementName] の [PhysicalMemoryElementName] のポスト・パッケージの修復が成功しました。 | 通知 |
| FQXSPMA0023I | サブシステム [MemoryElementName] の [PhysicalMemoryElementName] のポスト・パッケージの修復障害が発生しました。 | 通知 |
| FQXSPMA0025I | センサー [SensorElementName] が表明されました。 | 通知 |
| FQXSPMA2003I | サブシステム [MemoryElementName] で [PhysicalMemoryElementName] が取り外されました。 | 通知 |
| FQXSPMA2005I | システム [ComputerSystemElementName] が POST エラーの表明解除を検出しました。 | 通知 |
| FQXSPMA2007I | サブシステム [MemoryElementName] の [PhysicalMemoryElementName] におけるスクラブ障害がリカバリーされました。 | 通知 |
| FQXSPMA2009I | サブシステム [MemoryElementName] の [PhysicalMemoryElementName] でメモリー・スペアリングが完了しました。 | 通知 |
| FQXSPMA2010I | サブシステム [MemoryElementName] の [PhysicalMemoryElementName] でスロットルが発生しなくなりました。 | 通知 |
| FQXSPMA2012I | サブシステム [MemoryElementName] の [PhysicalMemoryElementName] における過熱状態が取り除かれました。 | 通知 |
| FQXSPMA2013I | システム [ComputerSystemElementName] が POST エラーの表明解除を検出しました。 | 通知 |
| FQXSPMA2017I | [RedundancySetElementName] において「冗長性低下」または「完全冗長」から「冗長性なし: 十分なリソース」の解消が検出されました。 | 通知 |
| FQXSPMA2019I | [RedundancySetElementName] において「冗長性なし: リソース不足」が表明解除されました。 | 通知 |
| FQXSPMA2024I | センサー [SensorElementName] が表明解除されました。 | 通知 |
| FQXSPNM4000I | 管理コントローラー [arg1] でネットワークの初期化が完了しました。 | 通知 |
| FQXSPNM4001I | ユーザー [arg3] によってイーサネット・データ転送速度が [arg1] から [arg2] に変更されました。 | 通知 |
| FQXSPNM4002I | ユーザー [arg3] によってイーサネット二重化設定が [arg1] から [arg2] に変更されました。 | 通知 |
| FQXSPNM4003I | ユーザー [arg3] によってイーサネット MTU 設定が [arg1] から [arg2] に変更されました。 | 通知 |
| FQXSPNM4004I | ユーザー [arg3] によってイーサネットのローカル管理 MAC アドレスが [arg1] から [arg2] に変更されました。 | 通知 |
| FQXSPNM4005I | ユーザー [arg2] によるイーサネット・インターフェース [arg1]。 | 通知 |
| FQXSPNM4006I | ユーザー [arg2] によってホスト名が [arg1] に変更されました。 | 通知 |

表 2. 重大度別に整理されたイベント (続き)

| イベント ID | メッセージ・ストリング | 重大度 |
|--------------|--|-----|
| FQXSPNM4007I | ユーザー [arg3] によってネットワーク・インターフェースの IP アドレスが [arg1] から [arg2] に変更されました。 | 通知 |
| FQXSPNM4008I | ユーザー [arg3] によってネットワーク・インターフェースの IP サブネット・マスクが [arg1] から [arg2] に変更されました。 | 通知 |
| FQXSPNM4009I | ユーザー [arg3] によってデフォルト・ゲートウェイの IP アドレスが [arg1] から [arg2] に変更されました。 | 通知 |
| FQXSPNM4011I | ENET[[arg1]] DHCP-HSTN=[arg2], DN=[arg3], IP@[arg4], SN=[arg5], GW@[arg6], DNS1@[arg7] . | 通知 |
| FQXSPNM4012I | ENET[[arg1]] IP-Cfg:HstName=[arg2], IP@[arg3] ,NetMsk=[arg4], GW@[arg5]. | 通知 |
| FQXSPNM4013I | LAN: イーサネット [[arg1]] インターフェースはアクティブではなくなりました。 | 通知 |
| FQXSPNM4014I | LAN: イーサネット [[arg1]] インターフェースがアクティブになりました。 | 通知 |
| FQXSPNM4015I | ユーザー [arg2] によって DHCP 設定が [arg1] に変更されました。 | 通知 |
| FQXSPNM4016I | ユーザー [arg2] によってドメイン名が [arg1] に設定されました。 | 通知 |
| FQXSPNM4017I | ユーザー [arg2] によってドメイン・ソースが [arg1] に変更されました。 | 通知 |
| FQXSPNM4018I | ユーザー [arg2] によって DDNS 設定が [arg1] に変更されました。 | 通知 |
| FQXSPNM4019I | DDNS の登録が正常に完了しました。ドメイン名は [arg1] です。 | 通知 |
| FQXSPNM4020I | ユーザー [arg1] によって IPv6 が有効にされました。 | 通知 |
| FQXSPNM4021I | ユーザー [arg1] によって IPv6 が無効にされました。 | 通知 |
| FQXSPNM4022I | ユーザー [arg1] によって IPv6 静的 IP 構成が有効にされました。 | 通知 |
| FQXSPNM4023I | ユーザー [arg1] によって IPv6 DHCP が有効化されました。 | 通知 |
| FQXSPNM4024I | ユーザー [arg1] によって IPv6 ステートレス自動構成が有効化されました。 | 通知 |
| FQXSPNM4025I | ユーザー [arg1] によって IPv6 静的 IP 構成が無効化されました。 | 通知 |
| FQXSPNM4026I | ユーザー [arg1] によって IPv6 DHCP が無効化されました。 | 通知 |
| FQXSPNM4027I | ユーザー [arg1] によって IPv6 ステートレス自動構成が無効化されました。 | 通知 |
| FQXSPNM4028I | ENET[[arg1]] IPv6-LinkLocal:HstName=[arg2], IP@[arg3] ,Pref=[arg4] | 通知 |
| FQXSPNM4029I | ENET[[arg1]] IPv6-Static:HstName=[arg2], IP@[arg3], Pref=[arg4], GW@[arg5]. | 通知 |
| FQXSPNM4030I | ENET[[arg1]] DHCPv6-HSTN=[arg2]、DN=[arg3]、IP@[arg4]、Pref=[arg5]、DNS1@[arg5] です。 | 通知 |
| FQXSPNM4031I | ユーザー [arg3] によってネットワーク・インターフェースの IPv6 静的アドレスが [arg1] から [arg2] に変更されました。 | 通知 |
| FQXSPNM4033I | ユーザー [arg3] によって Telnet ポート番号が [arg1] から [arg2] に変更されました。 | 通知 |

表 2. 重大度別に整理されたイベント (続き)

| イベント ID | メッセージ・ストリング | 重大度 |
|--------------|---|-----|
| FQXSPNM4034I | ユーザー [arg3] によって SSH ポート番号が [arg1] から [arg2] に変更されました。 | 通知 |
| FQXSPNM4035I | ユーザー [arg3] によって Web-HTTP ポート番号が [arg1] から [arg2] に変更されました。 | 通知 |
| FQXSPNM4036I | ユーザー [arg3] によって Web-HTTPS ポート番号が [arg1] から [arg2] に変更されました。 | 通知 |
| FQXSPNM4037I | ユーザー [arg3] によって CIM/XML HTTP ポート番号が [arg1] から [arg2] に変更されました。 | 通知 |
| FQXSPNM4038I | ユーザー [arg3] によって CIM/XML HTTPS ポート番号が [arg1] から [arg2] に変更されました。 | 通知 |
| FQXSPNM4039I | ユーザー [arg3] によって SNMP エージェント・ポート番号が [arg1] から [arg2] に変更されました。 | 通知 |
| FQXSPNM4040I | ユーザー [arg3] によって SNMP トラップのポート番号が [arg1] から [arg2] に変更されました。 | 通知 |
| FQXSPNM4041I | ユーザー [arg3] によって Syslog ポート番号が [arg1] から [arg2] に変更されました。 | 通知 |
| FQXSPNM4042I | ユーザー [arg3] によってリモート・プレゼンス・ポート番号が [arg1] から [arg2] に変更されました。 | 通知 |
| FQXSPNM4043I | ユーザー [arg1] によって SMTP サーバーが [arg2]: [arg3] に設定されました。 | 通知 |
| FQXSPNM4044I | ユーザー [arg2] による Telnet [arg1] です。 | 通知 |
| FQXSPNM4045I | ユーザー [arg1] によって DNS サーバーが設定されました。UseAdditionalServers=[arg2]、PreferredDNStype=[arg3]、IPv4Server1=[arg4]、IPv4Server2=[arg5]、IPv4Server3=[arg6]、IPv6Server1=[arg7]、IPv6Server2=[arg8]、IPv6Server3=[arg9] です。 | 通知 |
| FQXSPNM4046I | ユーザー [arg2] による LAN over USB [arg1] です。 | 通知 |
| FQXSPNM4047I | ユーザー [arg1] によって LAN over USB ポート転送設定が設定されました。ExternalPort=[arg2]、USB-LAN port=[arg3] です。 | 通知 |
| FQXSPNM4048I | ユーザー [arg1] によって PXE ブートが要求されました。 | 通知 |
| FQXSPNM4049I | ユーザー [arg1] がサーバー [arg2] との接続性を確認するために TKLM サーバー接続テストを開始しました。 | 通知 |
| FQXSPNM4050I | ユーザー [arg1] が SMTP サーバー接続テストを開始しました。 | 通知 |
| FQXSPNM4051I | ユーザー [arg1] が SMTP サーバーのリバースパスを [arg2] に設定しました。 | 通知 |
| FQXSPNM4052I | ユーザー [arg2] によって DHCP の指定ホスト名が [arg1] に設定されました。 | 通知 |
| FQXSPNM4053I | ユーザー [arg2] によって Lenovo XClarity Administrator の DNS 検出が [arg1] にされました。 | 通知 |
| FQXSPNM4054I | ユーザー [arg2] によって DHCP からのホスト名が [arg1] されました。 | 通知 |
| FQXSPNM4055I | DHCP からのホスト名が無効です。 | 通知 |
| FQXSPNM4056I | NTP サーバー・アドレス [arg1] が無効です。 | 通知 |

表 2. 重大度別に整理されたイベント (続き)

| イベント ID | メッセージ・ストリング | 重大度 |
|--------------|--|-----|
| FQXSPNM4057I | セキュリティ: IP アドレス: [arg1] へのログインに [arg2] 回失敗しました。 [arg3] 分間はアクセスがブロックされます。 | 通知 |
| FQXSPNM4058I | ユーザー [arg4] によってネットワーク・インターフェース [arg1] の IP アドレスが [arg2] から [arg3] に変更されました。 | 通知 |
| FQXSPNM4059I | ユーザー [arg4] によってネットワーク・インターフェース [arg1] の IP サブネット・マスクが [arg2] から [arg3] に変更されました。 | 通知 |
| FQXSPNM4060I | ユーザー [arg4] によってネットワーク・インターフェース [arg1] の デフォルト・ゲートウェイの IP アドレスが [arg2] から [arg3] に変更されました。 | 通知 |
| FQXSPOS4000I | [arg2] によって OS ウォッチドッグ応答が [arg1] になりました。 | 通知 |
| FQXSPOS4001I | ウォッチドッグ [arg1] のスクリーン・キャプチャーが発生しました。 | 通知 |
| FQXSPOS4004I | オペレーティング・システムのステータスが [arg1] に変更されました。 | 通知 |
| FQXSPOS4005I | ホスト始動パスワードが、IP アドレス [arg3] の [arg2] からユーザー [arg1] により変更されました。 | 通知 |
| FQXSPOS4006I | ホスト始動パスワードが、IP アドレス [arg3] の [arg2] からユーザー [arg1] によりクリアされました。 | 通知 |
| FQXSPOS4007I | ホスト管理パスワードが、IP アドレス [arg3] の [arg2] からユーザー [arg1] により変更されました。 | 通知 |
| FQXSPOS4008I | ホスト管理パスワードが、IP アドレス [arg3] の [arg2] からユーザー [arg1] によりクリアされました。 | 通知 |
| FQXSPOS4009I | OS クラッシュ・ビデオがキャプチャーされました。 | 通知 |
| FQXSPOS4011I | ハードウェア・エラーが発生した OS 障害のスクリーン・キャプチャーがユーザー [arg2] により IP アドレス [arg4] で [arg3] から [arg1] になりました。 | 通知 |
| FQXSPOS4012I | POST ウォッチドッグ・スクリーン・キャプチャーが発生しました。 | 通知 |
| FQXSPPP4000I | ユーザー [arg3] がサーバー [arg2] を [arg1] にしようとしています。 | 通知 |
| FQXSPPP4001I | ユーザー [arg2] によってサーバーの電源オフ遅延が [arg1] に設定されました。 | 通知 |
| FQXSPPP4002I | ユーザー [arg4] によってサーバーの [arg1] が [arg2] 日の [arg3] 時にスケジュールされました。 | 通知 |
| FQXSPPP4003I | ユーザー [arg4] によってサーバーの [arg1] が毎週 [arg2] の [arg3] 時にスケジュールされました。 | 通知 |
| FQXSPPP4004I | ユーザー [arg3] によってサーバーの [arg1] [arg2] がクリアされました。 | 通知 |
| FQXSPPP4005I | ユーザー [arg3] によって電源キャップ値が [arg1] ワットから [arg2] ワットに変更されました。 | 通知 |
| FQXSPPP4006I | 電源キャップの最小値が [arg1] ワットから [arg2] ワットに変更されました。 | 通知 |
| FQXSPPP4007I | 電源キャップの最大値が [arg1] ワットから [arg2] ワットに変更されました。 | 通知 |

表 2. 重大度別に整理されたイベント (続き)

| イベント ID | メッセージ・ストリング | 重大度 |
|--------------|---|-----|
| FQXSPPP4008I | 電源キャップ値のソフト最小値が [arg1] ワットから [arg2] ワットに変更されました。 | 通知 |
| FQXSPPP4011I | ユーザー [arg1] によって電源キャップがアクティブ化されました。 | 通知 |
| FQXSPPP4012I | ユーザー [arg1] によって電源キャップが非アクティブ化されました。 | 通知 |
| FQXSPPP4013I | ユーザー [arg1] によって静的電力節減モードがオンにされました。 | 通知 |
| FQXSPPP4014I | ユーザー [arg1] によって静的電源節減モードがオフにされました。 | 通知 |
| FQXSPPP4015I | ユーザー [arg1] によって動的電源節減モードがオンにされました。 | 通知 |
| FQXSPPP4016I | ユーザー [arg1] によって動的電源節減モードがオフにされました。 | 通知 |
| FQXSPPP4017I | 電源キャップ・スロットルと外部スロットルが発生しました。 | 通知 |
| FQXSPPP4018I | 外部スロットルが発生しました。 | 通知 |
| FQXSPPP4019I | 電源キャップ・スロットルが発生しました。 | 通知 |
| FQXSPPP4020I | 計測された電源値が電源キャップ値を下回りました。 | 通知 |
| FQXSPPP4021I | 新規最小電源キャップ値が電源キャップ値を下回りました。 | 通知 |
| FQXSPPP4022I | サーバーが不明の理由で再起動されました。 | 通知 |
| FQXSPPP4023I | サーバーがシャーシ制御コマンドによって再起動されました。 | 通知 |
| FQXSPPP4024I | プッシュボタンを介してサーバーがリセットされました。 | 通知 |
| FQXSPPP4025I | 電源プッシュボタンを介してサーバーに電源が入りました。 | 通知 |
| FQXSPPP4026I | ウォッチドッグが満了したときにサーバーが再起動されました。 | 通知 |
| FQXSPPP4027I | サーバーが OEM の理由で再起動されました。 | 通知 |
| FQXSPPP4028I | 電源復元ポリシーが常にオンになるように設定されているため、サーバーが自動的に電源オンされました。 | 通知 |
| FQXSPPP4029I | 電源復元ポリシーが以前の電源状態を復元するように設定されているため、サーバーが自動的に電源オンされました。 | 通知 |
| FQXSPPP4030I | サーバーがプラットフォーム・イベント・フィルターを介してリセットされました。 | 通知 |
| FQXSPPP4031I | プラットフォーム・イベント・フィルターを介してサーバーの電源サイクルが実行されました。 | 通知 |
| FQXSPPP4032I | サーバーがソフト・リセットされました。 | 通知 |
| FQXSPPP4033I | リアルタイム・クロックを介してサーバーの電源が入りました (スケジュール電源投入)。 | 通知 |
| FQXSPPP4034I | サーバーが不明の理由で電源オフされました。 | 通知 |
| FQXSPPP4035I | サーバーがシャーシ制御コマンドによって電源オフされました。 | 通知 |
| FQXSPPP4036I | サーバーの電源がプッシュボタンを介してオフになりました。 | 通知 |
| FQXSPPP4037I | ウォッチドッグが満了したときにサーバーが電源オフされました。 | 通知 |
| FQXSPPP4038I | 電源復元ポリシーが常にオフに設定されているため、サーバーが電源オフのままです。 | 通知 |

表 2. 重大度別に整理されたイベント (続き)

| イベント ID | メッセージ・ストリング | 重大度 |
|--------------|--|-----|
| FQXSPPP4039I | 電源復元ポリシーが以前の電源状態を復元するように設定されているため、サーバーが電源オフのままです。 | 通知 |
| FQXSPPP4040I | サーバーがプラットフォーム・イベント・フィルターを介して電源オフされました。 | 通知 |
| FQXSPPP4041I | リアルタイム・クロックを介してサーバーが電源オフされました (スケジュールされた電源オフ)。 | 通知 |
| FQXSPPP4042I | 電源オン・リセットによって管理コントローラー [arg1] のリセットが開始されました。 | 通知 |
| FQXSPPP4043I | PRESET によって管理コントローラー [arg1] のリセットが開始されました。 | 通知 |
| FQXSPPP4044I | CMM によって管理コントローラー [arg1] のリセットが開始されました。 | 通知 |
| FQXSPPP4045I | XCC ファームウェアによって管理コントローラー [arg1] のリセットが開始されました。 | 通知 |
| FQXSPPP4046I | リモート電源の権限は [arg1] です。 | 通知 |
| FQXSPPP4047I | ユーザー [arg2] によって管理コントローラー [arg1] のリセットが開始されました。 | 通知 |
| FQXSPPP4048I | ユーザー [arg2] がサーバー [arg1] を AC 電源サイクルにしようとしています。 | 通知 |
| FQXSPPP4049I | 前面パネルによって管理コントローラー [arg1] のリセットが開始されました。 | 通知 |
| FQXSPPP4050I | PFR ファームウェアをアクティブにするために管理コントローラー [arg1] のリセットが開始されました。 | 通知 |
| FQXSPPP4051I | スロット [arg1] のプログラマブル GPU 合計電源キャッピング値は IP アドレス [arg5] の [arg4] からユーザー [arg3] により [arg2] ワットに変更されました。 | 通知 |
| FQXSPPP4052I | スロット [arg1] のプログラマブル GPU ピーク電源キャッピング値は IP アドレス [arg5] の [arg4] からユーザー [arg3] により [arg2] ワットに変更されました。 | 通知 |
| FQXSPPP4054I | 不均衡な PSU 構成が検出されました。システムのノード PSU 容量の使用が少なくなっています。 | 通知 |
| FQXSPPR0000I | [ManagedElementName] が存在していると検出されました。 | 通知 |
| FQXSPPR2001I | [ManagedElementName] が存在しないと検出されました。 | 通知 |
| FQXSPPU0000I | スロット [SlotElementName] の [ProcessorElementName] が追加されました。 | 通知 |
| FQXSPPU2000I | スロット [SlotElementName] の [ProcessorElementName] が取り外されました。 | 通知 |
| FQXSPPU2001I | [ProcessorElementName] で過熱状態が取り除かれました。 | 通知 |
| FQXSPPU2002I | プロセッサ [ProcessorElementName] は機能低下状態での動作ではなくなりました。 | 通知 |
| FQXSPPU2007I | システム [ComputerSystemElementName] が POST エラーの表明解除を検出しました。 | 通知 |

表 2. 重大度別に整理されたイベント (続き)

| イベント ID | メッセージ・ストリング | 重大度 |
|--------------|---|-----|
| FQXSPPW0001I | [PowerSupplyElementName] がコンテナ [PhysicalPackageElementName] に追加されました。 | 通知 |
| FQXSPPW0005I | [PowerSupplyElementName] が範囲外の入力状態で動作しています。 | 通知 |
| FQXSPPW0008I | [SensorElementName] が電源オフになっています。 | 通知 |
| FQXSPPW0009I | [PowerSupplyElementName] の電源が入れ直されました。 | 通知 |
| FQXSPPW0011I | [PowerSupplyElementName] の電源が失われています。 | 通知 |
| FQXSPPW0053I | センサー [SensorElementName] が正常な状態に遷移しました。 | 通知 |
| FQXSPPW0054I | センサー [SensorElementName] が正常な状態に遷移しました。 | 通知 |
| FQXSPPW0055I | センサー [SensorElementName] が正常な状態に遷移しました。 | 通知 |
| FQXSPPW0091I | 冗長性 [RedundancySetElementName] が復元されました。 | 通知 |
| FQXSPPW2001I | [PowerSupplyElementName] がコンテナ [PhysicalPackageElementName] から取り外されました。 | 通知 |
| FQXSPPW2002I | [PowerSupplyElementName] が OK 状態に戻りました。 | 通知 |
| FQXSPPW2003I | [PowerSupplyElementName] で予知される障害はなくなりました。 | 通知 |
| FQXSPPW2005I | [PowerSupplyElementName] が正常入力状態に戻りました。 | 通知 |
| FQXSPPW2006I | [PowerSupplyElementName] が正常入力状態に戻りました。 | 通知 |
| FQXSPPW2007I | [PowerSupplyElementName] の構成は正常です。 | 通知 |
| FQXSPPW2008I | [PowerSupplyElementName] が電源オンになっています。 | 通知 |
| FQXSPPW2011I | [PowerSupplyElementName] の電源が復元されました。 | 通知 |
| FQXSPPW2017I | エンクロージャー/シャーシ (MTM-SN: [arg2]) 内のパワー・サプライ [arg1] が正常な入力状態に戻りました。 | 通知 |
| FQXSPPW2031I | 数値センサー [NumericSensorElementName] が非クリティカルな状態の下限を下回った状況の解消が検出されました。 | 通知 |
| FQXSPPW2035I | 数値センサー [NumericSensorElementName] がクリティカルな状態の下限を下回った状況の解消が検出されました。 | 通知 |
| FQXSPPW2047I | 数値センサー [NumericSensorElementName] がクリティカルな状態の上限を上回った状況の解消が検出されました。 | 通知 |
| FQXSPPW2057I | センサー [SensorElementName] が正常な状態から重大でない状態への遷移を表明解除しました。 | 通知 |
| FQXSPPW2061I | センサー [SensorElementName] が重大な状態からさほど重大でない状態に遷移しました。 | 通知 |
| FQXSPPW2062I | センサー [SensorElementName] が重大な状態からさほど重大でない状態に遷移しました。 | 通知 |
| FQXSPPW2063I | センサー [SensorElementName] が重大な状態からさほど重大でない状態に遷移しました。 | 通知 |
| FQXSPPW2079I | センサー [SensorElementName] がリカバリー不能な状態への遷移を表明解除しました。 | 通知 |
| FQXSPPW2097I | [RedundancySetElementName] の冗長性消失が表明解除されました。 | 通知 |
| FQXSPPW2101I | [RedundancySetElementName] の冗長性低下の解消が検出されました。 | 通知 |

表 2. 重大度別に整理されたイベント (続き)

| イベント ID | メッセージ・ストリング | 重大度 |
|--------------|--|-----|
| FQXSPPW2104I | [RedundancySetElementName] において「冗長性低下」または「完全冗長」から「冗長性なし: 十分なリソース」の解消が検出されました。 | 通知 |
| FQXSPPW2110I | [RedundancySetElementName] において「冗長性なし: リソース不足」が表明解除されました。 | 通知 |
| FQXSPPW4001I | PCIe 電源ブレーキ [arg1] が [arg2] になりました。 | 通知 |
| FQXSPSB2000I | システム [ComputerSystemElementName] が POST エラーの表明解除を検出しました。 | 通知 |
| FQXSPSD0000I | [StorageVolumeElementName] が追加されました。 | 通知 |
| FQXSPSD0001I | エンクロージャー/シャーシ (MTM-SN: [arg2]) 内の [StorageVolumeElementName] ドライブ [arg1] が追加されました。 | 通知 |
| FQXSPSD0003I | [ComputerSystemElementName] でホット・スペアが有効になりました。 | 通知 |
| FQXSPSD0005I | エンクロージャー/シャーシ (MTM-SN: [arg2]) 内のドライブ [arg1] でホット・スペアが有効になっています。 | 通知 |
| FQXSPSD0007I | システム [ComputerSystemElementName] のアレイで再構築が進行中です。 | 通知 |
| FQXSPSD0008I | エンクロージャー/シャーシ (MTM-S/N: [arg2]) 内のドライブ [arg1] で、アレイの再構築が進行中です。 | 通知 |
| FQXSPSD2000I | [StorageVolumeElementName] がユニット [PhysicalPackageElementName] から取り外されました。 | 通知 |
| FQXSPSD2001I | [StorageVolumeElementName] が障害からリカバリーしました。 | 通知 |
| FQXSPSD2002I | [StorageVolumeElementName] でアレイ [ComputerSystemElementName] の予知される障害はなくなりました。 | 通知 |
| FQXSPSD2003I | [ComputerSystemElementName] でホット・スペアが無効になりました。 | 通知 |
| FQXSPSD2005I | 重大な状態のアレイ [ComputerSystemElementName] が表明解除されました。 | 通知 |
| FQXSPSD2006I | システム [ComputerSystemElementName] のアレイが復元されました。 | 通知 |
| FQXSPSD2007I | システム [ComputerSystemElementName] のアレイで再構築が完了しました。 | 通知 |
| FQXSPSD2008I | エンクロージャー/シャーシ (MTM-SN: [arg2]) 内のドライブ [arg1] が障害からリカバリーしました。 | 通知 |
| FQXSPSD2009I | システム [ComputerSystemElementName] が POST エラーの表明解除を検出しました。 | 通知 |
| FQXSPSD2010I | エンクロージャー/シャーシ (MTM-SN: [arg2]) 内のドライブ [arg1] が削除されました。 | 通知 |
| FQXSPSD2011I | エンクロージャー/シャーシ (MTM-S/N: [arg2]) 内のドライブ [arg1] で障害が予知されなくなりました。 | 通知 |
| FQXSPSD2012I | エンクロージャー/シャーシ (MTM-SN: [arg2]) 内のドライブ [arg1] でホット・スペアが無効になっています。 | 通知 |
| FQXSPSD2013I | エンクロージャー/シャーシ (MTM-S/N: [arg2]) 内のドライブ [arg1] で、アレイのクリティカルな状態が表明解除されました。 | 通知 |

表 2. 重大度別に整理されたイベント (続き)

| イベント ID | メッセージ・ストリング | 重大度 |
|--------------|--|-----|
| FQXSPSD2014I | エンクロージャー/シャーシ (MTM-S/N: [arg2]) 内のドライブ [arg1] で、アレイが復元されました。 | 通知 |
| FQXSPSD2015I | エンクロージャー/シャーシ (MTM-S/N: [arg2]) 内のドライブ [arg1] で、アレイの再構築が完了しました。 | 通知 |
| FQXSPSE2000I | シャーシ [PhysicalPackageElementName] が閉じられました。 | 通知 |
| FQXSPSE2010I | システム・ガードが準拠状態に変更されました。 | 通知 |
| FQXSPSE4001I | リモート・ログインに成功しました。IP アドレス [arg4] の [arg3] からの [arg2] を使用したログイン ID: [arg1] です。 | 通知 |
| FQXSPSE4002I | セキュリティ: Userid: [arg2] を使用する [arg1] は IP アドレス [arg4] の WEB クライアントから [arg3] 回ログインを失敗しました。 | 通知 |
| FQXSPSE4003I | セキュリティ: ログイン ID: [arg1] によって [arg3] の CLI から [arg2] 回のログイン障害が発生しました。 | 通知 |
| FQXSPSE4004I | リモート・アクセスの試みが失敗しました。受信した userid またはパスワードが無効です。IP アドレス [arg2] の Web ブラウザーからの Userid は [arg1] です。 | 通知 |
| FQXSPSE4005I | リモート・アクセスの試みが失敗しました。受信した userid またはパスワードが無効です。IP アドレス [arg2] の TELNET クライアントからの Userid は [arg1] です。 | 通知 |
| FQXSPSE4007I | セキュリティ: Userid: [arg2] を使用する [arg1] は IP アドレス [arg4] の SSH クライアントから [arg3] 回ログインを失敗しました。 | 通知 |
| FQXSPSE4008I | ユーザー [arg2] によって SNMPv1 [arg1] が設定されました。Name=[arg3]、AccessType=[arg4]、Address=[arg5] です。 | 通知 |
| FQXSPSE4009I | ユーザー [arg1] によって LDAP サーバー構成が設定されました。SelectionMethod=[arg2]、DomainName=[arg3]、Server1=[arg4]、Server2=[arg5]、Server3=[arg6]、Server4=[arg7] です。 | 通知 |
| FQXSPSE4010I | ユーザー [arg1] によって LDAP が設定されました。RootDN=[arg2]、UIDSearchAttribute=[arg3]、BindingMethod=[arg4]、EnhancedRBS=[arg5]、TargetName=[arg6]、GroupFilter=[arg7]、GroupAttribute=[arg8]、LoginAttribute=[arg9] です。 | 通知 |
| FQXSPSE4011I | ユーザー [arg2] によるセキュア Web サービス (HTTPS) [arg1] です。 | 通知 |
| FQXSPSE4012I | ユーザー [arg2] によるセキュアな CIM/XML(HTTPS) [arg1] です。 | 通知 |
| FQXSPSE4013I | ユーザー [arg2] によるセキュア LDAP [arg1] です。 | 通知 |
| FQXSPSE4014I | ユーザー [arg2] による SSH [arg1] です。 | 通知 |
| FQXSPSE4015I | ユーザー [arg1] によってグローバル・ログインの一般設定が設定されました。AuthenticationMethod=[arg2]、LockoutPeriod=[arg3]、SessionTimeout=[arg4] です。 | 通知 |
| FQXSPSE4016I | ユーザー [arg1] によってグローバル・ログインのアカウント・セキュリティが設定されました。PasswordRequired=[arg2]、PasswordExpirationPeriod=[arg3]、MinimumPasswordReuseCycle=[arg4]、MinimumPasswordLength=[arg5]、MinimumPasswordChangeInterval=[arg6]、MaxmumLoginFailures=[arg7]、LockoutAfterMaxFailures=[arg8] です。 | 通知 |
| FQXSPSE4017I | ユーザー [arg1] が作成されました。 | 通知 |

表 2. 重大度別に整理されたイベント (続き)

| イベント ID | メッセージ・ストリング | 重大度 |
|--------------|--|-----|
| FQXSPSE4018I | ユーザー [arg1] が削除されました。 | 通知 |
| FQXSPSE4019I | ユーザー [arg1] のパスワードが変更されました。 | 通知 |
| FQXSPSE4020I | ユーザー [arg1] の役割が [arg2] に設定されました。 | 通知 |
| FQXSPSE4021I | ユーザー [arg1] のカスタム特権が設定されました。 [arg2][arg3][arg4][arg5][arg6][arg7][arg8][arg9] です。 | 通知 |
| FQXSPSE4022I | SNMPv3 セットにおけるユーザー [arg1]: AuthenticationProtocol=[arg2]、PrivacyProtocol=[arg3]、 AccessType=[arg4]、HostforTraps=[arg5] (IP アドレス [arg8] の [arg7] からユーザー [arg6] により) です。 | 通知 |
| FQXSPSE4023I | IP アドレス [arg4] の [arg3] からユーザー [arg2] によりユーザー [arg1] 用に SSH クライアント・キーが追加されました。 | 通知 |
| FQXSPSE4024I | IP アドレス [arg5] の [arg4] からユーザー [arg3] により、ユーザー [arg1] 用に SSH クライアント・キーが [arg2] からインポートされました。 | 通知 |
| FQXSPSE4025I | IP アドレス [arg4] の [arg3] からユーザー [arg2] によりユーザー [arg1] から SSH クライアント・キーが削除されました。 | 通知 |
| FQXSPSE4026I | セキュリティ: ユーザー ID: [arg1] によって IP アドレス [arg3] の CIM クライアントから [arg2] 回のログイン障害が発生しました。 | 通知 |
| FQXSPSE4027I | リモート・アクセスの試みが失敗しました。受信した userid またはパスワードが無効です。IP アドレス [arg2] の CIM クライアントの Userid は [arg1] です。 | 通知 |
| FQXSPSE4028I | セキュリティ: Userid: [arg1] によって IP アドレス [arg3] の IPMI クライアントから [arg2] 回のログイン障害が発生しました。 | 通知 |
| FQXSPSE4029I | セキュリティ: Userid: [arg1] によって IP アドレス [arg3] の SNMP クライアントから [arg2] 回のログイン障害が発生しました。 | 通知 |
| FQXSPSE4030I | セキュリティ: Userid: [arg1] によって IPMI シリアル・クライアントから [arg2] 回のログイン障害が発生しました。 | 通知 |
| FQXSPSE4031I | リモート・ログインに成功しました。[arg2] シリアル・インターフェースからのログイン ID: [arg1] です。 | 通知 |
| FQXSPSE4032I | IP アドレス [arg3] の [arg2] からのログイン ID [arg1] がログオフしました。 | 通知 |
| FQXSPSE4033I | IP アドレス [arg3] の [arg2] からのログイン ID [arg1] はログオフしています。 | 通知 |
| FQXSPSE4034I | ユーザー [arg1] が証明書を削除しました。 | 通知 |
| FQXSPSE4035I | 証明書が取り消されました。 | 通知 |
| FQXSPSE4036I | [arg1] 証明書は有効期限切れで削除されました。 | 通知 |
| FQXSPSE4037I | ユーザー [arg3] によって暗号モードが [arg1] から [arg2] に変更されました。 | 通知 |
| FQXSPSE4038I | ユーザー [arg3] によって最小 TLS レベルが [arg1] から [arg2] に変更されました。 | 通知 |
| FQXSPSE4039I | 一時ユーザー・アカウント [arg1] がインバンド・ツールにより作成されました。 | 通知 |

表 2. 重大度別に整理されたイベント (続き)

| イベント ID | メッセージ・ストリング | 重大度 |
|--------------|--|-----|
| FQXSPSE4040I | 一時ユーザー・アカウント [arg1] の有効期限が切れました。 | 通知 |
| FQXSPSE4041I | セキュリティ: Userid: [arg1] によって IP アドレス [arg3] の SFTP クライアントから [arg2] 回のログイン障害が発生しました。 | 通知 |
| FQXSPSE4042I | IP アドレス [arg4] の [arg3] からのユーザー [arg2] によるサード・パーティー・パスワード関数 [arg1] です。 | 通知 |
| FQXSPSE4043I | IP アドレス [arg4] の [arg3] からユーザー [arg2] によりサード・パーティー・パスワード [arg1] を取得しています。 | 通知 |
| FQXSPSE4044I | IP アドレス [arg5] の [arg4] からユーザー [arg3] によりユーザー [arg1] のサード・パーティー・ハッシュ・パスワードが [arg2] されました。 | 通知 |
| FQXSPSE4045I | IP アドレス [arg5] の [arg4] からユーザー [arg3] によりユーザー [arg1] サード・パーティー・パスワードの Salt が [arg2] されました。 | 通知 |
| FQXSPSE4046I | IP アドレス [arg4] の [arg3] からユーザー [arg2] によりユーザー [arg1] のサード・パーティー・パスワードが取得されました。 | 通知 |
| FQXSPSE4047I | 役割 [arg1] は [arg2] であり、ユーザー [arg12] によりカスタム権限 [arg3][arg4][arg5][arg6][arg7][arg8][arg9][arg10][arg11] が割り当てられました。 | 通知 |
| FQXSPSE4048I | 役割 [arg1] がユーザー [arg2] により削除されました。 | 通知 |
| FQXSPSE4049I | 役割 [arg1] がユーザー [arg3] によりユーザー [arg2] に割り当てられました。 | 通知 |
| FQXSPSE4050I | [arg1] が [arg2] から IPMI コマンドを送信しました。生データ: [arg3] [arg4] [arg5]。 | 通知 |
| FQXSPSE4051I | IP アドレス [arg4] のユーザー [arg3] により管理コントローラー [arg1] がネイバー・グループ [arg2] に参加しました。 | 通知 |
| FQXSPSE4052I | IP アドレス [arg4] の [arg2] [arg3] によりネイバー・グループ [arg1] のパスワードが変更されました。 | 通知 |
| FQXSPSE4053I | IP アドレス [arg4] のユーザー [arg3] により管理コントローラー [arg1] がネイバー・グループ [arg2] を離れました。 | 通知 |
| FQXSPSE4054I | IP アドレス [arg3] のユーザー [arg2] により IPMI SEL ラッピング・モードが [arg1] になっています。 | 通知 |
| FQXSPSE4055I | IP アドレス [arg2] のユーザー [arg1] により SED 暗号化が有効になっています。 | 通知 |
| FQXSPSE4056I | IP アドレス [arg3] のユーザー [arg2] により SED AK が [arg1] になっています。 | 通知 |
| FQXSPSE4057I | IP アドレス [arg4] の [arg3] からユーザー [arg2] によりユーザー [arg1] が作成されました。 | 通知 |
| FQXSPSE4058I | IP アドレス [arg4] の [arg3] からユーザー [arg2] によりユーザー [arg1] が削除されました。 | 通知 |
| FQXSPSE4059I | IP アドレス [arg4] の [arg3] からユーザー [arg2] によりユーザー [arg1] のパスワードが変更されました。 | 通知 |
| FQXSPSE4060I | IP アドレス [arg5] の [arg4] からユーザー [arg3] によりユーザー [arg1] の役割が [arg2] に設定されました。 | 通知 |

表 2. 重大度別に整理されたイベント (続き)

| イベント ID | メッセージ・ストリング | 重大度 |
|--------------|--|-----|
| FQXSPSE4061I | ユーザー [arg1] のカスタム権限セット: IP アドレス [arg12] の [arg11] からのユーザー [arg10] による [arg2][arg3][arg4][arg5][arg6][arg7][arg8][arg9]。 | 通知 |
| FQXSPSE4062I | IP アドレス [arg3] の [arg2] からユーザー [arg1] によりシステム・ガードのスナップショットがキャプチャーされました。 | 通知 |
| FQXSPSE4063I | システム・ガードの構成が IP アドレス [arg6] の [arg5] からユーザー [arg4] により更新されました。ステータス=[arg1]、ハードウェア・インベントリ=[arg2]、およびアクション=[arg3] です。 | 通知 |
| FQXSPSE4064I | SNMPv3 エンジン ID は IP アドレス [arg5] の [arg4] からユーザー [arg3] により [arg1] から [arg2] に変更されました。 | 通知 |
| FQXSPSE4065I | IP アドレス [arg4] の [arg3] からユーザー [arg2] による SFTP [arg1] | 通知 |
| FQXSPSE4066I | IP アドレス [arg5] の [arg4] からのユーザー [arg3] によって、セキュリティ・モードが [arg1] から [arg2] に変更されました。 | 通知 |
| FQXSPSE4067I | ユーザー [arg1] のアクセス可能インターフェースが IP アドレス [arg9] の [arg8] からのユーザー [arg7] によって [arg2][arg3][arg4][arg5][arg6] に設定されました。 | 通知 |
| FQXSPSE4068I | セキュリティ: Userid: [arg2] を使用する [arg1] は IP アドレス [arg4] の Redfish クライアントから [arg3] 回ログインを失敗しました。 | 通知 |
| FQXSPSE4069I | ユーザー [arg1] が設定した LDAP: RootDN=[arg2]、UIDSearchAttribute=[arg3]、BindingMethod=[arg4]、TargetName=[arg5]、GroupFilter=[arg6]、GroupAttribute=[arg7]、LoginAttribute=[arg8]。 | 通知 |
| FQXSPSE4070I | ロックダウン・モードは、IP アドレス [arg4] の [arg3] からユーザー [arg2] により [arg1] です。 | 通知 |
| FQXSPSE4071I | シャーン侵入検出は、IP アドレス [arg4] の [arg3] からユーザー [arg2] により [arg1] です。 | 通知 |
| FQXSPSE4072I | ランダム SED AK は、IP アドレス [arg3] の [arg2] からユーザー [arg1] により再生成されています。 | 通知 |
| FQXSPSE4073I | 動作検出は、IP アドレス [arg4] の [arg3] からユーザー [arg2] により [arg1] です。 | 通知 |
| FQXSPSE4074I | XCC2 Platinum アップグレード・キーの有効期限が切れた、または削除されたため、セキュリティ・モードがダウングレードされます。 | 通知 |
| FQXSPSE4075I | IP アドレス [arg4] の [arg3] からのユーザー [arg2] によって、KCS による [arg1] のセキュア・ブートが有効にされました。 | 通知 |
| FQXSPSE4076I | IP アドレス [arg4] の [arg3] からのユーザー [arg2] によって、KCS による [arg1] のセキュア・ブートが無効にされました。 | 通知 |
| FQXSPSE4079I | IP アドレス [arg4] の [arg3] からユーザー [arg2] によるリモート・コンソール・アクセス許可を含むオペレーター・ロールが [arg1] です。 | 通知 |
| FQXSPSE4080I | ユーザー [arg1] が IP アドレス [arg4] の [arg2] から CMOS をクリアしました。 | 通知 |
| FQXSPSS4000I | [arg1] によって管理コントローラーのテスト・アラートが生成されました。 | 通知 |

表 2. 重大度別に整理されたイベント (続き)

| イベント ID | メッセージ・ストリング | 重大度 |
|--------------|---|-----|
| FQXSPSS4001I | ユーザー [arg1] によってサーバー全般設定が設定されました。Name=[arg2]、Contact=[arg3]、Location=[arg4]、Room=[arg5]、RackID=[arg6]、Rack U-position=[arg7]、Address=[arg8] です。 | 通知 |
| FQXSPSS4002I | ユーザー [arg2] によって [arg1] のライセンス・キーが追加されました。 | 通知 |
| FQXSPSS4003I | ユーザー [arg2] によって [arg1] のライセンス・キーが削除されました。 | 通知 |
| FQXSPSS4004I | ユーザー [arg1] によって、テスト用のコールホームが生成されました。 | 通知 |
| FQXSPSS4005I | ユーザー [arg1] による手動コールホーム : [arg2]。 | 通知 |
| FQXSPSS4006I | [arg1] へのコール・ホームを完了できませんでした。[arg2] です。 | 通知 |
| FQXSPSS4007I | BMC 機能層は [arg1] から [arg2] に変更されました。 | 通知 |
| FQXSPSS4008I | ユーザー [arg3] によって [arg1] 設定が [arg2] に変更されました。 | 通知 |
| FQXSPSS4009I | システムは LXPM 保守モードになります。 | 通知 |
| FQXSPSS4010I | ユーザー [arg1] によって、テスト用の監査ログが生成されました。 | 通知 |
| FQXSPSS4011I | ファン速度ブースト設定が [arg1] から [arg2] に変更されました。 | 通知 |
| FQXSPTR4000I | 管理コントローラー [arg1] の時計が NTP サーバー [arg2] から設定されています。 | 通知 |
| FQXSPTR4001I | ユーザー [arg1] によって日付と時刻が設定されました。Date=[arg2]、Time=[arg3]、DST Auto-adjust=[arg4]、Timezone=[arg5] です。 | 通知 |
| FQXSPTR4002I | ユーザー [arg1] によって同期時刻が設定されました。Mode=NTP サーバーとの同期、NTPServerHost1=[arg2]:[arg3]、NTPServerHost2=[arg4]:[arg5]、NTPServerHost3=[arg6]:[arg7]、NTPServerHost4=[arg8]:[arg9]、NTPUpdateFrequency=[arg10] です。 | 通知 |
| FQXSPTR4003I | ユーザー [arg1] による同期時刻設定: Mode=サーバー・クロックとの同期です。 | 通知 |
| FQXSPUN0009I | センサー [SensorElementName] が表明されました。 | 通知 |
| FQXSPUN0010I | センサー [SensorElementName] が表明解除されました。 | 通知 |
| FQXSPUN0026I | デバイス [LogicalDeviceElementName] が追加されました。 | 通知 |
| FQXSPUN0027I | デバイス [LogicalDeviceElementName] がユニット [PhysicalPackageElementName] から取り外されました。 | 通知 |
| FQXSPUN0039I | 冗長性 [RedundancySetElementName] が復元されました。 | 通知 |
| FQXSPUN0048I | 最適なステータスの PCI スロット [arg1] の RAID コントローラー。 | 通知 |
| FQXSPUN2003I | 数値センサー [NumericSensorElementName] が非クリティカルな状態の上限を上回った状況の解消が検出されました。 | 通知 |
| FQXSPUN2009I | センサー [SensorElementName] が表明解除されました。 | 通知 |
| FQXSPUN2010I | センサー [SensorElementName] が表明されました。 | 通知 |
| FQXSPUN2012I | センサー [SensorElementName] が表明解除されました。 | 通知 |
| FQXSPUN2018I | センサー [SensorElementName] が正常な状態から重大でない状態への遷移を表明解除しました。 | 通知 |

表 2. 重大度別に整理されたイベント (続き)

| イベント ID | メッセージ・ストリング | 重大度 |
|--------------|---|-----|
| FQXSPUN2019I | センサー [SensorElementName] が重大な状態からさほど重大でない状態に遷移しました。 | 通知 |
| FQXSPUN2023I | センサー [SensorElementName] がリカバリー不能な状態への遷移を表明解除しました。 | 通知 |
| FQXSPUN2026I | デバイス [LogicalDeviceElementName] がユニット [PhysicalPackageElementName] から取り外されました。 | 通知 |
| FQXSPUN2027I | デバイス [LogicalDeviceElementName] が追加されました。 | 通知 |
| FQXSPUN2049I | PCI スロット [arg1] の RAID コントローラーが警告状況ではなくなりました。 | 通知 |
| FQXSPUN2050I | PCI スロット [arg1] の RAID コントローラーがクリティカルなステータスではなくなりました。 | 通知 |
| FQXSPUN2058I | すべての SSD の残量は、しきい値 [arg1] を超えています。 | 通知 |
| FQXSPUP0001I | システム [ComputerSystemElementName] でファームウェアまたはソフトウェアの変更が発生しました。 | 通知 |
| FQXSPUP0002I | システム [ComputerSystemElementName] でファームウェアまたはソフトウェアの変更が発生しました。 | 通知 |
| FQXSPUP0003I | システム [ComputerSystemElementName] でファームウェアまたはソフトウェアの変更が発生しました。 | 通知 |
| FQXSPUP2007I | システム [ComputerSystemElementName] で有効でありサポートされているファームウェアまたはソフトウェアが検出されました。 | 通知 |
| FQXSPUP4001I | ユーザー [arg3] が [arg2] からの [arg1] のフラッシュに成功しました。 | 通知 |
| FQXSPUP4002I | ユーザー [arg3] が [arg2] からの [arg1] のフラッシュに失敗しました。 | 通知 |
| FQXSPUP4006I | プライマリー XCC のバックアップへの自動プロモーションは IP アドレス [arg4] の [arg3] からユーザー [arg2] によって [arg1] になっています。 | 通知 |
| FQXSPUP4007I | XCC SPI フラッシュへの違反アクセスが検出および分離されました。 | 通知 |
| FQXSPUP4008I | UEFI SPI フラッシュへの違反アクセスが検出および分離されました。 | 通知 |
| FQXSPUP4010I | ユーザー [arg4] が [arg3] からの [arg2] の [arg1] のフラッシュに成功しました。 | 通知 |
| FQXSPUP4011I | ユーザー [arg4] が [arg3] からの [arg2] の [arg1] のフラッシュに失敗しました。 | 通知 |
| FQXSPWD0000I | [WatchdogElementName] のウォッチドッグ・タイマーの期限が切れました。 | 通知 |
| FQXSPWD0001I | ウォッチドッグ [WatchdogElementName] によってシステム [ComputerSystemElementName] のリポートが開始されました。 | 通知 |
| FQXSPWD0002I | ウォッチドッグ [WatchdogElementName] によってシステム [ComputerSystemElementName] の電源オフが開始されました。 | 通知 |
| FQXSPWD0003I | ウォッチドッグ [WatchdogElementName] によってシステム [ComputerSystemElementName] の電源サイクルが開始されました。 | 通知 |
| FQXSPWD0004I | [WatchdogElementName] でウォッチドッグ・タイマーの割り込みが発生しました。 | 通知 |

表 2. 重大度別に整理されたイベント (続き)

| イベント ID | メッセージ・ストリング | 重大度 |
|---------------|--|-----|
| FQXSPBR4001I | バックアップ管理コントローラー [arg1] のメイン・アプリケーションを実行中です。 | 警告 |
| FQXSPCA0007J | 数値センサー [NumericSensorElementName] が非クリティカルな状態の上限を上回ったことが検出されました。 | 警告 |
| FQXSPDM4002I | デバイス [arg1] の VPD が無効です。 | 警告 |
| FQXSPEA0001J | センサー [SensorElementName] が正常な状態から重大でない状態に遷移しました。 | 警告 |
| FQXSPEA0003J | PCIe デバイス [arg2] のポート [arg1] でリンク・ダウンが検出されました。 | 警告 |
| FQXSPEM4043I | [arg1] 障害が検出され、回復するには [arg2] が必要です。 | 警告 |
| FQXSPPIO0014J | バス [SensorElementName] が機能低下状態で動作しています。 | 警告 |
| FQXSPPIO2000J | コネクタ [PhysicalConnectorElementName] が切断されています。 | 警告 |
| FQXSPMA0010J | サブシステム [MemoryElementName] の [PhysicalMemoryElementName] でスロットルが発生しました。 | 警告 |
| FQXSPMA0024G | センサー [SensorElementName] が表明されました。 | 警告 |
| FQXSPNM4010I | DHCP [[arg1]] でエラーがありました。IP アドレスが割り当てられていません。 | 警告 |
| FQXSPNM4032I | DHCPv6 エラーです。IP アドレスが割り当てられていません。 | 警告 |
| FQXSPPP4009I | 計測電力値が電源キャップ値を超えました。 | 警告 |
| FQXSPPP4010I | 新規の電源キャップの最小値が電源キャップ値を超えました。 | 警告 |
| FQXSPPU0002G | プロセッサ [ProcessorElementName] は機能低下状態で稼働しています。 | 警告 |
| FQXSPPW0003G | [PowerSupplyElementName] で障害が予知されました。 | 警告 |
| FQXSPPW0006I | [PowerSupplyElementName] の入力が失われました。 | 警告 |
| FQXSPPW0007I | エンクロージャー/シャーシ (MTM-SN: [arg2]) 内のパワー・サプライ [arg1] の入力 that 失われました。 | 警告 |
| FQXSPPW0031J | 数値センサー [NumericSensorElementName] がクリティカルでない状態の下限を下回った状況が検出されました。 | 警告 |
| FQXSPPW0057J | センサー [SensorElementName] が正常な状態から重大でない状態に遷移しました。 | 警告 |
| FQXSPPW0088J | センサー [SensorElementName] がインストール・エラーを示しました。 | 警告 |
| FQXSPPW0101J | [RedundancySetElementName] の冗長性低下が検出されました。 | 警告 |
| FQXSPPW0104J | [RedundancySetElementName] において「冗長性低下」または「完全冗長」から「冗長性なし: 十分なリソース」が検出されました。 | 警告 |
| FQXSPSD0002G | [StorageVolumeElementName] でアレイ [ComputerSystemElementName] の障害が予知されました。 | 警告 |
| FQXSPSD0003G | エンクロージャー/シャーシ (MTM-SN: [arg2]) 内のドライブ [arg1] で障害が予知されました。 | 警告 |
| FQXSPSE0000F | シャーシ [PhysicalPackageElementName] が開かれました。 | 警告 |

表 2. 重大度別に整理されたイベント (続き)

| イベント ID | メッセージ・ストリング | 重大度 |
|--------------|--|-----|
| FQXSPSE0010J | システム・ガードがインベントリとトラステッド・スナップショットとの不一致を検出しました。 | 警告 |
| FQXSPSE4006I | XCC が管理コントローラー [arg1] で無効な SSL 証明書を検出しました。 | 警告 |
| FQXSPUN0009G | センサー [SensorElementName] が表明されました。 | 警告 |
| FQXSPUN0018J | センサー [SensorElementName] が正常な状態から重大でない状態に遷移しました。 | 警告 |
| FQXSPUN0049J | PCI スロット [arg1] の RAID コントローラーが警告状況です。少なくとも 1 つの物理ドライブが未構成の不良状態です。 | 警告 |
| FQXSPUN0051J | PCI スロット [arg1] の RAID コントローラーで警告が検出されました。外部構成が検出されました。 | 警告 |
| FQXSPUN0052J | PCI スロット [arg1] の RAID コントローラーで警告が検出されました。バッテリーの状態は注意が必要です。 | 警告 |
| FQXSPUN0058J | [arg1] の残量は、しきい値 [arg2] より低いです。 | 警告 |
| FQXSPUN0059J | センサー [SensorElementName] が正常な状態から警告状態に遷移しました。 | 警告 |
| FQXSPUN0060G | センサー [SensorElementName] が表明されました。 | 警告 |
| FQXSPBR4003I | [arg1] のプラットフォーム・ウォッチドッグ・タイマーの期限が切れました。 | エラー |
| FQXSPBR4007I | 管理コントローラー [arg1]: IP アドレス [arg4] の [arg3] からのユーザー [arg2] によるファイルからの構成の復元を完了できませんでした。 | エラー |
| FQXSPBR4008I | 管理コントローラー [arg1]: IP アドレス [arg4] の [arg3] からのユーザー [arg2] によるファイルからの構成の復元を開始できませんでした。 | エラー |
| FQXSPCA0002M | 数値センサー [NumericSensorElementName] がクリティカルな状態の下限を下回ったことが検出されました。 | エラー |
| FQXSPCA0009M | 数値センサー [NumericSensorElementName] がクリティカルな状態の上限を上回ったことが検出されました。 | エラー |
| FQXSPCA0011N | 数値センサー [NumericSensorElementName] がリカバリー不能状態の上限を上回ったことが検出されました。 | エラー |
| FQXSPCA0016M | センサー [SensorElementName] がさほど重大でない状態から重大な状態に遷移しました。 | エラー |
| FQXSPCA0017M | センサー [SensorElementName] がさほど重大でない状態から重大な状態に遷移しました。 | エラー |
| FQXSPCA0019N | センサー [SensorElementName] がさほど重大でない状態からリカバリー不能な状態に遷移しました。 | エラー |
| FQXSPDA0000N | システム [ComputerSystemElementName] でファームウェアの障害が発生しました。ビデオ・デバイスが検出されませんでした。 | エラー |
| FQXSPEA0002M | センサー [SensorElementName] がさほど重大でない状態から重大な状態に遷移しました。 | エラー |
| FQXSPFW0000N | システム [ComputerSystemElementName] で POST エラーが発生しました。 | エラー |

表 2. 重大度別に整理されたイベント (続き)

| イベント ID | メッセージ・ストリング | 重大度 |
|--------------|---|-----|
| FQXSPIO0002N | システム [ComputerSystemElementName] でファームウェアの障害が発生しました。リカバリー不能なキーボード・エラーです。 | エラー |
| FQXSPIO0003N | システム [ComputerSystemElementName] で診断割り込みが発生しました。 | エラー |
| FQXSPIO0004L | バス [SensorElementName] でバス・タイムアウトが発生しました。 | エラー |
| FQXSPIO0006N | システム [ComputerSystemElementName] でソフトウェア NMI が発生しました。 | エラー |
| FQXSPIO0011N | [SensorElementName] で訂正不能エラーが発生しました。 | エラー |
| FQXSPIO0013N | バス [SensorElementName] で致命的なバス・エラーが発生しました。 | エラー |
| FQXSPIO0015M | システム [ComputerSystemElementName] のスロット [PhysicalConnectorSystemElementName] で障害が発生しました。 | エラー |
| FQXSPMA0012M | サブシステム [MemoryElementName] の [PhysicalMemoryElementName] で過熱状態が検出されました。 | エラー |
| FQXSPOS4002I | ウォッチドッグ [arg1] がスクリーン・キャプチャーに失敗しました。 | エラー |
| FQXSPOS4003I | [arg1] のプラットフォーム・ウォッチドッグ・タイマーの期限が切れました。 | エラー |
| FQXSPOS4010I | OS クラッシュ・ビデオのキャプチャーに失敗しました。 | エラー |
| FQXSPPU0001N | [ProcessorElementName] で過熱状態が検出されました。 | エラー |
| FQXSPPU0007N | [ProcessorElementName] で CPU 電圧不一致が検出されました。 | エラー |
| FQXSPPU0009N | [ProcessorElementName] で構成不一致が発生しました。 | エラー |
| FQXSPPW0002L | [PowerSupplyElementName] に障害が発生しました。 | エラー |
| FQXSPPW0007L | [PowerSupplyElementName] で構成不一致が発生しました。 | エラー |
| FQXSPPW0035M | 数値センサー [NumericSensorElementName] がクリティカルな状態の下限を下回ったことが検出されました。 | エラー |
| FQXSPPW0047M | 数値センサー [NumericSensorElementName] がクリティカルな状態の上限を上回ったことが検出されました。 | エラー |
| FQXSPPW0061M | センサー [SensorElementName] がさほど重大でない状態から重大な状態に遷移しました。 | エラー |
| FQXSPPW0062M | センサー [SensorElementName] がさほど重大でない状態から重大な状態に遷移しました。 | エラー |
| FQXSPPW0063M | センサー [SensorElementName] がさほど重大でない状態から重大な状態に遷移しました。 | エラー |
| FQXSPPW0079N | センサー [SensorElementName] がリカバリー不能な状態に遷移しました。 | エラー |
| FQXSPPW0110M | [RedundancySetElementName] において「冗長性なし: リソース不足」が検出されました。 | エラー |
| FQXSPSB0000N | システム [ComputerSystemElementName] でマザーボードの障害が発生しました。 | エラー |
| FQXSPSD0001L | [StorageVolumeElementName] に障害があります。 | エラー |

表 2. 重大度別に整理されたイベント (続き)

| イベント ID | メッセージ・ストリング | 重大度 |
|--------------|--|-----|
| FQXSPSD0002L | エンクロージャー/シャーシ (MTM-SN: [arg2]) 内のドライブ [arg1] に障害があります。 | エラー |
| FQXSPSD0005L | アレイ [ComputerSystemElementName] が重大な状態です。 | エラー |
| FQXSPSD0006L | アレイ [ComputerSystemElementName] に障害が発生しました。 | エラー |
| FQXSPSD0007L | エンクロージャー/シャーシ (MTM-S/N: [arg2]) 内のドライブ [arg1] で、アレイのクリティカルな状態が検出されました。 | エラー |
| FQXSPSD0008L | エンクロージャー/シャーシ (MTM-S/N: [arg2]) 内のドライブ [arg1] で、アレイ障害が検出されました。 | エラー |
| FQXSPSD0009M | システム [ComputerSystemElementName] でファームウェアの障害が発生しました。リカバリー不能なブート・デバイスの障害です。 | エラー |
| FQXSPSE4000I | 証明機関 [arg1] が [arg2] 証明書エラーを検出しました。 | エラー |
| FQXSPSR0001N | センサー [SensorElementName] がさほど重大でない状態からリカバリー不能な状態に遷移しました。 | エラー |
| FQXSPUN0019M | センサー [SensorElementName] がさほど重大でない状態から重大な状態に遷移しました。 | エラー |
| FQXSPUN0023N | センサー [SensorElementName] がリカバリー不能な状態に遷移しました。 | エラー |
| FQXSPUN0050M | PCI スロット [arg1] の RAID コントローラーがクリティカルな状態です。少なくとも 1 つの論理ドライブがオフラインです。 | エラー |
| FQXSPUN0053M | PCI スロット [arg1] の RAID コントローラーがクリティカルなステータスです。少なくとも 1 つの物理ドライブが故障しています。 | エラー |
| FQXSPUN0054M | PCI スロット [arg1] の RAID コントローラーがクリティカルなステータスです。少なくとも 1 つの論理ドライブの機能低下または部分的な機能低下が発生しました。 | エラー |
| FQXSPUN0055M | PCI スロット [arg1] の RAID コントローラーがクリティカルな状態です。バッテリーが最適でない状態です。 | エラー |
| FQXSPUP0007L | システム [ComputerSystemElementName] で一次 BMC ファームウェアの障害が検出されました。 | エラー |
| FQXSPUP4000I | 管理コントローラー [arg1] が正しいファームウェアでフラッシュされていることを確認してください。管理コントローラーがファームウェアをサーバーと一致させることができません。 | エラー |
| FQXSPUP4003I | [arg1] ファームウェアがシステム [arg2] と内部で一致しません。 [arg3] ファームウェアのフラッシュを試みてください。 | エラー |
| FQXSPUP4004I | XCC ファームウェアがノード/サーバー [arg1] と [arg2] の間で不一致です。すべてのノード/サーバーの XCC ファームウェアを同一レベルにフラッシュしてください。 | エラー |
| FQXSPUP4005I | FPGA ファームウェアがノード/サーバー [arg1] と [arg2] の間で不一致です。すべてのノード/サーバーの FPGA ファームウェアを同一レベルにフラッシュしてください。 | エラー |
| FQXSPUP4009I | システムが正しい [arg1] ファームウェアでフラッシュされていることを確認してください。管理コントローラーがファームウェアをサーバーと一致させることができません。 | エラー |

XClarity Controller イベントのリスト

このセクションでは、XClarity Controller から送信されるすべてのメッセージをリストしています。

- **FQXSPBR4000I**: 管理コントローラー [arg1]: IP アドレス [arg4] の [arg3] からのユーザー [arg2] によって構成がファイルから復元されました。

このメッセージは、ユーザーが管理コントローラー構成をファイルから復元したユース・ケースに使用されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: なし
SNMP Trap ID:
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0027

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPBR4001I**: バックアップ管理コントローラー [arg1] のメイン・アプリケーションを実行中です。

このメッセージは、管理コントローラーがバックアップ・メイン・アプリケーションを実行する手段を用いたユース・ケースに使用されます。

重大度: 警告
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0030

ユーザー処置:

問題が解決するまで、以下のステップを実行します。

1. BMC ファームウェアを更新します。

注: 一部のクラスター・ソリューションには、特定のコード・レベルまたは調整されたコード更新が必要です。デバイスがクラスター・ソリューションの一部である場合は、コードをアップデートする前に、最新レベルのコードがクラスター・ソリューションでサポートされていることを確認してください。

2. 問題が解決しない場合は、サービス・データ・ログを収集します。
3. Lenovo サポートに連絡してください。

- **FQXSPBR4002I**: デフォルト値を復元するため、管理コントローラー [arg1] のリセットが発生しました。

このメッセージは、ユーザーが構成をデフォルト値に復元したために管理コントローラーがリセットされたユース・ケースに使用されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ

自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: なし
SNMP Trap ID:
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0032

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPBR4003I**: [arg1] のプラットフォーム・ウォッチドッグ・タイマーの期限が切れました。
このメッセージは、実装環境でプラットフォーム・ウォッチドッグ・タイマーの満了が検出されたユース・ケースに表示されます。

重大度: エラー
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - OS タイムアウト
SNMP Trap ID: 21
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0039

ユーザー処置:

問題が解決するまで、以下のステップを実行します。

1. ウォッチドッグ・タイマーをより高い値に再構成してください。
 2. BMC Ethernet over USB インターフェースが有効になっていることを確認します。
 3. オペレーティング・システムに、RNDIS または cdc_ether デバイス・ドライバーを再インストールします。
 4. ウォッチドッグを無効にします。
 5. インストールされたオペレーティング・システムの整合性を検査します。
- **FQXSPBR4004I**: ユーザー [arg1] によってサーバーのタイムアウトが設定されました。
EnableOSWatchdog=[arg2]、OSWatchdogTimeout=[arg3]、EnableLoaderWatchdog=[arg4]、
LoaderTimeout=[arg5] です。

ユーザーが、サーバー・タイムアウトを構成しました。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: なし
SNMP Trap ID:
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0095

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPBR4005I**: 管理コントローラー [arg1]: ユーザー [arg2] によって構成がファイルに保存されました。

ユーザーが管理コントローラー構成をファイルに保存しました。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: なし

SNMP Trap ID:
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0109

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXSPBR4006I: 管理コントローラー [arg1]: IP アドレス [arg4] の [arg3] からのユーザー [arg2] によって構成がファイルから復元されました。

このメッセージは、ユーザーが管理コントローラー構成をファイルから復元し、それが完了したユース・ケースに表示されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: なし
SNMP Trap ID:
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0136

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXSPBR4007I: 管理コントローラー [arg1]: IP アドレス [arg4] の [arg3] からのユーザー [arg2] によるファイルからの構成の復元を完了できませんでした。

このメッセージは、ユーザーが管理コントローラー構成をファイルから復元しようとして、復元の完了に失敗したユース・ケースに表示されます。

重大度: エラー
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0137

ユーザー処置:

問題が解決するまで、以下のステップを実行します。

1. サーバーの電源をオフにして、電源から切り離します。BMC をリセットするには、サーバーを AC 電源から切り離す必要があります。
2. 45 秒後にサーバーを電源に再接続し、サーバーの電源をオンにします。
3. 操作を再試行します。

- FQXSPBR4008I: 管理コントローラー [arg1]: IP アドレス [arg4] の [arg3] からのユーザー [arg2] によるファイルからの構成の復元を開始できませんでした。

このメッセージは、ユーザーが管理コントローラー構成をファイルから復元しようとして、復元の開始が失敗したユース・ケースに表示されます。

重大度: エラー
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0138

ユーザー処置:

問題が解決するまで、以下のステップを実行します。

1. サーバーの電源をオフにして、電源から切り離します。BMC をリセットするには、サーバーを AC 電源から切り離す必要があります。
2. 45 秒後にサーバーを電源に再接続し、サーバーの電源をオンにします。
3. 操作を再試行します。

- **FQXSPBR4009I: 管理コントローラー [arg1]: グループ名 [arg3] によるネイバー・サーバー [arg2] からのクローン構成です。**

このメッセージは、ユーザーが管理コントローラー構成をフェデレーションにより同期するユース・ケースに使用されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0255

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPBR400AI: 管理コントローラー [arg1]: グループ名 [arg3] によるネイバー・サーバー [arg2] からのクローン構成が完了しました。**

このメッセージは、ユーザーが管理コントローラー構成をフェデレーションにより同期し、それが完了したユース・ケースに表示されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0256

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPBR400BI: 管理コントローラー [arg1]: グループ名 [arg3] によるネイバー・サーバー [arg2] からのクローン構成を完了できませんでした。**

このメッセージは、ユーザーが管理コントローラー構成をフェデレーションにより同期しようとして、復元の完了が失敗したユース・ケースに表示されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0257

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPBR400CI**: 管理コントローラー [arg1]: グループ名 [arg3] によるネイバー・サーバー [arg2] からのクローン構成を開始できませんでした。

このメッセージは、ユーザーが管理コントローラー構成をフェデレーションにより同期しようとして、復元の開始が失敗したユース・ケースに表示されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0258

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPBR400DI**: ネイバー・グループのクローン構成がユーザー [arg1] により開始されました。
このメッセージは、ユーザーがフェデレーション・クローン構成を開始した場合に使用されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0259

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPBR400EI**: ネイバー・グループのファームウェア更新がユーザー [arg1] により開始されました。
このメッセージは、ユーザーがフェデレーション更新を開始した場合に使用されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0260

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPBR400FI**: IP アドレス [arg4] の [arg3] からユーザー [arg2] によりネイバー・グループ管理は [arg1] です。

ネイバー・グループ管理がユーザーによって有効または無効にされました

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0272

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPBT0007I**: システム [ComputerSystemElementName] に使用可能なブート可能メディアがありません。

このメッセージは、ブート可能メディアがないシステムが実装環境で検出されたユース・ケースに使用されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID:
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0286

ユーザー処置:

問題が解決するまで、以下のステップを実行します。

1. PD 手順をレビューします。
2. ハード・ドライブ・タイプがシステム・サポート構成の範囲内であることを確認します。
3. ブート可能メディアが正しく取り付けられていることを確認します。
4. UEFI ブート・モードが正しく設定されていることを確認します。
5. ブート・デバイスが UEFI ブート・シーケンス内で設定されていることを確認します。
6. 問題が解決しない場合は、次のレベルのサポートに連絡してください。

- **FQXSPCA0002M**: 数値センサー [NumericSensorElementName] がクリティカルな状態の下限を下回ったことが検出されました。

このメッセージは、実装環境で下限クリティカル・センサーが低すぎることの表明が検出されたユース・ケースに使用されます。

重大度: エラー
保守可能: はい
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: クリティカル - ファン障害
SNMP Trap ID: 11
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0480

ユーザー処置:

問題が解決するまで、以下のステップを実行します。

1. 報告された障害のファンを取り付け直します。
2. 別の既知の良好なファン・スロットにファンを取り付け、問題が解決されたかどうかを確認します。
3. 問題が解決しない場合は、XCC WebGUI からサービス・データ・ログを収集し、ファンを交換してください。
4. Lenovo サポートに連絡してください。

- **FQXSPCA0007J**: 数値センサー [NumericSensorElementName] がクリティカルでない状態の上限を上回ったことが検出されました。

このメッセージは、実装環境で警告域の上限センサーが高すぎることの表明が検出されたユース・ケースに使用されます。

重大度: 警告

保守可能: はい
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: 警告 - 温度
SNMP Trap ID: 12
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0490

ユーザー処置:

問題が解決するまで、以下のステップを実行します。

1. XCC イベント・ログを参照して、ファンまたは冷却機構に関連する問題がないか確認し、あればまずそれを解決します。
2. シャーシの前面と背面の通気が妨げられていないこと、およびフィルターが所定の位置に正しく取り付けられ、清潔に保たれていることを確認します。
3. 室温が動作仕様を満たしていることを確認します。
4. すべてのシステム・ファームウェアおよびシャーシ・ファームウェア (該当する場合) を最新レベルにアップグレードします。
5. 問題が解決しない場合は、XCC WebGUI からサービス・データ・ログを収集し、Lenovo サポートに連絡してください。

- **FQXSPCA0009M: 数値センサー [NumericSensorElementName] がクリティカルな状態の上限を上回ったことが検出されました。**

このメッセージは、実装環境で上限クリティカル・センサーが高すぎることの表明が検出されたユース・ケースに使用されます。

重大度: エラー
保守可能: はい
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: クリティカル - 温度
SNMP Trap ID: 0
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0494

ユーザー処置:

問題が解決するまで、以下のステップを実行します。

1. データ・センターの温度環境が 47°C 内にあることを確認します。
2. 影響を受けたシステムの前に高温の空気が入っていないことを確認します。
3. 問題が解決しない場合は、XCC WebGUI からサービス・データ・ログを収集し、Lenovo サポートに連絡してください。

- **FQXSPCA0011N: 数値センサー [NumericSensorElementName] がリカバリー不能状態の上限を上回ったことが検出されました。**

このメッセージは、実装環境で上限リカバリー不能センサーが高すぎることの表明が検出されたユース・ケースに使用されます。

重大度: エラー
保守可能: はい
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: クリティカル - 温度
SNMP Trap ID: 0
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0498

ユーザー処置:

問題が解決するまで、以下のステップを実行します。

1. データ・センターの温度環境が 50°C 内にあることを確認します。
2. 影響を受けたシステムの前に高温の空気が入っていないことを確認します。
3. 問題が解決しない場合は、XCC WebGUI からサービス・データ・ログを収集し、Lenovo サポートに連絡してください。

- **FQXSPCA0012I : センサー [SensorElementName] が正常な状態に遷移しました。**

このメッセージは、センサーが通常の状態に変化したことが実装環境で検出されたユース・ケースに使用されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: 警告 - ファン
SNMP Trap ID: 165
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0518

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPCA0013I : センサー [SensorElementName] が正常な状態に遷移しました。**

このメッセージは、センサーが通常の状態に変化したことが実装環境で検出されたユース・ケースに使用されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: 警告 - 温度
SNMP Trap ID: 12
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0518

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPCA0016M : センサー [SensorElementName] がさほど重大でない状態からクリティカルな状態に遷移しました。**

このメッセージは、センサーが重大度の低い状態からクリティカルな状態に移行したことが実装環境で検出されたユース・ケースに使用されます。

重大度: エラー
保守可能: はい
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: クリティカル - ファン障害
SNMP Trap ID: 11
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0522

ユーザー処置:

1. 取り付けるファンのタイプがシステム構成の温度要件を満たしていることを確認します。正しいタイプのシステム・ファンを選択するには、メンテナンス・マニュアルの「温度規則」または「システム・ファンの技術規則」を参照してください。
2. ファンの検出のために XCC をリブートします。
3. 問題が解決しない場合は、XCC WebGUI からサービス・データ・ログを収集し、Lenovo サポートに連絡してください。

- **FQXSPCA0017M: センサー [SensorElementName] がさほど重大でない状態からクリティカルな状態に遷移しました。**

このメッセージは、センサーが重大度の低い状態からクリティカルな状態に移行したことが実装環境で検出されたユース・ケースに使用されます。

重大度: エラー
保守可能: はい
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: クリティカル - 温度
SNMP Trap ID: 0
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0522

ユーザー処置:

問題が解決するまで、以下のステップを実行します。

1. XCC イベント・ログを参照して、ファンまたは冷却機構に関連する問題がないか確認し、あればまずそれを解決します。
2. シャーシの前面と背面の通気が妨げられていないこと、およびフィルターが正しく取り付けられており所定の位置にあることを確認します。
3. 室温が運用規格内であることを確認します。
4. すべてのシステムおよびシャーシ (該当する場合) のファームウェアを最新レベルにアップグレードします。
5. 問題が解決しない場合は、サービス・データ・ログを収集します。
6. Lenovo サポートに連絡してください。

- **FQXSPCA0019N: センサー [SensorElementName] がさほど重大でない状態からリカバリー不能状態に遷移しました。**

このメッセージは、センサーが重大度の低い状態からリカバリー不能な状態に移行したことが実装環境で検出されたユース・ケースに使用されます。

重大度: エラー
保守可能: はい
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: クリティカル - 温度
SNMP Trap ID: 0
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0524

ユーザー処置:

問題が解決するまで、以下のステップを実行します。

1. XCC イベント・ログを参照して、ファンまたは冷却機構に関連する問題がないか確認し、あればまずそれを解決します。

2. シャーシの前面と背面の通気が妨げられていないこと、およびフィルターが正しく取り付けられており所定の位置にあることを確認します。
3. 室温が運用規格内であることを確認します。
4. すべてのシステムおよびシャーシ (該当する場合) のファームウェアを最新レベルにアップグレードします。

注：デバイスがクラスター・ソリューションの一部である場合は、更新の前に、最新レベルのコードがクラスター・ソリューションでサポートされていることを確認します。

5. 問題が解決しない場合は、サービス・データ・ログを収集します。
6. Lenovo サポートに連絡してください。

- **FQXSPCA2002I: 数値センサー [NumericSensorElementName] がクリティカルな状態の下限を下回った状況の解消が検出されました。**

このメッセージは、実装環境で下限クリティカル・センサーが低すぎることの表明解除が検出されたユース・ケースに使用されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: クリティカル - ファン障害
SNMP Trap ID: 11
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0481

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPCA2007I: 数値センサー [NumericSensorElementName] がクリティカルでない状態の上限を上回った状況の解消が検出されました。**

このメッセージは、実装環境で警告域の上限センサーが高すぎることの表明解除が検出されたユース・ケースに使用されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: 警告 - 温度
SNMP Trap ID: 12
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0491

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPCA2009I: 数値センサー [NumericSensorElementName] がクリティカルな状態の上限を上回った状況の解消が検出されました。**

このメッセージは、実装環境で上限クリティカル・センサーが高すぎることの表明解除が検出されたユース・ケースに使用されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: クリティカル - 温度
SNMP Trap ID: 0

CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0495

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPCA2011I**: 数値センサー [NumericSensorElementName] がリカバリー不能状態の上限を上回った状況の解消が検出されました。

このメッセージは、実装環境で上限リカバリー不能センサーが高すぎることの表明解除が検出されたユース・ケースに使用されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: クリティカル - 温度
SNMP Trap ID: 0
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0499

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPCA2016I**: センサー [SensorElementName] がクリティカルな状態からさほど重大でない状態に遷移しました。

このメッセージは、実装環境でセンサーがクリティカルな状態から重大度の低い状態に移行したことが検出されたユース・ケースに使用されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: クリティカル - ファン障害
SNMP Trap ID: 11
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0523

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPCA2017I**: センサー [SensorElementName] がクリティカルな状態からさほど重大でない状態に遷移しました。

このメッセージは、実装環境でセンサーがクリティカルな状態から重大度の低い状態に移行したことが検出されたユース・ケースに使用されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: クリティカル - 温度
SNMP Trap ID: 0
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0523

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPCN4000I**: ユーザー [arg1] によってシリアル・リダイレクトが設定されました。Mode=[arg2]、BaudRate=[arg3]、StopBits=[arg4]、Parity=[arg5]、SessionTerminateSequence=[arg6] です。

ユーザーが、シリアル・ポート・モードを構成しました。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリー: なし
SNMP Trap ID:
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0078

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPCN4001I: ユーザー [arg1] によってリモート制御セッションが [arg2] モードで開始されました。**
リモート制御セッションが開始されました。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリー: なし
SNMP Trap ID:
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0128

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPCN4002I: ユーザー [arg1] がアクティブな CLI コンソール・セッションを終了しました。**
ユーザーが、アクティブな CLI コンソール・セッションを終了しました

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリー: なし
SNMP Trap ID:
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0145

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPCN4003I: ユーザー [arg1] によって [arg2] モードで開始されたリモート制御セッションが終了されました。**
リモート制御セッションが終了されました

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリー: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0194

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPCN4004I: ユーザー [arg1] がアクティブな [arg2] コンソール・セッションを作成しました。**
ユーザーが、IPMI/CLI コンソール・セッションを作成しました

重大度: 通知

保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0317

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXSPCN4005I: [arg1] コンソール・セッションがタイムアウトになりました。
IPMI/CLI コンソール・セッションがタイムアウトになりました

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0318

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXSPCN4006I: ユーザー [arg1] がアクティブな IPMI コンソール・セッションを終了しました。
ユーザーが、アクティブな IPMI コンソール・セッションを終了しました

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0319

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXSPDA0000N: システム [ComputerSystemElementName] でファームウェア障害が発生しました。
ビデオ・デバイスが検出されませんでした。

このメッセージは、実装環境でシステム・ファームウェア・エラー(ビデオ・デバイスが見つかりません)の発生が検出されたユース・ケースに表示されます。

重大度: エラー
保守可能: はい
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: クリティカル - その他
SNMP Trap ID: 50
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0766

ユーザー処置:

これは UEFI が検出したイベントです。このイベントの UEFI (POST) エラー・コードは、ログに記録された BMC メッセージ・テキストに含まれています。適切なユーザー応答については、インフォメーション・センターの「UEFI(POST) error code (UEFI(POST) エラー・コード)」セクションにある UEFI(POST) エラー・コードを参照してください。

- FQXSPDA2000I: システム [ComputerSystemElementName] で POST エラーの解消が検出されました。

このメッセージは、実装環境で POST エラーが表明解除されたことが検出されたユース・ケースに使用されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: クリティカル - その他
SNMP Trap ID: 50
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0185

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPDM4000I: デバイス [arg1] のインベントリー・データが変更されました。新しいデバイス・データ・ハッシュ=[arg2]、新しいマスター・データ・ハッシュ=[arg3] です。**

何らかの理由で物理インベントリーが変化しました。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: なし
SNMP Trap ID:
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0072

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPDM4001I: ストレージ [arg1] が変更されました。**

このメッセージは、ストレージ管理用の IP アドレスが変更されたユース・ケースに使用されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - IMM ネットワーク・イベント
SNMP Trap ID: 37
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0139

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPDM4002I: デバイス [arg1] の VPD が無効です。**

デバイスの VPD が無効です。

重大度: 警告
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0142

ユーザー処置:

サービス・データ・ログを収集し、Lenovo サポートに連絡してください。

- FQXSPDM4003I: TKLM サーバーがユーザー [arg1] によって設定されました。TKLMServer1=[arg2] Port=[arg3]、TKLMServer2=[arg4] Port=[arg5]、TKLMServer3=[arg6] Port=[arg7]、TKLMServer4=[arg8] Port=[arg9] です。

ユーザーが TKLM サーバーを構成しました

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: なし
SNMP Trap ID:
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0146

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXSPDM4004I: ユーザー [arg1] によって TKLM サーバーのデバイス・グループが設定されました。TKLMServerDeviceGroup=[arg2] です。

ユーザーが TKLM デバイス・グループを構成しました

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: なし
SNMP Trap ID:
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0147

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXSPDM4005I: ユーザー [arg1] が新規暗号鍵ペアを生成し、TKLM クライアントの自己署名証明書をインストールしました。

ユーザーが新規暗号鍵ペアを生成し、TKLM クライアントの自己署名証明書をインストールしました

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: なし
SNMP Trap ID:
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0148

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXSPDM4006I: ユーザー [arg1] が新規暗号鍵と TKLM クライアントの証明書署名要求を生成しました。

ユーザーが新規暗号鍵と、TKLM クライアントに対する証明書署名要求を生成しました

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: なし
SNMP Trap ID:
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0149

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXSPDM4007I: ユーザー [arg1] が [arg2] から TKLM クライアントの署名された証明書をインポートしました。

ユーザーが TKLM クライアントの署名済み証明書をインポートしました。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: なし
SNMP Trap ID:
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0150

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXSPDM4008I: ユーザー [arg1] が TKLM サーバーのサーバー証明書をインポートしました。

ユーザーが TKLM サーバーのサーバー証明書をインポートしました

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: なし
SNMP Trap ID:
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0151

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXSPDM4009I: ユーザー [arg1] が [arg4] からのファイル [arg3] を [arg2] しました。

ユーザーが URL またはサーバーからファイルをマウント/アンマウントしました

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0162

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXSPDM4011I: ユーザー [arg1] によって EKMS サーバー・プロトコルが設定されました: TKLMServerProtocol=[arg2]。

ユーザーが EKMS サーバー・プロトコルを構成しました

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: なし
SNMP Trap ID:
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0293

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPEA0001J**: センサー [SensorElementName] が正常な状態からクリティカルでない状態に遷移しました。

このメッセージは、センサーが正常な状態から非クリティカルな状態に変化したことが実装環境で検出されたユース・ケースに使用されます。

重大度: 警告
保守可能: はい
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: 警告 - その他
SNMP Trap ID: 60
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0520

ユーザー処置:

問題が解決するまで、以下のステップを実行します。

1. Storcli または LSA を使用して、警告またはクリティカル RAID イベントがないかどうかを確認します。
2. MegaRAID ユーザー・ガイドを参照して、適切なアクションを実行してください。
3. 問題が解決しない場合は、XCC WebGUI からサービス・データ・ログを収集し、Lenovo サポートに連絡してください。

- **FQXSPEA0002M**: センサー [SensorElementName] がさほど重大でない状態からクリティカルな状態に遷移しました。

このメッセージは、センサーが重大度の低い状態からクリティカルな状態に移行したことが実装環境で検出されたユース・ケースに使用されます。

重大度: エラー
保守可能: はい
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: クリティカル - その他
SNMP Trap ID: 50
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0522

ユーザー処置:

問題が解決するまで、以下のステップを実行します。

1. Storcli または LSA を使用して、警告またはクリティカル RAID イベントがないかどうかを確認します。
2. MegaRAID ユーザー・ガイドを参照して、適切なアクションを実行してください。
3. 問題が解決しない場合は、XCC WebGUI からサービス・データ・ログを収集し、Lenovo サポートに連絡してください。

- **FQXSPEA0003J**: PCIe デバイス [arg2] のポート [arg1] でリンク・ダウンが検出されました。

このメッセージは、PCIe デバイスのリンク・ダウンが実装環境で検出された場合に使用されます。

重大度: 警告
保守可能: はい
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: 警告 - その他
SNMP Trap ID: 60

CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0520

ユーザー処置:

1. 通知メッセージ。操作は不要です。
2. 注: このイベントでは、リンク・ステータスがモニターされているところに存在するLAN on Motherboard (LOM) インターフェースの重大度は警告、他のすべてのネットワーク・アダプターの重大度は通知に設定されます。

- **FQXSPEA2001I: センサー [SensorElementName] で正常な状態からクリティカルでない状態への遷移の解消が検出されました。**

このメッセージは、センサーが正常な状態から非クリティカルな状態への変化を表明解除したことを実装環境が検出したユース・ケースに使用されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: 警告 - その他
SNMP Trap ID: 60
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0521

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPEA2002I: センサー [SensorElementName] がクリティカルな状態からさほど重大でない状態に遷移しました。**

このメッセージは、実装環境でセンサーがクリティカルな状態から重大度の低い状態に移行したことが検出されたユース・ケースに使用されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: クリティカル - その他
SNMP Trap ID: 50
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0523

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPEM4000I: システム [arg2] の [arg1] はユーザー [arg3] によってクリアされました。**

このメッセージは、システム上の管理コントローラー・イベント・ログがユーザーによって消去されたユース・ケースに使用されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: なし
SNMP Trap ID:
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0020

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPeM4001I**: システム [arg2] の [arg1] は 75% 使用中です。

このメッセージは、システム上の管理コントローラー・イベント・ログが 75% フルであるユー
ス・ケースに使用されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - イベント・ログの満杯率
SNMP Trap ID: 35
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0037

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPeM4002I**: システム [arg2] の [arg1] は 100% 使用中です。

このメッセージは、システム上の管理コントローラー・イベント・ログが 100% フルであるユー
ス・ケースに使用されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - イベント・ログの満杯率
SNMP Trap ID: 35
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0038

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPeM4003I**: [arg3] によって LED の [arg1] 状態が [arg2] に変更されました。

ユーザーが LED の状態を変更しました。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: なし
SNMP Trap ID:
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0071

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPeM4004I**: ユーザー [arg2] によって SNMP [arg1] が有効にされました。

ユーザーが SNMPv1 または SNMPv3 あるいはトラップを有効にしました。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: なし
SNMP Trap ID:
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0073

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXSPeM4005I: ユーザー [arg2] によって SNMP [arg1] が無効にされました。
ユーザーが SNMPv1 または SNMPv3 あるいはトラップを無効にしました。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリー: なし
SNMP Trap ID:
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0074

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXSPeM4006I: ユーザー [arg1] によってアラート構成のグローバル・イベント通知が設定されました。RetryLimit=[arg2]、RetryInterval=[arg3]、EntryInterval=[arg4] です。

ユーザーが、グローバル・イベント通知設定を変更しました。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリー: なし
SNMP Trap ID:
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0110

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXSPeM4007I: アラート受信者番号 [arg1] が更新されました。Name=[arg2]、DeliveryMethod=[arg3]、Address=[arg4]、IncludeLog=[arg5]、Enabled=[arg6]、EnabledAlerts=[arg7]、AllowedFilters=[arg8] (IP アドレス [arg11] の [arg10] からユーザー [arg9] により) です。

ユーザーがアラート受信者を追加または更新しました。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリー: なし
SNMP Trap ID:
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0111

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXSPeM4008I: ユーザー [arg1] によって SNMP トラップが有効にされました。EnabledAlerts=[arg2]、AllowedFilters=[arg3] です。

ユーザーが SNMP トラップ構成を有効にしました。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリー: なし
SNMP Trap ID:
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0112

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPeM4009I**: UEFI 定義が変更されました。

UEFI 定義変更が検出されました

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリー: なし
SNMP Trap ID:
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0152

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPeM4010I**: UEFI が [arg1] を報告しました。

UEFI 監査イベントがログに記録されました。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリー: なし
SNMP Trap ID:
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0161

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPeM4011I**: XCC は、前のイベント [arg1] を記録しませんでした。

XCC は、前のイベントを記録しませんでした。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリー: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0196

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPeM4012I**: ユーザー [arg1] は、システム [arg2] を Encapsulation ライト・モードにしました。

Encapsulation ライト・モードのステータスの変更

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリー: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0201

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXSPEM4014I: RAID コントローラーはバッテリーに問題があります。この問題を解決するには、テクニカル・サポートに連絡してください。([arg1]、[arg2]、[arg3]、[arg4]、[arg5])

RAID コントローラーはバッテリーに問題があります

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: はい
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0203

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXSPEM4015I: RAID コントローラーは、リカバリー不能エラーを検出しました。コントローラーを取り替える必要があります。([arg1]、[arg2]、[arg3]、[arg4]、[arg5])

RAID コントローラーは、リカバリー不能エラーを検出しました

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: はい
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0204

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXSPEM4016I: RAID コントローラーは、1つ以上の問題を検出しました。追加のサポートが必要な場合は、テクニカル・サポートに連絡してください。([arg1]、[arg2]、[arg3]、[arg4]、[arg5])

RAID コントローラーは、1つ以上の問題を検出しました。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0205

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXSPEM4017I: RAID コントローラーは、サブシステム内に1つ以上の構成の変更が行われた可能性を検出しました。ドライブ LED のステータスを確認してください。必要な場合は、テクニカル・サポートに追加のサポートを依頼してください。([arg1]、[arg2]、[arg3]、[arg4]、[arg5])

RAID コントローラーは、サブシステム内に1つ以上の構成の変更が行われた可能性を検出しました

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0206

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSP4018I**: 1つ以上のユニットでエンクロージャー/シャーシの問題が検出されました。エンクロージャー/シャーシを確認して問題を修復してください。([arg1]、[arg2]、[arg3]、[arg4]、[arg5])
1つ以上のユニットでエンクロージャー/シャーシの問題が検出されました

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0207

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSP4019I**: エンクロージャー/シャーシで接続の問題が検出されました。ケーブル構成を確認して問題を修復してください。([arg1]、[arg2]、[arg3]、[arg4]、[arg5])
エンクロージャー/シャーシで接続の問題が検出されました

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0208

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSP4020I**: エンクロージャー/シャーシでファンの問題が検出されました。エンクロージャー/シャーシのユニットのファンが正常に動作しているか確認してください。([arg1]、[arg2]、[arg3]、[arg4]、[arg5])
エンクロージャー/シャーシでファンの問題が検出されました

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0209

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSP4022I**: エンクロージャー/シャーシのパワー・サプライに問題が発生しています。エンクロージャー/シャーシのパワー・サプライが正常に動作しているか確認してください。([arg1]、[arg2]、[arg3]、[arg4]、[arg5])
エンクロージャー/シャーシのパワー・サプライに問題が発生しています

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22

CIM Prefix: IMM CIM ID: 0210

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXSP4023I: 1つ以上の仮想ドライブが異常な状態で、この状態が原因で仮想ドライブが使用できなくなる可能性があります。イベント・ログを確認してください。イベントが同じディスクを対象としている場合は、そのドライバーを交換してください。必要な場合は、テクニカル・サポートに追加のサポートを依頼してください。([arg1]、[arg2]、[arg3]、[arg4]、[arg5])

1つ以上の仮想ドライブが異常な状態で、この状態が原因で仮想ドライブが使用できなくなる可能性があります

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0211

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXSP4024I: RAID コントローラーは、サブシステム内に1つ以上の構成の問題が発生した可能性を検出しました。イベント・ログを確認してください。イベントが同じディスクを対象としている場合は、そのドライブを交換してください。必要な場合は、テクニカル・サポートに追加のサポートを依頼してください。([arg1]、[arg2]、[arg3]、[arg4]、[arg5])

RAID コントローラーは、サブシステム内に1つ以上の構成の問題が発生した可能性を検出しました

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0212

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXSP4025I: 1つ以上の仮想ドライブに問題が発生しています。この問題を解決するには、テクニカル・サポートに連絡してください。([arg1]、[arg2]、[arg3]、[arg4]、[arg5])

1つ以上の仮想ドライブに問題が発生しています

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: はい
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0213

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXSP4026I: RAID コントローラーによってドライブ・エラーが検出されました。この問題を解決するには、テクニカル・サポートに連絡してください。([arg1]、[arg2]、[arg3]、[arg4]、[arg5])

RAID コントローラーによってドライブ・エラーが検出されました

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: はい
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0214

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXSPeM4027I: RAID コントローラーによってドライブ・エラーが検出されました。イベント・ログを確認してください。イベントが同じディスクを対象としている場合は、そのドライブを交換してください。必要な場合は、テクニカル・サポートに追加のサポートを依頼してください。([arg1]、[arg2]、[arg3]、[arg4]、[arg5])

RAID コントローラーによってドライブ・エラーが検出されました

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0215

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXSPeM4028I: [arg3] の PCIe デバイス [arg2] のポート [arg1] にリンク [arg4] があります。
PCI デバイスのリンク

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0220

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXSPeM4029I: 現行の CPU 装着に基づく、[arg1] のすべての PCIe スロットが機能しない場合があります。

PCIe が機能しない

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0221

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXSPeM4030I: RAID コントローラーで予定されていた操作に問題が発生しました。詳細については、サーバー管理、ローカル・ストレージの RAID ログを参照してください。([arg1]、[arg2]、[arg3]、[arg4]、[arg5])

RAID コントローラーで予定されていた操作に問題があります

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0223

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXSPeM4031I: SSD 装着しきい値設定は IP アドレス [arg5] の [arg4] からユーザー [arg3] により [arg1] から [arg2] に変更されました。

SSD 装着しきい値設定はユーザーにより変更されました

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0273

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXSPeM4032I: 音響モード [arg1] が作動しています。ファン速度制限が所定の位置にあります。

このメッセージは、音響モードが作動しているユース・ケースで使用されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0274

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXSPeM4033I: 音響モード [arg1] は解放され、十分に冷却されます。

このメッセージは、音響モードが作動しているユース・ケースで使用されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0275

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXSPEM4041I: スロット [arg1] の SmartNIC でブート・タイムアウトが発生しました。
特定のスロットの SmartNIC でブート・タイムアウトが発生しました。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0312

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXSPEM4042I: スロット [arg1] の SmartNIC がクラッシュ・ダンプを通過しました。
特定のスロットの SmartNIC がクラッシュ・ダンプを通過しました。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0313

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXSPEM4043I: [arg1] 障害が検出され、回復するには [arg2] が必要です。
バックプレーンの障害が検出されました

重大度: 警告
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: 警告 - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0320

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXSPFC4000I: ベア・メタル接続プロセスが開始されました。
ベア・メタル接続プロセスが開始されました。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0143

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXSPFC4001I: ベア・メタル更新アプリケーションがステータス [arg1] を報告しました。
ベア・メタル更新アプリケーションのステータスです。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリー: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0144

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPFC4002I: システムがセットアップを実行中です。**
システムがセットアップを実行中です

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリー: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0193

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPFC4003I: UEFI デプロイメント・ブート・モードは NextBoot のため有効になっています。**
UEFI デプロイメント・ブート・モードは NextBoot のため有効になっています

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリー: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0197

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPFC4004I: UEFI デプロイメント・ブート・モードは NextAc のため有効になっています**
UEFI デプロイメント・ブート・モードは NextAC のため有効になっています

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリー: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0198

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPFC4005I: UEFI デプロイメント・ブート・モードは無効にされました。**
UEFI デプロイメント・ブート・モードは無効にされました

重大度: 通知
保守可能: いいえ

自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0199

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPFW0000N**: システム [ComputerSystemElementName] で POST エラーが発生しました。
このメッセージは、実装環境で POST エラーが検出されたユース・ケースに使用されます。

重大度: エラー
保守可能: はい
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: クリティカル - その他
SNMP Trap ID: 50
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0184

ユーザー処置:

これは UEFI が検出したイベントです。このイベントの UEFI (POST) エラー・コードは、ログに記録された XCC メッセージ・テキストに含まれています。適切なユーザー応答については、インフォメーション・センターの「UEFI(POST) error code (UEFI(POST) エラー・コード)」セクションにある UEFI(POST) エラー・コードを参照してください。

- **FQXSPFW0004I**: UEFI 詳細メモリー・テストが実行されています。
このメッセージは、実装環境でシステム・ファームウェアの処理の発生が検出されたユース・ケースに表示されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID:
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0188

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPFW0005I**: UEFI 詳細メモリー・テストが完了しました。
このメッセージは、実装環境でシステム・ファームウェアの処理の発生が検出されたユース・ケースに表示されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID:
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0188

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPFW0006I**: UEFI 詳細メモリー・テストが中断されました。

このメッセージは、実装環境でシステム・ファームウェアの処理の発生が検出されたユース・ケースに表示されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID:
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0188

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPFW0007I: UEFI 詳細メモリー・テストでハングが発生しました。**

このメッセージは、実装環境でシステム・ファームウェアの処理の発生が検出されたユース・ケースに表示されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID:
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0188

ユーザー処置:

問題が解決するまで、以下のステップを実行します。

1. LXPM が最新バージョンであることを確認する
2. 詳細メモリー・テストを再度実行します。
3. 問題が解決しない場合は、サービス・データ・ログを収集し、Lenovo サポートに連絡してください。

- **FQXSPFW2000I: システム [ComputerSystemElementName] で POST エラーの解消が検出されました。**

このメッセージは、実装環境で POST エラーが表明解除されたことが検出されたユース・ケースに使用されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: クリティカル - その他
SNMP Trap ID: 50
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0185

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPFW2001I: システム [ComputerSystemElementName] で POST エラーの解消が検出されました。**

このメッセージは、実装環境で POST エラーが表明解除されたことが検出されたユース・ケースに使用されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ

アラート・カテゴリ: クリティカル - その他
SNMP Trap ID: 50
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0185

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPIO0000I: コネクタ [PhysicalConnectorElementName] の存在または接続が検出されました。**
このメッセージは、実装環境でコネクタが接続されていることが検出されたユース・ケースに使用されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 60
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0264

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPIO0002N: システム [ComputerSystemElementName] でファームウェアの障害が発生しました。リカバリー不能なキーボード・エラーです。**
このメッセージは、実装環境でシステム・ファームウェア・エラーのリカバリー不能なキーボード障害の発生が検出されたユース・ケースに表示されます。

重大度: エラー
保守可能: はい
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: クリティカル - その他
SNMP Trap ID: 50
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0764

ユーザー処置:

これは UEFI が検出したイベントです。このイベントの UEFI (POST) エラー・コードは、ログに記録された BMC メッセージ・テキストに含まれています。適切なユーザー応答については、インフォメーション・センターの「UEFI(POST) error code (UEFI(POST) エラー・コード)」セクションにある UEFI(POST) エラー・コードを参照してください。

- **FQXSPIO0003N: システム [ComputerSystemElementName] で診断割り込みが発生しました。**
このメッセージは、実装環境でフロント・パネル NMI/診断割り込みが検出されたユース・ケースに使用されます。

重大度: エラー
保守可能: はい
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: クリティカル - その他
SNMP Trap ID: 50
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0222

ユーザー処置:

1. オペレーター情報パネルの NMI ボタンが押されていない場合は、以下の手順を実行します。

2. NMI ボタンが押されていないことを確認します。
3. (トレーニングを受けた技術員のみ) システム I/O ボードを交換します。

- **FQXSPIO0004L**: バス [SensorElementName] でバス・タイムアウトが発生しました。

このメッセージは、実装環境でバス・タイムアウトが検出されたユース・ケースに表示されます。

重大度: エラー
保守可能: はい
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: クリティカル - その他
SNMP Trap ID: 50
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0224

ユーザー処置:

次の手順を実行してください。

1. サービス・データ・ログを収集します。
2. プロセッサを取り付け直します。
3. 問題が解決しない場合は、プロセッサを交換してください。(トレーニングを受けた技術員のみ)

- **FQXSPIO0006N**: システム [ComputerSystemElementName] でソフトウェア NMI が発生しました。

このメッセージは、実装環境でソフトウェア NMI が検出されたユース・ケースに使用されます。

重大度: エラー
保守可能: はい
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: クリティカル - その他
SNMP Trap ID: 50
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0228

ユーザー処置:

問題が解決するまで、以下のステップを実行します。

1. 報告されたデバイスが Lenovo サーバーの SPP リストにあることを確認します。
2. 重要な問題を回避するには、すべてのサブシステム・ドライバーが最新バージョンを使用していることを確認します。
3. 重要な問題を回避するには、すべてのサブシステム・コンポーネントが最新バージョンのファームウェアを使用していることを確認します。
4. 問題が解決しない場合は、XCC WebGUI から OS メモリー・ダンプおよびサービス・データ・ログを収集し、Lenovo サポートに連絡してください。

- **FQXSPIO0010I**: バス [SensorElementName] で訂正可能なバス・エラーが発生しました。

このメッセージは、実装環境でバスの訂正可能エラーが検出されたユース・ケースで使用されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID:
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0238

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPIO0011N: [SensorElementName] で訂正不能エラーが発生しました。**

このメッセージは、実装環境でバスの訂正不能エラーが検出されたユース・ケースに使用されます。

重大度: エラー
保守可能: はい
自動的にサポートに通知: はい
アラート・カテゴリ: クリティカル - その他
SNMP Trap ID: 50
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0240

ユーザー処置:

問題が解決するまで、以下のステップを実行します。

1. Lenovo サポート (<http://support.lenovo.com/>) を参照し、このエラーに適用できるシステムまたはアダプターに関する Service Bulletin またはファームウェア更新がないか確認します。
2. すべてのシステム・ファームウェアおよびシャーシ・ファームウェア (該当する場合) を最新レベルにアップグレードします。

注: デバイスがクラスター・ソリューションの一部である場合は、更新の前に、最新レベルのコードがクラスター・ソリューションによってサポートされていることを確認します。

3. 問題が解決しない場合は、XCC WebGUI からサービス・データ・ログを収集し、Lenovo サポートに連絡してください。

- **FQXSPIO0013N: バス [SensorElementName] で致命的バス・エラーが発生しました。**

このメッセージは、実装環境でバスの致命的エラーが検出されたユース・ケースに使用されます。

重大度: エラー
保守可能: はい
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: クリティカル - その他
SNMP Trap ID: 50
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0244

ユーザー処置:

問題が解決するまで、以下のステップを実行します。

1. Lenovo サポート (<http://support.lenovo.com/>) を参照し、このエラーに適用できるシステムまたはアダプターに関する Service Bulletin またはファームウェア更新がないか確認します。
2. すべてのシステム・ファームウェアおよびシャーシ・ファームウェア (該当する場合) を最新レベルにアップグレードします。

注: デバイスがクラスター・ソリューションの一部である場合は、更新の前に、最新レベルのコードがクラスター・ソリューションによってサポートされていることを確認します。

3. 問題が解決しない場合は、XCC WebGUI からサービス・データ・ログを収集し、Lenovo サポートに連絡してください。

- **FQXSPIO0014J**: バス [SensorElementName] が機能低下状態で動作しています。
このメッセージは、実装環境でバスの機能低下が検出された場合に使用されます。

重大度: 警告
保守可能: はい
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: 警告 - その他
SNMP Trap ID: 60
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0246

ユーザー処置:

問題が解決するまで、以下のステップを実行します。

1. サービス・データ・ログを収集します。
2. Lenovo サポートに連絡してください。

- **FQXSPIO0015M**: システム [ComputerSystemElementName] のスロット [PhysicalConnectorSystemElementName] で障害が発生しました。

このメッセージは、実装環境でスロットの障害が検出されたユース・ケースに表示されます。

重大度: エラー
保守可能: はい
自動的にサポートに通知: はい
アラート・カテゴリ: クリティカル - その他
SNMP Trap ID: 50
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0330

ユーザー処置:

問題が解決するまで、以下のステップを実行します。

1. 影響を受けているアダプターおよびライザー・カードを取り付け直します。
2. サーバーのファームウェア (UEFI および XCC) およびアダプターのファームウェアを更新します。

注: 一部のクラスター・ソリューションには、特定のコード・レベルまたは調整されたコード更新が必要です。

3. デバイスがクラスター・ソリューションの一部である場合は、更新の前に、最新レベルのコードがクラスター・ソリューションによってサポートされていることを確認します。
4. 対象のアダプターを交換します。
5. ライザー・カードを交換します。
6. (トレーニングを受けたサービス技術員のみ) プロセッサ・ボードを交換します。

- **FQXSPIO0017I**: パッケージはシステム [ComputerSystemElementName] のスロット [PhysicalConnectorElementName] にインストールされました。

このメッセージは、実装環境でパッケージがスロットにインストールされたことが検出されたユース・ケースに表示されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他

SNMP Trap ID:
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0334

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPIO2000J**: コネクター [PhysicalConnectorElementName] が切断されています。
このメッセージは、コネクターが切断された実装環境で検出されたユース・ケースに使用されます。

重大度: 警告
保守可能: はい
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: 警告 - その他
SNMP Trap ID: 60
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0265

ユーザー処置:

問題が解決するまで、以下のステップを実行します。

1. COM Port Card/VGA コネクターおよびケーブルを再取り付けします。
2. Lenovo サポートで既知の Service Bulletin および技術ヒントを参照します。
3. 問題が解決しない場合は、サービス・データ・ログを収集します。
4. Lenovo サポートに連絡してください。

- **FQXSPIO2002I**: システム [ComputerSystemElementName] で POST エラーの解消が検出されました。
このメッセージは、実装環境で POST エラーが表明解除されたことが検出されたユース・ケースに使用されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: クリティカル - その他
SNMP Trap ID: 50
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0185

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPIO2003I**: システム [ComputerSystemElementName] が診断割り込みからリカバリーしました。
このメッセージは、実装環境でフロント・パネル NMI/診断割り込みからのリカバリーが検出されたユース・ケースに使用されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: クリティカル - その他
SNMP Trap ID: 50
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0223

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPIO2004I**: バス [SensorElementName] がバス・タイムアウトからリカバリーしました。

このメッセージは、システムがバス・タイムアウトからリカバリーされたことが実装環境で検出された場合に使用されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: クリティカル - その他
SNMP Trap ID: 50
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0225

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPIO2006I**: システム [ComputerSystemElementName] が NMI からリカバリーしました。
このメッセージは、ソフトウェア NMI から回復したことが実装環境で検出されたユース・ケースに使用されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: クリティカル - その他
SNMP Trap ID: 50
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0230

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPIO2007I**: システム [ComputerSystemElementName] で PCI PERR のリカバリーが発生しました。
このメッセージは、実装環境で PCI PERR がリカバリーされたことが検出されたユース・ケースに使用されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: クリティカル - その他
SNMP Trap ID: 50
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0233

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPIO2008I**: システム [ComputerSystemElementName] の PCI SERR の解消が検出されました。
このメッセージは、PCI SERR の解消が実装環境で検出された場合に使用されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: クリティカル - その他
SNMP Trap ID: 50
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0235

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPIO2010I**: バス [SensorElementName] が訂正可能なバス・エラーからリカバリーしました。

このメッセージは、システムがバスの訂正可能エラーからリカバリーされたことが実装環境で検出されたユース・ケースに使用されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID:
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0239

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPIO2013I**: バス [SensorElementName] が致命的バス・エラーからリカバリーしました。

このメッセージは、システムがバスの致命的エラーからリカバリーされたことを実装環境が検出したユース・ケースに使用されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: クリティカル - その他
SNMP Trap ID: 50
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0245

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPIO2014I**: バス [SensorElementName] は機能低下状態での動作ではなくなりました。

このメッセージは、実装環境でバスが機能低下の状態ではなくなったことが検出された場合に使用されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: 警告 - その他
SNMP Trap ID: 60
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0247

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPIO2015I**: システム [ComputerSystemElementName] のスロット [PhysicalConnectorElementName] の障害状態が取り除かれました。

このメッセージは、実装環境でスロットの障害状態が除去されたことが検出されたユース・ケースに使用されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: クリティカル - その他
SNMP Trap ID: 50
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0331

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPIO2017I: システム [ComputerSystemElementName] のスロット [PhysicalConnectorElementName] が空です。**

このメッセージは、実装環境で空のスロットが検出されたユース・ケースで使用されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID:
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0336

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPMA0003I: サブシステム [MemoryElementName] で [PhysicalMemoryElementName] が追加されました。**

このメッセージは、実装環境でメモリーが追加されたことが検出されたユース・ケースで使用されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID:
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0128

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPMA0004I: サブシステム [MemoryElementName] で [PhysicalMemoryElementName] が無効になりました。**

このメッセージは、実装環境でメモリーが無効となったことが検出された場合に使用されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID:
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0131

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPMA0009I: サブシステム [MemoryElementName] の [PhysicalMemoryElementName] でメモリー・スペアリングが開始されました。**

このメッセージは、実装環境でメモリーのダブル・チップ・スペアリングが開始されたことが検出された場合に使用されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID:

CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0140

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPMA0010J**: サブシステム [MemoryElementName] の [PhysicalMemoryElementName] でスロットルが発生しました。

このメッセージは、実装環境でメモリーのスロットルが発生したことが検出されたユース・ケースに使用されます。

重大度: 警告
保守可能: はい
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0142

ユーザー処置:

問題が解決するまで、以下のステップを実行します。

1. XCC イベント・ログを参照して、ファンまたは冷却機構に関連する問題がないか確認し、あればまずそれを解決します。
2. シャーシの前面と背面の通気が妨げられていないこと、およびフィルターが正しく取り付けられており所定の位置にあることを確認します。
3. 室温が運用規格内であることを確認します。
4. すべてのシステムおよびシャーシ (該当する場合) のファームウェアを最新レベルにアップグレードします。

注: デバイスがクラスター・ソリューションの一部である場合は、更新の前に、最新レベルのコードがクラスター・ソリューションでサポートされていることを確認します。

5. 問題が解決しない場合は、サービス・データ・ログを収集します。
6. Lenovo サポートに連絡してください。

- **FQXSPMA0012M**: サブシステム [MemoryElementName] の [PhysicalMemoryElementName] で温度過熱状態が検出されました。

このメッセージは、実装環境でメモリーの温度過熱状態が検出されたことが検出されたユース・ケースに使用されます。

重大度: エラー
保守可能: はい
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: クリティカル - 温度
SNMP Trap ID: 0
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0146

ユーザー処置:

問題が解決するまで、以下のステップを実行します。

1. System Management Module のイベント・ログおよび XClarity Controller を参照して、ファンまたは冷却機構に関連する問題がないか確認します。

2. シャーシの前面と背面の通気が妨げられていないこと、およびフィルターが所定の位置にあり、正しく取り付けられていることを確認します。
3. 室温が運用規格内であることを確認します。
4. DIMM バッフルおよびドライブ・バッフルがある場合は所定の位置にあることを確認します。
5. サービス・データ・ログを収集します。
6. Lenovo サポートに連絡してください。

- **FQXSPMA0022I: サブシステム [MemoryElementName] の [PhysicalMemoryElementName] のポスト・パッケージの修復が成功しました。**

このメッセージは、実装環境でメモリーのダブル・チップ・スペアリングが開始されたことが検出された場合に使用されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID:
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0140

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPMA0023I: サブシステム [MemoryElementName] の [PhysicalMemoryElementName] のポスト・パッケージの修復障害が発生しました。**

このメッセージは、実装環境でメモリーのダブル・チップ・スペアリングが開始されたことが検出された場合に使用されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID:
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0140

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPMA0024G : センサー [SensorElementName] が検出されました。**

このメッセージは、実装環境でセンサーによる表明が検出されたユース・ケースに使用されます。

重大度: 警告
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: 警告 - メモリー
SNMP Trap ID: 43
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0508

ユーザー処置:

次の手順を実行してください。

1. この障害が発生する前に DIMM 構成を変更した場合、DIMM が正しい装着順序で取り付けられていることを確認します。

2. POST メモリー・テストに失敗した DIMM と隣接するスロットの DIMM (装着されている場合) を取り付け直します。ブートして F1 セットアップを表示し、DIMM を有効にします。システムをリブートします。
3. その問題が発生する直前に DIMM をアップグレードした場合、UEFI を最新バージョンに更新します。
4. 問題が解決しない場合は、サービス・データ・ログを収集します。
5. Lenovo サポートに連絡してください。

- **FQXSPMA0025I: センサー [SensorElementName] が検出されました。**

このメッセージは、実装環境でセンサーによる表明が検出されたユース・ケースに使用されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID:
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0508

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPMA2003I: サブシステム [MemoryElementName] で [PhysicalMemoryElementName] が取り外されました。**

このメッセージは、実装環境でメモリーが取り外されたことが検出されたユース・ケースに使用されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID:
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0129

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPMA2005I: システム [ComputerSystemElementName] で POST エラーの解消が検出されました。**

このメッセージは、実装環境で POST エラーが表明解除されたことが検出されたユース・ケースに使用されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: クリティカル - メモリー
SNMP Trap ID: 41
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0185

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPMA2007I: サブシステム [MemoryElementName] の [PhysicalMemoryElementName] におけるスクラブ障害がリカバリーされました。**

このメッセージは、実装環境でメモリーのスクラブ障害のリカバリーが検出されたユース・ケースに使用されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: クリティカル - メモリー
SNMP Trap ID: 41
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0137

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPMA2009I: サブシステム [MemoryElementName] の [PhysicalMemoryElementName] でメモリー・スペアリングが完了しました。**

このメッセージは、実装環境でメモリーのダブル・チップ・スペアリングが完了したことが検出されたユース・ケースで使用されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID:
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0141

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPMA2010I: サブシステム [MemoryElementName] の [PhysicalMemoryElementName] でスロットルが発生しなくなりました。**

このメッセージは、実装環境で現在はメモリーのスロットルが発生していないことが検出されたユース・ケースに使用されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID:
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0143

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPMA2012I: サブシステム [MemoryElementName] の [PhysicalMemoryElementName] における温度過熱状態が取り除かれました。**

このメッセージは、実装環境でメモリーの温度過熱状態が解除されたことが検出されたユース・ケースに使用されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: クリティカル - 温度
SNMP Trap ID: 0
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0147

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPMA2013I**: システム [ComputerSystemElementName] で POST エラーの解消が検出されました。このメッセージは、実装環境で POST エラーが表明解除されたことが検出されたユース・ケースに使用されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: クリティカル - メモリー
SNMP Trap ID: 41
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0185

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPMA2017I**: [RedundancySetElementName] において「冗長性低下」または「完全冗長」から「冗長性なし: 十分なリソース」の解消が検出されました。

このメッセージは、Redundancy Set が「冗長性なし: 十分なリソース」状態から変化したユース・ケースに使用されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: 警告 - メモリー
SNMP Trap ID: 43
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0807

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPMA2019I**: [RedundancySetElementName] において「冗長性なし: リソース不足」の解消が検出されました。

このメッセージは、Redundancy Set が「冗長性なし: リソース不足」状態から変化したユース・ケースに使用されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: クリティカル - メモリー
SNMP Trap ID: 41
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0811

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPMA2024I**: センサー [SensorElementName] の解消が検出されました。

このメッセージは、実装環境でセンサーによる表明解除が検出されたユース・ケースに使用されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: 警告 - メモリー

SNMP Trap ID:
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0509

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPNM4000I**: 管理コントローラー [arg1] でネットワークの初期化が完了しました。

このメッセージは、管理コントローラーのネットワークで初期化が完了したユース・ケースに使用されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - IMM ネットワーク・イベント
SNMP Trap ID: 37
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0001

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPNM4001I**: ユーザー [arg3] によってイーサネット・データ転送速度が [arg1] から [arg2] に変更されました。

このメッセージは、ユーザーがイーサネット・ポートのデータ転送速度を変更したユース・ケースに使用されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: なし
SNMP Trap ID:
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0003

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPNM4002I**: ユーザー [arg3] によってイーサネット二重化設定が [arg1] から [arg2] に変更されました。

このメッセージは、ユーザーがイーサネット・ポートの二重設定を変更したユース・ケースに使用されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: なし
SNMP Trap ID:
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0004

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPNM4003I**: ユーザー [arg3] によってイーサネット MTU 設定が [arg1] から [arg2] に変更されました。

このメッセージは、ユーザーがイーサネット・ポート MTU 設定を変更したユース・ケースに使用されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: なし
SNMP Trap ID:
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0005

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPNM4004I**: ユーザー [arg3] によってイーサネットのローカル管理 MAC アドレスが [arg1] から [arg2] に変更されました。

このメッセージは、ユーザーがイーサネット・ポート MAC アドレス設定を変更したユース・ケースに使用されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: なし
SNMP Trap ID:
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0006

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPNM4005I**: ユーザー [arg2] によってイーサネット・インターフェースが [arg1] になりました。

このメッセージは、ユーザーがイーサネット・インターフェースを有効または無効にした場合に使用されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: なし
SNMP Trap ID:
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0007

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPNM4006I**: ユーザー [arg2] によってホスト名が [arg1] に設定されました。

このメッセージは、ユーザーが管理コントローラーのホスト名を変更するユース・ケースに使用されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - IMM ネットワーク・イベント
SNMP Trap ID: 37
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0008

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPNM4007I**: ユーザー [arg3] によってネットワーク・インターフェースの IP アドレスが [arg1] から [arg2] に変更されました。

このメッセージは、ユーザーが管理コントローラーの IP アドレスを変更するユース・ケースに使用されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - IMM ネットワーク・イベント
SNMP Trap ID: 37
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0009

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPNM4008I**: ユーザー [arg3] によってネットワーク・インターフェースの IP サブネット・マスクが [arg1] から [arg2] に変更されました。

このメッセージは、ユーザーが管理コントローラーの IP サブネット・マスクを変更するユース・ケースに使用されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: なし
SNMP Trap ID:
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0010

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPNM4009I**: ユーザー [arg3] によってデフォルト・ゲートウェイの IP アドレスが [arg1] から [arg2] に変更されました。

このメッセージは、ユーザーが管理コントローラーのデフォルト・ゲートウェイ IP アドレスを変更するユース・ケースに使用されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: なし
SNMP Trap ID:
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0011

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPNM4010I**: DHCP[[arg1]] エラーです。IP アドレスが割り当てられていません。

このメッセージは、DHCP サーバーが管理コントローラーに IP アドレスを割り当てることができないユース・ケースに使用されます。

重大度: 警告
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: なし
SNMP Trap ID:
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0013

ユーザー処置:

問題が解決するまで、以下のステップを実行します。

1. BMC ネットワーク・ケーブルが接続されていることを確認します。
2. BMC に IP アドレスを割り当てることができるネットワーク上に DHCP サーバーがあることを確認します。

- **FQXSPNM4011I** : ENET[[arg1]] DHCP-HSTN=[arg2]、DN=[arg3]、IP@[arg4]、SN=[arg5]、GW@[arg6]、DNS1@[arg7]。

このメッセージは、管理コントローラーの IP アドレスと構成が DHCP サーバーによって割り当てられたユース・ケースに使用されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: なし
SNMP Trap ID:
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0022

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPNM4012I** : ENET[[arg1]] IP-Cfg:HstName=[arg2]、IP@[arg3]、NetMsk=[arg4]、GW@[arg5]。

このメッセージは、管理コントローラーの IP アドレスと構成がユーザー・データを使用して静的に割り当てられたユース・ケースに使用されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: なし
SNMP Trap ID:
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0023

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPNM4013I** : LAN: イーサネット [[arg1]] インターフェースはアクティブではなくなりました。

このメッセージは、管理コントローラーのイーサネット・インターフェースがアクティブでなくなったユース・ケースに使用されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: なし
SNMP Trap ID:
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0024

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPNM4014I** : LAN: イーサネット [[arg1]] インターフェースがアクティブになりました。

このメッセージは、管理コントローラーのイーサネット・インターフェースがアクティブになったユース・ケースに使用されます。

重大度: 通知

保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリー: なし
SNMP Trap ID:
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0025

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPNM4015I**: ユーザー [arg2] によって DHCP 設定が [arg1] に変更されました。
このメッセージは、ユーザーが DHCP 設定を変更したユース・ケースに使用されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリー: なし
SNMP Trap ID:
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0026

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPNM4016I**: ユーザー [arg2] によってドメイン名が [arg1] に設定されました。
ユーザーによってドメイン名が設定されました。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリー: なし
SNMP Trap ID:
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0043

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPNM4017I**: ユーザー [arg2] によってドメイン・ソースが [arg1] に変更されました。
ドメイン・ソースがユーザーによって変更されました。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリー: なし
SNMP Trap ID:
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0044

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPNM4018I**: ユーザー [arg2] によって DDNS 設定が [arg1] に変更されました。
DDNS 設定がユーザーによって変更されました。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ

アラート・カテゴリ: なし
SNMP Trap ID:
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0045

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXSPNM4019I: DDNS の登録が正常に完了しました。ドメイン名は [arg1] です。

DDNS の登録および値

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: なし
SNMP Trap ID:
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0046

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXSPNM4020I: ユーザー [arg1] によって IPv6 が有効にされました。

ユーザーが IPv6 プロトコルを有効にしました。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: なし
SNMP Trap ID:
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0047

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXSPNM4021I: ユーザー [arg1] によって IPv6 が無効にされました。

ユーザーが IPv6 プロトコルを無効にしました。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: なし
SNMP Trap ID:
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0048

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXSPNM4022I: ユーザー [arg1] によって IPv6 静的 IP 構成が有効にされました。

ユーザーが IPv6 静的アドレス割り当て方式を有効にしました。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: なし
SNMP Trap ID:

CIM Prefix: IMM CIM ID: 0049

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXSPNM4023I: ユーザー [arg1] によって IPv6 DHCP が有効にされました。
ユーザーが IPv6 DHCP 割り当て方式を有効にしました。

重大度: 通知

保守可能: いいえ

自動的にサポートに通知: いいえ

アラート・カテゴリ: なし

SNMP Trap ID:

CIM Prefix: IMM CIM ID: 0050

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXSPNM4024I: ユーザー [arg1] によって IPv6 ステートレス自動構成が有効化されました。
ユーザーが IPv6 ステートレス自動割り当て方式を有効にしました

重大度: 通知

保守可能: いいえ

自動的にサポートに通知: いいえ

アラート・カテゴリ: なし

SNMP Trap ID:

CIM Prefix: IMM CIM ID: 0051

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXSPNM4025I: ユーザー [arg1] によって IPv6 静的 IP 構成が無効化されました。
ユーザーが IPv6 静的割り当て方式を無効にしました。

重大度: 通知

保守可能: いいえ

自動的にサポートに通知: いいえ

アラート・カテゴリ: なし

SNMP Trap ID:

CIM Prefix: IMM CIM ID: 0052

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXSPNM4026I: ユーザー [arg1] によって IPv6 DHCP が無効にされました。
ユーザーが IPv6 DHCP 割り当て方式を無効にしました。

重大度: 通知

保守可能: いいえ

自動的にサポートに通知: いいえ

アラート・カテゴリ: なし

SNMP Trap ID:

CIM Prefix: IMM CIM ID: 0053

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXSPNM4027I : ユーザー [arg1] によって IPv6 ステートレス自動構成が無効化されました。
ユーザーが IPv6 ステートレス自動割り当て方式を無効にしました

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリー: なし
SNMP Trap ID:
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0054

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXSPNM4028I : ENET[[arg1]] IPv6-LinkLocal:HstName=[arg2]、IP@[arg3]、Pref=[arg4]。
IPv6 リンク・ローカル・アドレスがアクティブです。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリー: なし
SNMP Trap ID:
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0055

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXSPNM4029I : ENET[[arg1]] IPv6-Static:HstName=[arg2]、IP@[arg3]、Pref=[arg4]、GW@[arg5]。
IPv6 静的アドレスがアクティブです。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリー: なし
SNMP Trap ID:
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0056

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXSPNM4030I : ENET[[arg1]] DHCPv6-HSTN=[arg2]、DN=[arg3]、IP@[arg4]、Pref=[arg5]、
DNS1@[arg5] です。

IPv6 DHCP 割り当てアドレスがアクティブです。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリー: なし
SNMP Trap ID:
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0057

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPNM4031I: ユーザー [arg3] によってネットワーク・インターフェースの IPv6 固定アドレスが [arg1] から [arg2] に変更されました。**

ユーザーが、管理コントローラーの IPv6 静的アドレスを変更しました。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: なし
SNMP Trap ID:
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0058

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPNM4032I: DHCPv6 エラーです。IP アドレスが割り当てられていません。**
DHCPv6 サーバーが、管理コントローラーへの IP アドレスの割り当てに失敗しました。

重大度: 警告
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: なし
SNMP Trap ID:
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0059

ユーザー処置:

問題が解決するまで、以下のステップを実行します。

1. BMC ネットワーク・ケーブルが接続されていることを確認します。
2. BMC に IP アドレスを割り当てることができる DHCPv6 サーバーがネットワーク上に存在することを確認します。

- **FQXSPNM4033I: ユーザー [arg3] によって Telnet ポート番号が [arg1] から [arg2] に変更されました。**

ユーザーが Telnet ポート番号を変更しました。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: なし
SNMP Trap ID:
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0061

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPNM4034I: ユーザー [arg3] によって SSH ポート番号が [arg1] から [arg2] に変更されました。**
ユーザーが SSH ポート番号を変更しました。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: なし
SNMP Trap ID:
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0062

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXSPNM4035I: ユーザー [arg3] によって Web-HTTP ポート番号が [arg1] から [arg2] に変更されました。

ユーザーが Web HTTP ポート番号を変更しました。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: なし
SNMP Trap ID:
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0063

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXSPNM4036I: ユーザー [arg3] によって Web-HTTPS ポート番号が [arg1] から [arg2] に変更されました。

ユーザーが Web HTTPS ポート番号を変更しました。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: なし
SNMP Trap ID:
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0064

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXSPNM4037I: ユーザー [arg3] によって CIM/XML HTTP ポート番号が [arg1] から [arg2] に変更されました。

ユーザーが CIM HTTP ポート番号を変更しました。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: なし
SNMP Trap ID:
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0065

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXSPNM4038I: ユーザー [arg3] によって CIM/XML HTTPS ポート番号が [arg1] から [arg2] に変更されました。

ユーザーが CIM HTTPS ポート番号を変更しました。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: なし
SNMP Trap ID:

CIM Prefix: IMM CIM ID: 0066

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXSPNM4039I: ユーザー [arg3] によって SNMP エージェント・ポート番号が [arg1] から [arg2] に変更されました。

ユーザーが SNMP エージェント・ポート番号を変更しました。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリー: なし
SNMP Trap ID:
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0067

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXSPNM4040I: ユーザー [arg3] によって SNMP トラップのポート番号が [arg1] から [arg2] に変更されました。

ユーザーが SNMP トラップ・ポート番号を変更しました。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリー: なし
SNMP Trap ID:
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0068

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXSPNM4041I: ユーザー [arg3] によって Syslog ポート番号が [arg1] から [arg2] に変更されました。ユーザーが、Syslog 受信側のポート番号を変更しました。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリー: なし
SNMP Trap ID:
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0069

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXSPNM4042I: ユーザー [arg3] によってリモート・プレゼンス・ポート番号が [arg1] から [arg2] に変更されました。

ユーザーが、リモート・プレゼンスのポート番号を変更しました。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリー: なし

SNMP Trap ID:
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0070

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXSPNM4043I: ユーザー [arg1] によって SMTP サーバーが [arg2]:[arg3] に設定されました。ユーザーが、SMTP サーバーを構成しました。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリー: なし
SNMP Trap ID:
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0086

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXSPNM4044I: ユーザー [arg2] による Telnet [arg1] です。ユーザーが Telnet サービスを有効または無効にしました。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリー: なし
SNMP Trap ID:
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0087

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXSPNM4045I: ユーザー [arg1] によって DNS サーバーが設定されました。UseAdditionalServers=[arg2]、PreferredDNStype=[arg3]、IPv4Server1=[arg4]、IPv4Server2=[arg5]、IPv4Server3=[arg6]、IPv6Server1=[arg7]、IPv6Server2=[arg8]、IPv6Server3=[arg9] です。ユーザーが DNS サーバーを構成します。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリー: なし
SNMP Trap ID:
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0088

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXSPNM4046I: ユーザー [arg2] による LAN over USB [arg1] です。ユーザーが、USB-LAN を構成しました。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリー: なし

SNMP Trap ID:
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0089

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXSPNM4047I: ユーザー [arg1] によって LAN over USB ポート転送設定が設定されました。ExternalPort=[arg2]、USB-LAN port=[arg3] です。

ユーザーが、USB-LAN ポート転送を構成しました。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリー: なし
SNMP Trap ID:
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0090

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXSPNM4048I: ユーザー [arg1] によって PXE ブートが要求されました。

PXE ブートが要求されました。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリー: なし
SNMP Trap ID:
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0129

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXSPNM4049I: ユーザー [arg1] がサーバー [arg2] との接続性を確認するために TKLM サーバー接続テストを開始しました。

ユーザーが TKLM サーバー接続テストを開始しました。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリー: なし
SNMP Trap ID:
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0159

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXSPNM4050I: ユーザー [arg1] が SMTP サーバー接続テストを開始しました。

ユーザーが SMTP サーバー接続テストを開始しました。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリー: なし

SNMP Trap ID:
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0160

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXSPNM4051I: ユーザー [arg1] が SMTP サーバーのリバースパスを [arg2] に設定しました。
ユーザーが SMTP サーバーのリバースパス・アドレスを設定しました

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0163

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXSPNM4052I: ユーザー [arg2] によって DHCP の指定ホスト名が [arg1] に設定されました。
DHCP の指定ホスト名がユーザーによって設定されました

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0216

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXSPNM4053I: ユーザー [arg2] によって Lenovo XClarity Administrator の DNS 検出が [arg1] にされました。

Lenovo XClarity Administrator の DNS 検出

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0217

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXSPNM4054I: ユーザー [arg2] によって DHCP のホスト名が [arg1] に設定されます。
このメッセージは、DHCP からホスト名を取得するために使用されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - IMM ネットワーク・イベント
SNMP Trap ID: 37

CIM Prefix: IMM CIM ID: 0244

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXSPNM4055I: DHCP からのホスト名が無効です。

このメッセージは、DHCP からのホスト名が無効な場合に使用されます。

重大度: 通知

保守可能: いいえ

自動的にサポートに通知: いいえ

アラート・カテゴリ: システム - IMM ネットワーク・イベント

SNMP Trap ID: 37

CIM Prefix: IMM CIM ID: 0245

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXSPNM4056I: NTP サーバー・アドレス [arg1] が無効です。

レポート NTP サーバーが無効です

重大度: 通知

保守可能: いいえ

自動的にサポートに通知: いいえ

アラート・カテゴリ: システム - IMM ネットワーク・イベント

SNMP Trap ID: 37

CIM Prefix: IMM CIM ID: 0249

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXSPNM4057I: セキュリティ: IP アドレス: [arg1] へのログインに [arg2] 回失敗しました。
[arg3] 分間はアクセスがブロックされます。

このメッセージは、IP アドレスがブロックされたユース・ケースに使用されます。

重大度: 通知

保守可能: いいえ

自動的にサポートに通知: いいえ

アラート・カテゴリ: システム - IMM ネットワーク・イベント

SNMP Trap ID: 37

CIM Prefix: IMM CIM ID: 0250

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXSPNM4058I: ユーザー [arg4] によってネットワーク・インターフェース [arg1] の IP アドレスが
[arg2] から [arg3] に変更されました。

このメッセージは、ユーザーが管理コントローラーの IP アドレスを変更するユース・ケースに使用されます。

重大度: 通知

保守可能: いいえ

自動的にサポートに通知: いいえ

アラート・カテゴリ: システム - IMM ネットワーク・イベント

SNMP Trap ID: 37
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0286

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXSPNM4059I: ユーザー [arg4] によってネットワーク・インターフェース [arg1] の IP サブネット・マスクが [arg2] から [arg3] に変更されました。

このメッセージは、ユーザーが管理コントローラーの IP サブネット・マスクを変更するユース・ケースに使用されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリー: なし
SNMP Trap ID:
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0287

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXSPNM4060I: ユーザー [arg4] によってネットワーク・インターフェース [arg1] のデフォルト・ゲートウェイの IP アドレスが [arg2] から [arg3] に変更されました。

このメッセージは、ユーザーが管理コントローラーのデフォルト・ゲートウェイ IP アドレスを変更するユース・ケースに使用されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリー: なし
SNMP Trap ID:
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0288

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXSPOS4000I: [arg2] によって OS ウォッチドッグ応答が [arg1] になりました。

このメッセージは、ユーザーによって OS ウォッチドッグが有効または無効にされた場合に使用されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリー: なし
SNMP Trap ID:
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0012

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXSPOS4001I: ウォッチドッグ [arg1] のスクリーン・キャプチャーが発生しました。

このメッセージは、オペレーティング・システム・エラーが発生し、画面がキャプチャーされたユース・ケースに使用されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0028

ユーザー処置:

問題が解決するまで、以下のステップを実行します。

1. オペレーティング・システム・エラーがない場合:
 - a. ウォッチドッグ・タイマーをより高い値に再構成してください。
 - b. BMC Ethernet over USB インターフェースが有効になっていることを確認します。
 - c. オペレーティング・システムに、RNDIS または cdc_ether デバイス・ドライバーを再インストールします。
 - d. ウォッチドッグを無効にします。
2. オペレーティング・システム・エラーがあった場合は、インストールされたオペレーティング・システムの整合性を検査します。

• **FQXSPOS4002I: ウォッチドッグ [arg1] が画面キャプチャーに失敗しました。**

このメッセージは、オペレーティング・システム・エラーが発生し、スクリーン・キャプチャーが失敗したユース・ケースに使用されます。

重大度: エラー
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0029

ユーザー処置:

問題が解決するまで、以下のステップを実行します。

1. ウォッチドッグ・タイマーをより高い値に再構成してください。
2. BMC Ethernet over USB インターフェースが有効になっていることを確認します。
3. オペレーティング・システムに、RNDIS または cdc_ether デバイス・ドライバーを再インストールします。
4. ウォッチドッグを無効にします。インストールされたオペレーティング・システムの整合性を検査します。
5. BMC ファームウェアを更新します。重要: 一部のクラスター・ソリューションには、特定のコード・レベルまたは調整コード更新が必要です。デバイスがクラスター・ソリューションの一部である場合は、コードをアップデートする前に、最新レベルのコードがクラスター・ソリューションでサポートされていることを確認してください。

• **FQXSPOS4003I: [arg1] のプラットフォーム・ウォッチドッグ・タイマーの期限が切れました。**

実装環境で OS ローター・ウォッチドッグ・タイマーの満了が検出されました。

重大度: エラー
保守可能: いいえ

自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - ローダー・タイムアウト
SNMP Trap ID: 26
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0060

ユーザー処置:

問題が解決するまで、以下のステップを実行します。

1. ウォッチドッグ・タイマーをより高い値に再構成してください。
2. BMC Ethernet over USB インターフェースが有効になっていることを確認します。
3. オペレーティング・システムに、RNDIS または cdc_ether デバイス・ドライバを再インストールします。
4. ウォッチドッグを無効にします。
5. インストールされたオペレーティング・システムの整合性を検査します。

- **FQXSPOS4004I: オペレーティング・システムのステータスが [arg1] に変更されました。**

オペレーティング・システムのステータスが変更されました

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0191

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPOS4005I: ホスト始動パスワードが、IP アドレス [arg3] の [arg2] からユーザー [arg1] により変更されました。**

このメッセージは、ホスト始動パスワードが変更されたユース・ケースに使用されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0231

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPOS4006I: ホスト始動パスワードが、IP アドレス [arg3] の [arg2] からユーザー [arg1] によりクリアされました。**

このメッセージは、ホスト始動パスワードがクリアされたユース・ケースに使用されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0232

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPOS4007I: ホスト管理パスワードが、IP アドレス [arg3] の [arg2] からユーザー [arg1] により変更されました。**

このメッセージは、ホスト管理パスワードが変更されたユース・ケースに使用されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0233

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPOS4008I: ホスト管理パスワードが、IP アドレス [arg3] の [arg2] からユーザー [arg1] によりクリアされました。**

このメッセージは、ホスト管理パスワードがクリアされたユース・ケースに使用されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0234

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPOS4009I: OS クラッシュ・ビデオがキャプチャーされました。**

このメッセージは、OS クラッシュ・ビデオがキャプチャーされたユース・ケースに使用されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0235

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPOS4010I: OS クラッシュ・ビデオのキャプチャーに失敗しました。**

このメッセージは、OS クラッシュ・ビデオのキャプチャーに失敗したユース・ケースに使用されます。

重大度: エラー
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0236

ユーザー処置:

問題が解決するまで、以下のステップを実行します。

1. OS ウォッチドッグが有効になっているかどうかを確認します。
2. クラッシュ・ビデオ記録が有効になっているかどうかを確認します。
3. 問題が解決しない場合は、サービス・データ・ログを収集します。
4. Lenovo サポートに連絡してください。

- FQXSPOS4011I: ハードウェア・エラーが発生した OS 障害のスクリーン・キャプチャーがユーザー [arg2] により IP アドレス [arg4] で [arg3] から [arg1] にされています。

ハードウェア・エラーの OS 障害スクリーン・キャプチャーが、ユーザーにより有効または無効になりました。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0280

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXSPOS4012I: POST ウォッチドッグのスクリーン・キャプチャーが発生しました。

このメッセージは、オペレーティング・システム・エラーが発生し、画面がキャプチャーされたユース・ケースに使用されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0302

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXSPPP4000I: ユーザー [arg3] がサーバー [arg2] を [arg1] にしようとしています。

このメッセージは、ユーザーが管理コントローラーを使用してシステム上の電源機能を実行しているユース・ケースに使用されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: なし
SNMP Trap ID:
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0015

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXSPPP4001I: ユーザー [arg2] によってサーバーの電源オフ遅延が [arg1] に設定されました。

ユーザーが、サーバーの電源オフ遅延を構成しました。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリー: なし
SNMP Trap ID:
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0081

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXSPPP4002I: ユーザー [arg4] によってサーバーの [arg1] が [arg2] 日の [arg3] 時にスケジュールされました。

ユーザーが、特定の時刻のサーバー電源アクションを構成しました。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリー: なし
SNMP Trap ID:
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0082

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXSPPP4003I: ユーザー [arg4] によってサーバーの [arg1] が毎週 [arg2] の [arg3] 時にスケジュールされました。

ユーザーが、サーバー電源アクションの繰り返しを構成しました。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリー: なし
SNMP Trap ID:
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0083

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXSPPP4004I: ユーザー [arg3] によってサーバーの [arg1] [arg2] がクリアされました。

ユーザーが、Server Power Action をクリアしました。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリー: なし
SNMP Trap ID:
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0084

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXSPPP4005I: ユーザー [arg3] によって電源キャップ値が [arg1] ワットから [arg2] ワットに変更されました。

電源キャップ値がユーザーによって変更されました。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: なし
SNMP Trap ID:
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0113

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPPP4006I**: 電源キャップの最小値が [arg1] ワットから [arg2] ワットに変更されました。
電源キャップの最小値が変更されました。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: なし
SNMP Trap ID:
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0114

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPPP4007I**: 電源キャップの最大値が [arg1] ワットから [arg2] ワットに変更されました。
電源キャップの最大値が変更されました。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: なし
SNMP Trap ID:
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0115

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPPP4008I**: 電源キャップ値のソフト最小値が [arg1] ワットから [arg2] ワットに変更されました。
ソフト最小電源キャップ値が変更されました。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: なし
SNMP Trap ID:
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0116

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPPP4009I**: 計測電力値が電源キャップ値を超えました。
電力上限値を超えました。

重大度: 警告

保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: 警告 - 電源
SNMP Trap ID: 164
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0117

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPPP4010I**: 新規の電源キャップの最小値が電源キャップ値を超えました。
最小電源キャップが電源キャップを超えています。

重大度: 警告
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: 警告 - 電源
SNMP Trap ID: 164
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0118

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPPP4011I**: ユーザー [arg1] によって電源キャッピングがアクティブになりました。
電源キャッピングがユーザーによってアクティブになりました。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: なし
SNMP Trap ID:
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0119

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPPP4012I**: ユーザー [arg1] によって電源キャッピングが非アクティブになりました。
電源キャッピングがユーザーによって非アクティブになりました。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: なし
SNMP Trap ID:
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0120

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPPP4013I**: ユーザー [arg1] によって静的電力節減モードがオンにされました。
ユーザーによって、静的省電力モードがオンにされました。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ

アラート・カテゴリ: なし
SNMP Trap ID:
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0121

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXSPPP4014I: ユーザー [arg1] によって静的電源節減モードがオフにされました。ユーザーによって、静的省電力モードがオフにされました。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: なし
SNMP Trap ID:
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0122

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXSPPP4015I: ユーザー [arg1] によって動的電源節減モードがオンにされました。ユーザーによって、動的省電力モードがオンにされました。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: なし
SNMP Trap ID:
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0123

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXSPPP4016I: ユーザー [arg1] によって動的電源節減モードがオフにされました。ユーザーによって、動的省電力モードがオフにされました。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: なし
SNMP Trap ID:
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0124

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXSPPP4017I: 電源キャップ・スロットルと外部スロットルが発生しました。電源キャップ・スロットルおよび外部スロットルが生じました。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: なし
SNMP Trap ID:

CIM Prefix: IMM CIM ID: 0125

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPPP4018I**: 外部スロットルが発生しました。
外部スロットルが生じました。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリー: なし
SNMP Trap ID:
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0126

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPPP4019I**: 電源キャップ・スロットルが発生しました。
電源キャップ・スロットルが発生しました

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリー: なし
SNMP Trap ID:
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0127

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPPP4020I**: 計測された電源値が電源キャップ値を下回りました。
電力上限値を超えた状態から回復しました。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリー: 警告 - 電源
SNMP Trap ID: 164
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0130

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPPP4021I**: 新規最小電源キャップ値が電源キャップ値を下回りました。
最小電力上限が、回復された電力上限を超えています。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリー: 警告 - 電源
SNMP Trap ID: 164
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0131

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPPP4022I**: サーバーが不明の理由で再起動されました。

サーバーが不明の理由で再起動されました

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリー: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0166

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPPP4023I**: サーバーがシャーシ制御コマンドによって再起動されました。

サーバーがシャーシ制御コマンドによって再起動されました

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリー: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0167

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPPP4024I**: プッシュボタンを介してサーバーがリセットされました。

サーバーがプッシュボタンを介してリセットされました

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリー: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0168

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPPP4025I**: 電源プッシュボタンを介してサーバーに電源が入りました。

電源プッシュボタンを介してサーバーに電源が入りました

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリー: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0169

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPPP4026I**: ウォッチドッグが満了したときにサーバーが再起動されました。

ウォッチドッグが満了したときにサーバーが再起動されました。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0170

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPPP4027I**: サーバーが OEM の理由で再起動されました。

サーバーが OEM の理由で再起動されました

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0171

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPPP4028I**: 電源復元ポリシーが常にオンになるように設定されているため、サーバーが自動的に電源オンされました。

電源復元ポリシーが常にオンになるように設定されているため、サーバーが自動的に電源オンされました。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0172

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPPP4029I**: 電源復元ポリシーが以前の電源状態を復元するように設定されているため、サーバーが自動的に電源オンされました。

電源復元ポリシーが以前の電源状態を復元するように設定されているため、サーバーが自動的に電源オンされました。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0173

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPPP4030I**: サーバーがプラットフォーム・イベント・フィルターを介してリセットされました。
サーバーがプラットフォーム・イベント・フィルターを介してリセットされました

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0174

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPPP4031I**: プラットフォーム・イベント・フィルターを介してサーバーの電源サイクルが実行されました。

プラットフォーム・イベント・フィルターを介してサーバーの電源サイクルが実行されました

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0175

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPPP4032I**: サーバーがソフト・リセットされました。

サーバーがソフト・リセットされました

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0176

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPPP4033I**: リアルタイム・クロックを介してサーバーの電源が入りました (スケジュール電源投入)。

リアルタイム・クロックを介してサーバーの電源が入りました (スケジュール電源投入)

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0177

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPPP4034I** : サーバーが不明の理由で電源オフされました。

サーバーが不明の理由で電源オフされました

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0178

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPPP4035I** : サーバーがシャーシ制御コマンドによって電源オフされました。

サーバーがシャーシ制御コマンドによって電源オフされました

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0179

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPPP4036I** : サーバーの電源がプッシュボタンを介してオフになりました。

サーバーの電源がプッシュボタンを介してオフになりました

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0180

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPPP4037I** : ウォッチドッグが満了したときにサーバーが電源オフされました。

ウォッチドッグが満了したときにサーバーが電源オフされました。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0181

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPPP4038I** : 電源復元ポリシーが常にオフに設定されているため、サーバーは電源オフのままです。

電源復元ポリシーが常にオフに設定されているため、サーバーが電源オフのままでした。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0182

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPPP4039I**: 電源復元ポリシーが以前の電源状態を復元するように設定されているため、サーバーが電源オフのままでした。

電源復元ポリシーが以前の電源状態を復元するように設定されているため、サーバーが電源オフのままでした。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0183

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPPP4040I**: サーバーがプラットフォーム・イベント・フィルターを介して電源オフされました。サーバーがプラットフォーム・イベント・フィルターを介して電源オフされました

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0184

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPPP4041I**: リアルタイム・クロックを介してサーバーが電源オフされました (スケジュールされた電源オフ)。

リアルタイム・クロックを介してサーバーが電源オフされました (スケジュールされた電源オフ)

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0185

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXSPPP4042I: 電源オン・リセットによって管理コントローラー [arg1] のリセットが開始されました。

電源オン・リセットによって管理コントローラーのリセットが開始されました

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0186

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXSPPP4043I: PRESET によって管理コントローラー [arg1] のリセットが開始されました。

PRESET によって管理コントローラーのリセットが開始されました

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0187

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXSPPP4044I: CMM によって管理コントローラー [arg1] のリセットが開始されました。

CMM によって管理コントローラーのリセットが開始されました

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0188

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXSPPP4045I: XCC ファームウェアによって管理コントローラー [arg1] のリセットが開始されました。

XCC ファームウェアによって管理コントローラーのリセットが開始されました

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0189

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPPP4047I**: ユーザー [arg2] によって管理コントローラー [arg1] のリセットが開始されました。
このメッセージは、管理コントローラーのリセットがユーザーによって開始されたユース・ケースに使用されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: なし
SNMP Trap ID:
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0021

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPPP4048I**: ユーザー [arg2] がサーバー [arg1] を AC 電源サイクルにしようとしています。
サーバーの AC 電源サイクル

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0227

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPPP4049I**: 前面パネルによって管理コントローラー [arg1] のリセットが開始されました。
前面パネルによって管理コントローラーのリセットが開始されました。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0252

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPPP4050I**: PFR ファームウェアをアクティブにするために管理コントローラー [arg1] のリセットが開始されました。
PFR ファームウェアをアクティブにするために管理コントローラーのリセットが開始されました。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0253

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXSPPP4051I: スロット [arg1] のプログラマブル GPU 合計電源キャッピング値は IP アドレス [arg5] の [arg4] からユーザー [arg3] により [arg2] ワットに変更されました。

ユーザーにより変更された、プログラム可能な GPU 合計電源キャッピング

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリー: なし
SNMP Trap ID:
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0296

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXSPPP4052I: スロット [arg1] のプログラマブル GPU ピーク電源キャッピング値は IP アドレス [arg5] の [arg4] からユーザー [arg3] により [arg2] ワットに変更されました。

ユーザーにより変更された、プログラマブル GPU ピーク電源キャッピング

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリー: なし
SNMP Trap ID:
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0297

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXSPPP4054I: 不均衡な PSU 構成が検出されました。システムのノード PSU 容量の使用が少なくなっています。

このメッセージは、ユーザーにより取り付けられた不均衡状態の PSU のユース・ケースに使用されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリー: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0316

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXSPPR0000I: [ManagedElementName] が存在していると検出されました。

このメッセージは、実装環境で管理対象エレメントが現在は存在することが検出されたユース・ケースに使用されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリー: システム - その他
SNMP Trap ID:
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0390

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPPR2001I**: [ManagedElementName] が存在していないと検出されました。

このメッセージは、実装環境で管理対象エレメントが存在しないことが検出されたユース・ケースに使用されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID:
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0392

ユーザー処置:

影響を受ける前面パネルを取り付け直します。

- **FQXSPPU0000I**: スロット [SlotElementName] の [ProcessorElementName] が追加されました。

このメッセージは、実装環境でプロセッサが追加されたことが検出されたユース・ケースに使用されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID:
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0034

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPPU0001N**: [ProcessorElementName] で温度過熱状態が検出されました。

このメッセージは、プロセッサの温度過熱状態が検出されたことが実装環境で検出されたユース・ケースに使用されます。

重大度: エラー
保守可能: はい
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: クリティカル - 温度
SNMP Trap ID: 0
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0036

ユーザー処置:

問題が解決するまで、以下のステップを実行します。

1. XCC イベント・ログを参照して、ファンまたは冷却機構に関連する問題がないか確認し、あればまずそれを解決します。
2. シャーシの前面と背面の通気が妨げられていないこと、およびフィルターが正しく取り付けられており所定の位置にあることを確認します。
3. 室温が運用規格内であることを確認します。
4. すべてのシステムおよびシャーシ (該当する場合) のファームウェアを最新レベルにアップグレードします。

注: デバイスがクラスター・ソリューションの一部である場合は、更新の前に、最新レベルのコードがクラスター・ソリューションでサポートされていることを確認します。

5. 問題が解決しない場合は、サービス・データ・ログを収集します。
6. Lenovo サポートに連絡してください。

- **FQXSPPU0002G: プロセッサ [ProcessorElementName] は機能低下状態で稼働しています。**

このメッセージは、プロセッサが機能低下状態で稼働していることが実装環境で検出されたユース・ケースに使用されます。

重大度: 警告
保守可能: はい
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: 警告 - CPU
SNMP Trap ID: 42
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0038

ユーザー処置:

問題が解決するまで、以下のステップを実行します。

1. XCC イベント・ログを参照して、ファンまたは冷却機構に関連する問題がないか確認し、あればまずそれを解決します。
2. シャーシの前面と背面の通気が妨げられていないこと、およびフィルターが正しく取り付けられており所定の位置にあることを確認します。
3. 室温が運用規格内であることを確認します。
4. すべてのシステムおよびシャーシ (該当する場合) のファームウェアを最新レベルにアップグレードします。

注: デバイスがクラスター・ソリューションの一部である場合は、更新の前に、最新レベルのコードがクラスター・ソリューションでサポートされていることを確認します。

5. 問題が解決しない場合は、サービス・データ・ログを収集します。
6. Lenovo サポートに連絡してください。

- **FQXSPPU0007N : [ProcessorElementName] で CPU 電圧不一致が検出されました。**

このメッセージは、実装環境で CPU 電圧とソケット電圧のミスマッチが検出されたユース・ケースに表示されます。

重大度: エラー
保守可能: はい
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: クリティカル - CPU
SNMP Trap ID: 40
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0050

ユーザー処置:

これは UEFI が検出したイベントです。このイベントの UEFI (POST) エラー・コードは、ログに記録された BMC メッセージ・テキストに含まれています。適切なユーザー応答については、インフォメーション・センターの「UEFI(POST) error code (UEFI(POST) エラー・コード)」セクションにある UEFI(POST) エラー・コードを参照してください。

- **FQXSPPU0009N : [ProcessorElementName] で構成不一致が発生しました。**

このメッセージは、実装環境でプロセッサ構成のミスマッチが発生したことが検出されたユー
ス・ケースに使用されます。

重大度: エラー
保守可能: はい
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: クリティカル - CPU
SNMP Trap ID: 40
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0062

ユーザー処置:

問題が解決するまで、以下のステップを実行します。

1. このメッセージと一緒に、他のプロセッサ構成の問題を示すメッセージが発行される場合があ
ります。最初に、それらのメッセージを解決してください。
2. 問題が解決しない場合は、取り付けられているプロセッサが一致していること (オプション部
品番号が一致しているなど) を確認します。
3. 本製品のサービス情報に従って、プロセッサが正しいソケットに取り付けられていることを確認
します。正しく取り付けられていない場合は、問題を修正してください。
4. Lenovo サポート・サイトを参照し、このプロセッサ・エラーに該当する適用可能な Service
Bulletin または UEFI ファームウェア更新がないか確認します。
5. 問題が解決しない場合は、サービス・データ・ログを収集し、Lenovo サポートに連絡してく
ださい。

- **FQXSPPU2000I: スロット [SlotElementName] の [ProcessorElementName] が取り外されました。**

このメッセージは、プロセッサが取り外されたことが実装環境で検出された場合に使用されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID:
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0035

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPPU2001I: [ProcessorElementName] で温度過熱状態が取り除かれました。**

このメッセージは、プロセッサの温度過熱状態が除去されたことが実装環境で検出されたユー
ス・ケースに使用されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: クリティカル - 温度
SNMP Trap ID: 0
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0037

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPPU2002I: プロセッサ [ProcessorElementName] は機能低下状態での動作ではなくなりました。**

このメッセージは、プロセッサがもはや機能低下状態で稼働していないことが実装環境で検出されたユース・ケースに使用されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: 警告 - CPU
SNMP Trap ID: 42
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0039

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPPU2007I**: システム [ComputerSystemElementName] で POST エラーの解消が検出されました。
このメッセージは、実装環境で POST エラーが表明解除されたことが検出されたユース・ケースに使用されます。

重大度: 通知
保守可能: はい
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: クリティカル - CPU
SNMP Trap ID: 40
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0185

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPPW0001I**: [PowerSupplyElementName] がコンテナ [PhysicalPackageElementName] に追加されました。
このメッセージは、パワー・サプライが追加されたことが実装環境で検出されたユース・ケースに使用されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0084

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPPW0002L**: [PowerSupplyElementName] が失敗しました。
このメッセージは、パワー・サプライに障害が起きたことが実装環境で検出されたユース・ケースに使用されます。

重大度: エラー
保守可能: はい
自動的にサポートに通知: はい
アラート・カテゴリ: クリティカル - 電源
SNMP Trap ID: 4
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0086

ユーザー処置:

問題が解決するまで、以下のステップを実行します。

1. PSU の LED を確認します。
 - a. AC LED が点灯していない場合は、電源コードと入力電圧を確認します。
 - b. DC LED が点灯していない場合は、パワー・サプライを取り外して再取り付けします。
2. 問題が解決しない場合は、サービス・データ・ログを収集します。
3. Lenovo サポートに連絡してください。

- **FQXSPW0003G: [PowerSupplyElementName] で障害が予知されました。**

このメッセージは、パワー・サプライ障害が予知されたことが実装環境で検出されたユース・ケースに使用されます。

重大度: 警告
保守可能: はい
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: 警告 - 電源
SNMP Trap ID: 164
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0088

ユーザー処置:

問題が解決するまで、以下のステップを実行します。

1. 影響を受けたパワー・サプライを交換する
2. 問題が解決しない場合は、サービス・データ・ログを収集します。
3. Lenovo サポートに連絡してください。

- **FQXSPW0005I : [PowerSupplyElementName] が範囲外の入力状態で動作しています。**

このメッセージは、パワー・サプライの入力が範囲外であることが実装環境で検出されたユース・ケースに使用されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID:
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0098

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPW0006I : [PowerSupplyElementName] の入力が失われました。**

このメッセージは、パワー・サプライの入力が失われたことが実装環境で検出されたユース・ケースに使用されます。

重大度: 警告
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: 警告 - 電源
SNMP Trap ID:
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0100

ユーザー処置:

問題が解決するまで、以下のステップを実行します。

1. PSU の LED を確認します。
 - a. AC LED が点灯していない場合は、電源コードと入力電圧を確認します
 - b. DC LED が点灯していない場合は、パワー・サプライを取り外して再取り付けします
2. 問題が解決しない場合は、サービス・データ・ログを収集します。
3. Lenovo サポートに連絡してください。

- **FQXSPPW0007I: エンクロージャー/シャーシ (MTM-SN: [arg2]) 内のパワー・サプライ [arg1] の入力が失われました。**

このメッセージは、パワー・サプライの入力が失われたことが実装環境で検出されたユース・ケースに使用されます。

重大度: 警告
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: 警告 - 電源
SNMP Trap ID:
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0100

ユーザー処置:

問題が解決するまで、以下のステップを実行します。

1. ストレージ・エンクロージャーでパワーの入力が失われたかどうかを確認する。
2. 問題が解決しない場合は、サービス・データ・ログを収集します。
3. Lenovo サポートに連絡してください。

- **FQXSPPW0007L: [PowerSupplyElementName] で構成不一致が発生しました。**

このメッセージは、構成エラーが発生したパワー・サプライが実装環境で検出されたユース・ケースに使用されます。

重大度: エラー
保守可能: はい
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: クリティカル - 電源
SNMP Trap ID: 4
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0104

ユーザー処置:

問題が解決するまで、以下のステップを実行します。

1. PSU が同じ電源定格 (ワット数) であるかどうかを確認します。
2. PSU が同じ変換効率レベルであるかどうかを確認します。
3. PSU がプラットフォームでサポートされているかどうかを確認します。
4. 問題が解決しない場合は、サービス・データ・ログを収集します。
5. Lenovo サポートに連絡してください。

- **FQXSPPW0008I** : [SensorElementName] が電源オフになっています。

このメッセージは、実装環境で無効にされた電源装置が検出された場合に表示されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - 電源オフ
SNMP Trap ID: 23
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0106

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPPW0009I** : [PowerSupplyElementName] の電源が入れ直されました。

このメッセージは、実装環境で電源の再投入が行われた電源装置が検出されたユース・ケースに表示されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID:
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0108

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPPW0011I** : [PowerSupplyElementName] の電源が失われています。

このメッセージは、実装環境で電源装置の電源喪失が検出された場合に使用されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID:
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0112

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPPW0031J** : 数値センサー [NumericSensorElementName] がクリティカルでない状態の下限を下回った状況が検出されました。

このメッセージは、下限非クリティカル・センサーの下降が表明されたことが実装環境で検出されたユース・ケースに使用されます。

重大度: 警告
保守可能: はい
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: 警告 - 電圧
SNMP Trap ID: 13
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0476

ユーザー処置:

問題が解決するまで、以下のステップを実行します。

1. CMOS バッテリーを 20 秒間取り外した後、再取り付けします。
2. CMOS バッテリーを交換する
3. 問題が解決しない場合は、Lenovo サポートに連絡してください。

- **FQXSPPW0035M: 数値センサー [NumericSensorElementName] がクリティカルな状態の下限を下回ったことが検出されました。**

このメッセージは、実装環境で下限クリティカル・センサーが低すぎることの表明が検出されたユース・ケースに使用されます。

重大度: エラー
保守可能: はい
自動的にサポートに通知: はい
アラート・カテゴリ: クリティカル - 電圧
SNMP Trap ID: 1
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0480

ユーザー処置:

問題が解決するまで、以下のステップを実行します。

1. XCC にアクセスできる場合は、サービス・データ・ログを収集し、Lenovo サポートに連絡してください。
2. XCC にアクセスできない場合は、Lenovo サポートにお問い合わせください。

- **FQXSPPW0047M: 数値センサー [NumericSensorElementName] がクリティカルな状態の上限を上回ったことが検出されました。**

このメッセージは、実装環境で上限クリティカル・センサーが高すぎることの表明が検出されたユース・ケースに使用されます。

重大度: エラー
保守可能: はい
自動的にサポートに通知: はい
アラート・カテゴリ: クリティカル - 電圧
SNMP Trap ID: 1
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0494

ユーザー処置:

問題が解決するまで、以下のステップを実行します。

1. XCC にアクセスできる場合は、サービス・データ・ログを収集し、Lenovo サポートに連絡してください。
2. XCC にアクセスできない場合は、Lenovo サポートにお問い合わせください。

- **FQXSPPW0053I: センサー [SensorElementName] が正常な状態に遷移しました。**

このメッセージは、センサーが通常の状態に変化したことが実装環境で検出されたユース・ケースに使用されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: 警告 - 電源
SNMP Trap ID: 164

CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0518

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPPW0054I: センサー [SensorElementName] が正常な状態に遷移しました。**

このメッセージは、センサーが通常の状態に変化したことが実装環境で検出されたユース・ケースに使用されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: 警告 - 電源
SNMP Trap ID: 164
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0518

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPPW0055I: センサー [SensorElementName] が正常な状態に遷移しました。**

このメッセージは、センサーが通常の状態に変化したことが実装環境で検出されたユース・ケースに使用されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: 警告 - 電圧
SNMP Trap ID: 13
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0518

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPPW0057J: センサー [SensorElementName] が正常な状態からクリティカルでない状態に遷移しました。**

このメッセージは、センサーが正常な状態から非クリティカルな状態に変化したことが実装環境で検出されたユース・ケースに使用されます。

重大度: 警告
保守可能: はい
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: 警告 - 電源
SNMP Trap ID: 164
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0520

ユーザー処置:

問題が解決するまで、以下のステップを実行します。

1. PSU LEDを確認します。
 - a. AC LED が点灯していない場合は、電源コードと入力電圧を確認します。
 - b. DC LED が点灯していない場合は、パワー・サプライを取り外して再取り付けします。

2. 問題が解決しない場合は、XCC WebGUI からサービス・データ・ログを収集し、Lenovo サポートに連絡してください。

• **FQXSPPW0061M : センサー [SensorElementName] がさほど重大でない状態からクリティカルな状態に遷移しました。**

このメッセージは、センサーが重大度の低い状態からクリティカルな状態に移行したことが実装環境で検出されたユース・ケースに使用されます。

重大度: エラー
保守可能: はい
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: クリティカル - 電源
SNMP Trap ID: 4
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0522

ユーザー処置:

問題が解決するまで、以下のステップを実行します。

1. PSU の LED を確認します。
 - a. AC LED が点灯していない場合は、電源コードと入力電圧を確認します
 - b. DC LED が点灯していない場合は、パワー・サプライを取り外して再取り付けします
2. 問題が解決しない場合は、サービス・データ・ログを収集します。
3. Lenovo サポートに連絡してください。

• **FQXSPPW0062M : センサー [SensorElementName] がさほど重大でない状態からクリティカルな状態に遷移しました。**

このメッセージは、センサーが重大度の低い状態からクリティカルな状態に移行したことが実装環境で検出されたユース・ケースに使用されます。

重大度: エラー
保守可能: はい
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: クリティカル - 電源
SNMP Trap ID: 4
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0522

ユーザー処置:

問題が解決するまで、以下のステップを実行します。

1. PSU が同じ電源定格 (ワット数) であるかどうかを確認します。
2. PSU が同じ変換効率レベルであるかどうかを確認します。
3. PSU がプラットフォームでサポートされているかどうかを確認します。
4. 問題が解決しない場合は、サービス・データ・ログを収集します。
5. Lenovo サポートに連絡してください。

• **FQXSPPW0063M : センサー [SensorElementName] がさほど重大でない状態からクリティカルな状態に遷移しました。**

このメッセージは、センサーが重大度の低い状態からクリティカルな状態に移行したことが実装環境で検出されたユース・ケースに使用されます。

重大度: エラー
保守可能: はい
自動的にサポートに通知: はい
アラート・カテゴリ: クリティカル - 電圧
SNMP Trap ID: 1
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0522

ユーザー処置:

次の手順を実行してください。

1. 仮想システムの再取り付けまたは A/C 電源サイクルを実行します。
2. エラーが解決しない場合は、A/C 電源および最近取り付け済みコンポーネントを取り外します。
3. システムの電源オンが正常に完了する場合は、以下のステップを実行してください。
 - a. Server Proven Web サイト (<http://www.lenovo.com/us/en/serverproven/index.shtml>) で、最近取り付けられたコンポーネントがシステムと互換性があることを確認します。
 - b. 以前に取り付けられたコンポーネントに物理的損傷がないか検査し、ある場合はそれを修正します。
 - c. システムの電源オンが正常に完了しない場合、あるいはこの問題が発生したのが初めてではない場合は、手順 4 に進んでください。
4. システムにスタンバイ電源がある場合は、サービス・データ・ログを収集してください。
5. Lenovo サポートに連絡してください。

• **FQXSPPW0079N: センサー [SensorElementName] がリカバリー不能状態に遷移しました。**

このメッセージは、センサーがリカバリー不能な状態に変化したことが実装環境で検出されたユース・ケースに使用されます。

重大度: エラー
保守可能: はい
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: クリティカル - 電圧
SNMP Trap ID: 1
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0530

ユーザー処置:

問題が解決するまで、以下のステップを実行します。

1. システムの AC サイクルを実行します。
2. 問題が解決しない場合は、サービス・データ・ログを収集します。
3. Lenovo サポートに連絡してください。

• **FQXSPPW0088J: センサー [SensorElementName] がインストール・エラーを示しました。**

このメッセージは、実装環境でセンサーのインストール・エラーが検出されたユース・ケースに使用されます。

重大度: 警告
保守可能: いいえ

自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: 警告 - その他
SNMP Trap ID: 60
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0556

ユーザー処置:

問題が解決するまで、以下のステップを実行します。

1. システム固有のジャンパー設定を確認し、製品ガイドにあるセキュリティー・ジャンパーを見つけます。

注: スイッチの設定を変更する、あるいはジャンパーを移動する前には、サーバーの電源をオフにしてください。次に、すべての電源コードおよび外部ケーブルを切り離してください。

2. セキュリティー・ジャンパーが存在し、正しい位置になっていることを確認します。
3. 問題が解決しない場合は、サービス・データ・ログを収集します。
4. Lenovo サポートに連絡してください。

- **FQXSPPW0091I: 冗長性 [RedundancySetElementName] が復元されました。**

このメッセージは、冗長性が復元されたことが実装環境で検出されたユース・ケースに使用されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: 警告 - 冗長パワー・サプライ
SNMP Trap ID: 10
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0561

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPPW0101J: [RedundancySetElementName] の冗長性低下が検出されました。**

このメッセージは、冗長性低下が検出された場合に使用されます。

重大度: 警告
保守可能: はい
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: 警告 - 冗長パワー・サプライ
SNMP Trap ID: 10
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0804

ユーザー処置:

問題が解決するまで、以下のステップを実行します。

1. パワー・サプライのいずれかが欠落、故障、または正しく取り付けられていないかどうかを確認します。該当する場合は、取り付け直します。
2. パワー・サプライの最大定格および電源キャッピング・ポリシーを確認します。パワー・サプライが要件を満たしていない場合、パワー・サプライを変更するか、または電源キャッピング・メカニズムを変更します。
3. すべてのシステム・ファームウェアおよびシャーシ・ファームウェア (該当する場合) を最新レベルにアップグレードします。

注：デバイスがクラスター・ソリューションの一部である場合は、更新の前に、最新レベルのコードがクラスター・ソリューションによってサポートされていることを確認します。

4. XCC WebGUI からサービス・データ・ログを収集し、Lenovo サポートに連絡してください。

- **FQXSPPW0104J** : [RedundancySetElementName] において「冗長性低下」または「完全冗長」から「冗長性なし: 十分なリソース」が検出されました。

このメッセージは、Redundancy Set が Redundancy Degraded または Fully Redundant から、Non-redundant:Sufficient に変化したユース・ケースに使用されます。

重大度: 警告
保守可能: はい
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: 警告 - 冗長パワー・サプライ
SNMP Trap ID: 10
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0806

ユーザー処置:

問題が解決するまで、以下のステップを実行します。

1. PSU LED を確認します。
 - a. AC LED が点灯していない場合は、電源コードと入力電圧を確認します。
 - b. DC LED が点灯していない場合は、パワー・サプライを取り外して再取り付けします。
2. 問題が解決しない場合は、XCC WebGUI からサービス・データ・ログを収集し、Lenovo サポートに連絡してください。

- **FQXSPPW0110M** : [RedundancySetElementName] において「冗長性なし: リソース不足」が検出されました。

このメッセージは、Redundancy Set が「冗長性なし: リソース不足」状態に移行した場合に使用されます。

重大度: エラー
保守可能: はい
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: クリティカル - 冗長パワー・サプライ
SNMP Trap ID: 9
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0810

ユーザー処置:

問題が解決するまで、以下のステップを実行します。

1. パワー・サプライのいずれかが欠落、故障、または正しく取り付けられていないかどうかを確認します。該当する場合は、取り付け直します。
2. パワー・サプライの最大定格および電源キャッピング・ポリシーを確認します。パワー・サプライが要件を満たしていない場合、パワー・サプライを変更するか、または電源キャッピング・メカニズムを変更します。
3. すべてのシステム・ファームウェアおよびシャーシ・ファームウェア (該当する場合) を最新レベルにアップグレードします。

注：デバイスがクラスター・ソリューションの一部である場合は、更新の前に、最新レベルのコードがクラスター・ソリューションによってサポートされていることを確認します。

4. XCC WebGUI からサービス・データ・ログを収集し、Lenovo サポートに連絡してください。

- **FQXSPPW2001I**: [PowerSupplyElementName] がコンテナ [PhysicalPackageElementName] から取り外されました。

このメッセージは、パワー・サプライが除去されたことが実装環境で検出されたユース・ケースに使用されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0085

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPPW2002I**: [PowerSupplyElementName] が OK ステータスに戻りました。

このメッセージは、パワー・サプライが通常の作動状況に戻ったことが実装環境で検出されたユース・ケースに使用されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: クリティカル - 電源
SNMP Trap ID: 4
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0087

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPPW2003I**: [PowerSupplyElementName] で予知される障害はなくなりました。

このメッセージは、実装環境でパワー・サプライ障害が現在は予知されないことが検出されたユース・ケースに使用されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: 警告 - 電源
SNMP Trap ID: 164
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0089

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPPW2005I**: [PowerSupplyElementName] が正常入力状態に戻りました。

このメッセージは、パワー・サプライの入力が正常に戻ったことが実装環境で検出されたユース・ケースに使用されます。

重大度: 通知

保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID:
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0099

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPW2006I : [PowerSupplyElementName] が正常入力状態に戻りました。**

このメッセージは、パワー・サプライの入力が正常に戻ったことが実装環境で検出されたユース・ケースに使用されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID:
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0099

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPW2007I : [PowerSupplyElementName] の構成は正常です。**

このメッセージは、パワー・サプライ構成が OK であるユース・ケースに使用されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: クリティカル - 電源
SNMP Trap ID: 4
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0105

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPW2008I : [PowerSupplyElementName] が電源オンになっています。**

このメッセージは、電源装置が有効にされたことが実装環境で検出された場合に使用されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - 電源オン
SNMP Trap ID: 24
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0107

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPW2011I : [PowerSupplyElementName] の電源が復元されました。**

このメッセージは、実装環境で電源装置の電源の復旧が検出されたユース・ケースで使用されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ

自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID:
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0113

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPPW2017I: エンクロージャー/シャーシ (MTM-SN: [arg2]) 内のパワー・サプライ [arg1] が正常入力状態に戻りました。**

このメッセージは、パワー・サプライの入力が正常に戻ったことが実装環境で検出されたユース・ケースに使用されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID:
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0099

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPPW2031I: 数値センサー [NumericSensorElementName] がクリティカルでない状態の下限を下回った状況の解消が検出されました。**

このメッセージは、下限非クリティカル・センサーの下降が表明解除されたことが実装環境で検出されたユース・ケースに使用されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: 警告 - 電圧
SNMP Trap ID: 13
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0477

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPPW2035I: 数値センサー [NumericSensorElementName] がクリティカルな状態の下限を下回った状況の解消が検出されました。**

このメッセージは、実装環境で下限クリティカル・センサーが低すぎることの表明解除が検出されたユース・ケースに使用されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: クリティカル - 電圧
SNMP Trap ID: 1
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0481

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPPW2047I: 数値センサー [NumericSensorElementName] がクリティカルな状態の上限を上回った状況の解消が検出されました。**

このメッセージは、実装環境で上限クリティカル・センサーが高すぎることの表明解除が検出されたユース・ケースに使用されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: クリティカル - 電圧
SNMP Trap ID: 1
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0495

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPPW2057I: センサー [SensorElementName] で正常な状態からクリティカルでない状態への遷移の解消が検出されました。**

このメッセージは、センサーが正常な状態から非クリティカルな状態への変化を表明解除したことを実装環境が検出したユース・ケースに使用されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: 警告 - 電源
SNMP Trap ID: 164
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0521

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPPW2061I: センサー [SensorElementName] がクリティカルな状態からさほど重大でない状態に遷移しました。**

このメッセージは、実装環境でセンサーがクリティカルな状態から重大度の低い状態に移行したことが検出されたユース・ケースに使用されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: クリティカル - 電源
SNMP Trap ID: 4
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0523

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPPW2062I: センサー [SensorElementName] がクリティカルな状態からさほど重大でない状態に遷移しました。**

このメッセージは、実装環境でセンサーがクリティカルな状態から重大度の低い状態に移行したことが検出されたユース・ケースに使用されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: クリティカル - 電源
SNMP Trap ID: 4
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0523

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPPW2063I: センサー [SensorElementName] がクリティカルな状態からさほど重大でない状態に遷移しました。**

このメッセージは、実装環境でセンサーがクリティカルな状態から重大度の低い状態に移行したことが検出されたユース・ケースに使用されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: クリティカル - 電圧
SNMP Trap ID: 1
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0523

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPPW2079I: センサー [SensorElementName] でリカバリー不能状態への遷移の解消が検出されました。**

このメッセージは、センサーがリカバリー不能状態に移行したことが表明解除されたことが実装環境で検出されたユース・ケースに使用されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: クリティカル - 電圧
SNMP Trap ID: 1
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0531

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPPW2097I: [RedundancySetElementName] の冗長性消失の解消が検出されました。**

このメッセージは、冗長性が失われたことの解消が検出された場合に使用されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: クリティカル - 冗長パワー・サプライ
SNMP Trap ID: 9
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0803

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPPW2101I: [RedundancySetElementName] の冗長性低下の解消が検出されました。**

このメッセージは、冗長性低下の解消が検出された場合に使用されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: 警告 - 冗長パワー・サプライ
SNMP Trap ID: 10

CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0805

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXSPPW2104I: [RedundancySetElementName] において「冗長性低下」または「完全冗長」から「冗長性なし: 十分なリソース」の解消が検出されました。

このメッセージは、Redundancy Set が「冗長性なし:十分なリソース」状態から変化したユース・ケースに使用されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: 警告 - 冗長パワー・サプライ
SNMP Trap ID: 10
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0807

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXSPPW2110I: [RedundancySetElementName] において「冗長性なし: リソース不足」の解消が検出されました。

このメッセージは、Redundancy Set が「冗長性なし:リソース不足」状態から変化したユース・ケースに使用されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: クリティカル - 冗長パワー・サプライ
SNMP Trap ID: 9
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0811

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXSPPW4001I: PCIe 電源ブレイキ [arg1] が [arg2] になりました。

このメッセージは、PCIe 電源ブレイキのユース・ケースに使用されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0243

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXSPSB0000N: システム [ComputerSystemElementName] でマザーボードの障害が発生しました。

このメッセージは、致命的なマザーボード障害がシステムで発生したことを実装環境が検出したユース・ケースに使用されます。

重大度: エラー
保守可能: はい

自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: クリティカル - その他
SNMP Trap ID: 50
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0795

ユーザー処置:

これは UEFI が検出したイベントです。このイベントの UEFI (POST) エラー・コードは、ログに記録された BMC メッセージ・テキストに含まれています。適切なユーザー応答については、インフォメーション・センターの「UEFI(POST) error code (UEFI(POST) エラー・コード)」セクションにある UEFI(POST) エラー・コードを参照してください。

- **FQXSPSB2000I: システム [ComputerSystemElementName] で POST エラーの解消が検出されました。**

このメッセージは、実装環境で POST エラーが表明解除されたことが検出されたユース・ケースに使用されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: クリティカル - その他
SNMP Trap ID: 50
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0185

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPSD0000I: [StorageVolumeElementName] が追加されました。**

このメッセージは、実装環境でドライブが追加されたことが検出されたユース・ケースに使用されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0162

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPSD0001I: エンクロージャー/シャーシ (MTM-SN: [arg2]) 内の [StorageVolumeElementName] ドライブ [arg1] が追加されました。**

このメッセージは、実装環境でドライブが追加されたことが検出されたユース・ケースに使用されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0162

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPSD0001L: [StorageVolumeElementName] に障害があります。**

このメッセージは、実装環境でドライブが障害によって無効になったことが検出された場合に使用されます。

重大度: エラー
保守可能: はい
自動的にサポートに通知: はい
アラート・カテゴリ: クリティカル-ハードディスク・ドライブ
SNMP Trap ID: 5
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0164

ユーザー処置:

問題が解決するまで、以下のステップを実行します。

1. <https://static.lenovo.com/us/en/serverproven/index.shtml> を確認して報告されたデバイスと互換性があることを確認します。
2. 管理コントローラー・インターフェースからサービス・データ・ログを収集し、Lenovo Support に連絡してください。

- **FQXSPSD0002G : [StorageVolumeElementName] でアレイ [ComputerSystemElementName] の障害が予知されました。**

このメッセージは、アレイ障害が予測されることが実装環境で検出された場合に使用されます。

重大度: 警告
保守可能: はい
自動的にサポートに通知: はい
アラート・カテゴリ: システム - 予知された障害
SNMP Trap ID: 27
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0168

ユーザー処置:

問題が解決するまで、以下のステップを実行します。

1. ドライブに障害があるかどうかを確認します。
2. 障害がある場合は、障害のあるドライブを交換します。
3. 問題が解決しない場合は、XCC WebGUI からサービス・データ・ログを収集し、Lenovo サポートに連絡してください。

- **FQXSPSD0002L: エンクロージャー/シャーシ (MTM-SN: [arg2]) 内のドライブ [arg1] に障害があります。**

このメッセージは、実装環境でドライブが障害によって無効になったことが検出された場合に使用されます。

重大度: エラー
保守可能: はい
自動的にサポートに通知: はい
アラート・カテゴリ: クリティカル-ハードディスク・ドライブ
SNMP Trap ID: 5
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0164

ユーザー処置:

問題が解決するまで、以下のステップを実行します。

1. Lenovo サポート (<http://support.lenovo.com/>) で Service Bulletin および TECH のヒントを参照し、ドライブに関連するファームウェア更新がないかを確認します。
2. RAID 関連のエラーが他にないか探します。
3. ドライブを交換します。

- **FQXSPSD0003G: エンクロージャー/シャーシ (MTM-SN: [arg2]) 内のドライブ [arg1] の予知された障害。**

このメッセージは、アレイ障害が予測されることが実装環境で検出されたユース・ケースに使用されます。

重大度: 警告
保守可能: はい
自動的にサポートに通知: はい
アラート・カテゴリ: システム - 予知された障害
SNMP Trap ID: 27
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0168

ユーザー処置:

問題が解決するまで、以下のステップを実行します。

1. ドライブに障害があるかどうかを確認します。
2. 障害がある場合は、障害のあるドライブを交換します。
3. 問題が解決しない場合は、XCC WebGUI からサービス・データ・ログを収集し、Lenovo サポートに連絡してください。

- **FQXSPSD0003I : [ComputerSystemElementName] でホット・スペアが有効になりました。**

このメッセージは、実装環境でホット・スペアが有効となったことが検出された場合に使用されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID:
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0170

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPSD0005I: エンクロージャー/シャーシ (MTM-SN: [arg2]) 内のドライブ [arg1] でホット・スペアが有効になっています。**

このメッセージは、実装環境でホット・スペアが有効となったことが検出されたユース・ケースに使用されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID:
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0170

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPSD0005L: アレイ [ComputerSystemElementName] がクリティカルな状態です。**

このメッセージは、実装環境でアレイがクリティカルであることが検出されたユース・ケースに使用されます。

重大度: エラー
保守可能: はい
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: クリティカル - ハードディスク・ドライブ
SNMP Trap ID: 5
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0174

ユーザー処置:

問題が解決するまで、以下のステップを実行します。

1. XCC WebGUI からサービス・データ・ログおよび RAID ログを収集します。
2. Lenovo サポートに連絡してください。

- **FQXSPSD0006L: アレイ [ComputerSystemElementName] に障害が発生しました。**

このメッセージは、実装環境でアレイが失敗したことが検出されたユース・ケースに使用されます。

重大度: エラー
保守可能: はい
自動的にサポートに通知: はい
アラート・カテゴリ: クリティカル - ハードディスク・ドライブ
SNMP Trap ID: 5
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0176

ユーザー処置:

問題が解決するまで、以下のステップを実行します。

1. XC WebGUI からサービス・データ・ログおよび RAID ログを収集します。
2. Lenovo サポートに連絡してください。

- **FQXSPSD0007I: システム [ComputerSystemElementName] のアレイで再構築が進行中です。**

このメッセージは、実装環境でアレイの再ビルドが進行中であることが検出されたユース・ケースに使用されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID:
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0178

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPSD0007L: エンクロージャー/シャーシ (MTM-S/N: [arg2]) 内のドライブ [arg1] で、アレイのクリティカルな状態が検出されました。**

このメッセージは、実装環境でアレイがクリティカルであることが検出されたユース・ケースに使用されます。

重大度: エラー
保守可能: はい
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: クリティカル - ハードディスク・ドライブ
SNMP Trap ID: 5
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0174

ユーザー処置:

問題が解決するまで、以下のステップを実行します。

1. ステータス LED が点灯しているハード・ディスクをすべて交換します。
2. アレイを再構築します。
3. 問題が解決しない場合は、XCC WebGUI からサービス・データ・ログを収集し、Lenovo サポートに連絡してください。

- **FQXSPSD0008I: エンクロージャー/シャーシ (MTM-S/N: [arg2]) 内のドライブ [arg1] で、アレイの再構築が進行中です。**

このメッセージは、実装環境でアレイの再ビルドが進行中であることが検出されたユース・ケースに使用されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID:
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0178

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPSD0008L: エンクロージャー/シャーシ (MTM-S/N: [arg2]) 内のドライブ [arg1] で、アレイ障害が検出されました。**

このメッセージは、実装環境でアレイが失敗したことが検出されたユース・ケースに使用されます。

重大度: エラー
保守可能: はい
自動的にサポートに通知: はい
アラート・カテゴリ: クリティカル - ハードディスク・ドライブ
SNMP Trap ID: 5
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0176

ユーザー処置:

次の手順を実行してください。

1. 点灯状態のハードディスク・ドライブをすべて交換します。
2. アレイを再作成します。
3. バックアップからデータを復元します。

- **FQXSPSD0009M: システム [ComputerSystemElementName] でファームウェアの障害が発生しました。リカバリー不能なブート・デバイスの障害です。**

このメッセージは、実装環境でシステム・ファームウェア・エラーのリカバリー不能なブート・デバイス障害の発生が検出されたユース・ケースに表示されます。

重大度: エラー
保守可能: はい
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: クリティカル - ハードディスク・ドライブ
SNMP Trap ID: 5
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0770

ユーザー処置:

これは UEFI が検出したイベントです。このイベントの UEFI (POST) エラー・コードは、ログに記録された BMC メッセージ・テキストに含まれています。適切なユーザー応答については、インフォメーション・センターの「UEFI(POST) error code (UEFI(POST) エラー・コード)」セクションにある UEFI(POST) エラー・コードを参照してください。

- **FQXSPSD2000I: [StorageVolumeElementName] がユニット [PhysicalPackageElementName] から取り外されました。**

このメッセージは、実装環境でドライブが取り外されたことが検出されたユース・ケースに使用されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0163

ユーザー処置:

問題が解決するまで、以下のステップを実行します。

1. ドライブが意図的に取り外された場合は、ドライブ・ベイにフィルターが取り付けられていることを確認します。
2. ドライブが正しく装着されていることを確認します。
3. ドライブが正しく装着されている場合は、ドライブを交換します。

- **FQXSPSD2001I: [StorageVolumeElementName] が障害からリカバリーしました。**

このメッセージは、実装環境でドライブが有効になったことが検出された場合に使用されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: クリティカル - ハードディスク・ドライブ
SNMP Trap ID: 5
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0167

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPSD2002I: [StorageVolumeElementName] でアレイ [ComputerSystemElementName] の予知される障害はなくなりました。**

このメッセージは、実装環境でアレイ障害が現在は予測されないことが検出されたユース・ケースに使用されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ

自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - 予知された障害
SNMP Trap ID: 27
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0169

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPSD2003I**: [ComputerSystemElementName] でホット・スペアが無効になりました。
このメッセージは、ホット・スペアが無効になったことが実装環境で検出された場合に使用されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID:
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0171

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPSD2005I**: クリティカルな状態のアレイ [ComputerSystemElementName] の解消が検出されました。
このメッセージは、クリティカルなアレイの解消が検出されたことが実装環境で検出された場合に使用されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: クリティカル - ハードディスク・ドライブ
SNMP Trap ID: 5
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0175

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPSD2006I**: システム [ComputerSystemElementName] のアレイが復元されました。
このメッセージは、実装環境で失敗したアレイが復元されたことが検出されたユース・ケースに使用されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: クリティカル - ハードディスク・ドライブ
SNMP Trap ID: 5
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0177

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPSD2007I**: システム [ComputerSystemElementName] のアレイで再構築が完了しました。
このメッセージは、アレイの再ビルドが完了したことが実装環境で検出されたユース・ケースに使用されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID:
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0179

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPSD2008I: エンクロージャー/シャーシ (MTM-SN: [arg2]) 内のドライブ [arg1] が障害からリカバリーしました。**

このメッセージは、実装環境でドライブが有効になったことが検出された場合に使用されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: クリティカル - ハードディスク・ドライブ
SNMP Trap ID: 5
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0167

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPSD2009I: システム [ComputerSystemElementName] で POST エラーの解消が検出されました。**

このメッセージは、実装環境で POST エラーが表明解除されたことが検出されたユース・ケースに使用されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: クリティカル - ハードディスク・ドライブ
SNMP Trap ID: 5
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0185

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPSD2010I: エンクロージャー/シャーシ (MTM-SN: [arg2]) 内のドライブ [arg1] が削除されました。**

このメッセージは、実装環境でドライブが取り外されたことが検出されたユース・ケースに使用されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0163

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPSD2011I: エンクロージャー/シャーシ (MTM-S/N: [arg2]) 内のドライブ [arg1] で障害が予知されなくなりました。**

このメッセージは、実装環境でアレイ障害が現在は予測されないことが検出されたユース・ケースに使用されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - 予知された障害
SNMP Trap ID: 27
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0169

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPSD2012I: エンクロージャー/シャーシ (MTM-SN: [arg2]) 内のドライブ [arg1] でホット・スペアが無効になっています。**

このメッセージは、ホット・スペアが無効になったことが実装環境で検出されたユース・ケースに使用されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID:
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0171

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPSD2013I: エンクロージャー/シャーシ (MTM-S/N: [arg2]) 内のドライブ [arg1] で、アレイのクリティカルな状態が表明解除されました。**

このメッセージは、クリティカルなアレイの解消が検出されたことが実装環境で検出された場合に使用されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: クリティカル - ハードディスク・ドライブ
SNMP Trap ID: 5
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0175

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPSD2014I: エンクロージャー/シャーシ (MTM-S/N: [arg2]) 内のドライブ [arg1] で、アレイが復元されました。**

このメッセージは、実装環境で失敗したアレイが復元されたことが検出されたユース・ケースに使用されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: クリティカル - ハードディスク・ドライブ
SNMP Trap ID: 5
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0177

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPSD2015I: エンクロージャー/シャーシ (MTM-S/N: [arg2]) 内のドライブ [arg1] で、アレイの再構築が完了しました。**

このメッセージは、アレイの再ビルドが完了したことが実装環境で検出されたユース・ケースに使用されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID:
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0179

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPSE0000F: シャーシ [PhysicalPackageName] が開かれました。**

このメッセージは、シャーシが開かれたユース・ケースに使用されます。

重大度: 警告
保守可能: はい
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: 警告 - その他
SNMP Trap ID: 60
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0004

ユーザー処置:

問題が解決するまで、以下のステップを実行します。

1. シャーシ・カバーを再取り付けします。
2. 侵入検出スイッチが存在しているかどうかを確認します。存在している場合、侵入検出スイッチ・ケーブルに損傷がないか調べ、緩んでいないことを確認します。
3. アクティブ・イベントをチェックして、「シャーシ・センサー」の検出が解除されていることを確認します。
4. 問題が解決しない場合は、サービス・データ・ログを収集し、Lenovo サポートに連絡してください。

- **FQXSPSE0010J: システム・ガードがインベントリーとトラステッド・スナップショットの不一致を検出しました。**

このメッセージは、実装環境でシステム・ガードがインベントリーとトラステッド・スナップショットとの不一致が検出されたユース・ケースに表示されます。

重大度: 警告
保守可能: はい
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: 警告 - その他
SNMP Trap ID: 60
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0520

ユーザー処置:

問題が解決するまで、以下のステップを実行します。

1. 注文品を受け取った後、ユーザーが始めてサーバーをセットアップする場合は、Lenovo の生産施設から出荷されて以降にハードウェアの変更が行われているかどうかを販売店に確認してください。ハードウェアの変更が予期される場合は、このメッセージを無視するか、ステップ 4 に記載されているようにイベントを検出されないようにします。ハードウェアの変更が予期されない場合は、問題を販売店に報告します。
2. 初回のハードウェアのセットアップ後にユーザーがシステム・ガード機能を有効する場合は、いずれかのハードウェアの変更またはハードウェアエラーがあるかどうかを確認します。問題がある場合は、最初に解決します。
3. ユーザーがポリシー「OS ブートを禁止する (CPU 上および DIMM イベントのみ)」によって機能を有効化する場合は、POST 中に UEFI ブートが停止し、POST 画面上の警告によってユーザーは入力を促されます。詳細については、「システム・ガード・ユーザーズ・ガイド」を参照してください。
4. ハードウェア・コンポーネントのインベントリの変更を確認するためには、ユーザーはシステム・ガードを無効化するか、XCC UI から手動でスナップショット (POST の完了後) をキャプチャします。詳細については、「システム・ガード・ユーザーズ・ガイド」を参照してください。
5. 問題が解決しない場合は、サービス・データ・ログを収集し、Lenovo サポートに連絡してください。

- **FQXSPSE2000I** : シャーシ [PhysicalPackageName] が閉じられました。

このメッセージは、シャーシがクローズされたユース・ケースに使用されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: 警告 - その他
SNMP Trap ID: 60
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0005

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPSE2010I**: システム・ガードが準拠ステータスに変更されました。

このメッセージは、システム・ガードが準拠状態に変更されたことが実装環境で検出された場合のユース・ケースに使用されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: 警告 - その他
SNMP Trap ID: 60
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0521

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPSE4000I** : 証明機関 [arg1] が [arg2] 証明書エラーを検出しました。

このメッセージは、SSL サーバー、SSL クライアント、または SSL トラステッド CA 証明書のエラーがあるユース・ケースに使用されます。

重大度: エラー
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ

アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0002

ユーザー処置:

問題が解決するまで、以下のステップを実行します。

1. インポートしている証明書が正しく、適切に生成されていることを確認します。
2. 問題が解決しない場合は、サービス・データ・ログを収集します。
3. Lenovo サポートに連絡してください。

- **FQXSPSE4001I: リモート・ログインに成功しました。** IP アドレス [arg4] の [arg3] からの [arg2] を使用したログイン ID: [arg1] です。

このメッセージは、ユーザーが管理コントローラーに正常にログインするユース・ケースに使用されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - リモート・ログイン
SNMP Trap ID: 30
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0014

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPSE4002I: セキュリティー: Userid: [arg2] を使用する [arg1] は IP アドレス [arg4] の WEB クライアントから [arg3] 回ログインを失敗しました。**

このメッセージは、ユーザーが Web ブラウザーから管理コントローラーへのログインに失敗したユース・ケースに使用されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - リモート・ログイン
SNMP Trap ID: 30
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0016

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPSE4003I: セキュリティー: ログイン ID: [arg1] によって [arg3] の CLI から [arg2] 回のログイン障害が発生しました。**

このメッセージは、ユーザーがレガシー CLI から管理コントローラーへのログインに失敗した場合に使用されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - リモート・ログイン
SNMP Trap ID: 30
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0017

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPSE4004I**: リモート・アクセスの試みが失敗しました。受信した **userid** またはパスワードが無効です。IP アドレス [arg2] の Web ブラウザーからの **Userid** は [arg1] です。

このメッセージは、リモート・ユーザーが Web ブラウザー・セッションからリモート制御セッションを確立できなかったユース・ケースに使用されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - リモート・ログイン
SNMP Trap ID: 30
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0018

ユーザー処置:

正しいログイン ID およびパスワードが使用されていることを確認してください。

- **FQXSPSE4005I**: リモート・アクセスの試みが失敗しました。受信した **userid** またはパスワードが無効です。IP アドレス [arg2] の TELNET クライアントからの **Userid** は [arg1] です。

このメッセージは、ユーザーが Telnet セッションから管理コントローラーへのログインに失敗したユース・ケースに使用されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - リモート・ログイン
SNMP Trap ID: 30
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0019

ユーザー処置:

正しいログイン ID およびパスワードが使用されていることを確認してください。

- **FQXSPSE4006I**: XCC が管理コントローラー [arg1] で無効な SSL 証明書を検出しました。

このメッセージは、管理コントローラーが構成データに無効な SSL データを検出し、構成データ領域をクリアし、SSL を無効にしている場合に使用されます。

重大度: 警告
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0034

ユーザー処置:

問題が解決するまで、以下のステップを実行します。

1. インポートしている証明書が正しく、適切に生成されていること、CSR 証明書が正しいことを確認します。
2. 問題が解決しない場合は、サービス・データ・ログを収集します。
3. Lenovo サポートに連絡してください。

- FQXSPSE4007I: セキュリティー: Userid: [arg2] を使用する [arg1] は IP アドレス [arg4] の SSH クライアントから [arg3] 回ログインを失敗しました。

このメッセージは、ユーザーが SSH から管理コントローラーへのログインに失敗したユース・ケースに使用されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - リモート・ログイン
SNMP Trap ID: 30
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0041

ユーザー処置:

問題が解決するまで、以下のステップを実行します。

1. 正しいログイン ID およびパスワードが使用されていることを確認してください。
2. システム管理者にログイン ID またはパスワードをリセットするように依頼してください。

- FQXSPSE4008I: ユーザー [arg2] によって SNMPv1 [arg1] が設定されました。Name=[arg3]、AccessType=[arg4]、Address=[arg5] です。

ユーザーが、SNMP コミュニティー・ストリングを変更しました。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: なし
SNMP Trap ID:
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0075

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXSPSE4009I: ユーザー [arg1] によって LDAP サーバー構成が設定されました。SelectionMethod=[arg2]、DomainName=[arg3]、Server1=[arg4]、Server2=[arg5]、Server3=[arg6]、Server4=[arg7] です。

ユーザーが、LDAP サーバー構成を変更しました。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: なし
SNMP Trap ID:
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0076

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXSPSE4010I: ユーザー [arg1] によって LDAP が設定されました。RootDN=[arg2]、UIDSearchAttribute=[arg3]、BindingMethod=[arg4]、EnhancedRBS=[arg5]、TargetName=[arg6]、GroupFilter=[arg7]、GroupAttribute=[arg8]、LoginAttribute=[arg9] です。

ユーザーが、LDAP の各種設定を構成しました。

重大度: 通知

保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリー: なし
SNMP Trap ID:
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0077

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXSPSE4011I: ユーザー [arg2] によってセキュア Web サービス (HTTPS) が [arg1] にされました。ユーザーが、セキュア Web サービスを有効または無効にしました。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリー: なし
SNMP Trap ID:
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0091

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXSPSE4012I: ユーザー [arg2] によってセキュア CIM/XML(HTTPS) が [arg1] にされました。ユーザーがセキュア CIM/XML サービスを有効または無効にしました。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリー: なし
SNMP Trap ID:
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0092

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXSPSE4013I: ユーザー [arg2] によってセキュア LDAP が [arg1] にされました。ユーザーが、セキュア LDAP サービスを有効または無効にしました。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリー: なし
SNMP Trap ID:
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0093

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXSPSE4014I: ユーザー [arg2] によって SSH が [arg1] にされました。ユーザーが SSH サービスを有効または無効にしました。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ

アラート・カテゴリ: なし
SNMP Trap ID:
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0094

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXSPSE4015I: ユーザー [arg1] によってグローバル・ログインの全般設定が設定されました。AuthenticationMethod=[arg2]、LockoutPeriod=[arg3]、SessionTimeout=[arg4] です。

ユーザーが、グローバル・ログインの共通設定を変更しました。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: なし
SNMP Trap ID:
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0098

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXSPSE4016I: ユーザー [arg1] によってグローバル・ログインのアカウント・セキュリティが設定されました。PasswordRequired=[arg2]、PasswordExpirationPeriod=[arg3]、MinimumPasswordReuseCycle=[arg4]、MinimumPasswordLength=[arg5]、MinimumPasswordChangeInterval=[arg6]、MaximumLoginFailures=[arg7]、LockoutAfterMaxFailures=[arg8] です。

ユーザーが、グローバル・ログインのアカウント・セキュリティ設定を「レガシー」に変更しました。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: なし
SNMP Trap ID:
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0099

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXSPSE4017I: ユーザー [arg1] が作成されました。

ユーザー・アカウントが作成されました。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: なし
SNMP Trap ID:
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0100

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXSPSE4018I: ユーザー [arg1] が削除されました。

ユーザー・アカウントが削除されました。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリー: なし
SNMP Trap ID:
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0101

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXSPSE4019I: ユーザー [arg1] のパスワードが変更されました。
ユーザー・アカウントが変更されました。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリー: なし
SNMP Trap ID:
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0102

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXSPSE4020I: ユーザー [arg1] の役割が [arg2] に設定されました。
ユーザー・アカウントの役割が割り当てられました。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリー: なし
SNMP Trap ID:
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0103

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXSPSE4021I: ユーザー [arg1] のカスタム特権が設定されました。
[arg2][arg3][arg4][arg5][arg6][arg7][arg8][arg9] です。
ユーザー・アカウントの特権が割り当てられました

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリー: なし
SNMP Trap ID:
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0104

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXSPSE4022I: SNMPv3 セットにおけるユーザー [arg1]: AuthenticationProtocol=[arg2]、
PrivacyProtocol=[arg3]、AccessType=[arg4]、HostforTraps=[arg5] (IP アドレス [arg8] の [arg7] から
ユーザー [arg6] により) です。
ユーザー・アカウントの SNMPv3 設定が変更されました。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: なし
SNMP Trap ID:
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0105

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXSPSE4023I: IP アドレス [arg4] の [arg3] からユーザー [arg2] によりユーザー [arg1] 用に SSH クライアント・キーが追加されました。

ユーザーが、SSH クライアント・キーをローカルで定義しました。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: なし
SNMP Trap ID:
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0106

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXSPSE4024I: IP アドレス [arg5] の [arg4] からユーザー [arg3] により、ユーザー [arg1] 用に SSH クライアント・キーが [arg2] からインポートされました。

ユーザーが、SSH クライアント・キーをインポートしました。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: なし
SNMP Trap ID:
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0107

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXSPSE4025I: IP アドレス [arg4] の [arg3] からユーザー [arg2] によりユーザー [arg1] から SSH クライアント・キーが削除されました。

ユーザーが、SSH クライアント・キーを削除しました。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: なし
SNMP Trap ID:
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0108

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXSPSE4026I: セキュリティー: Userid: [arg1] によって IP アドレス [arg3] の CIM クライアントから [arg2] 回のログイン障害が発生しました。

このメッセージは、ユーザーが CIM から管理コントローラーへのログインに失敗したユース・ケースに使用されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - リモート・ログイン
SNMP Trap ID: 30
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0140

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPSE4027I**: リモート・アクセスの試みが失敗しました。受信した userid またはパスワードが無効です。IP アドレス [arg2] の CIM クライアントの Userid は [arg1] です。

このメッセージは、リモート・ユーザーが CIM からリモート制御セッションを確立できなかった場合に使用されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - リモート・ログイン
SNMP Trap ID: 30
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0141

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPSE4028I**: セキュリティー: Userid: [arg1] は IP アドレス [arg3] の IPMI クライアントから [arg2] 回ログインを失敗しました。

このメッセージは、ユーザーが IPMI から管理コントローラーへのログインに失敗したユース・ケースに使用されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - リモート・ログイン
SNMP Trap ID: 30
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0153

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPSE4029I**: セキュリティー: Userid: [arg1] は IP アドレス [arg3] の SNMP クライアントから [arg2] 回ログインを失敗しました。

このメッセージは、ユーザーが SNMP から管理コントローラーへのアクセスに失敗した場合に使用されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - リモート・ログイン
SNMP Trap ID: 30
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0154

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPSE4030I: セキュリティー: Userid: [arg1] によって IPMI シリアル・クライアントから [arg2] 回のログイン障害が発生しました。**

このメッセージは、ユーザーが IPMI シリアル・クライアントから管理コントローラーへのログインに失敗した場合に使用されます

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - リモート・ログイン
SNMP Trap ID: 30
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0155

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPSE4031I: リモート・ログインに成功しました。[arg2] シリアル・インターフェースからのログイン ID: [arg1] です。**

このメッセージは、ユーザーが管理コントローラーに正常にログインするユース・ケースに使用されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - リモート・ログイン
SNMP Trap ID: 30
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0156

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPSE4032I: IP アドレス [arg3] の [arg2] からのログイン ID [arg1] がログオフしました。**

このメッセージは、ユーザーが管理コントローラーからログオフした場合に使用されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - リモート・ログイン
SNMP Trap ID: 30
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0157

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPSE4033I: IP アドレス [arg3] の [arg2] からのログイン ID [arg1] はログオフしています。**

このメッセージは、ユーザーが管理コントローラーからログオフ済みである場合に使用されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - リモート・ログイン
SNMP Trap ID: 30

CIM Prefix: IMM CIM ID: 0158

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXSPSE4034I: ユーザー [arg1] が証明書を削除しました。

ユーザーが証明書を削除しました

重大度: 通知

保守可能: いいえ

自動的にサポートに通知: いいえ

アラート・カテゴリ: システム - その他

SNMP Trap ID: 22

CIM Prefix: IMM CIM ID: 0164

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXSPSE4035I: 証明書が取り消されました。

証明書が取り消されました

重大度: 通知

保守可能: いいえ

自動的にサポートに通知: いいえ

アラート・カテゴリ: システム - その他

SNMP Trap ID: 22

CIM Prefix: IMM CIM ID: 0165

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXSPSE4036I: [arg1] 証明書は有効期限切れで削除されました。

有効期限が切れた証明書が削除されました

重大度: 通知

保守可能: いいえ

自動的にサポートに通知: いいえ

アラート・カテゴリ: システム - その他

SNMP Trap ID: 22

CIM Prefix: IMM CIM ID: 0190

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXSPSE4037I: ユーザー [arg3] によって暗号モードが [arg1] から [arg2] に変更されました。

変更された暗号モード

重大度: 通知

保守可能: いいえ

自動的にサポートに通知: いいえ

アラート・カテゴリ: システム - その他

SNMP Trap ID: 22

CIM Prefix: IMM CIM ID: 0218

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXSPSE4038I: ユーザー [arg3] によって最小 TLS レベルが [arg1] から [arg2] に変更されました。
最小 TLS レベルが変更されました

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリー: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0219

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXSPSE4039I: 一時ユーザー・アカウント [arg1] がインバンド・ツールにより作成されました。
一時ユーザー・アカウントの作成

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリー: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0228

ユーザー処置:

ユーザー・アカウントが 1 件作成されました。

- FQXSPSE4040I: 一時ユーザー・アカウント [arg1] の有効期限が切れました。
一時ユーザー・アカウントの有効期限が切れました

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリー: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0229

ユーザー処置:

入力したユーザー・アカウントは有効期限が切れています。

- FQXSPSE4041I: セキュリティー: Userid: [arg1] は IP アドレス [arg3] の SFTP クライアントから [arg2] 回ログインを失敗しました。

このメッセージは、ユーザーが SFTP から管理コントローラーへのログインに失敗したユース・ケースに使用されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリー: システム - リモート・ログイン
SNMP Trap ID: 30
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0230

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXSPSE4042I: IP アドレス [arg4] の [arg3] からのユーザー [arg2] によるサード・パーティー・パスワード関数 [arg1] です。

このメッセージは、ユーザーがサード・パーティーのパスワード機能に正常に切り替えるユース・ケースに使用されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0238

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXSPSE4043I: IP アドレス [arg4] の [arg3] からユーザー [arg2] によりサード・パーティー・パスワード [arg1] を取得しています。

このメッセージは、ユーザーがサード・パーティーのパスワードの取得を正常に切り替えるユース・ケースに使用されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0239

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXSPSE4044I: IP アドレス [arg5] の [arg4] からユーザー [arg3] によりユーザー [arg1] のサード・パーティー・ハッシュ・パスワードが [arg2] されました。

このメッセージは、ユーザーがサード・パーティーのハッシュド・パスワードを正常に管理するユース・ケースに使用されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0240

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXSPSE4045I: IP アドレス [arg5] の [arg4] からユーザー [arg3] によりユーザー [arg1] サード・パーティー・パスワードの Salt が [arg2] されました。

このメッセージは、ユーザーがサード・パーティーのパスワード salt を正常に管理するユース・ケースに使用されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ

アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0241

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXSPSE4046I: IP アドレス [arg4] の [arg3] からユーザー [arg2] によりユーザー [arg1] のサード・パーティー・パスワードが取得されました。

このメッセージは、ユーザーがサード・パーティーのパスワードを正常に取得するユース・ケースに使用されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0242

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXSPSE4047I: 役割 [arg1] は [arg2] であり、ユーザー [arg12] によりカスタム権限 [arg3][arg4][arg5][arg6][arg7][arg8][arg9][arg10][arg11] が割り当てられました。

役割の作成変更および割り当て

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: なし
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0246

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXSPSE4048I: 役割 [arg1] がユーザー [arg2] により削除されました。

役割が削除されました

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: なし
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0247

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXSPSE4049I: 役割 [arg1] がユーザー [arg3] によりユーザー [arg2] に割り当てられました。

役割が割り当てられました

重大度: 通知
保守可能: いいえ

自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: なし
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0248

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXSPSE4050I: [arg1] が [arg2] から IPMI コマンドを送信しました。生データ: [arg3] [arg4] [arg5]。
このメッセージは、IPMI コマンドが送信されたユース・ケースに使用されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0251

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXSPSE4051I: IP アドレス [arg4] のユーザー [arg3] により管理コントローラー [arg1] がネイバー・グループ [arg2] に参加しました。
このメッセージは、MC がグループに参加するユース・ケースで使用されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0261

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXSPSE4052I: IP アドレス [arg4] の [arg2] [arg3] によりネイバー・グループ [arg1] のパスワードが変更されました。
このメッセージは、グループ・ユーザー・パスワードが変更されるユース・ケースに使用されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0262

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXSPSE4053I: IP アドレス [arg4] のユーザー [arg3] により管理コントローラー [arg1] がネイバー・グループ [arg2] を離れました。
このメッセージは、MC がグループを離れるユース・ケースで使用されます。

重大度: 通知

保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0263

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXSPSE4054I: IP アドレス [arg3] のユーザー [arg2] により IPMI SEL ラッピング・モードが [arg1] になっています。

IPMI SEL ラッピング・モードが変更されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0264

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXSPSE4055I: IP アドレス [arg2] のユーザー [arg1] により SED 暗号化が有効になっています。

SED 暗号化が有効です。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0265

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXSPSE4056I: IP アドレス [arg3] のユーザー [arg2] により SED AK が [arg1] になっています。

SED AK が再生成またはリカバリーされます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0266

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXSPSE4057I: IP アドレス [arg4] の [arg3] からユーザー [arg2] によりユーザー [arg1] が作成されました。

ユーザーによりユーザー・アカウントが作成されました。

重大度: 通知

保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリー: なし
SNMP Trap ID:
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0267

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXSPSE4058I: IP アドレス [arg4] の [arg3] からユーザー [arg2] によりユーザー [arg1] が削除されました。

ユーザーによりユーザー・アカウントが削除されました。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリー: なし
SNMP Trap ID:
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0268

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXSPSE4059I: IP アドレス [arg4] の [arg3] からユーザー [arg2] によりユーザー [arg1] のパスワードが変更されました。

ユーザーによりユーザー・アカウントが変更されました。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリー: なし
SNMP Trap ID:
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0269

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXSPSE4060I: IP アドレス [arg5] の [arg4] からユーザー [arg3] によりユーザー [arg1] の役割が [arg2] に設定されました。

ユーザーにより割り当てられたユーザー・アカウントの役割

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリー: なし
SNMP Trap ID:
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0270

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXSPSE4061I: ユーザー [arg1] のカスタム権限セット: IP アドレス [arg12] の [arg11] からのユーザー [arg10] による [arg2][arg3][arg4][arg5][arg6][arg7][arg8][arg9]

ユーザーにより割り当てられたユーザー・アカウント特権

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: なし
SNMP Trap ID:
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0271

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXSPSE4062I: IP アドレス [arg3] の [arg2] からユーザー [arg1] によりシステム・ガードのスナップショットがキャプチャーされました。

システム・ガードのスナップショットはユーザーによりキャプチャーされます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0278

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXSPSE4063I: システム・ガードの構成が IP アドレス [arg6] の [arg5] からユーザー [arg4] により更新されました。ステータス =[arg1]、ハードウェア・インベントリー =[arg2]、およびアクション =[arg3] です。

システム・ガードの構成はユーザーによりキャプチャーされます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0279

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXSPSE4064I: SNMPv3 エンジン ID は IP アドレス [arg5] の [arg4] からユーザー [arg3] により [arg1] から [arg2] に変更されました。

SNMPv3 エンジン ID が変更されました

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0282

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXSPSE4065I: IP アドレス [arg4] の [arg3] からユーザー [arg2] による SFTP [arg1]

ユーザーが SFTP サービスを有効および無効にしました

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0283

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXSPSE4066I: IP アドレス [arg5] の [arg4] からのユーザー [arg3] によって、セキュリティー・モードが [arg1] から [arg2] に変更されました。

セキュリティー・モードがユーザーによって変更されました。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0284

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXSPSE4067I: ユーザー [arg1] のアクセス可能インターフェースが IP アドレス [arg9] の [arg8] からのユーザー [arg7] によって [arg2][arg3][arg4][arg5][arg6] に設定されました。

ユーザー・アカウントのアクセス可能インターフェースがユーザーによって割り当てられました

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: なし
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0285

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXSPSE4068I: セキュリティー: Userid: [arg2] を使用する [arg1] は IP アドレス [arg4] の Redfish クライアントから [arg3] 回ログインを失敗しました。

このメッセージは、ユーザーが Redfish から管理コントローラーへのログインに失敗したユース・ケースで使用されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - リモート・ログイン
SNMP Trap ID: 30
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0289

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXSPSE4069I: ユーザー [arg1] が設定した LDAP: RootDN=[arg2]、UIDSearchAttribute=[arg3]、BindingMethod=[arg4]、TargetName=[arg5]、GroupFilter=[arg6]、GroupAttribute=[arg7]、LoginAttribute=[arg8]。

ユーザーが、LDAP の各種設定を構成しました。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: なし
SNMP Trap ID:
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0290

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXSPSE4070I: IP アドレス [arg4] の [arg3] からユーザー [arg2] によりロックダウン・モードは [arg1] になっています。

ユーザーがロックダウン・モードを有効または無効にする

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0291

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXSPSE4071I: IP アドレス [arg4] の [arg3] からユーザー [arg2] によりシャージ侵入検出が [arg1] になっています。

ユーザーが、シャージ侵入検出を有効または無効にする

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0292

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXSPSE4072I: IP アドレス [arg3] のユーザー [arg2] からユーザー [arg1] によりランダム SED AK が再生成されています。

ユーザーはランダム SED AK を再生成する

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0294

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPSE4073I: IP アドレス [arg4] の [arg3] からユーザー [arg2] により動作検出が [arg1] になっています。**

動作検出がユーザーによって有効または無効にされる

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0295

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPSE4074I: XCC2 Platinum アップグレード・キーの有効期限が切れているか、削除されたため、セキュリティー・モードがダウングレードされます。**

このメッセージは、XCC2 Platinum アップグレード・キーの有効期限が切れた、または削除されたため、セキュリティー・モードがダウングレードされるユース・ケースで使用されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0300

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPSE4075I: IP アドレス [arg4] の [arg3] からのユーザー [arg2] によって、KCS による [arg1] のセキュア・ブートが有効にされました。**

KCS によるセキュア・ブートを有効にできます

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0310

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPSE4076I: IP アドレス [arg4] の [arg3] からのユーザー [arg2] によって、KCS による [arg1] のセキュア・ブートが無効にされました。**

KCS によるセキュア・ブートを無効にできます

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0311

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXSPSE4079I: IP アドレス [arg4] の [arg3] からユーザー [arg2] によるリモート・コンソール・アクセス許可を含むオペレーター・ロールが [arg1] です。

オペレーターによるリモート・コンソールへのアクセスを有効/無効に設定する更新特権

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0322

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXSPSE4080I: ユーザー [arg1] が IP アドレス [arg4] の [arg2] から CMOS をクリアしました。
CMOS をクリアしようとしてしました

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0323

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXSPSR0001N: センサー [SensorElementName] がさほど重大でない状態からリカバリー不能状態に遷移しました。

このメッセージは、センサーが重大度の低い状態からリカバリー不能な状態に移行したことが実装環境で検出されたユース・ケースに使用されます。

重大度: エラー
保守可能: はい
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: クリティカル - ハードディスク・ドライブ
SNMP Trap ID: 5
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0524

ユーザー処置:

システム上のすべての仮想ディスクのステータスを確認し、LSI MegaRAID ソフトウェアのユーザー・ガイドに従って問題を解決してください。

- FQXSPSS4000I: [arg1] によって管理コントローラーのテスト・アラートが生成されました。

このメッセージは、ユーザーがテスト・アラートを生成したユース・ケースに使用されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22

CIM Prefix: IMM CIM ID: 0040

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXSPSS4001I: ユーザー [arg1] によってサーバー全般設定が設定されました。Name=[arg2]、Contact=[arg3]、Location=[arg4]、Room=[arg5]、RackID=[arg6]、Rack U-position=[arg7]、Address=[arg8] です。

ユーザーが、ロケーション設定を構成しました。

重大度: 通知

保守可能: いいえ

自動的にサポートに通知: いいえ

アラート・カテゴリー: なし

SNMP Trap ID:

CIM Prefix: IMM CIM ID: 0080

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXSPSS4002I: ユーザー [arg2] によって [arg1] のライセンス・キーが追加されました。

ユーザーがライセンス・キーをインストールします。

重大度: 通知

保守可能: いいえ

自動的にサポートに通知: いいえ

アラート・カテゴリー: なし

SNMP Trap ID:

CIM Prefix: IMM CIM ID: 0096

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXSPSS4003I: ユーザー [arg2] によって [arg1] のライセンス・キーが削除されました。

ユーザーがライセンス・キーを削除します。

重大度: 通知

保守可能: いいえ

自動的にサポートに通知: いいえ

アラート・カテゴリー: なし

SNMP Trap ID:

CIM Prefix: IMM CIM ID: 0097

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXSPSS4004I: ユーザー [arg1] によって、テスト用のコール・ホームが生成されました。

ユーザーによって、テスト用のコール・ホームが生成されました。

重大度: 通知

保守可能: いいえ

自動的にサポートに通知: はい

アラート・カテゴリー: なし

SNMP Trap ID:

CIM Prefix: IMM CIM ID: 0134

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXSPSS4005I: ユーザー [arg1] による手動コール・ホーム: [arg2]。

ユーザーによる手動コール・ホーム

重大度: 通知

保守可能: いいえ

自動的にサポートに通知: はい

アラート・カテゴリー: なし

SNMP Trap ID:

CIM Prefix: IMM CIM ID: 0135

ユーザー処置:

Lenovo サポートが問題に対応します。

- FQXSPSS4006I: [arg1] へのコール・ホームを完了できませんでした。[arg2] です。

コール・ホームを完了できませんでした。

重大度: 通知

保守可能: いいえ

自動的にサポートに通知: いいえ

アラート・カテゴリー: システム - その他

SNMP Trap ID: 22

CIM Prefix: IMM CIM ID: 0195

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXSPSS4007I: BMC 機能層は [arg1] から [arg2] に変更されました。

階層の変更

重大度: 通知

保守可能: いいえ

自動的にサポートに通知: いいえ

アラート・カテゴリー: システム - その他

SNMP Trap ID: 22

CIM Prefix: IMM CIM ID: 0222

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXSPSS4008I: ユーザー [arg3] によって [arg1] 設定が [arg2] に変更されました。

ユーザーによって設定が変更されました。

重大度: 通知

保守可能: いいえ

自動的にサポートに通知: いいえ

アラート・カテゴリー: システム - その他

SNMP Trap ID: 22

CIM Prefix: IMM CIM ID: 0225

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPSS4009I:** システムは LXPM 保守モードになります。

システムは保守モードになります

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0226

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPSS4010I:** ユーザー [arg1] によって、テスト用の監査ログが生成されました。

このメッセージは、OS クラッシュ・ビデオのキャプチャーに失敗したユース・ケースに使用されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: なし
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0237

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPSS4011I:** ファン速度ブースト設定が [arg1] から [arg2] に変更されました。

ファン速度ブーストの設定が変更されました。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0254

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPTR4000I:** 管理コントローラー [arg1] の時計が NTP サーバー [arg2] から設定されています。

このメッセージは、管理コントローラーのクロックが Network Time Protocol サーバーから設定されたユース・ケースに使用されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: なし
SNMP Trap ID:
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0033

ユーザー処置:

問題が解決するまで、以下のステップを実行します。

1. インポートしている証明書が正しいことを確認します。
2. 証明書のインポートを再実行します。

- **FQXSPTR4001I**: ユーザー [arg1] によって日付と時刻が設定されました。Date=[arg2]、Time=[arg3]、DST Auto-adjust=[arg4]、Timezone=[arg5] です。

ユーザーが日時設定を構成しました。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: なし
SNMP Trap ID:
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0079

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPTR4002I**: ユーザー [arg1] によって同期時刻が設定されました。Mode=NTP サーバーとの同期、NTPServerHost1=[arg2]:[arg3]、NTPServerHost2=[arg4]:[arg5]、NTPServerHost3=[arg6]:[arg7]、NTPServerHost4=[arg8]:[arg9]、NTPUpdateFrequency=[arg10] です。

ユーザーが、日時の同期設定を構成しました。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: なし
SNMP Trap ID:
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0085

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPTR4003I**: ユーザー [arg1] による同期時刻設定: Mode=サーバー・クロックとの同期です。

ユーザーが、日時の同期設定を構成しました。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0224

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPUN0009G**: センサー [SensorElementName] が検出されました。

このメッセージは、実装環境でセンサーによる表明が検出されたユース・ケースに使用されます。

重大度: 警告
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID:

CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0508

ユーザー処置:

問題が解決するまで、以下のステップを実行します。

1. オリジナル IP により、XCCへのアクセスを試みます。ネットワークが応答しない場合は、XCC 専用管理ポートからデフォルト IP で直接アクセスしてみてください。上記の外部IPがどれも機能しない場合は、OS で lanoverusb を有効にして、バンド内 IP : 169.254.95.120 を試してください。
2. 以下の項目 #1 でアクセスできる場合は、1次/2次バンク FW 両方でXCCを更新します。
3. XCCにアクセスできない場合は、システムをリブートします。
4. F1 または LXPMを使用して、XCC ファームウェア更新を行います。
5. 問題が解決しない場合は、Lenovo サポートまで RoT セキュリティー・モジュールの交換についてご連絡ください。

• **FQXSPUN0009I : センサー [SensorElementName] が検出されました。**

このメッセージは、実装環境でセンサーによる表明が検出されたユース・ケースに使用されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID:
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0508

ユーザー処置:

問題が解決するまで、以下のステップを実行します。

1. サーバーがリブートし続ける場合、サーバーで仮想再取り付けまたは A/C サイクルを実行します。
2. 問題が解決しない場合は、サービス・データ・ログを収集し、Lenovo サポートに連絡してください。

• **FQXSPUN0010I : センサー [SensorElementName] の解消が検出されました。**

このメッセージは、実装環境でセンサーによる表明解除が検出されたユース・ケースに使用されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID:
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0509

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

• **FQXSPUN0018J : センサー [SensorElementName] が正常な状態からクリティカルでない状態に遷移しました。**

このメッセージは、センサーが正常な状態から非クリティカルな状態に変化したことが実装環境で検出されたユース・ケースに使用されます。

重大度: 警告
保守可能: はい

自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: 警告 - その他
SNMP Trap ID: 60
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0520

ユーザー処置:

問題が解決するまで、以下のステップを実行します。

1. センサーが「UEFI 認証に失敗」した場合:
 - a. OS に入る前に、検出解除されたイベントが、このイベントの検出後にトリガーされたかどうかを確認します。
 - b. そうである場合は、この問題がリカバリー・アルゴリズムによって修正されたため、このイベントを無視してください。
 - c. そうでない場合は、このイベントがトリガーされた後にサービス・データ・ログを収集します。
 - d. Lenovo サポートに連絡してください
2. センサーが「RAID ボリュームの状態」の場合:
 - a. 予期せずに取り外された物理ドライブがあるかどうかを確認します。ドライブが元の VD 作成と同じ順序で正しく取り付けられていることを確認します。
 - b. 物理的なチェックの後でも問題が解決しない場合は、OS でシステムをブートし(元の OS が破損している場合は、外部ストレージの使用を試してください)、障害時に LXCE ログと FFDC ログを収集します。
 - c. Lenovo サポートに連絡してください。
3. センサーが「XCC DB 状態」の場合:
 - a. XCC をリポートして、まだ問題が見られるかどうかを確認します。
 - b. システムを監視して、問題が頻繁に発生するか、隔週以上の頻度で問題が発生するかを確認します。
 - c. そうである場合は、XCC WebGUI からサービス・データ・ログを収集し、Lenovo サポートに連絡してください。

- **FQXSPUN0019M: センサー [SensorElementName] がさほど重大でない状態からクリティカルな状態に遷移しました。**

このメッセージは、センサーが重大度の低い状態からクリティカルな状態に移行したことが実装環境で検出されたユース・ケースに使用されます。

重大度: エラー
保守可能: はい
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: クリティカル - その他
SNMP Trap ID: 50
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0522

ユーザー処置:

問題が解決するまで、以下のステップを実行します。

1. センサーが「Ext 漏水」の場合:
 - a. 詳細を確認するには、Lenovo サービスにお問い合わせください。

2. センサーが「漏水」の場合:
 - a. システム・プレーナーで冷却水の漏れが見つかったかどうかを確認します。
 - b. 見つかった場合、電源をオフにして AC 電源ケーブルを取り外し、Lenovo サポートに問い合わせさせて部品交換を依頼します。
 - c. 見つからない場合、AC サイクルを実行して、問題がまだ発生するかどうかを確認します。問題が解決しない場合は、Lenovo サポートにお問い合わせください。

3. センサーが「UEFI 認証に失敗」した場合:
 - a. システムの DC サイクルを実行します。
 - b. 問題が解決しない場合は、このイベントがトリガーされた直後にサービス・データ・ログを収集します。
 - c. Lenovo サポートに連絡してください

4. センサーが「CPU ExtLink 1 Er」の場合:
 - a. ヒートシンクの CPU ロケーションに対して十分なトルクがあるか確認します。
 - b. 問題が解決しない場合は、XCC WebGUI からサービス・データ・ログを収集し、Lenovo サポートに連絡してください。

5. センサーが「ファン・ミスマッチ」の場合:
 - a. 取り付けるファンのタイプがシステム構成の温度要件を満たしていることを確認します。正しいタイプのシステム・ファンを選択するには、メンテナンス・マニュアルの「温度規則」または「システム・ファンの技術規則」を参照してください。
 - b. ファンの検出のために XCC をリポートします。
 - c. 問題が解決しない場合は、XCC WebGUI からサービス・データ・ログを収集し、Lenovo サポートに連絡してください。

6. センサーが「ドライブ・ミスマッチ」の場合:
 - a. ドライブのタイプがシステム構成でサポートされ、特定のドライブ・スロットに対して正しいことを確認します。
 - b. システムの電源をオフにし、XCC/BMC を使用して仮想 AC サイクルを実行します。
 - c. 問題が解決しない場合は、XCC WebGUI からサービス・データ・ログを収集し、Lenovo サポートに連絡してください。

7. センサーが「RAID ボリュームの状態」の場合:
 - a. 予期せずに取り外された物理ドライブがあるかどうかを確認します。ドライブが元の VD 作成と同じ順序で正しく取り付けられていることを確認します。
 - b. 障害時に外部ストレージ OS を使用して LXCE ログと FFDC ログを収集し、システムをブートします。
 - c. Lenovo サポートに連絡してください。

8. センサーが「XCC DB 状態」の場合:
 - a. XCC をリポートして、まだ問題が見られるかどうかを確認します。

- b. システムを監視して、問題が頻繁に発生するか、隔週以上の頻度で問題が発生するかを確認します。
- c. そうである場合は、XCC WebGUI からサービス・データ・ログを収集し、Lenovo サポートに連絡してください。

- **FQXSPUN0023N : センサー [SensorElementName] がリカバリー不能状態に遷移しました。**

このメッセージは、センサーがリカバリー不能な状態に変化したことが実装環境で検出されたユース・ケースに使用されます。

重大度: エラー
保守可能: はい
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: クリティカル - その他
SNMP Trap ID: 50
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0530

ユーザー処置:

問題が解決するまで、以下のステップを実行します。

1. Lenovo サポート (<http://support.lenovo.com/>) を参照し、このエラーに適用できる Service Bulletin またはファームウェア更新がないか確認します。
2. 問題が解決しない場合は、XCC WebGUI からサービス・データ・ログを収集し、Lenovo サポートに連絡してください。

- **FQXSPUN0026I : デバイス [LogicalDeviceElementName] が追加されました。**

このメッセージは、デバイスが挿入されたことが実装環境で検出されたユース・ケースに使用されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID:
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0536

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPUN0027I : デバイス [LogicalDeviceElementName] がユニット [PhysicalPackageElementName] から取り外されました。**

このメッセージは、デバイスが取り外されたことが実装環境で検出されたユース・ケースに使用されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID:
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0537

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPUN0039I**: 冗長性 [RedundancySetElementName] が復元されました。

このメッセージは、冗長性が復元されたことが実装環境で検出されたユース・ケースに使用されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: 警告 - その他
SNMP Trap ID: 60
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0561

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPUN0048I**: 最適なステータスの PCI スロット [arg1] の RAID コントローラー。

このメッセージは、センサーが通常の状態に変化したことが実装環境で検出されたユース・ケースに使用されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID:
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0518

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPUN0049J**: PCI スロット [arg1] の RAID コントローラーが警告状況です。少なくとも 1 つの物理ドライブが未構成の不良状態です。

このメッセージは、センサーが正常な状態から非クリティカルな状態に変化したことが実装環境で検出されたユース・ケースに使用されます。

重大度: 警告
保守可能: はい
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: 警告 - その他
SNMP Trap ID: 60
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0520

ユーザー処置:

RAID ログを参照して、ドライブが U_BAD 状態にある理由を確認してください。

- **FQXSPUN0050M**: PCI スロット [arg1] の RAID コントローラーがクリティカルな状態です。少なくとも 1 つの論理ドライブがオフラインです。

このメッセージは、センサーが重大度の低い状態からクリティカルな状態に移行したことが実装環境で検出されたユース・ケースに使用されます。

重大度: エラー
保守可能: はい
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: クリティカル - その他
SNMP Trap ID: 50
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0522

ユーザー処置:

問題が解決するまで、以下のステップを実行します。

1. 構成されたドライブが存在し、正しく接続されていることを確認します。
2. システム・セットアップに進み、デバイスが UEFI/XCC に表示されているかどうかを確認します。
3. ドライブがスパンアップされ、電源が供給されていることを確認します。
4. バックプレーンがある場合は、コネクタをチェックして、ドライブに電力が供給されていることを確認します。
5. 問題が解決しない場合は、XCC WebGUI からサービス・データ・ログを収集し、Lenovo サポートに連絡してください。

- **FQXSPUN0051J: PCI スロット [arg1] の RAID コントローラーで警告が検出されました。外部構成が検出されました。**

このメッセージは、センサーが正常な状態から非クリティカルな状態に変化したことが実装環境で検出されたユース・ケースに使用されます。

重大度: 警告
保守可能: はい
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: 警告 - その他
SNMP Trap ID: 60
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0520

ユーザー処置:

これは、センサー (任意のタイプ) が正常な状態からクリティカルでない状態になったときによく起こる現象です。センサーをモニターし、それがクリティカルな状態になった場合は、Lenovo サポートまでお問い合わせください。

- **FQXSPUN0052J: PCI スロット [arg1] の RAID コントローラーで警告が検出されました。バッテリーの状態は注意が必要です。**

このメッセージは、センサーが正常な状態から非クリティカルな状態に変化したことが実装環境で検出されたユース・ケースに使用されます。

重大度: 警告
保守可能: はい
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: 警告 - その他
SNMP Trap ID: 60
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0520

ユーザー処置:

バッテリー (またはスーパーキャップ) の状況を確認し、障害があり、保証期間内である場合は交換します。RAID バッテリーの場合、保証期間は 1 年です。

- **FQXSPUN0053M: PCI スロット [arg1] の RAID コントローラーがクリティカルなステータスです。少なくとも 1 つの物理ドライブが故障しています。**

このメッセージは、センサーが重大度の低い状態からクリティカルな状態に移行したことが実装環境で検出されたユース・ケースに使用されます。

重大度: エラー
保守可能: はい
自動的にサポートに通知: いいえ

アラート・カテゴリ: クリティカル - その他
SNMP Trap ID: 50
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0522

ユーザー処置:

問題が解決するまで、以下のステップを実行します。

1. ドライブに障害があるかどうかを確認します。障害がある場合は、障害のあるドライブを交換します。
2. 問題が解決しない場合は、XCC WebGUI からサービス・データ・ログを収集し、Lenovo サポートに連絡してください。

- **FQXSPUN0054M: PCI スロット [arg1] の RAID コントローラーがクリティカルなステータスです。少なくとも 1 つの論理ドライブの機能低下または部分的な機能低下が発生しました。**

このメッセージは、センサーが重大度の低い状態からクリティカルな状態に移行したことが実装環境で検出されたユース・ケースに使用されます。

重大度: エラー
保守可能: はい
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: クリティカル - その他
SNMP Trap ID: 50
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0522

ユーザー処置:

問題が解決するまで、以下のステップを実行します。

1. ドライブに障害があるかどうかを確認します。障害がある場合は、障害のあるドライブを交換します。
2. 問題が解決しない場合は、XCC WebGUI からサービス・データ・ログを収集し、Lenovo サポートに連絡してください。

- **FQXSPUN0055M: PCI スロット [arg1] の RAID コントローラーがクリティカルな状態です。バッテリーが最適でない状態です。**

このメッセージは、センサーが重大度の低い状態からクリティカルな状態に移行したことが実装環境で検出されたユース・ケースに使用されます。

重大度: エラー
保守可能: はい
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: クリティカル - その他
SNMP Trap ID: 50
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0522

ユーザー処置:

問題が解決するまで、以下のステップを実行します。

1. RAID バッテリーが取り付け済みで接続されているかどうかを確認します。
2. RAID バッテリーが取り付けられていない場合は、このメッセージを無視してください。
3. RAID バッテリーが取り付け済みである場合は、RAID バッテリーの通気を妨げるものがないことを確認し、バッテリー・ケーブルが正しく接続されていることを確認します。

4. 問題が解決しない場合は、XCC WebGUI からサービス・データ・ログを収集し、Lenovo サポートに連絡してください。

- **FQXSPUN0058J: [arg1] の残りの寿命がしきい値 [arg2] よりも低くなっています。**

このメッセージは、実装環境でシステム内のいずれかの SSD の残量が定義されたしきい値以下であることが検出されたユース・ケースに表示されます。

重大度: 警告
保守可能: はい
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: 警告 - その他
SNMP Trap ID: 60
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0520

ユーザー処置:

サービス・ログをキャプチャーし、サポートに連絡してドライブを交換する

- **FQXSPUN0059J: センサー [SensorElementName] が正常な状態から警告状態に遷移しました。**

このメッセージは、センサーが正常な状態から非クリティカルな状態に変化したことが実装環境で検出されたユース・ケースに使用されます。

重大度: 警告
保守可能: はい
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: 警告 - その他
SNMP Trap ID: 60
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0520

ユーザー処置:

AC 電源サイクルを行い、問題が解決していないかどうかを確認します。解決していない場合は、サービス・データ・ログを収集し、Lenovo サポートに連絡してください。

- **FQXSPUN0060G: センサー [SensorElementName] が検出されました。**

このメッセージは、実装環境でセンサーによる表明が検出されたユース・ケースに使用されます。

重大度: 警告
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: 警告 - その他
SNMP Trap ID: 60
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0508

ユーザー処置:

RoT セキュリティー・モジュールが別のシステムから移動されたどうかを確認します。移動された場合は、オリジナルのモジュールを元に戻します。移動されていない場合は、サービス・データ・ログを収集し、Lenovo サポートに連絡してください。

- **FQXSPUN2003I: 数値センサー [NumericSensorElementName] がクリティカルでない状態の上限を上回った状況の解消が検出されました。**

このメッセージは、実装環境で警告域の上限センサーが高すぎることの表明解除が検出されたユース・ケースに使用されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ

自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: 警告 - その他
SNMP Trap ID: 60
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0491

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPUN2009I : センサー [SensorElementName] の解消が検出されました。**

このメッセージは、実装環境でセンサーによる表明解除が検出されたユース・ケースに使用されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID:
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0509

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPUN2010I : センサー [SensorElementName] が検出されました。**

このメッセージは、実装環境でセンサーによる表明が検出されたユース・ケースに使用されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID:
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0508

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPUN2012I : センサー [SensorElementName] の解消が検出されました。**

このメッセージは、実装環境でセンサーによる表明解除が検出されたユース・ケースに使用されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID:
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0509

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPUN2018I : センサー [SensorElementName] で正常な状態からクリティカルでない状態への遷移の解消が検出されました。**

このメッセージは、センサーが正常な状態から非クリティカルな状態への変化を表明解除したことを実装環境が検出したユース・ケースに使用されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ

自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: 警告 - その他
SNMP Trap ID: 60
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0521

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPUN2019I**: センサー [SensorElementName] がクリティカルな状態からさほど重大でない状態に遷移しました。

このメッセージは、実装環境でセンサーがクリティカルな状態から重大度の低い状態に移行したことが検出されたユース・ケースに使用されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: クリティカル - その他
SNMP Trap ID: 50
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0523

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPUN2023I**: センサー [SensorElementName] でリカバリー不能状態への遷移の解消が検出されました。

このメッセージは、センサーがリカバリー不能状態に移行したことが表明解除されたことが実装環境で検出されたユース・ケースに使用されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: クリティカル - その他
SNMP Trap ID: 50
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0531

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPUN2026I**: デバイス [LogicalDeviceElementName] がユニット [PhysicalPackageElementName] から取り外されました。

このメッセージは、デバイスが取り外されたことが実装環境で検出されたユース・ケースに使用されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID:
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0537

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPUN2027I**: デバイス [LogicalDeviceElementName] が追加されました。

このメッセージは、デバイスが挿入されたことが実装環境で検出されたユース・ケースに使用されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID:
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0536

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPUN2049I: PCI スロット [arg1] の RAID コントローラーが警告状況ではなくなりました。**

このメッセージは、センサーが正常な状態から非クリティカルな状態への変化を表明解除したことを実装環境が検出したユース・ケースに使用されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: 警告 - その他
SNMP Trap ID: 60
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0521

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPUN2050I: PCI スロット [arg1] の RAID コントローラーがクリティカルなステータスではなくなりました。**

このメッセージは、実装環境でセンサーがクリティカルな状態から重大度の低い状態に移行したことが検出されたユース・ケースに使用されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: クリティカル - その他
SNMP Trap ID: 50
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0523

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPUN2058I: すべての SSD の残りの寿命がしきい値 [arg1] を超えています。**

このメッセージは、実装環境ですべての SSD の残量がしきい値を超えていることが検出されたユース・ケースに使用されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: 警告 - その他
SNMP Trap ID: 60
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0521

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPUP0001I**: システム [ComputerSystemElementName] でファームウェアまたはソフトウェアの変更が発生しました。

このメッセージは、実装環境でファームウェアまたはソフトウェアの変更が検出されたユース・ケースで使用されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID:
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0438

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPUP0002I**: システム [ComputerSystemElementName] でファームウェアまたはソフトウェアの変更が発生しました。

このメッセージは、実装環境でファームウェアまたはソフトウェアの変更が検出されたユース・ケースで使用されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID:
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0438

ユーザー処置:

問題が解決するまで、以下のステップを実行します。

1. 一次 XCC ファームウェア・イメージを更新し、管理コントローラー (XCC) を再起動します。
2. 問題が解決しない場合は、サービス・データ・ログを収集します。
3. Lenovo サポートに連絡してください。

- **FQXSPUP0007L**: システム [ComputerSystemElementName] でプライマリー BMC ファームウェアの障害が検出されました。

このメッセージは、実装環境で一次 BMC ファームウェアの障害が検出されたユース・ケースで使用されます。

重大度: エラー
保守可能: はい
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: クリティカル - その他
SNMP Trap ID: 50
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0446

ユーザー処置:

問題が解決するまで、以下のステップを実行します。

1. XCC ファームウェアを最新レベルにフラッシュしてシステムを再起動します。

2. 問題が解決しない場合は、XCC WebGUI からサービス・データ・ログを収集し、Lenovo サポートに連絡してください。

- **FQXSPUP2007I**: システム [ComputerSystemElementName] で有効でありサポートされているファームウェアまたはソフトウェアが検出されました。

このメッセージは、有効/サポートされているファームウェア/ソフトウェア・バージョンが実装環境で検出されたユース・ケースに使用されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: クリティカル - その他
SNMP Trap ID: 50
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0447

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPUP4000I**: 管理コントローラー [arg1] が正しいファームウェアでフラッシュされていることを確認してください。管理コントローラーがファームウェアをサーバーと一致させることができません。

このメッセージは、管理コントローラーのファームウェア・バージョンがサーバーと一致しないユース・ケースに使用されます。

重大度: エラー
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0031

ユーザー処置:

問題が解決するまで、以下のステップを実行します。

1. BMC ファームウェアを更新します。

注: 一部のクラスター・ソリューションには、特定のコード・レベルまたは調整されたコード更新が必要です。デバイスがクラスター・ソリューションの一部である場合は、コードをアップデートする前に、最新レベルのコードがクラスター・ソリューションでサポートされていることを確認してください。

2. 問題が解決しない場合は、サービス・データ・ログを収集します。
3. Lenovo サポートに連絡してください。

- **FQXSPUP4001I**: ユーザー [arg3] が [arg2] からの [arg1] のフラッシュに成功しました。

このメッセージは、ユーザーがファームウェア・コンポーネント (MC メイン・アプリケーション、MC ブート ROM、BIOS、診断、システム電源バックプレーン、リモート拡張ユニットの電源バックプレーン、内蔵システム管理プロセッサ) を正常にフラッシュしたユース・ケースに使用されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: なし

SNMP Trap ID:
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0035

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXSPUP4002I: ユーザー [arg3] が [arg2] からの [arg1] のフラッシュに失敗しました。

このメッセージは、ユーザーが障害のためにインターフェースと IP アドレスからファームウェア・コンポーネントをフラッシュしなかったユース・ケースに使用されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0036

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXSPUP4003I: [arg1] ファームウェアがシステム [arg2] と内部で一致しません。[arg3] ファームウェアのフラッシュを試みてください。

このメッセージは、特定タイプのファームウェア・ミスマッチが検出されたユース・ケースに表示されます。

重大度: エラー
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0042

ユーザー処置:

問題が解決するまで、以下のステップを実行します。

1. システムの AC サイクルを実行します。
2. XCC/BMC ファームウェアを再度フラッシュして、最新のバージョンにします。

注: 一部のクラスター・ソリューションには、特定のコード・レベルまたは調整されたコード更新が必要です。デバイスがクラスター・ソリューションの一部である場合は、コードをアップデートする前に、最新レベルのコードがクラスター・ソリューションでサポートされていることを確認してください。

3. 問題が解決しない場合は、サービス・データ・ログを収集します。
4. Lenovo サポートに連絡してください。

- FQXSPUP4004I: XCC ファームウェアがノード/サーバー [arg1] と [arg2] の間で不一致です。すべてのノード/サーバーの XCC ファームウェアを同一レベルにフラッシュしてください。

ノード/サーバー間で XCC ファームウェアのミスマッチが検出されました。

重大度: エラー
保守可能: いいえ

自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0132

ユーザー処置:

問題が解決するまで、以下のステップを実行します。

1. XCC/BMC ファームウェアを再度フラッシュして、すべてのサーバーで最新のバージョンにします。

注:一部のクラスター・ソリューションには、特定のコード・レベルまたは調整されたコード更新が必要です。デバイスがクラスター・ソリューションの一部である場合は、コードをアップデートする前に、最新レベルのコードがクラスター・ソリューションでサポートされていることを確認してください。

2. 問題が解決しない場合は、サービス・データ・ログを収集します。
3. Lenovo サポートに連絡してください。

- FQXSPUP4005I: FPGA ファームウェアがノード/サーバー [arg1] と [arg2] の間で不一致です。すべてのノード/サーバーの FPGA ファームウェアを同一レベルにフラッシュしてください。

ノード/サーバー間で FPGA ファームウェアのミスマッチが検出されました。

重大度: エラー
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0133

ユーザー処置:

問題が解決するまで、以下のステップを実行します。

1. XCC/BMC ファームウェアを再度フラッシュして、すべてのサーバーで最新のバージョンにします。

注:一部のクラスター・ソリューションには、特定のコード・レベルまたは調整されたコード更新が必要です。デバイスがクラスター・ソリューションの一部である場合は、コードをアップデートする前に、最新レベルのコードがクラスター・ソリューションでサポートされていることを確認してください。

2. 問題が解決しない場合は、サービス・データ・ログを収集します。
3. Lenovo サポートに連絡してください。

- FQXSPUP4006I: プライマリー XCC のバックアップへの自動プロモーションは IP アドレス [arg4] の [arg3] からユーザー [arg2] によって [arg1] になっています。

プライマリー XCC のバックアップへの自動プロモーションが有効または無効になっています。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ

アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0281

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPUP4007I: XCC SPI フラッシュへの違反アクセスが検出され、分離されています。**

このメッセージは、XCC SPI フラッシュへの違反アクセスが検出および分離されたユース・ケースで使用されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0298

ユーザー処置:

問題が解決するまで、以下のステップを実行します。

1. ハードウェアの改ざんやサーバーへの不正な物理的アクセスの存在を確認します。
2. 完全なサービス・データ・ログを収集します。
3. Lenovo サポートに連絡してください。

- **FQXSPUP4008I: UEFI SPI フラッシュへの違反アクセスが検出され、分離されています。**

このメッセージは、UEFI SPI フラッシュへの違反アクセスが検出および分離されたユース・ケースで使用されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0299

ユーザー処置:

問題が解決するまで、以下のステップを実行します。

1. ハードウェアの改ざん、サーバーへの不正な物理的アクセス、または UEFI フラッシュ・メモリーに書き込もうとするホスト OS での悪意のあるソフトウェアの存在を確認します。
2. 問題が解決しない場合は、完全なサービス・データ・ログを収集します。
3. Lenovo サポートに連絡してください。

- **FQXSPUP4009I: システム が正しい [arg1] ファームウェアでフラッシュされていることを確認してください。管理コントローラーがファームウェアをサーバーと一致させることができません。**

このメッセージは、ファームウェア・バージョンがサーバーと一致しないユース・ケースに使用されます。

重大度: エラー
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ

アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0324

ユーザー処置:

問題が解決するまで、以下のステップを実行します。

1. ファームウェア・パッケージが正しいことを確認します。
2. XCC をリブートして、ファームウェアを再度フラッシュします。
3. 問題が解決しない場合は、完全なサービス・データ・ログを収集し、Lenovo サポートに連絡してください。

- **FQXSPUP4010I: ユーザー [arg4] が [arg3] からの [arg2] の [arg1] のフラッシュに成功しました。**

このメッセージは、ユーザーがファームウェア・コンポーネント (MC メイン・アプリケーション、MC ブート ROM、BIOS、診断、システム電源バックプレーン、リモート拡張ユニットの電源バックプレーン、内蔵システム管理プロセッサ) を正常にフラッシュしたユース・ケースに使用されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: なし
SNMP Trap ID:
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0325

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPUP4011I: ユーザー [arg4] が [arg3] からの [arg2] の [arg1] のフラッシュに失敗しました。**

このメッセージは、ユーザーが障害のためにインターフェースと IP アドレスからファームウェア・コンポーネントをフラッシュしなかったユース・ケースに使用されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0326

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPWD0000I: [WatchdogElementName] のウォッチドッグ・タイマーの期限が切れました。**

このメッセージは、実装環境でウォッチドッグ・タイマーの満了が検出されたユース・ケースに表示されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID:
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0368

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPWD0001I: ウォッチドッグ [WatchdogElementName] によってシステム [ComputerSystemElementName] のリブートが開始されました。**

このメッセージは、実装環境でウォッチドッグによるリブートの発生が検出されたユース・ケースに表示されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID:
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0370

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPWD0002I: ウォッチドッグ [WatchdogElementName] によってシステム [ComputerSystemElementName] の電源オフが開始されました。**

このメッセージは、実装環境でウォッチドッグによる電源オフが発生したことが検出されたユース・ケースに表示されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID:
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0372

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPWD0003I: ウォッチドッグ [WatchdogElementName] によってシステム [ComputerSystemElementName] の電源サイクルが開始されました。**

このメッセージは、ウォッチドッグによる電源サイクルが行われたことが実装環境で検出されたユース・ケースに使用されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID:
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0374

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPWD0004I: [WatchdogElementName] でウォッチドッグ・タイマーの割り込みが発生しました。**

このメッセージは、実装環境でウォッチドッグ・タイマー割り込みの発生が検出されたユース・ケースに表示されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他

SNMP Trap ID:
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0376

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

第 3 章 UEFI イベント

UEFI エラー・メッセージは、サーバーの起動時 (POST) またはサーバーの実行中に生成されることがあります。UEFI エラー・メッセージは、サーバー内の Lenovo XClarity Controller イベント・ログに記録されます。

それぞれのイベント・コードごとに、以下のフィールドが表示されます。

イベント ID

イベントを一意的に識別する ID。

イベント記述

イベントについて表示される、ログに記録されたメッセージの文字列です。

説明

追加情報でそのイベントが発生した理由を説明します。

重大度

状態の懸念度が示されます。イベント・ログでは、重大度が先頭文字に省略されています。以下の重大度が表示されます。

- 「**通知**」。イベントは監査目的で記録されたもので、通常はユーザー操作または正常に動作する状態の変更です。
- 「**警告**」。このイベントは、エラーほど重大ではありませんが、可能であれば、エラーになる前に状態を修正する必要があります。追加の監視や保守が必要な場合もあります。
- 「**エラー**」。このイベントは、サービスや正常な機能が損なわれる障害状態またはクリティカルな状態です。

ユーザー処置

イベントを解決するために実行すべき処置を示します。問題が解決するまで、このセクションの手順を順番に実行してください。すべての手順を実行しても問題を解決できない場合、Lenovo サポートにお問い合わせください。

重大度別に整理された UEFI イベント

次の表は、重大度別 (情報、エラー、および警告) に整理されたすべての UEFI イベントの一覧です。

表 3. 重大度別に整理されたイベント

| イベント ID | メッセージ・ストリング | 重大度 |
|--------------|--|-----|
| FQXSFDD0012I | SATA ハードディスク・ドライブ・エラー: [arg1] がリカバリーされました。 | 通知 |
| FQXSFIO0027I | バス: [arg1] デバイス: [arg2] 機能: [arg3] が PXE をブートしようとしました。 | 通知 |
| FQXSFMA0001I | DIMM [arg1] 無効がリカバリーされました。[arg2] | 通知 |
| FQXSFMA0002I | 訂正不能メモリー・エラー状態がクリアされました。 | 通知 |
| FQXSFMA0006I | [arg1] DIMM [arg2] が検出されました。DIMM シリアル番号は [arg3] です。 | 通知 |
| FQXSFMA0007I | [arg1] DIMM 番号 [arg2] が交換されました。[arg3] | 通知 |
| FQXSFMA0008I | DIMM [arg1] POST メモリー・テスト障害が復旧しました。[arg2] | 通知 |

表 3. 重大度別に整理されたイベント (続き)

| イベント ID | メッセージ・ストリング | 重大度 |
|--------------|--|-----|
| FQXSFMA0026I | DIMM [arg1] 自己復旧、ポスト・パッケージ修復が成功しました。 [arg2] | 通知 |
| FQXSFMA0027I | 無効なメモリー構成 (サポートされない DIMM 装着) が回復しました。 | 通知 |
| FQXSFMA0029I | DIMM [arg1] の PFA は、この DIMM に PPR を適用した後、解除されました。 [arg2] | 通知 |
| FQXSFMA0030I | DIMM [arg1] で訂正可能なメモリー・エラーが検出されました。 [arg2] | 通知 |
| FQXSFMA0056I | POST パッケージの修復を実行した後、DIMM [arg1] で発生した訂正不能メモリー・エラーの解消が検出されました。DIMM 識別子は [arg2] です。 | 通知 |
| FQXSFMA0065I | POST パッケージの修復を実行した後、DIMM [arg1] の複数ビット CE の修正が検出されました。DIMM 識別子は [arg2] です。 | 通知 |
| FQXSFMA0067I | POST パッケージの修復を実行した後、DIMM [arg1] での行のカウンターあたりのしきい値限界超過エラーの解消が検出されました。DIMM 識別子は [arg2] です。 | 通知 |
| FQXSFPU0021I | TPM 物理プレゼンス状態がクリアされました。 | 通知 |
| FQXSFPU0023I | このラウンド・ブートで障害が発生しなかったため、セキュア・ブート・イメージ検証失敗がクリアされました。 | 通知 |
| FQXSFPU0025I | デフォルトのシステム設定が復元されました。 | 通知 |
| FQXSFPU0038I | プロセッサ [arg2] で訂正可能なエラー (タイプ [arg1]) が検出されました。 | 通知 |
| FQXSFPU4034I | TPM ファームウェアのリカバリーが終了しました。システムをリブートすると有効になります。 | 通知 |
| FQXSFPU4038I | TPM ファームウェアのリカバリーに成功しました。 | 通知 |
| FQXSFPU4041I | TPM ファームウェア更新が進行中です。システムを電源オフまたはリセットしないでください。 | 通知 |
| FQXSFPU4042I | TPM ファームウェアの更新が終了しました。システムをリブートすると有効になります。 | 通知 |
| FQXSFPU4044I | 現在の TPM ファームウェア・バージョンでは、TPM バージョンの切り替えがサポートされていません。 | 通知 |
| FQXSFPU4046I | TPM ファームウェアが TPM1.2 から TPM2.0 に更新されます。 | 通知 |
| FQXSFPU4047I | TPM ファームウェアが TPM2.0 から TPM1.2 に更新されます。 | 通知 |
| FQXSFPU4049I | TPM ファームウェアの更新に成功しました。 | 通知 |
| FQXSFPU4059I | ユーザーが、AHCI 接続 SATA ドライブのロックの凍結をスキップするように要求しました。システム UEFI は要求を受け入れ、OS 再起動前に実行します。 | 通知 |
| FQXSFPU4060I | AHCI 接続 SATA ドライブのロックの凍結をスキップしました。 | 通知 |
| FQXSFPU4061I | AHCI 接続 SATA ドライブのデフォルトのロック動作を復元しました。 | 通知 |
| FQXSFPU4070I | プラットフォーム・セキュア・ブート・フューズは有効化されています。 | 通知 |

表 3. 重大度別に整理されたイベント (続き)

| イベント ID | メッセージ・ストリング | 重大度 |
|--------------|---|-----|
| FQXSFP4071I | プラットフォーム・セキュア・ブート・フューズは無効化されています。 | 通知 |
| FQXSFP4080I | ホスト始動パスワードが変更されました。 | 通知 |
| FQXSFP4081I | ホスト始動パスワードがクリアされました。 | 通知 |
| FQXSFP4082I | ホスト管理パスワードが変更されました。 | 通知 |
| FQXSFP4083I | ホスト管理パスワードがクリアされました。 | 通知 |
| FQXSFP4084I | ホスト・ブート順序が変更されました。 | 通知 |
| FQXSFP4085I | ホスト WOL ブート順序が変更されました。 | 通知 |
| FQXSFSM0007I | XCC システム・イベント・ログ (SEL) がフルです。 | 通知 |
| FQXSFSR0002I | [arg1] GPT の破損がリカバリーされました。DiskGUID: [arg2] | 通知 |
| FQXSFD0001G | ドライバー・ヘルス・プロトコル: 構成が欠落しています。F1 から設定を変更する必要があります。 | 警告 |
| FQXSFD0002M | ドライバー・ヘルス・プロトコル: 「障害」状態のコントローラーが報告されました。 | 警告 |
| FQXSFD0003I | ドライバー・ヘルス・プロトコル: 「リポート」が必要なコントローラーが報告されました。 | 警告 |
| FQXSFD0005M | ドライバー・ヘルス・プロトコル: コントローラーの切断に失敗しました。「リポート」が必要です。 | 警告 |
| FQXSFD0006M | ドライバー・ヘルス・プロトコル: 無効なヘルス・ステータスのドライバーが報告されました。 | 警告 |
| FQXSFD0007G | Security Key Lifecycle Manager (SKLM) IPMI のエラーです。 | 警告 |
| FQXSFI00013I | リソース制約のために、バス [arg1]、デバイス [arg2]、機能 [arg3] で検出されたデバイスを構成できませんでした。デバイスのベンダー ID は [arg4] で、デバイス ID は [arg5] です。物理スロット番号は [arg6] です。 | 警告 |
| FQXSFI00021J | 物理 [arg1] 番号 [arg2] で PCIe エラー回復が発生しました。[arg3] が正常に動作していない場合があります。 | 警告 |
| FQXSFI00022J | 物理 [arg3] 番号 [arg4] で PCIe リンク幅が [arg1] から [arg2] に低下しました。 | 警告 |
| FQXSFI00023J | 物理 [arg3] 番号 [arg4] で PCIe リンク速度が [arg1] から [arg2] に低下しました。 | 警告 |
| FQXSFI00029G | プロセッサ [arg1] で訂正可能な CPU リンク・エラーが検出されました。 | 警告 |
| FQXSFMA0012L | [arg1] PFA しきい値限界を、アドレス [arg3] の DIMM [arg2] で超えました。[arg4] | 警告 |
| FQXSFMA0026G | DIMM [arg1] で複数ビット CE が発生しました。ポスト・パッケージの修復 (PPR) を試行するには、DIMM 自己修復のためにシステムを再起動する必要があります。 | 警告 |
| FQXSFMA0027G | DIMM [arg1] 複数の行でマルチ・ビット CE が発生しました。[arg2] | 警告 |

表 3. 重大度別に整理されたイベント (続き)

| イベント ID | メッセージ・ストリング | 重大度 |
|--------------|--|-----|
| FQXSFMA0027M | デバイス [arg6] のランク [arg2] サブランク [arg3] バンク [arg4] 行 [arg5] で、DIMM [arg1] の自己復旧、ポスト・パッケージ修復が試行され、失敗しました。[arg7] | 警告 |
| FQXSFMA0028M | デバイス [arg7] のランク [arg3] サブランク [arg4] バンク [arg5] 行 [arg6] で、DIMM [arg1] の自己復旧、ポスト・パッケージ修復 (PPR) がレベルのしきい値 [arg2] を超えました。[arg8] | 警告 |
| FQXSFMA0047M | DIMM [arg1] で SPD CRC の検査が失敗しました。[arg2] | 警告 |
| FQXSFMA0048M | POST 中に PMIC 障害が発生したため DIMM [arg1] が無効になりました。DIMM 識別子は [arg2] です。 | 警告 |
| FQXSFMA0050G | DRAM: PFA しきい値限界を DIMM [arg1] サブチャンネル [arg2] ランク [arg3] DRAM [arg4] で超えました。DIMM 識別子は [arg5] です。 | 警告 |
| FQXSFMA0057G | ページ・リタイア PFA しきい値限界を、アドレス [arg2] の DIMM [arg1] で超えました。[arg3] [arg4] | 警告 |
| FQXSFMA0067G | DIMM [arg1] サブチャンネル [arg2] ランク [arg3] DRAM [arg4] で行のカウンターあたりのエラーがしきい値限界を超えました。DIMM 自己修復のためにシステムを再起動し、ポスト・パッケージの修復 (PPR) を試行する必要があります。DIMM 識別子は [arg5] です。 | 警告 |
| FQXSFMA0076M | DIMM [arg1] はサポートされていません。DIMM 識別子は [arg2] です。 | 警告 |
| FQXSFPU0021G | ハードウェア物理プレゼンスが検出状態です。 | 警告 |
| FQXSFPU0022G | TPM 構成がロックされていません。 | 警告 |
| FQXSFPU0023G | セキュア・ブートのイメージ検証失敗の警告。 | 警告 |
| FQXSFPU4033F | TPM ファームウェアのリカバリーが進行中です。システムを電源オフまたはリセットしないでください。 | 警告 |
| FQXSFPU4035M | TPM ファームウェアのリカバリーに失敗しました。TPM チップが破損している可能性があります。 | 警告 |
| FQXSFPU4040M | TPM セルフテストが失敗しました。 | 警告 |
| FQXSFPU4043G | TPM ファームウェアの更新が中止されました。システムをリポートしています... | 警告 |
| FQXSFPU4045G | 物理プレゼンスが検出されません。TPM ファームウェアのアップグレードを中止します。 | 警告 |
| FQXSFPU4050G | TPM ファームウェアの更新に失敗しました。 | 警告 |
| FQXSFPU4051G | 未定義の TPM_POLICY が見つかりました | 警告 |
| FQXSFPU4052G | TPM_POLICY がロックされていません。 | 警告 |
| FQXSFPU4053G | システム TPM_POLICY がプレーナーと一致しません。 | 警告 |
| FQXSFPU4054G | TPM カードの論理バインドに失敗しました。 | 警告 |
| FQXSFPU4072G | プラットフォーム・セキュア・ブート・ポリシーが定義されていません。 | 警告 |
| FQXSFPU4073G | プラットフォーム・セキュア・ブート・フューズは有効化されていますが、CPU 1 のフューズは無効です。 | 警告 |

表 3. 重大度別に整理されたイベント (続き)

| イベント ID | メッセージ・ストリング | 重大度 |
|--------------|--|-----|
| FQXSFP4074G | プラットフォーム・セキュア・ブート・フューズは有効化されていますが、CPU 2 のフューズは無効です。 | 警告 |
| FQXSFP4075G | プラットフォーム・セキュア・ブート・フューズは有効化されていますが、CPU 1、2 のフューズは無効です。 | 警告 |
| FQXSFP4076G | プラットフォーム・セキュア・ブート・フューズは無効化されていますが、CPU 1 のフューズは有効です。 | 警告 |
| FQXSFP4077G | プラットフォーム・セキュア・ブート・フューズは無効化されていますが、CPU 2 のフューズは有効です。 | 警告 |
| FQXSFP4078G | プラットフォーム・セキュア・ブート・フューズは無効化されていますが、CPU 1、2 のフューズは有効です。 | 警告 |
| FQXSFSM0002N | 管理モジュールによってブート許可が拒否されました: システム停止。 | 警告 |
| FQXSFSM0003N | 管理モジュールからのブート許可の待機がタイムアウトになりました: システム停止。 | 警告 |
| FQXSFSM0004M | XCC 通信障害が発生しました。 | 警告 |
| FQXSFSR0001M | [arg1] GPT の破損が検出されました。DiskGUID: [arg2] | 警告 |
| FQXSFSR0003G | ブート試行回数を超過しました。起動可能デバイスが見つかりません。 | 警告 |
| FQXSFT0001L | 無効な日時が検出されました。 | 警告 |
| FQXSFD0004M | ドライバー・ヘルス・プロトコル: 「システム・シャットダウン」が必要なコントローラーが報告されました。 | エラー |
| FQXSFD0012K | SATA ハードディスク・ドライブ・エラー: [arg1]。 | エラー |
| FQXSFI0010M | 訂正不能 PCIe エラーがバス [arg1] デバイス [arg2] 機能 [arg3] で発生しました。デバイスのベンダー ID は [arg4] で、デバイス ID は [arg5] です。物理 [arg6] 番号は [arg7] です。 | エラー |
| FQXSFI0011M | PCIe パリティ・エラーがバス [arg1] デバイス [arg2] 機能 [arg3] で発生しました。デバイスのベンダー ID は [arg4] で、デバイス ID は [arg5] です。物理スロット番号は [arg6] です。 | エラー |
| FQXSFI0012M | PCIe システム・エラーがバス [arg1] デバイス [arg2] 機能 [arg3] で発生しました。デバイスのベンダー ID は [arg4] で、デバイス ID は [arg5] です。物理スロット番号は [arg6] です。 | エラー |
| FQXSFI0014J | バス [arg1]、デバイス [arg2]、機能 [arg3] でデバイスの不正な option ROM チェックサムが検出されました。デバイスのベンダー ID は [arg4] で、デバイス ID は [arg5] です。物理スロット番号は [arg6] です。 | エラー |
| FQXSFI0017M | IFM: XCC との通信でエラーが発生しました - IFM が正常にデプロイされない可能性があります。 | エラー |
| FQXSFI0019J | PCIe リソースの競合です。 | エラー |
| FQXSFI0024J | 物理 [arg1] 番号 [arg2] で PCIe リンク・トレーニング障害が発生しました。 | エラー |
| FQXSFI0030M | プロセッサ [arg1] で訂正不能な CPU リンク・エラーが検出されました。 | エラー |

表 3. 重大度別に整理されたイベント (続き)

| イベント ID | メッセージ・ストリング | 重大度 |
|--------------|--|-----|
| FQXSFIO0042N | プロセッサ [arg2] USB コントローラー [arg3] 上で訂正不可能な USB エラー (タイプ [arg1]) が検出されました。 | エラー |
| FQXSFMA0001M | POST 時にエラーが検出されたため、DIMM [arg1] が無効になりました。 [arg2] | エラー |
| FQXSFMA0002M | DIMM [arg1] アドレス [arg2] で訂正不能メモリー・エラーが検出されました。 [arg3] | エラー |
| FQXSFMA0008M | DIMM [arg1] が POST メモリー・テストに失敗しました。 [arg2] | エラー |
| FQXSFMA0027K | 無効なメモリー構成 (サポートされない DIMM 装着) が検出されました。メモリー構成が有効であることを確認してください。 | エラー |
| FQXSFPU0019N | プロセッサ [arg1] で訂正不能エラーが検出されました。 | エラー |
| FQXSFPU0030N | UEFI イメージでファームウェア障害が検出されました。 | エラー |
| FQXSFPU0031N | POST の試行回数が F1 セットアップで構成された値に達しました。システムはデフォルトの UEFI 設定でブートします。ユーザー指定の設定は保持され、再起動前に変更しない限り、次回以降のブートで使用されます。 | エラー |
| FQXSFPU0034L | TPM を正しく初期化できませんでした。 | エラー |
| FQXSFPU0063N | CPU [arg1] コア [arg2] が無効にされました。 | エラー |
| FQXSFPU4056M | TPM カードが変更されました。システム出荷時に同梱されていた元の TPM カードに取り付け直してください。 | エラー |
| FQXSFSM0008M | ブート許可のタイムアウトが検出されました。 | エラー |

UEFI イベントのリスト

このセクションでは、UEFI から送信されるすべてのメッセージをリストしています。

- FQXSFDD0001G: ドライバー・ヘルス・プロトコル: 構成が欠落しています。F1 から設定を変更する必要があります。

重大度: 警告

ユーザー処置:

次の手順を実行してください。

1. 「F1 セットアップ」> 「システム設定」> 「設定」> 「ドライバー・ヘルス・ステータス・リスト」に進み、構成が必要な状況を報告しているドライバー/コントローラーを見つけます。
2. 「システム設定」からドライバー・メニューを検索し、設定を適切に変更します。
3. 設定を保存して、システムを再始動します。
4. 問題が解決しない場合は、サービス・データ・ログを収集し、Lenovo サポートに連絡してください。

- FQXSFDD0002M: ドライバー・ヘルス・プロトコル: 「障害」ステータスのコントローラーが報告されました。

重大度: 警告

ユーザー処置:

次の手順を実行してください。

1. システムをリブートします。
2. アダプター・ファームウェアを再フラッシュします。
3. 問題が解決しない場合は、サービス・データ・ログを収集し、Lenovo サポートに連絡してください。

- **FQXSFDD0003I: ドライバー・ヘルス・プロトコル: 「リブート」が必要なコントローラーが報告されました。**

重大度: 警告

ユーザー処置:

次の手順を実行してください。

1. 操作は不要です - POST の最後にシステムがリブートします。
2. アダプター・ファームウェアを再フラッシュします。
3. 問題が解決しない場合は、サービス・データ・ログを収集し、Lenovo サポートに連絡してください。

- **FQXSFDD0004M: ドライバー・ヘルス・プロトコル: 「システム・シャットダウン」が必要なコントローラーが報告されました。**

重大度: 致命的

ユーザー処置:

次の手順を実行してください。

1. システムをリブートします。
2. アダプター・ファームウェアを再フラッシュします。
3. 問題が解決しない場合は、サービス・データ・ログを収集し、Lenovo サポートに連絡してください。

- **FQXSFDD0005M: ドライバー・ヘルス・プロトコル: コントローラーの切断が失敗しました。「リブート」が必要です。**

重大度: 警告

ユーザー処置:

次の手順を実行してください。

1. システムをリブートし、コントローラーを再接続します。
2. アダプター・ファームウェアを再フラッシュします。
3. 問題が解決しない場合は、サービス・データ・ログを収集し、Lenovo サポートに連絡してください。

- **FQXSFDD0006M: ドライバー・ヘルス・プロトコル: 無効なヘルス・ステータスのドライバーが報告されました。**

重大度: 警告

ユーザー処置:

次の手順を実行してください。

1. システムをリブートします。
2. アダプター・ファームウェアを再フラッシュします。
3. 問題が解決しない場合は、サービス・データ・ログを収集し、Lenovo サポートに連絡してください。

注: このエラーを解決するために、システム・ボードの交換が必要な場合があります。TPM 暗号化が有効になっている場合は、TPM 暗号化リカバリー鍵をバックアップします。

- **FQXSFDD0007G: Security Key Lifecycle Manager (SKLM) IPMI のエラーです。**

重大度: 警告

ユーザー処置:

次の手順を実行してください。

1. Lenovo サポート・サイトを参照し、このエラーに該当する Service Bulletin または UEFI ファームウェア更新がないか確認します。
2. システムの AC サイクルを実行します。
3. 問題が解決しない場合は、サービス・データ・ログを収集し、Lenovo サポートに連絡してください。

- **FQXSFDD0012I: SATA ハードディスク・ドライブ・エラー: [arg1] がリカバリーされました。**

重大度: 通知

パラメーター:

[arg1] システムのスロット/ベイ・ラベル名

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSFDD0012K: SATA ハードディスク・ドライブ・エラー: [arg1]。**

重大度: エラー

パラメーター:

[arg1] システムのスロット/ベイ・ラベル名

ユーザー処置:

次の手順を実行してください。

1. サーバーの電源をオフにします。
2. SATA ドライブがバックプレーンに完全に接続されていることを確認するために、SATA ドライブを挿入し直します。
3. 問題が解決しない場合は、サービス・データ・ログを収集し、Lenovo サポートに連絡してください。

- FQXSFIO0010M: 訂正不能 PCIe エラーがバス [arg1] デバイス [arg2] 機能 [arg3] で発生しました。デバイスのベンダー ID は [arg4] で、デバイス ID は [arg5] です。物理 [arg6] 番号は [arg7] です。

重大度: エラー

パラメーター:

[arg1] バス

[arg2] デバイス

[arg3] 機能

[arg4] VID

[arg5] DID

[arg6] スロット/ベイ

[arg7] インスタンス番号

ユーザー処置:

次の手順を実行してください。

1. Lenovo サポート・サイトで、このエラーに該当するデバイス・ドライバー、ファームウェア更新、サービス情報の改訂、あるいはその他の情報がないか確認します。新規のデバイス・ドライバー、および必要なすべてのファームウェア更新をロードします。
2. このデバイスや、接続されているいずれかのケーブルの取り付け、移動、保守、またはアップグレードが最近行われた場合。
 - a. アダプターまたはディスクと接続ケーブルを取り付け直します。
 - b. デバイス・ドライバーを再ロードします。
 - c. デバイスが認識されない場合は、スロットを低速に再構成する必要がある場合があります。Gen1/Gen2/Gen3 の設定は、F1 セットアップ->「システム設定」->「デバイスおよび I/O ポート」->「PCIe Gen1/Gen2/Gen3/Gen4 速度選択」または OneCLI ユーティリティを使用して構成できます。
 - d. 同一ノード内の 2 番目のスロットでも PCIe エラーが報告されている場合は、そのアダプターまたはディスクでも上記の手順 a、b、c を実行してから次に進んでください。
3. 問題が解決しない場合は、サービス・データ・ログを収集し、Lenovo サポートに連絡してください。

- FQXSFIO0011M: PCIe パリティ・エラーがバス [arg1] デバイス [arg2] 機能 [arg3] で発生しました。デバイスのベンダー ID は [arg4] で、デバイス ID は [arg5] です。物理スロット番号は [arg6] です。

重大度: エラー

パラメーター:

[arg1] バス

[arg2] デバイス

[arg3] 機能

[arg4] VID

[arg5]DID

[arg6] インスタンス番号

ユーザー処置:

次の手順を実行してください。

1. Lenovo サポート・サイトで、このエラーに該当するデバイス・ドライバー、ファームウェア更新、サービス情報の改訂、あるいはその他の情報がないか確認します。新規のデバイス・ドライバー、および必要なすべてのファームウェア更新をロードします。
2. このノードや接続されているいずれかのケーブルの取り付け、移動、保守またはアップグレードが最近行われた場合。
 - a. アダプターおよび接続ケーブルを取り付け直します。
 - b. デバイス・ドライバーを再ロードします。
 - c. デバイスが認識されない場合は、スロットを Gen1 または Gen2 に再構成する必要がある場合があります。Gen1/Gen2 の設定は、F1 セットアップ -> 「システム設定」 -> 「デバイスおよび I/O ポート」 -> 「PCIe Gen1/Gen2/Gen3 速度選択」 または OneCLI ユーティリティを使用して構成できます。
 - d. 同一ノード内の 2 番目のスロットでも PCIe エラーが報告されている場合は、そのアダプターでも上記の手順 a、b、c を実行してから次に進んでください。
3. 問題が解決しない場合は、サービス・データ・ログを収集し、Lenovo サポートに連絡してください。

- FQXSFI00012M: PCIe システム・エラーがバス [arg1] デバイス [arg2] 機能 [arg3] で発生しました。デバイスのベンダー ID は [arg4] で、デバイス ID は [arg5] です。物理スロット番号は [arg6] です。

重大度: エラー

パラメーター:

[arg1] バス

[arg2] デバイス

[arg3] 機能

[arg4] VID

[arg5] DID

[arg6] インスタンス番号

ユーザー処置:

次の手順を実行してください。

1. Lenovo サポート・サイトで、このエラーに該当するデバイス・ドライバー、ファームウェア更新、サービス情報の改訂、あるいはその他の情報がないか確認します。新規のデバイス・ドライバー、および必要なすべてのファームウェア更新をロードします。
2. このデバイスや、接続されているいずれかのケーブルの取り付け、移動、保守、またはアップグレードが最近行われた場合。
 - a. アダプターおよび接続ケーブルを取り付け直します。
 - b. デバイス・ドライバーを再ロードします。

- c. デバイスが認識されない場合は、スロットを Gen1 または Gen2 に再構成する必要がある場合があります。Gen1/Gen2 の設定は、F1 セットアップ -> 「システム設定」 -> 「デバイスおよび I/O ポート」 -> 「PCIe Gen1/Gen2/Gen3 速度選択」 または OneCLI ユーティリティを使用して構成できます。
 - d. 同一ノード内の 2 番目のスロットでも PCIe エラーが報告されている場合は、そのアダプターでも上記の手順 a、b、c を実行してから次に進んでください。
3. 問題が解決しない場合は、サービス・データ・ログを収集し、Lenovo サポートに連絡してください。

注：このエラーを解決するために、システム・ボードの交換が必要な場合があります。TPM 暗号化が有効になっている場合は、TPM 暗号化リカバリー鍵をバックアップします。

- FQXSFI00013I: リソース制約のために、バス [arg1]、デバイス [arg2]、機能 [arg3] で検出されたデバイスを構成できませんでした。デバイスのベンダー ID は [arg4] で、デバイス ID は [arg5] です。物理スロット番号は [arg6] です。

重大度: 警告

パラメーター:

[arg1] バス

[arg2] デバイス

[arg3] 機能

[arg4] VID

[arg5] DID

[arg6] インスタンス番号

ユーザー処置:

次の手順を実行してください。

1. この PCIe デバイスや接続されているいずれかのケーブルの取り付け、移動、保守またはアップグレードが最近行われた場合、アダプターおよび接続されているすべてのケーブルを取り付け直します。
2. Lenovo サポート・サイトを参照し、このエラーに該当する Service Bulletin、UEFI、またはアダプター・ファームウェア更新がないか確認します(注: アダプター・ファームウェアを更新するには、UEFI F1 セットアップ、OneCLI ユーティリティ、またはアダプター製造元のユーティリティを使用して、未使用のオプション ROM を無効にする必要がある場合があります)。
3. アダプターを別のスロットに移動します。スロットが利用不能であるか、エラーが再発する場合は、アダプターを交換します。
4. 問題が解決しない場合は、サービス・データ・ログを収集し、Lenovo サポートに連絡してください。

注：このエラーを解決するために、システム・ボードの交換が必要な場合があります。TPM 暗号化が有効になっている場合は、TPM 暗号化リカバリー鍵をバックアップします。

- FQXSFIO0014J: バス [arg1]、デバイス [arg2]、機能 [arg3] でデバイスの不正な option ROM チェックサムが検出されました。デバイスのベンダー ID は [arg4] で、デバイス ID は [arg5] です。物理スロット番号は [arg6] です。

重大度: エラー

パラメーター:

[arg1] バス

[arg2] デバイス

[arg3] 機能

[arg4] VID

[arg5] DID

[arg6] インスタンス番号

ユーザー処置:

次の手順を実行してください。

1. この PCIe デバイスや接続されているいずれかのケーブルの取り付け、移動、保守、またはアップグレードが最近行われた場合は、アダプターおよび接続ケーブルを取り付け直します。
2. アダプターを別のシステム・スロットに移動します (使用可能な場合)。
3. Lenovo サポート・サイトを参照し、このエラーに該当する Service Bulletin、UEFI、またはアダプター・ファームウェア更新がないか確認します。

注: アダプター・ファームウェアをアップグレードするために、スロットを Gen1 に構成したり、特別なユーティリティー・ソフトウェアを使用する必要がある場合があります。Gen1/Gen2 の設定は、F1 セットアップ->「システム設定」->「デバイスおよび I/O ポート」->「PCIe Gen1/Gen2/Gen3 速度選択」または OneCLI ユーティリティーを使用して構成できます。

4. 問題が解決しない場合は、サービス・データ・ログを収集し、Lenovo サポートに連絡してください。

注: このエラーを解決するために、システム・ボードの交換が必要な場合があります。TPM 暗号化が有効になっている場合は、TPM 暗号化リカバリー鍵をバックアップします。

- FQXSFIO0017M: IFM: XCC との通信でエラーが発生しました - IFM が正常にデプロイされない可能性があります。

重大度: エラー

ユーザー処置:

次の手順を実行してください。

1. すべてのシステム・ファームウェア (アダプター・ファームウェアを含む) を最新レベルに更新します。

注: デバイスがクラスター・ソリューションの一部である場合は、更新の前に、最新レベルのコードがクラスター・ソリューションでサポートされていることを確認します。

2. 問題が解決しない場合は、サービス・データ・ログを収集し、Lenovo サポートに連絡してください。

- FQXSFIO0019J: PCIe リソースの競合です。

重大度: エラー

ユーザー処置:

次の手順を実行してください。

1. この PCIe デバイスや接続されているいずれかのケーブルの取り付け、移動、保守、またはアップグレードが最近行われた場合、アダプターおよび接続されているすべてのケーブルを取り付け直します。
2. アダプターを別のシステム・スロットに移動します (使用可能な場合)。
3. Lenovo サポート・サイトを参照し、このエラーに該当する Service Bulletin、UEFI、またはアダプター・ファームウェア更新がないか確認します。

注: アダプター・ファームウェアをアップグレードするために、スロットを Gen1 に構成したり、特別なユーティリティー・ソフトウェアを使用する必要がある場合があります。Gen1/Gen2 の設定は、F1 セットアップ -> 「システム設定」 -> 「デバイスおよび I/O ポート」 -> 「PCIe Gen1/Gen2/Gen3 速度選択」 または OneCLI ユーティリティーを使用して構成できます。

4. 問題が解決しない場合は、サービス・データ・ログを収集します。

注: このエラーを解決するために、システム・ボードの交換が必要な場合があります。TPM 暗号化が有効になっている場合は、TPM 暗号化リカバリー鍵をバックアップします。

- FQXSFIO0021J: 物理 [arg1] 番号 [arg2] で PCIe エラー回復が発生しました。[arg3] が正常に動作していない場合があります。

重大度: 警告

パラメーター:

[arg1] スロット/ベイ

[arg2] インスタンス番号

[arg3] アダプター/ディスク

ユーザー処置:

次の手順を実行してください。

1. 関連する PCIe デバイスまたは NVME ディスクに関する個別のエラーがないかをログで確認し、そのエラーを解決します。
2. Lenovo サポート・サイトを参照し、このエラーに該当するシステムまたはアダプターに関する Service Bulletin またはファームウェア更新がないか確認します。
3. システム仕様をチェックして、PCIe デバイスまたは NVME ディスクが互換性のある PCIe スロットか互換性のあるベイに取り付けられ、互換性のあるケーブルが使用されていることを確認してください。そうでない場合、このデバイスのパフォーマンスに影響する可能性があります。
4. 問題が解決しない場合は、サービス・データ・ログを収集し、Lenovo サポートに連絡してください。

注：このエラーを解決するために、システム・ボードの交換が必要な場合があります。TPM 暗号化が有効になっている場合は、TPM 暗号化リカバリー鍵をバックアップします。

- FQXSFIO0022J: 物理 [arg3] 番号 [arg4] で PCIe リンク幅が [arg1] から [arg2] に低下しました。

重大度: 警告

パラメーター:

[arg1] x16/x8/x4/x2/x1

[arg2] x16/x8/x4/x2/x1

[arg3] スロット/ベイ

[arg4] インスタンス番号

ユーザー処置:

次の手順を実行してください。

1. 関連する PCIe デバイスまたは NVME ディスクに関する個別のエラーがないかをログで確認し、そのエラーを解決します。
2. Lenovo サポート・サイトを参照し、このエラーに該当するシステムまたはアダプターに関する Service Bulletin またはファームウェア更新がないか確認します。
3. システム仕様をチェックして、PCIe デバイスまたは NVME ディスクが互換性のある PCIe スロットか互換性のあるベイに取り付けられ、互換性のあるケーブルが使用されていることを確認してください。そうでない場合、このデバイスのパフォーマンスに影響する可能性があります。
4. 問題が解決しない場合は、サービス・データ・ログを収集し、Lenovo サポートに連絡してください。

注：このエラーを解決するために、システム・ボードの交換が必要な場合があります。TPM 暗号化が有効になっている場合は、TPM 暗号化リカバリー鍵をバックアップします。

- FQXSFIO0023J: 物理 [arg3] 番号 [arg4] で PCIe リンク速度が [arg1] から [arg2] に低下しました。

重大度: 警告

パラメーター:

[arg1] 32 GT/s / 16 GT/s / 8.0 GT/s / 5.0 GT/s / 2.5 GT/s

[arg2] 32 GT/s / 16 GT/s / 8.0 GT/s / 5.0 GT/s / 2.5 GT/s

[arg3] スロット/ベイ

[arg4] インスタンス番号

ユーザー処置:

次の手順を実行してください。

1. 関連する PCIe デバイスまたは NVME ディスクに関する個別のエラーがないかをログで確認し、そのエラーを解決します。

2. Lenovo サポート・サイトを参照し、このエラーに該当するシステムまたはアダプターに関する Service Bulletin またはファームウェア更新がないか確認します。
3. システム仕様をチェックして、PCIe デバイスまたは NVMe ディスクが互換性のある PCIe スロットか互換性のあるベイに取り付けられ、互換性のあるケーブルが使用されていることを確認してください。そうでない場合、このデバイスのパフォーマンスに影響する可能性があります。
4. 問題が解決しない場合は、サービス・データ・ログを収集し、Lenovo サポートに連絡してください。

注：このエラーを解決するために、システム・ボードの交換が必要な場合があります。TPM 暗号化が有効になっている場合は、TPM 暗号化リカバリー鍵をバックアップします。

- FQXSFI00024J: 物理 [arg1] 番号 [arg2] で PCIe リンク・トレーニング障害が発生しました。

重大度: エラー

パラメーター:

[arg1] スロット/ベイ

[arg2] インスタンス番号

ユーザー処置:

次の手順を実行してください。

1. Lenovo サポート・サイトで、このエラーに該当するデバイス・ドライバー、ファームウェア更新、サービス情報の改訂、あるいはその他の情報がないか確認します。新規のデバイス・ドライバー、および必要なすべてのファームウェア更新をロードします。
2. このデバイスや、接続されているいずれかのケーブルの取り付け、移動、保守、またはアップグレードが最近行われた場合。
 - a. アダプターまたはディスクと接続ケーブルを取り付け直します。
 - b. デバイス・ドライバーを再ロードします。
 - c. デバイスが認識されない場合は、スロットを低速に再構成する必要がある場合があります。Gen1/Gen2/Gen3 の設定は、F1 セットアップ -> 「システム設定」 -> 「デバイスおよび I/O ポート」 -> 「PCIe Gen1/Gen2/Gen3/Gen4 速度選択」 または OneCLI ユーティリティを使用して構成できます。
 - d. 同一ノード内の 2 番目のスロットでも PCIe エラーが報告されている場合は、そのアダプターまたはディスクでも上記の手順 a、b、c を実行してから次に進んでください。
3. 問題が解決しない場合は、サービス・データ・ログを収集し、Lenovo サポートに連絡してください。

- FQXSFI00027I: バス: [arg1] デバイス: [arg2] 機能: [arg3] が PXE をブートしようとしてしました。

重大度: 通知

パラメーター:

[arg1] バス

[arg2] デバイス

[arg3] 機能

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXSFIO0029G: プロセッサ [arg1] で訂正可能な CPU リンク・エラーが検出されました。

重大度: 警告

パラメーター:

[arg1]Cpu シルク画面ラベル、1 ベース

ユーザー処置:

次の手順を実行してください。

1. システムをリブートします。
2. 問題が解決しない場合は、サービス・データ・ログを収集し、Lenovo サポートに連絡してください。

注: このエラーを解決するために、システム・ボードの交換が必要な場合があります。TPM 暗号化が有効になっている場合は、TPM 暗号化リカバリー鍵をバックアップします。

- FQXSFIO0030M: プロセッサ [arg1] で訂正不能な CPU リンク・エラーが検出されました。

重大度: エラー

パラメーター:

[arg1]Cpu シルク画面ラベル、1 ベース

ユーザー処置:

次の手順を実行してください。

1. Lenovo サポート・サイトを参照し、このエラーに該当する Service Bulletin またはファームウェア更新がないか確認します。
2. 問題が解決しない場合は、サービス・データ・ログを収集し、Lenovo サポートに連絡してください。

注: このエラーを解決するために、システム・ボードの交換が必要な場合があります。TPM 暗号化が有効になっている場合は、TPM 暗号化リカバリー鍵をバックアップします。

- FQXSFIO0042N: プロセッサ [arg2] USB コントローラー [arg3] で修正不能な USB エラー (タイプ [arg1]) が検出されました。

重大度: エラー

パラメーター:

[arg1]TxFIFO/RxFIFO

[arg2]Cpu シルク・ラベル、1 ベース

[arg3]USB コントローラー番号、0 ベース

ユーザー処置:

次の手順を実行してください。

1. Lenovo サポート・サイトを参照し、このエラーに適用できる Service Bulletin または UEFI ファームウェア更新がないかを確認します。
2. システム仕様に従い、USB コントローラーに接続されているすべての接続済み USB デバイスを取り外し、システムを再起動します。
3. 問題が解決しない場合は、サービス・データ・ログを収集し、Lenovo サポートに連絡してください。

- **FQXSFMA0001I: DIMM [arg1] 無効がリカバリーされました。 [arg2]**

重大度: 通知

パラメーター:

[arg1] DIMM スロット・シルク・ラベル

[arg2] S/N、FRU、および UDI で構成された DIMM 識別子、例: 「739E68ED-VC10 FRU 0123456」

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSFMA0001M: POST 時にエラーが検出されたため、DIMM [arg1] が無効になりました。 [arg2]**

重大度: エラー

パラメーター:

[arg1] DIMM スロット・シルク・ラベル

[arg2] S/N、FRU、および UDI で構成された DIMM 識別子、例: 「739E68ED-VC10 FRU 0123456」

ユーザー処置:

次の手順を実行してください。

1. 対象の DIMM 取り付け直します (注: イベント・ログには、この問題に関連している可能性がある DIMM 装着の変更が検出されたことを示す最近の FQXSFMA0011I イベントが記録されている場合があります)。
2. F1 セットアップからブートして、DIMM を有効にします (AMD の場合、セットアップで DIMM を有効にする必要はありません)。システムをリブートします。
3. UEFI ファームウェアを最新のバージョンに更新します。
4. 問題が解決しない場合は、サービス・データ・ログを収集し、Lenovo サポートに連絡してください。

注: このエラーを解決するために、システム・ボードの交換が必要な場合があります。TPM 暗号化が有効になっている場合は、TPM 暗号化リカバリー鍵をバックアップします。

- **FQXSFMA0002I: 訂正不能メモリー・エラー状態がクリアされました。**

重大度: 通知

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSFMA0002M: DIMM [arg1] アドレス [arg2] で訂正不能メモリー・エラーが検出されました。 [arg3]**

重大度: エラー

パラメーター:

[arg1] DIMM シルク・ラベル、1 ベース

[arg2] エラーが発生したシステムのアドレス

[arg3] S/N、FRU、および UDI で構成された DIMM 識別子、例: 「739E68ED-VC10 FRU 0123456」

ユーザー処置:

次の手順を実行してください。

1. Lenovo サポート・サイトを参照し、このメモリー・エラーに該当する Service Bulletin またはファームウェア更新がないか確認します。
2. 対象の DIMM 取り付け直します (注: イベント・ログには、この問題に関連している可能性がある DIMM 装着の変更が検出されたことを示す最近の FQXSFMA0011I イベントが記録されている場合があります)。
3. 影響を受けた DIMM を正常と判明している DIMM とスワップし、問題が依然として観察されるかどうかを確認します。
4. 問題が解決しない場合は、サービス・データ・ログを収集し、Lenovo サポートに連絡してください。

注: このエラーを解決するために、システム・ボードの交換が必要な場合があります。TPM 暗号化が有効になっている場合は、TPM 暗号化リカバリー鍵をバックアップします。

- FQXSFMA0006I: [arg1] DIMM [arg2] が検出されました。DIMM シリアル番号は [arg3] です。

重大度: 通知

パラメーター:

[arg1] 未認定/Lenovo 以外

[arg2] DIMM シルク・ラベル、1 ベース

[arg3] DIMM シリアル番号。

ユーザー処置:

次の手順を実行してください。

1. この情報イベントが XCC イベント・ログに記録されている場合、サーバーに適格でないメモリーが取り付けられています。
2. 取り付けられているメモリーは、保証の対象にならない場合があります。
3. 適格なメモリーがない場合、業界標準を超えてサポートされている速度は有効になりません。
4. 貴社担当の営業担当員または Authorized Business Partner に連絡して、適格なメモリーを発注し、適格でない DIMM を交換してください。
5. 適格なメモリーを取り付けてサーバーの電源を入れた後、この通知イベントがログに再び記録されないことを確認してください。
6. 問題が解決しない場合は、サービス・データ・ログを収集し、Lenovo サポートに連絡してください。

- FQXSFMA0007I : [arg1] DIMM 番号 [arg2] が交換されました。 [arg3]

重大度: 通知

パラメーター:

[arg1] 未認定 /Lenovo 以外

[arg2] DIMM シルク・ラベル、1 ベース

[arg3] DIMM 情報 (S/N、FRU および UDI。)、例 「739E68ED-VC10 FRU 0123456」

ユーザー処置:

次の手順を実行してください。

1. このイベントの後に、サーバーに適格ではないメモリーが取り付けられていることを示す最近の FQXSFMA0006I イベントが続く必要があります。
2. 通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXSFMA0008I : DIMM [arg1] POST メモリー・テスト障害が復旧しました。 [arg2]

重大度: 通知

パラメーター:

[arg1] DIMM スロット・シルク・ラベル

[arg2] S/N、FRU、および UDI で構成された DIMM 識別子、例: 「739E68ED-VC10 FRU 0123456」

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXSFMA0008M : DIMM [arg1] が POST メモリー・テストに失敗しました。 [arg2]

重大度: エラー

パラメーター:

[arg1] DIMM スロット・シルク・ラベル

[arg2] S/N、FRU、および UDI で構成された DIMM 識別子、例: 「739E68ED-VC10 FRU 0123456」

ユーザー処置:

次の手順を実行してください。

1. この障害が発生する前に DIMM 構成を変更した場合、DIMM が正しい装着順序で取り付けられていることを確認します。
2. POST メモリー・テストに失敗した DIMM と隣接するスロットの DIMM (装着されている場合) を取り付け直します。ブートして F1 セットアップを表示し、DIMM を有効にします。システムをリブートします。
3. DIMM を障害が発生した場所と、正常と判明している別の場所をスワップし、障害が DIMM または DIMM スロットによるものかを確認します。
4. XCC / UEFI の更新プロセス中にこの問題が発生した場合:
 - a. 数秒間、電源を取り外してシステムの電源サイクルを行います。
 - b. バッテリーを数秒間取り外して CMOS 設定をクリアします。

5. 問題が解決しない場合は、サービス・データ・ログを収集し、Lenovo サポートに連絡してください。

- FQXSFMA0012L : [arg1] PFA しきい値限界を、アドレス [arg3] の DIMM [arg2] で超えました。 [arg4]

重大度: 警告

パラメーター:

[arg1] レガシー PFA しきい値に到達しました。「High」、「Low」。

[arg2] DIMM シルク・ラベル、1 ベース

[arg3] エラーが発生したシステムのアドレス

[arg4] DIMM 情報 (S/N、FRU および UDI。)、例 「739E68ED-VC10 FRU 0123456」

ユーザー処置:

次の手順を実行してください。

1. 対象の DIMM を取り付け直します。
2. Lenovo サポート・サイトを参照し、このメモリー・エラーに該当する Service Bulletin またはファームウェア更新がないか確認します。
3. DIMM を正常と判明している別の場所にスワップします。
4. 問題が解決しない場合は、サービス・データ・ログを収集し、Lenovo サポートに連絡してください。

注: このエラーを解決するために、システム・ボードの交換が必要な場合があります。TPM 暗号化が有効になっている場合は、TPM 暗号化リカバリー鍵をバックアップします。

- FQXSFMA0026G: DIMM [arg1] で複数ビット CE が発生しました。ポスト・パッケージの修復 (PPR) を試行するには、DIMM 自己修復のためにシステムを再起動する必要があります。

重大度: 警告

パラメーター:

[arg1] DIMM シルク・ラベル、1 ベース

ユーザー処置:

次の手順を実行してください。

1. DIMM 自己修復がハード・ポスト・パッケージの修復 (PPR) を試行できるようにシステムを再起動し、イベント ID FQXSFMA0026I が記録されたことを確認します。
2. 問題が解決しない場合やイベント ID FQXSFMA0027M または FQXSFMA0028M が原因で PPR の試行が失敗した場合は、サービス・データ・ログを収集して、Lenovo サポートに連絡してください。

- FQXSFMA0026I: DIMM [arg1] 自己復旧、ポスト・パッケージ修復が成功しました。 [arg2]

重大度: 通知

パラメーター:

[arg1] DIMM シルク・ラベル、1 ベース

[arg2]DIMM 情報 (S/N、FRU および UDI。)、例 「739E68ED-VC10 FRU 0123456」

ユーザー処置:

次の手順を実行してください。

1. 通知メッセージ。操作は不要です。
2. 注: Post Package Repair (PPR) – 不良なセルまたはアドレス行へのアクセスを DRAM デバイス内の予備の行で置き換えるメモリー自己修復プロセスです。
 - a. Soft Post Package Repair (sPPR) - 現在のブート・サイクルの行を修復します。システム電源が取り外されている場合、またはシステムがリブート (リセット) された場合、DIMM は元の状態に戻ります。
 - b. Hard Post Package Repair (hPPR) – 行を永続的に修復します。

- FQXSFMA0027G: DIMM [arg1] 複数の行でマルチ・ビット CE が発生しました。 [arg2]

重大度: 警告

パラメーター:

[arg1]DIMM シルク・ラベル、1 ベース

[arg2]DIMM 情報 (S/N、FRU および UDI。)、例 「739E68ED-VC10 FRU 0123456」

ユーザー処置:

次の手順を実行してください。

1. XClarity Provisioning Manager を仕様して、詳細メモリー・テストを実行します。診断 > 診断の実行 > メモリー・テスト > 詳細メモリー・テストの順にクリックして DIMM を修復します。
2. Lightpath あるいはイベント・ログ・エントリー (またはその両方) で示された障がいのある DIMM を取り付け直します。
3. 問題が解決しない場合は、サービス・データ・ログを収集し、Lenovo サポートに連絡してください。

- FQXSFMA0027I: 無効なメモリー構成 (サポートされない DIMM 装着) が回復しました。

重大度: 通知

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXSFMA0027K: 無効なメモリー構成 (サポートされない DIMM 装着) が検出されました。メモリー構成が有効であることを確認してください。

重大度: エラー

ユーザー処置:

次の手順を実行してください。

1. このイベントは、訂正不能メモリー・エラーあるいはメモリー・テストの失敗に続いて発生した可能性があります。ログを確認し、最初にそのイベントを解決します。他のエラーあるいはアクションによって無効になっている DIMM が、このイベントの原因となっている可能性があります。
2. 本製品のサービス情報に従って、DIMM が正しい順序で装着されていることを確認します。

3. DIMM が存在しており、適切に取り付けられている場合は、点灯している DIMM コネクタ・エラー LED がないかを確認し、その DIMM を取り付け直します。メモリー診断コードのログを確認します。
4. UEFI をデフォルト設定にリセットします。
5. 問題が解決しない場合は、UEFI ファームウェアを更新します。
6. 問題が解決しない場合は、サービス・データ・ログを収集し、Lenovo サポートに連絡してください。

注：このエラーを解決するために、システム・ボードの交換が必要な場合があります。TPM 暗号化が有効になっている場合は、TPM 暗号化リカバリー鍵をバックアップします。

- FQXSFMA0027M: デバイス [arg6] のランク [arg2] サブランク [arg3] バンク [arg4] 行 [arg5] で、DIMM [arg1] の自己復旧、ポスト・パッケージ修復が試行され、失敗しました。[arg7]

重大度: 警告

パラメーター:

[arg1] DIMM シルク・ラベル、1 ベース

[arg2] ランク番号

[arg3] サブランク番号

[arg4] 銀行番号

[arg5] 行番号

[arg6] DramDevice

[arg7] S/N、FRU、および UDI で構成された DIMM 識別子、例: 「739E68ED-VC10 FRU 0123456」

ユーザー処置:

次の手順を実行してください。

1. 対象の DIMM 取り付け直します (注: イベント・ログには、この問題に関連している可能性がある DIMM 装着の変更が検出されたことを示す最近の FQXSFMA0011I イベントが記録されている場合があります)。
2. ブートして F1 セットアップを表示し、DIMM を有効にします。システムをリブートします。
3. UEFI ファームウェアを最新のバージョンに更新します。
4. 問題が解決しない場合は、サービス・データ・ログを収集し、Lenovo サポートに連絡してください。

注：このエラーを解決するために、システム・ボードの交換が必要な場合があります。TPM 暗号化が有効になっている場合は、TPM 暗号化リカバリー鍵をバックアップします。

- FQXSFMA0028M: デバイス [arg7] のランク [arg3] サブランク [arg4] バンク [arg5] 行 [arg6] で、DIMM [arg1] の自己復旧、ポスト・パッケージ修復が DIMM レベルのしきい値 [arg2] を超えました。[arg8]

重大度: 警告

パラメーター:

[arg1] DIMM シルク・ラベル、1 ベース

[arg2] PprAttemptThreshold

[arg3] ランク番号

[arg4] サブランク番号

[arg5] 銀行番号

[arg6] 行番号

[arg7] DramDevice

[arg8] S/N、FRU、および UDI で構成された DIMM 識別子、例: 「739E68ED-VC10 FRU 0123456」

ユーザー処置:

次の手順を実行してください。

1. 対象の DIMM 取り付け直します (注: イベント・ログには、この問題に関連している可能性がある DIMM 装着の変更が検出されたことを示す最近の FQXSFMA0011I イベントが記録されている場合があります)。
2. ブートして F1 セットアップを表示し、DIMM を再び有効にします。システムをリブートします。
3. UEFI ファームウェアを最新のバージョンに更新します。
4. 問題が解決しない場合は、サービス・データ・ログを収集し、Lenovo サポートに連絡してください。

注: このエラーを解決するために、システム・ボードの交換が必要な場合があります。TPM 暗号化が有効になっている場合は、TPM 暗号化リカバリー鍵をバックアップします。

- FQXSFMA0029I: DIMM [arg1] の PFA は、この DIMM に PPR を適用した後、解除されました。[arg2]

重大度: 通知

パラメーター:

[arg1] DIMM シルク・ラベル、1 ベース

[arg2] DIMM 情報 (S/N、FRU および UDI。)、例 「739E68ED-VC10 FRU 0123456」

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXSFMA0030I: DIMM [arg1] で訂正可能なメモリー・エラーが検出されました。[arg2]

重大度: 通知

パラメーター:

[arg1] DIMM シルク・ラベル、1 ベース

[arg2] DIMM 情報 (S/N、FRU および UDI。)、例 「739E68ED-VC10 FRU 0123456」

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXSFMA0047M: DIMM [arg1] で SPD CRC の検査が失敗しました。[arg2]

重大度: 警告

パラメーター:

[arg1]DIMM シルク・ラベル、1 ベース

[arg2]DIMM 情報 (S/N、FRU および UDI。)、例 「739E68ED-VC10 FRU 0123456」

ユーザー処置:

次の手順を実行してください。

1. サーバーの仮想再取り付けまたは AC サイクルを実行します。
2. 問題が解決しない場合は、サービス・データ・ログを収集し、Lenovo サポートに連絡してください。

注: このエラーを解決するために、システム・ボードの交換が必要な場合があります。TPM 暗号化が有効になっている場合は、TPM 暗号化リカバリー鍵をバックアップします。

- FQXSFMA0048M: POST 中に PMIC 障害が発生したため DIMM [arg1] が無効になりました。DIMM 識別子は [arg2] です。

重大度: 警告

パラメーター:

[arg1]無効になった DIMM

[arg2]DIMM 情報 (S/N、FRU および UDI。)、例 「739E68ED-VC10 FRU 0123456」

ユーザー処置:

次の手順を実行してください。

1. システムの電源をオフにし、A/C 電源を取り外します。
2. イベント・メッセージで指定されたスロットに DIMM を取り付け直します。
3. A/C 電源を復元し、システムの電源をオンにします。
4. 問題が解決しない場合は、サービス・データ・ログを収集し、Lenovo サポートに連絡してください。

- FQXSFMA0050G: DRAM PFA しきい値限界を DIMM [arg1] サブチャンネル [arg2] ランク [arg3] DRAM [arg4] を超えました。DIMM 識別子は [arg5] です。

重大度: 警告

パラメーター:

[arg1]DIMM シルク・ラベル

[arg2]サブ・チャンネル

[arg3] ランク番号

[arg4] デバイス番号 (0&1&2)

[arg5]DIMM 情報 (S/N、FRU および UDI。)、例 「739E68ED-VC10 FRU 0123456」

ユーザー処置:

次の手順を実行してください。

1. システムの電源をオフにし、A/C 電源を取り外します。
2. 影響を受ける DIMM を取り付け直します。
3. A/C 電源を復元し、システムの電源をオンにします。
4. Lenovo サポート・サイトを参照し、このメモリー・エラーに適用できる Service Bulletin またはファームウェア更新がないかを確認します。
5. XClarity Provisioning Manager を仕様して、詳細メモリー・テストを実行します。診断 > 診断の実行 > メモリー・テスト > 詳細メモリー・テストの順にクリックして DIMM を修復します。
6. 問題が解決しない場合は、サービス・データ・ログを収集し、Lenovo サポートに連絡してください。

- FQXSFMA0056I: POST パッケージの修復を実行した後、DIMM [arg1] で発生した訂正不能メモリー・エラーの解消が検出されました。DIMM 識別子は [arg2] です。

重大度: 通知

パラメーター:

[arg1] DIMM シルク・ラベル

[arg2] DIMM 情報 (S/N、FRU および UDI。)、例 「739E68ED-VC10 FRU 0123456」

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXSFMA0057G: ページ・リタイア PFA しきい値限界を、アドレス [arg2] の DIMM [arg1] で超えました。[arg3] [arg4]

重大度: 警告

パラメーター:

[arg1] DIMM シルク・ラベル、1 ベース

[arg2] エラーが発生したシステムのアドレス

[arg3] ページ後退 PFA ポリシーに到達、"-T0";"-T1";"-T2";"-T3";"-T4"。

[arg4] DIMM 情報 (S/N、FRU および UDI。)、例 「739E68ED-VC10 FRU 0123456」

ユーザー処置:

次の手順を実行してください。

1. システムの電源をオフにし、A/C 電源を取り外します。
2. 影響を受ける DIMM を取り付け直します。
3. A/C 電源を復元し、システムの電源をオンにします。
4. Lenovo サポート・サイトを参照し、このメモリー・エラーに適用できる Service Bulletin またはファームウェア更新がないかを確認します。
5. XClarity Provisioning Manager を仕様して、詳細メモリー・テストを実行します。診断 > 診断の実行 > メモリー・テスト > 詳細メモリー・テストの順にクリックして DIMM を修復します。
6. 問題が解決しない場合は、サービス・データ・ログを収集し、Lenovo サポートに連絡してください。

- FQXSFMA0065I: POST パッケージの修復を実行した後、DIMM [arg1] の複数ビット CE が検出されました。DIMM 識別子は [arg2] です。

重大度: 通知

パラメーター:

[arg1] DIMM シルク・ラベル

[arg2] DIMM 情報 (S/N、FRU、および UDI)

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXSFMA0067G: 行ごとのエラーカウンターしきい値限界が DIMM [arg1] サブチャネル [arg2] ランク [arg3] DRAM [arg4] で超えました。POST パッケージの修復 (PPR) を試行するには DIMM 自己修復のためにシステムを再起動する必要があります。DIMM 識別子は [arg5] です。

重大度: 警告

パラメーター:

[arg1] DIMM シルク・ラベル

[arg2] サブ・チャンネル

[arg3] ランク番号

[arg5] DIMM 情報 (S/N、FRU および UDI。)、例 「739E68ED-VC10 FRU 0123456」

ユーザー処置:

次の手順を実行してください。

1. DIMM 自己修復がハード・ポスト・パッケージの修復 (PPR) を試行できるようにシステムを再起動し、イベント ID FQXSFMA0026I が記録されたことを確認します。
2. XClarity Provisioning Manager を仕様して、詳細メモリー・テストを実行します。診断 > 診断の実行 > メモリー・テスト > 詳細メモリー・テストの順にクリックして DIMM を修復します。
3. 問題が解決しない場合やイベント ID FQXSFMA0027M または FQXSFMA0028M が原因で PPR の試行が失敗した場合は、サービス・データ・ログを収集して、Lenovo サポート に連絡してください。

- FQXSFMA0067I: POST パッケージの修復を実行した後、DIMM [arg1] での行のカウンターあたりのしきい値限界超過エラーの解消が検出されました。DIMM 識別子は [arg2] です。

重大度: 通知

パラメーター:

[arg1] DIMM シルク・ラベル

[arg2] DIMM 情報 (S/N、FRU および UDI。)、例 「739E68ED-VC10 FRU 0123456」

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXSFMA0076M: DIMM [arg1] はサポートされていません。DIMM 識別子は [arg2] です。

重大度: 警告

パラメーター:

[arg1]DIMM スロット・シルク・ラベル

[arg2]S/N、FRU、および UDI で構成された DIMM 識別子、例: 「739E68ED-VC10 FRU 0123456」

ユーザー処置:

次の手順を実行してください。

1. システムの電源をオフにし、A/C 電源を取り外します。
2. ユーザー・マニュアルでサポートされている DIMM タイプを確認し、メッセージで特定された DIMM をサポート対象の DIMM に交換します。
3. 問題が解決しない場合は、サービス・データ・ログを収集し、Lenovo サポートに連絡してください。

- **FQXSFP0019N**: プロセッサ [arg1] で訂正不能エラーが検出されました。

重大度: エラー

パラメーター:

[arg1]ソケット番号、1 ベース。

ユーザー処置:

次の手順を実行してください。

1. Lenovo サポート・サイトを参照し、このエラーに該当する Service Bulletin または UEFI ファームウェア更新がないか確認します。
2. システムの電源をオフにし、A/C 電源を取り外します。
3. A/C 電源を復元し、システムの電源をオンにします。
4. ハードウェア、ファームウェア、またはオペレーティング・システムに最近変更が加えられたかどうかを判別します。可能な場合は変更します。
5. 問題が解決しない場合は、サービス・データ・ログを収集し、Lenovo サポートに連絡してください。

- **FQXSFP0021G**: ハードウェア物理プレゼンスが検出状態です。

重大度: 警告

ユーザー処置:

次の手順を実行してください。

1. TPM 物理プレゼンス・スイッチが「ON」位置にあることを必要とするすべての管理用タスクを実行します。
2. 物理プレゼンス・スイッチを「オフ」位置に復元して、システムをリブートします。
3. 問題が解決しない場合は、サービス・データ・ログを収集し、Lenovo サポートに連絡してください。

- **FQXSFP0021H**: TPM 物理プレゼンス状態がクリアされました。

重大度: 通知

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSFPU0022G : TPM 構成がロックされていません。**

重大度: 警告

ユーザー処置:

次の手順を実行してください。

1. システムをリブートします。
2. 問題が解決しない場合は、サービス・データ・ログを収集し、Lenovo サポートに連絡してください。

- **FQXSFPU0023G : セキュア・ブートのイメージ検証失敗の警告。**

重大度: 警告

ユーザー処置:

次の手順を実行してください。

1. セキュア・ブートが有効でありセキュア・ブート・モードがユーザー・モードであるときに、ユーザーが無許可の UEFI イメージまたは OS からブートしようとする则表示されるセキュリティー警告メッセージです。お客様が無許可の UEFI イメージまたは OS をブートすることを希望しない場合は、その起動可能デバイスを取り外してください。
2. お客様が無許可の UEFI イメージまたは OS をブートすることを希望する場合、この無許可のイメージからのシステム・ブートを許可するには、2つの方法があります。セキュア・ブートを無効にする方法と、無許可のイメージを DB (Authorized Signature Database) に登録する方法です。
 - a. セキュア・ブートを無効にする: 物理プレゼンスを検出し、セキュア・ブート設定を無効に変更します (F1 セットアップ -> 「システム設定」 -> 「セキュリティー」 -> 「セキュリティー・ブート構成」 -> 「セキュリティー・ブート設定」)。
 - b. 無許可の UEFI イメージを登録します。物理プレゼンスを検出して、セキュア・ブート・ポリシーをカスタム・ポリシーに変更します (「セットアップ」 -> 「システム設定」 -> 「セキュリティー」 -> 「セキュリティー・ブート構成」 -> 「セキュリティー・ブート・ポリシー」)。次に、「セキュリティー・ブート・カスタム・ポリシー」メニューに入り、「Efi イメージの登録」ボタンを押して、ポップアップ・ボックスから無許可の UEFI イメージを選択します。
 - c. 注: 物理プレゼンスを検出する方法は2つあります。
 - 1) 物理プレゼンス・ジャンパーを ON に切り替える
 - 2) 物理プレゼンス・ポリシーが有効に設定されている場合 (F1 セットアップ -> 「システム設定」 -> 「セキュリティー」 -> 「物理プレゼンス・ポリシーの構成」)、IPMI ツールでリモート物理プレゼンスを検出できます。
3. 問題が解決しない場合は、サービス・データ・ログを収集し、Lenovo サポートに連絡してください。

- **FQXSFPU0023I : このラウンド・ブートで障害が発生しなかったため、セキュア・ブート・イメージ検証失敗がクリアされました。**

重大度: 通知

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSFPU0025I : デフォルトのシステム設定が復元されました。**

重大度: 通知

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSFPU0030N**: UEFI イメージでファームウェア障害が検出されました。

重大度: エラー

ユーザー処置:

次の手順を実行してください。

1. Lenovo サポート・サイトを参照し、このエラーに該当する Service Bulletin またはファームウェア更新がないか確認します。
2. UEFI イメージを再フラッシュします。
3. 最近行ったシステム変更 (設定やデバイスの追加) を元に戻します。システムがブートすることを確認します。次に、一度に1つずつオプションを再取り付けし、問題を特定します。
4. 問題が解決しない場合は、お客様の UEFI 構成を保存した後、CMOS バッテリーを 30 秒間取り外して CMOS の内容を消去し、CMOS バッテリーを再取り付けします。ブートが正常に行われたら、システム設定を復元します。
5. 問題が解決しない場合は、サービス・データ・ログを収集し、Lenovo サポートに連絡してください。

注: このエラーを解決するために、システム・ボードの交換が必要な場合があります。TPM 暗号化が有効になっている場合は、TPM 暗号化リカバリー鍵をバックアップします。

- **FQXSFPU0031N**: POST の試行回数が F1 セットアップで構成された値に達しました。システムはデフォルトの UEFI 設定でブートします。ユーザー指定の設定は保持され、再起動前に変更しない限り、次回以降のブートで使用されます。

重大度: エラー

ユーザー処置:

次の手順を実行してください。

1. 元の UEFI 設定はまだ存在しています。お客様が元の設定を引き続き使用することを希望する場合は、「設定の保存」を選択します。
2. ユーザーが意図的にリブートをトリガーしたのでない場合は、ログに推定原因がないか確認してください。例えば、バッテリー障害イベントがある場合は、そのイベントを解決するステップを実行してください。
3. 最近行ったシステム変更 (設定やデバイスの追加) を元に戻します。システムがブートすることを確認します。次に、一度に1つずつオプションを再取り付けし、問題を特定します。
4. Lenovo サポート・サイトを参照し、このエラーに該当する Service Bulletin またはファームウェア更新がないか確認します。該当する場合は UEFI ファームウェアを更新します。
5. お客様の UEFI 構成を保存した後、CMOS バッテリーを 30 秒間取り外して CMOS の内容を消去し、CMOS バッテリーを再取り付けします。ブートが正常に行われたら、システム設定を復元します。
6. 問題が解決しない場合は、サービス・データ・ログを収集し、Lenovo サポートに連絡してください。

注: このエラーを解決するために、システム・ボードの交換が必要な場合があります。TPM 暗号化が有効になっている場合は、TPM 暗号化リカバリー鍵をバックアップします。

- FQXSFPU0034L: TPM を正しく初期化できませんでした。

重大度: エラー

ユーザー処置:

次の手順を実行してください。

1. システムをリブートします。UEFI イメージを再フラッシュします。
2. 問題が解決しない場合は、サービス・データ・ログを収集し、Lenovo サポートに連絡してください。

注: このエラーを解決するために、システム・ボードの交換が必要な場合があります。TPM 暗号化が有効になっている場合は、TPM 暗号化リカバリー鍵をバックアップします。

- FQXSFPU0038I: プロセッサ [arg2] で訂正可能なエラー (タイプ [arg1]) が検出されました。

重大度: 通知

パラメーター:

[arg1] エラー・タイプ、「1」は PIE、「2」は NBIO、「3」は SMU、「4」は PSP、「5」は MP5 を示します

[arg2] Cpu シルク・ラベル、1 ベース

ユーザー処置:

次の手順を実行してください。

1. CPU によって検出された訂正可能エラー。操作は必要ありません。
2. 以下のリストでは、エラー・タイプについて説明します。
 - a. 「1」は、PIE (電源管理、割り込み、その他) エラーを示します。
 - b. 「2」は NBIO (Northbridge IO) エラーを示します。
 - c. 「3」は SMU (システム管理ユニット) エラーを示します。
 - d. 「4」は PSP (プラットフォーム・セキュリティー・プロセッサ) エラーを示します。
 - e. 「5」は MP5 (マイクロプロセッサ 5 管理コントローラー) エラーを示します。

- FQXSFPU0063N: CPU [arg1] コア [arg2] が無効になりました。

重大度: エラー

パラメーター:

[arg1] CPU シルク画面ラベル

[arg2] コア・インデックス

ユーザー処置:

次の手順を実行してください。

1. UEFI ファームウェアを最新のバージョンに更新します。
2. システムの電源をオフにし、A/C 電源を取り外します。
3. A/C 電源を復元し、システムの電源をオンにします。
4. 問題が解決しない場合は、サービス・データ・ログを収集し、Lenovo サポートに連絡してください。

- **FQXSFP4033F**: TPM ファームウェアのリカバリーが進行中です。システムを電源オフまたはリセットしないでください。

重大度: 警告

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

注: TPM ファームウェア・リカバリーの進行中は、システムは電源オフ信号 (FQXSFP4034I) に応答しません。

- **FQXSFP4034I**: TPM ファームウェアのリカバリーが終了しました。システムをリブートすると有効になります。

重大度: 通知

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSFP4035M**: TPM ファームウェアのリカバリーに失敗しました。TPM チップが破損している可能性があります。

重大度: 警告

ユーザー処置:

次の手順を実行してください。

1. システムをリブートします。
2. エラーが再発する場合、TPM 関連の機能は動作しません。
3. 問題が解決しない場合は、サービス・データ・ログを収集し、Lenovo サポートに連絡してください。

注: このエラーを解決するために、システム・ボードの交換が必要な場合があります。TPM 暗号化が有効になっている場合は、TPM 暗号化リカバリー鍵をバックアップします。

- **FQXSFP4038I**: TPM ファームウェアのリカバリーに成功しました。

重大度: 通知

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSFP4040M**: TPM セルフテストが失敗しました。

重大度: 警告

ユーザー処置:

次の手順を実行してください。

1. システムをリブートします。
2. エラーが再発する場合、TPM 関連の機能は動作しません。
3. 問題が解決しない場合は、サービス・データ・ログを収集し、Lenovo サポートに連絡してください。

注: このエラーを解決するために、システム・ボードの交換が必要な場合があります。TPM 暗号化が有効になっている場合は、TPM 暗号化リカバリー鍵をバックアップします。

- **FQXSFPU4041I**: TPM ファームウェア更新が進行中です。システムを電源オフまたはリセットしないでください。

重大度: 通知

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSFPU4042I**: TPM ファームウェアの更新が終了しました。システムをリブートすると有効になります。

重大度: 通知

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSFPU4043G**: TPM ファームウェアの更新が中止されました。システムをリブートしています...

重大度: 警告

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSFPU4044I**: 現在の TPM ファームウェア・バージョンでは、TPM バージョンの切り替えがサポートされていません。

重大度: 通知

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSFPU4045G**: 物理プレゼンスが検出されません。TPM ファームウェアのアップグレードを中止します。

重大度: 警告

ユーザー処置:

次の手順を実行してください。

1. システム・サービス・マニュアルに従って TPM 物理プレゼンス・ジャンパーを検出します。
<https://thinksystem.lenovofiles.com/help/index.jsp> を参照し、ThinkSystem SR850P タイプ 7D2F、7D2G、7D2H > ハードウェア交換手順 > プロセッサ・ボードの交換 > TPM/TCM の有効化 > 物理プレゼンスの検出、の順に移動します。

2. システムをブートしてF1 セットアップを表示し、TPM のステータスを確認して TPM が使用可能であり、TPM ファームウェア・バージョンが TPM の切り替えをサポートしていることを確認します。<https://thinksystem.lenovofiles.com/help/index.jsp> を参照し、ThinkSystem サーバー用 UEFI マニュアル>AMD EPYC (1 ソケット、第 1 世代、第 2 世代、第 3 世代) 搭載の ThinkSystem サーバー>システム・セットアップ・ユーティリティー・インターフェース>セキュリティー・メニュー>TPM の切り替え、の順に移動します。
3. システムをリブートして TPM ファームウェアの切り替えを再試行します。
<https://thinksystem.lenovofiles.com/help/index.jsp> を参照し、ThinkSystem SR850P タイプ 7D2F、7D2G、7D2H >ハードウェア交換手順>プロセッサ・ボードの交換>TPM/TCM の有効化>TPM のバージョンの設定、の順に移動します。
4. 問題が解決しない場合は、サービス・データ・ログを収集し、Lenovo サポートに連絡してください。

- **FQXSFP4046I**: TPM ファームウェアが TPM1.2 から TPM2.0 に更新されます。

重大度: 通知

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSFP4047I**: TPM ファームウェアが TPM2.0 から TPM1.2 に更新されます。

重大度: 通知

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSFP4049I**: TPM ファームウェアの更新に成功しました。

重大度: 通知

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSFP4050G**: TPM ファームウェアの更新に失敗しました。

重大度: 警告

ユーザー処置:

次の手順を実行してください。

1. TPM の実行により TPM をクリアし、製品ユーザー・ガイドの以下の指示に従って TPM ファームウェア更新を再試行します。
<https://thinksystem.lenovofiles.com/help/topic/com.lenovo.thinksystem.common.nav.doc/portfolio.html> に移動して、製品リンクをクリックします。通常、TPM 更新情報は、「ハードウェア交換手順」の「システム・ボードの交換」セクションにあります。
2. 問題が解決しない場合は、サービス・データ・ログを収集し、Lenovo サポートに連絡してください。

- **FQXSFP4051G**: 未定義の TPM_POLICY が見つかりました

重大度: 警告

ユーザー処置:

次の手順を実行してください。

1. システムをリブートします。
2. 問題が解決しない場合は、サービス・データ・ログを収集し、Lenovo サポートに連絡してください。

- **FQXSFPU4052G: TPM_POLICY がロックされていません**

重大度: 警告

ユーザー処置:

次の手順を実行してください。

1. システムをリブートします。
2. 問題が解決しない場合は、サービス・データ・ログを収集し、Lenovo サポートに連絡してください。

- **FQXSFPU4053G: システム TPM_POLICY がブレーナーと一致しません。**

重大度: 警告

ユーザー処置:

次の手順を実行してください。

1. 新しく追加された TPM カードをブレーナーから取り外すか、システムに付属されていた元の TPM カードを再度取り付けてください。
2. システムをリブートします。
3. 問題が解決しない場合は、サービス・データ・ログを収集し、Lenovo サポートに連絡してください。

- **FQXSFPU4054G: TPM カードの論理バインドに失敗しました。**

重大度: 警告

ユーザー処置:

次の手順を実行してください。

1. システムをリブートします。
2. 問題が解決しない場合は、サービス・データ・ログを収集し、Lenovo サポートに連絡してください。

- **FQXSFPU4056M: TPM カードが変更されました。システム出荷時に同梱されていた元の TPM カードに取り付け直してください。**

重大度: エラー

ユーザー処置:

次の手順を実行してください。

1. システム出荷時に付属していた元の TPM カードを再度取り付けます。
2. システムをリブートします。
3. 問題が解決しない場合は、サービス・データ・ログを収集し、Lenovo サポートに連絡してください。

注：このエラーを解決するために、システム・ボードの交換が必要な場合があります。TPM 暗号化が有効になっている場合は、TPM 暗号化リカバリー鍵をバックアップします。

- **FQXSFP4059I:** ユーザーが、AHCI 接続 SATA ドライブのロックの凍結をスキップするように要求しました。システム UEFI は要求を受け入れ、OS 再起動前に実行します。

重大度: 通知

ユーザー処置:

次の手順を実行してください。

1. OneCLI ツールを使用して、SystemOobCustom.SkipAhciFreezeLock を無効から有効に変更します。(OneCLI コマンド「OneCli config set SystemOobCustom.SkipAhciFreezeLock “Enabled” –imm IMM_USERID:IMM_PASSWORD@IMM_IP –override」)。
2. システムを OS で再起動します。

- **FQXSFP4060I:** AHCI 接続 SATA ドライブのロックの凍結をスキップしました。

重大度: 通知

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSFP4061I:** AHCI 接続 SATA ドライブのデフォルトのロック動作を復元しました。

重大度: 通知

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSFP4070I:** プラットフォーム・セキュア・ブート・フューズは有効化されています。

重大度: 通知

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSFP4071I:** プラットフォーム・セキュア・ブート・フューズが無効になっています。

重大度: 通知

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSFP4072G:** プラットフォームのセキュア・ブート・ポリシーが定義されていません。

重大度: 警告

ユーザー処置:

Lenovo サポートに連絡してください。

- **FQXSFP4073G:** プラットフォーム・セキュア・ブート・フューズは有効ですが、CPU 1 ではフューズが取り外されています。

重大度: 警告

ユーザー処置:

次の手順を実行してください。

1. CPU が新しく交換されている場合は、オリジナルの CPU にロール・バックし、システムを再起動します。
2. 問題が解決しない場合は、サービス・データ・ログを収集し、Lenovo サポートに連絡してください。

- **FQXSFPU4074G:** プラットフォーム・セキュア・ブート・フューズは有効ですが、CPU 2ではフューズが取り外されています。

重大度: 警告

ユーザー処置:

次の手順を実行してください。

1. CPU が新しく交換されている場合は、オリジナルの CPU にロール・バックし、システムを再起動します。
2. 問題が解決しない場合は、サービス・データ・ログを収集し、Lenovo サポートに連絡してください。

- **FQXSFPU4075G:** プラットフォーム・セキュア・ブート・フューズは有効ですが、CPU 1、2ではフューズが取り外されています。

重大度: 警告

ユーザー処置:

次の手順を実行してください。

1. CPU が新しく交換されている場合は、オリジナルの CPU にロール・バックし、システムを再起動します。
2. 問題が解決しない場合は、サービス・データ・ログを収集し、Lenovo サポートに連絡してください。

- **FQXSFPU4076G:** プラットフォーム・セキュア・ブート・フューズは無効ですが、CPU 1にはフューズが付いています。

重大度: 警告

ユーザー処置:

次の手順を実行してください。

1. CPU が新しく交換されている場合は、オリジナルの CPU にロール・バックし、システムを再起動します。
2. 問題が解決しない場合は、サービス・データ・ログを収集し、Lenovo サポートに連絡してください。

- **FQXSFPU4077G:** プラットフォーム・セキュア・ブート・フューズは無効ですが、CPU 2にはフューズが付いています。

重大度: 警告

ユーザー処置:

次の手順を実行してください。

1. CPU が新しく交換されている場合は、オリジナルの CPU にロール・バックし、システムを再起動します。
2. 問題が解決しない場合は、サービス・データ・ログを収集し、Lenovo サポートに連絡してください。

- **FQXSFPU4078G: プラットフォーム・セキュア・ブート・フューズは無効ですが、CPU 1、2 にはフューズが付いています。**

重大度: 警告

ユーザー処置:

次の手順を実行してください。

1. CPU が新しく交換されている場合は、オリジナルの CPU にロール・バックし、システムを再起動します。
2. 問題が解決しない場合は、サービス・データ・ログを収集し、Lenovo サポートに連絡してください。

- **FQXSFPU4080I: ホスト始動パスワードが変更されました。**

重大度: 通知

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSFPU4081I: ホスト始動パスワードがクリアされました。**

重大度: 通知

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSFPU4082I: ホスト管理パスワードが変更されました。**

重大度: 通知

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSFPU4083I: ホスト管理パスワードがクリアされました。**

重大度: 通知

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSFPU4084I: ホスト・ブート順序が変更されました。**

重大度: 通知

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSFPU4085I: ホスト WOL ブート順序が変更されました。**

重大度: 通知

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSFSM0002N: 管理モジュールによってブート許可が拒否されました: システム停止。**

重大度: 警告

ユーザー処置:

次の手順を実行してください。

1. システムの AC サイクルを実行します。
2. XCC ログを確認し、PSU の取り付けがサポート・ガイドラインに従っていることを確認します。
3. XCC GUI の電源ポリシーおよびシステム構成設定を確認します。
4. 問題が解決しない場合は、サービス・データ・ログを収集し、Lenovo サポートに連絡してください。

- **FQXSFSM0003N: 管理モジュールからのブート許可の待機がタイムアウトになりました: システム停止。**

重大度: 警告

ユーザー処置:

次の手順を実行してください。

1. システムの AC サイクルを実行します。
2. XCC ログを確認し、PSU の取り付けがサポート・ガイドラインに従っていることを確認します。
3. XCC GUI の電源ポリシーおよびシステム構成設定を確認します。
4. 問題が解決しない場合は、サービス・データ・ログを収集し、Lenovo サポートに連絡してください。

- **FQXSFSM0004M: XCC 通信障害が発生しました。**

重大度: 警告

ユーザー処置:

次の手順を実行してください。

1. システムの AC サイクルを実行します。
2. XCC と UEFI FW が同じ互換性のあるレベルで動作することを確認します。
3. Lenovo サポート・サイトを参照し、このエラーに該当する Service Bulletin またはファームウェア更新がないか確認します。
4. XCC ファームウェアを再フラッシュします。
5. 問題が解決しない場合は、サービス・データ・ログを収集し、Lenovo サポートに連絡してください。

注: このエラーを解決するために、システム・ボードの交換が必要な場合があります。TPM 暗号化が有効になっている場合は、TPM 暗号化リカバリー鍵をバックアップします。

- FQXSFSM0007I: XCC システム・イベント・ログ (SEL) がフルです。

重大度: 通知

ユーザー処置:

次の手順を実行してください。

1. BMC Web インターフェースを使用して、イベント・ログをクリアします。
2. BMC 通信が使用できない場合は、F1 セットアップを使用して「システム・イベント・ログ・メニュー」にアクセスし、「BMC システム・イベント・ログをクリア」を選択してサーバーを再起動します。

- FQXSFSM0008M: ブート許可のタイムアウトが検出されました。

重大度: エラー

ユーザー処置:

次の手順を実行してください。

1. XCC ログで通信エラーがないかを見直し、エラーを解決します。
2. システムの AC サイクルを実行します。
3. 問題が解決しない場合は、サービス・データ・ログを収集し、Lenovo サポートに連絡してください。

- FQXSFSR0001M: [arg1] GPT の破損が検出されました。DiskGUID: [arg2]

重大度: 警告

パラメーター:

[arg1]GPT 破損の場所。「プライマリー」プライマリー GPT パーティション・テーブルの破損のみ。「バックアップ」バックアップ GPT パーティション・テーブルの破損のみ。「プライマリーとバックアップの両方」両方の GPT パーティション・テーブルが破損。

[arg2]ディスク GUID。

ユーザー処置:

次の手順を実行してください。

1. POST 中にすべての外付けドライブを取り外して、このイベントが誤ってトリガーされるのを回避してください。
2. XCC イベント・ログを確認します。このイベントにフォローアップ・リカバリー・イベント・ログがある場合は、GTP 破損が正常に回復したことを意味します。このイベント・メッセージを無視し、残りの手順を実行しないでください。
3. データ・ディスクをバックアップします。
4. F1 セットアップ->システム設定->リカバリーと RAS->ディスク GPT リカバリーを押し、「自動」に設定します。
5. 設定を保存して、システムを再起動します。
6. ブートして F1 セットアップを表示します。システムは POST 中に自動的に GPT のリカバリーを試みます。
7. システムを再起動します。
8. LUN またはディスクを再フォーマットし、OS を再インストールします。

9. 問題が解決しない場合は、サービス・データ・ログを収集し、Lenovo サポートに連絡してください。

- **FQXSFSR0002I**: [arg1] GPT の破損がリカバリーされました。DiskGUID: [arg2]

重大度: 通知

パラメーター:

[arg1] GPT 破損の場所。「プライマリー」プライマリー GPT パーティション・テーブルの破損のみ。「バックアップ」バックアップ GPT パーティション・テーブルの破損のみ。「プライマリーとバックアップの両方」両方の GPT パーティション・テーブルが破損。

[arg2] ディスク GUID

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSFSR0003G**: ブート試行回数を超過しました。起動可能デバイスが見つかりません。

重大度: 警告

ユーザー処置:

次の手順を実行してください。

1. システムから AC 電源を取り外します。
2. システムに少なくとも 1 つのブート可能デバイスを接続します。
3. システムに AC 電源を接続します。
4. システムの電源をオンにして再試行します。
5. 問題が解決しない場合は、サービス・データ・ログを収集し、Lenovo サポートに連絡してください。

- **FQXSFTTR0001L**: 無効な日付と時刻が検出されました。

重大度: 警告

ユーザー処置:

次の手順を実行してください。

1. XCC イベント・ログを確認してください。このイベントは、FQXSFPW0001L エラーの直前にあります。このイベントまたはその他のバッテリー関連エラーをすべて解決します。
2. F1 セットアップを使用して日時を再設定します。
3. 問題が解決しない場合は、サービス・データ・ログを収集し、Lenovo サポートに連絡してください。

第 4 章 XClarity Provisioning Manager イベント

Lenovo XClarity Provisioning Manager によって以下のイベントが生成されることがあります。

それぞれのイベント・コードごとに、以下のフィールドが表示されます。

イベント ID

イベントを一意的に識別する ID。

イベント記述

イベントについて表示される、ログに記録されたメッセージの文字列です。

説明

追加情報でそのイベントが発生した理由を説明します。

重大度

状態の懸念度が示されます。イベント・ログでは、重大度が先頭文字に省略されています。以下の重大度が表示されます。

- 「**通知**」。イベントは監査目的で記録されたもので、通常はユーザー操作または正常に動作する状態の変更です。
- 「**警告**」。このイベントは、エラーほど重大ではありませんが、可能であれば、エラーになる前に状態を修正する必要があります。追加の監視や保守が必要な場合もあります。
- 「**エラー**」。このイベントは、サービスや正常な機能が損なわれる障害状態またはクリティカルな状態です。

ユーザー処置

イベントを解決するために実行すべき処置を示します。問題が解決するまで、このセクションの手順を順番に実行してください。すべての手順を実行しても問題を解決できない場合、Lenovo サポートにお問い合わせください。

重大度別に整理された LXPM イベント

次の表は、重大度別 (情報、エラー、および警告) に整理されたすべての LXPM イベントの一覧です。

表 4. 重大度別に整理されたイベント

| イベント ID | メッセージ・ストリング | 重大度 |
|--------------|---------------------------------------|-----|
| FQXPMCL0005I | 起動して OS をインストールします。 | 通知 |
| FQXPMCL0006I | RAID 構成を正常にエクスポートしました。 | 通知 |
| FQXPMCL0007I | RAID 構成を正常にインポートしました。 | 通知 |
| FQXPMCL0008I | UEFI 設定を正常にエクスポートしました。 | 通知 |
| FQXPMCL0009I | UEFI 設定を正常にインポートしました。 | 通知 |
| FQXPMCL0010I | BMC 設定を正常にエクスポートしました | 通知 |
| FQXPMCL0011I | BMC 設定を正常にインポートしました | 通知 |
| FQXPMEM0002I | LXPM ファームウェア・イメージが見つかりました。LXPM を開始します | 通知 |
| FQXPMEM0003I | LXPM が終了しました。制御が UEFI に戻されました。 | 通知 |

表 4. 重大度別に整理されたイベント (続き)

| イベント ID | メッセージ・ストリング | 重大度 |
|--------------|---|-----|
| FQXPMEM0004I | 診断プログラムを起動しています | 通知 |
| FQXPMEM0005I | 診断プログラムのブートに成功しました | 通知 |
| FQXPMER0002I | RAID 構成および内部ストレージをクリアしています | 通知 |
| FQXPMER0003I | RAID 構成が正常にクリアされました | 通知 |
| FQXPMER0004I | 内部ストレージ・ドライブが正常に消去されました | 通知 |
| FQXPMER0005I | すべてのシステム・ログが正常にクリアされました | 通知 |
| FQXPMER0006I | 工場出荷時の UEFI 設定が正常にロードされました | 通知 |
| FQXPMER0007I | 工場出荷時の BMC 設定が正常にロードされました | 通知 |
| FQXPMNM0002I | BMC ネットワーク・パラメーターが新規の値に設定されました。 | 通知 |
| FQXPMOS0028I | [arg1] OS がインストールされました | 通知 |
| FQXPMSR0012I | ディスク・ドライブの状態を正常に変更しました。 | 通知 |
| FQXPMSR0022I | 新規仮想ディスクを正常に作成しました。 | 通知 |
| FQXPMSR0032I | 既存の仮想ディスクを正常に削除しました。 | 通知 |
| FQXPMUP0101I | LXPM の更新を開始します | 通知 |
| FQXPMUP0102I | Windows ドライバーの更新を開始します | 通知 |
| FQXPMUP0103I | Linux ドライバーの更新を開始します | 通知 |
| FQXPMUP0104I | UEFI の更新を開始します | 通知 |
| FQXPMUP0105I | BMC の更新を開始します | 通知 |
| FQXPMUP0106I | ファームウェアの更新に成功しました | 通知 |
| FQXPMVD0003I | VPD データを正常に更新しました。 | 通知 |
| FQXPMCL0001K | Bootx64.efi が見つかりませんでした。OS をブートできませんでした。 | 警告 |
| FQXPMCL0002K | USB からの Deployment Manager の署名読み取りに失敗しました。 | 警告 |
| FQXPMCL0003K | BMC 通信が失敗しました: ドライバーのマウント障害。 | 警告 |
| FQXPMCL0004K | BMC の通信に成功しました。ボリューム名が一致しません。 | 警告 |
| FQXPMCL0005K | 現行システムのブート・モードはレガシーです。OS のクローンは UEFI モードのみをサポートします。 | 警告 |
| FQXPMCL0006K | RAID 構成をエクスポートできませんでした。 | 警告 |
| FQXPMCL0007K | RAID 構成をインポートできませんでした。 | 警告 |
| FQXPMCL0008K | UEFI 設定をエクスポートできませんでした。 | 警告 |
| FQXPMCL0009K | UEFI 設定をインポートできませんでした。 | 警告 |
| FQXPMCL0010K | BMC 設定をエクスポートできませんでした。 | 警告 |
| FQXPMCL0011K | BMC 設定をインポートできませんでした。 | 警告 |
| FQXPMNM0001G | 新規の BMC ネットワーク・パラメーターを設定できませんでした。 | 警告 |

表 4. 重大度別に整理されたイベント (続き)

| イベント ID | メッセージ・ストリング | 重大度 |
|--------------|--|-----|
| FQXPMOS0001K | Bootx64.efi が見つかりませんでした。OS をブートできませんでした。 | 警告 |
| FQXPMOS0002K | USB からの Deployment Manager の署名読み取りに失敗しました。 | 警告 |
| FQXPMOS0003K | Windows のブート・ファイルをターゲットにコピーできませんでした。 | 警告 |
| FQXPMOS0004K | BMC 通信が失敗しました: EMMC2USB のマウント障害。 | 警告 |
| FQXPMOS0005K | BMC 通信が失敗しました: ドライバーのマウント障害。 | 警告 |
| FQXPMOS0006K | BMC の通信に成功しました。ボリューム名が一致しません。 | 警告 |
| FQXPMOS0007K | ライセンス RTF ファイルの読み取りに失敗しました。 | 警告 |
| FQXPMOS0008K | イーサネット・ケーブルがコンピューターに接続され、ネットワーク設定が正しいことを確認してください。 | 警告 |
| FQXPMOS0009K | 現行システムのブート・モードはレガシーです。LXPM OS のインストールは UEFI モードのみをサポートします。 | 警告 |
| FQXPMSR0001K | サポートされない RAID アダプターが見つかりました。 | 警告 |
| FQXPMSR0011K | ディスク・ドライブの状態を変更できませんでした。 | 警告 |
| FQXPMUP0001K | システム構成が前提条件を満たしていません | 警告 |
| FQXPMUP0002K | 選択されたパッケージは互換性がありません | 警告 |
| FQXPMUP0003K | UEFI の最小レベルを取得できません | 警告 |
| FQXPMUP0004K | UEFI のインストール済みバージョンを取得できません | 警告 |
| FQXPMUP0005K | BMC のインストール済みバージョンを取得できません | 警告 |
| FQXPMUP0006K | LXPM のインストール済みバージョンを取得できません | 警告 |
| FQXPMUP0007K | Linux ドライバーのインストール済みバージョンを取得できません | 警告 |
| FQXPMUP0008K | Windows ドライバーのインストール済みバージョンを取得できません | 警告 |
| FQXPMVD0001H | VPD データの取得に失敗しました。 | 警告 |
| FQXPMVD0002H | VPD データの更新に失敗しました。 | 警告 |
| FQXPMVD0011K | TPM/TPM カード/TCM ポリシーの状態の取得に失敗しました | 警告 |
| FQXPMVD0012K | TPM/TPM カード/TCM ポリシーを設定できませんでした | 警告 |
| FQXPMEM0001M | LXPM ファームウェア・イメージが見つかりません。 | エラー |
| FQXPMEM0006M | 診断ファームウェア・イメージが見つかりません | エラー |
| FQXPMEM0007M | 診断イメージが起動できません。「コンソール・リダイレクト」が有効になっています。 | エラー |
| FQXPMEM0008M | 診断イメージが起動できません。イメージが破損している可能性があります | エラー |
| FQXPMER0002M | RAID 構成をクリアできませんでした | エラー |
| FQXPMER0003M | 内部ストレージ・ドライブを消去できませんでした | エラー |
| FQXPMER0004M | システム・ログをクリアできませんでした | エラー |

表 4. 重大度別に整理されたイベント (続き)

| イベント ID | メッセージ・ストリング | 重大度 |
|--------------|--|-----|
| FQXPMER0005M | 工場出荷時の UEFI 設定のロードに失敗しました | エラー |
| FQXPMER0006M | 工場出荷時の XCC 設定のロードに失敗しました | エラー |
| FQXPMSD0001M | HDD Test がハードウェアまたはソフトウェア・リセットを使用してホストに割り込まれました | エラー |
| FQXPMSD0002M | デバイスが自己診断テストを実行中に致命的エラーまたは不明なテスト・エラーが発生しました | エラー |
| FQXPMSD0003M | セルフテストが失敗したテスト要素ありで完了しました。失敗したテスト要素は不明です。 | エラー |
| FQXPMSD0004M | セルフテストがテストの電気的要素に失敗ありで完了しました。 | エラー |
| FQXPMSD0005M | セルフテストがテストのサーボ (および/またはシーク) 要素に失敗ありで完了しました。 | エラー |
| FQXPMSD0006M | セルフテストがテストの読み取り要素に失敗ありで完了しました。 | エラー |
| FQXPMSD0007M | ハードディスク・ドライブが見つかりませんでした | エラー |
| FQXPMSD0008M | UEFI が LXPM でハードディスク・ドライブをテストするコマンドを送信する準備ができていません。 | エラー |
| FQXPMSD0009M | LXPM がハードディスク・ドライブにテスト・コマンドを送信したときに、デバイス・エラーが検出されました。 | エラー |
| FQXPMSD0010M | LXPM がハードディスク・ドライブにテスト・コマンドを送信したときに、UEFI がタイムアウトになりました。 | エラー |
| FQXPMSD0011M | LXPM がハードディスク・ドライブをテストするコマンドを送信しているときに、UEFI がそのハードディスク・ドライブをサポートしていませんでした。 | エラー |
| FQXPMSR0021L | 新規仮想ディスクを作成できませんでした。 | エラー |
| FQXPMSR0031L | 既存の仮想ディスクの削除に失敗しました | エラー |
| FQXPMUP0201M | BMC 通信が失敗しました: EMMC2USB のマウント障害。ファームウェアの更新に失敗しました | エラー |
| FQXPMUP0202M | 更新パッケージ・エラーを転送します。ファームウェアの更新に失敗しました | エラー |
| FQXPMUP0203M | BMC 通信が失敗しました: EMMC2USB のアンマウント障害。ファームウェアの更新に失敗しました | エラー |
| FQXPMUP0204M | BMC 通信に失敗しました: 更新コマンドの実行が失敗しました。ファームウェアの更新に失敗しました | エラー |
| FQXPMUP0205M | BMC 通信が失敗しました: 更新ステータスの取得に失敗しました。ファームウェアの更新に失敗しました | エラー |
| FQXPMUP0206M | 更新パッケージのレベルが古すぎます。ファームウェアの更新に失敗しました。 | エラー |
| FQXPMUP0207M | 更新パッケージが無効です。ファームウェアの更新に失敗しました。 | エラー |
| FQXPMUP0208M | リブート BMC コマンドの実行に失敗しました | エラー |

XClarity Provisioning Manager イベントのリスト

このセクションでは、Lenovo XClarity Provisioning Manager から送信されるすべてのメッセージをリストしています。

- **FQXPMCL0001K: Bootx64.efi が見つかりませんでした。OS をブートできませんでした。**

重大度: 警告

ユーザー処置:

1. サポートされている方法で BMC を再起動し、システムをリブートします。
2. 問題が解決しない場合は、BMC ファームウェアを再フラッシュします。
3. システムをリブートし、OS のブートを再試行します。
4. AC リセットまたは仮想リセットを実行します。

注: AC をリセットする場合は、AC 電源をオフにしてから数秒待って AC 電源をオンにしてください。AC 電源が復旧した後、ホスト・システムの電源をオンにします。

5. 問題が解決しない場合は、テクニカル・サポートにお問い合わせください。

- **FQXPMCL0002K: USB からの Deployment Manager の署名読み取りに失敗しました。**

重大度: 警告

ユーザー処置:

1. 仮想 USB 接続が正常に動作していることを確認します。
2. LXPM の左パネルの UEFI セットアップで、BMC 設定経由で BMC を再起動します。サポートされている方法で BMC を再起動し、システムをリブートします。
3. BMC ファームウェアを再度フラッシュします。
4. イメージのクローンを作成して、操作を再試行します。
5. AC リセットまたは仮想リセットを実行します。

注: AC をリセットする場合は、AC 電源をオフにしてから数秒待って AC 電源をオンにしてください。AC 電源が復旧した後、ホスト・システムの電源をオンにします。

6. 問題が解決しない場合は、テクニカル・サポートにお問い合わせください。

- **FQXPMCL0003K: BMC 通信が失敗しました: ドライバーのマウント障害。**

重大度: 警告

ユーザー処置:

1. 仮想 USB 接続が正常に動作していることを確認します。

- サポートされている方法で BMC を再起動し、システムをリブートします。
- BMC ファームウェアを再度フラッシュします。
- イメージのクローンを作成して、操作を再試行します。
- AC リセットまたは仮想リセットを実行します。

注：AC をリセットする場合は、AC 電源をオフにしてから数秒待って AC 電源をオンにしてください。AC 電源が復旧した後、ホスト・システムの電源をオンにします。

- 問題が解決しない場合は、テクニカル・サポートにお問い合わせください。

- **FQXPMCL0004K: BMC の通信に成功しました。ボリューム名が一致しません。**

重大度: 警告

ユーザー処置:

- サポートされている方法で BMC を再起動し、システムをリブートします。
- BMC ファームウェアを再度フラッシュします。
- イメージのクローンを作成して、操作を再試行します。
- AC リセットまたは仮想リセットを実行します。

注：AC をリセットする場合は、AC 電源をオフにしてから数秒待って AC 電源をオンにしてください。AC 電源が復旧した後、ホスト・システムの電源をオンにします。

- 問題が解決しない場合は、テクニカル・サポートにお問い合わせください。

- **FQXPMCL0005I: 起動して OS をインストールします。**

重大度: 通知

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXPMCL0005K: 現行システムのブート・モードはレガシーです。OS のクローンは UEFI モードのみをサポートします。**

重大度: 警告

ユーザー処置:

- ブート・モードを UEFI モードに変更します(「UEFI セットアップ」->「ブート・マネージャー」->「ブート・モード」->「システム・ブート・モード」に移動して「UEFI モード」を選択)。
- イメージのクローンを作成して、操作を再試行します。

- **FQXPMCL0006I: RAID 構成を正常にエクスポートしました。**

重大度: 通知

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXPMCL0006K: RAID 構成をエクスポートできませんでした。**

重大度: 警告

ユーザー処置:

1. サポートされる RAID アダプターについては、以下の Lenovo サポート・サイトを参照してください。 <http://www.lenovo.com/us/en/serverproven/index.shtml>
2. RAID アダプター、LXPM および UEFI ファームウェアのレベルが最新であることを確認します。
3. RAID アダプターとディスク・ドライブの状態が正常であることを確認します。
4. ディスク・ドライブ、SAS エクスパンダー (該当する場合)、および RAID アダプターが物理的に適切に接続されていることを確認します。
5. マシンをリブートして RAID 構成のエクスポートを再試行します。
6. 問題が解決しない場合は、テクニカル・サポートにお問い合わせください。

- **FQXPMCL0007I: RAID 構成を正常にインポートしました。**

重大度: 通知

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXPMCL0007K: RAID 構成をインポートできませんでした。**

重大度: 警告

ユーザー処置:

1. サポートされる RAID アダプターについては、以下の Lenovo サポート・サイトを参照してください。 <http://www.lenovo.com/us/en/serverproven/index.shtml>
2. RAID アダプター、LXPM および UEFI ファームウェアのレベルが最新であることを確認します。
3. RAID アダプターとディスク・ドライブの状態が正常であることを確認します。
4. ディスク・ドライブと RAID アダプターが物理的に正常に接続されていることを確認します。
5. プラットフォームと RAID 構成が元の構成と同じであることを確認します。
6. マシンをリブートして RAID 構成のインポートを再試行します。
7. 問題が解決しない場合は、テクニカル・サポートにお問い合わせください。

- **FQXPMCL0008I: UEFI 設定を正常にエクスポートしました。**

重大度: 通知

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXPMCL0008K: UEFI 設定をエクスポートできませんでした。**

重大度: 警告

ユーザー処置:

1. USB/ネットワーク・ドライブに適切に接続されていることを確認して UEFI 設定のエクスポートを再試行します。
2. リブートして、UEFI 設定のエクスポートを再度実行します。
3. UEFI ファームウェアを再フラッシュします。
4. 問題が解決しない場合は、テクニカル・サポートにお問い合わせください。

- **FQXPMCL0009I: UEFI 設定を正常にインポートしました。**

重大度: 通知

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXPMCL0009K: UEFI 設定をインポートできませんでした。**

重大度: 警告

ユーザー処置:

1. USB/ネットワーク・ドライブに適切に接続されていることを確認して UEFI 設定のインポートを再試行します。
2. UEFI 設定と UEFI バージョンをインポートする同じシステム・モデル・タイプが同じであることを確認します。
3. リブートして、UEFI 設定の新しいクローンのインポートを試行します。
4. UEFI ファームウェアを再フラッシュします。
5. 問題が解決しない場合は、テクニカル・サポートにお問い合わせください。

- **FQXPMCL0010I: BMC 設定を正常にエクスポートしました**

重大度: 通知

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXPMCL0010K: BMC 設定をエクスポートできませんでした。**

重大度: 警告

ユーザー処置:

1. サポートされている方法で BMC を再起動し、システムをリブートします。
2. AC リセットを実行します。

注：AC をリセットする場合は、AC 電源をオフにしてから数秒待って AC 電源をオンにしてください。AC 電源が復旧した後、ホスト・システムの電源をオンにします。

3. BMC 設定のエクスポートを再試行します。
4. 問題が解決しない場合は、テクニカル・サポートにお問い合わせください。

- **FQXPMCL0011I: BMC 設定を正常にインポートしました。**

重大度: 通知

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXPMCL0011K: BMC 設定をインポートできませんでした。**

重大度: 警告

ユーザー処置:

1. BMC バージョンがソースとターゲットの間で同じであることを確認します。
2. サポートされている方法で BMC を再起動し、システムをリブートします。
3. AC リセットまたは仮想リセットを実行します。

注: AC をリセットする場合は、AC 電源をオフにしてから数秒待って AC 電源をオンにしてください。AC 電源が復旧した後、ホスト・システムの電源をオンにします。

4. BMC 設定のインポートを再試行します。
5. 問題が解決しない場合は、テクニカル・サポートにお問い合わせください。

- **FQXPMEM0001M: LXPM ファームウェア・イメージが見つかりません。**

重大度: エラー

ユーザー処置:

1. サポートされている方法で BMC を再起動し、システムをリブートします。
2. LXPM を再フラッシュします。
3. AC リセットまたは仮想リセットを実行します。

注: AC をリセットする場合は、AC 電源をオフにしてから数秒待って AC 電源をオンにしてください。AC 電源が復旧した後、ホスト・システムの電源をオンにします。

4. 問題が解決しない場合は、テクニカル・サポートにお問い合わせください。

- **FQXPMEM0002I: LXPM ファームウェア・イメージが見つかりました。LXPM を開始します**

重大度: 通知

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXPMEM0003I: LXPM が終了しました。制御が UEFI に戻されました。**

重大度: 通知

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXPMEM0004I: 診断プログラムを起動しています**

重大度: 通知

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXPMEM0005I: 診断プログラムのブートに成功しました**

重大度: 通知

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXPMEM0006M: 診断ファームウェア・イメージが見つかりません**

重大度: エラー

ユーザー処置:

1. サポートされている方法で BMC を再起動し、システムをリブートします。
2. AC リセットまたは仮想リセットを実行します。

注: AC をリセットする場合は、AC 電源をオフにしてから数秒待って AC 電源をオンにしてください。AC 電源が復旧した後、ホスト・システムの電源をオンにします。

3. 問題が解決しない場合は、テクニカル・サポートにお問い合わせください。

- **FQXPMEM0007M: 診断イメージが起動できません。「コンソール・リダイレクト」が有効になっています**

重大度: エラー

ユーザー処置:

1. UEFI セットアップで「コンソール・リダイレクトを構成する」を無効にするには、次の手順を実行します。「F1 Setup」に進む -> 「システム設定」 -> 「デバイスおよび I/O ポート」 -> 「コンソール・リダイレクト」を選択 -> 設定を「無効」に変更して保存 -> 「次へ」でシステムをリブート。
2. AC リセットまたは仮想リセットを実行します。

注: AC をリセットする場合は、AC 電源をオフにしてから数秒待って AC 電源をオンにしてください。AC 電源が復旧した後、ホスト・システムの電源をオンにします。

3. 問題が解決しない場合は、テクニカル・サポートにお問い合わせください。

- **FQXPMEM0008M: 診断イメージが起動できません。イメージが破損している可能性があります**

重大度: エラー

ユーザー処置:

1. サポートされている方法で BMC を再起動し、システムをリブートします。
2. AC リセットまたは仮想リセットを実行します。

注：AC をリセットする場合は、AC 電源をオフにしてから数秒待って AC 電源をオンにしてください。AC 電源が復旧した後、ホスト・システムの電源をオンにします。

3. LXPM を再フラッシュします。
4. 問題が解決しない場合は、テクニカル・サポートにお問い合わせください。

- **FQXPMER0002I: RAID 構成および内部ストレージをクリアしています**

重大度: 通知

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXPMER0002M: RAID 構成をクリアできませんでした**

重大度: エラー

ユーザー処置:

1. システムを再起動してから、操作を再試行します。
2. 問題が解決しない場合は、テクニカル・サポートにお問い合わせください。

- **FQXPMER0003I: RAID 構成が正常にクリアされました**

重大度: 通知

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXPMER0003M: 内部ストレージ・ドライブを消去できませんでした**

重大度: エラー

ユーザー処置:

1. ハードディスク・ドライブ、バックプレーン、および関連するすべてのケーブルが適切に接続されていることを確認します。
2. ハードディスク・ドライブでセキュリティー機能が有効になっているかどうかを確認します。有効になっている場合は無効にして、操作を再試行します。
3. デバイス・ファームウェアのレベルが最新であることを確認します。
4. システムを再起動してから、操作を再試行します。
5. 問題が解決しない場合は、テクニカル・サポートにお問い合わせください。

- **FQXPMER0004I: 内部ストレージ・ドライブが正常に消去されました**

重大度: 通知

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXPMER0004M: システム・ログをクリアできませんでした**

重大度: エラー

ユーザー処置:

1. サポートされている方法で BMC を再起動し、システムをリブートします。
2. もう一度この操作を再試行します。
3. 問題が解決しない場合は、テクニカル・サポートにお問い合わせください。

- **FQXPMER0005I: すべてのシステム・ログが正常にクリアされました**

重大度: 通知

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXPMER0005M: 工場出荷時の UEFI 設定のロードに失敗しました**

重大度: エラー

ユーザー処置:

1. サポートされている方法で BMC を再起動し、システムをリブートします。
2. もう一度この操作を再試行します。
3. 問題が解決しない場合は、テクニカル・サポートにお問い合わせください。

- **FQXPMER0006I: 工場出荷時の UEFI 設定が正常にロードされました**

重大度: 通知

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXPMER0006M: 工場出荷時の XCC 設定のロードに失敗しました**

重大度: エラー

ユーザー処置:

1. サポートされている方法で BMC を再起動し、システムをリブートします。
2. もう一度この操作を再試行します。
3. 問題が解決しない場合は、AC 電源サイクルを行います。(AC 電源をオフにしてからオンにするまでに数秒間待ちます)
4. もう一度この操作を再試行します。
5. 問題が解決しない場合は、テクニカル・サポートにお問い合わせください。

- FQXPMER0007I: 工場出荷時の BMC 設定が正常にロードされました

重大度: 通知

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXPMNM0001G: 新規の BMC ネットワーク・パラメーターを設定できませんでした。

重大度: 警告

ユーザー処置:

1. 入力パラメーターが有効であることを確認します。
2. 1 分間待機して、設定を再試行します。
3. サポートされている方法で BMC を再起動し、システムをリブートします。
4. 設定変更を再試行します。
5. UEFI セットアップを使用してパラメーターを変更します (オプション)。

- FQXPMNM0002I: BMC ネットワーク・パラメーターが新規の値に設定されました。

重大度: 通知

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXPMOS0001K: Bootx64.efi が見つかりませんでした。OS をブートできませんでした。

重大度: 警告

ユーザー処置:

1. サポートされている方法で BMC を再起動し、システムをリブートします。
2. BMC ファームウェアを再度フラッシュします。
3. システムをリブートし、OS のブートを再試行します。
4. AC リセットまたは仮想リセットを実行します。

注: AC をリセットする場合は、AC 電源をオフにしてから数秒待って AC 電源をオンにしてください。AC 電源が復旧した後、ホスト・システムの電源をオンにします。

5. 問題が解決しない場合は、テクニカル・サポートにお問い合わせください。

- FQXPMOS0002K: USB からの Deployment Manager の署名読み取りに失敗しました。

重大度: 警告

ユーザー処置:

1. 仮想 USB 接続が正常に動作していることを確認します。
2. サポートされている方法で BMC を再起動し、システムをリブートします。

3. 問題が解決しない場合は、BMC ファームウェアを再フラッシュします。
4. OS デプロイメントを再試行します。
5. エラーが解決しない場合は AC リセットまたは仮想再取り付けを実行します。

注：AC をリセットする場合は、AC 電源をオフにしてから数秒待って AC 電源をオンにしてください。AC 電源が復旧した後、ホスト・システムの電源をオンにします。

6. 問題が解決しない場合は、テクニカル・サポートにお問い合わせください。

- **FQXPMOS0003K : Windows のブート・ファイルをターゲットにコピーできませんでした。**

重大度: 警告

ユーザー処置:

1. 仮想 USB 接続が正常に動作していることを確認します。
2. サポートされている方法で BMC を再起動し、システムをリブートします。
3. BMC ファームウェアを再度フラッシュします。
4. OS デプロイメントを再試行します。
5. AC リセットまたは仮想リセットを実行します。

注：AC をリセットする場合は、AC 電源をオフにしてから数秒待って AC 電源をオンにしてください。AC 電源が復旧した後、ホスト・システムの電源をオンにします。

6. 問題が解決しない場合は、テクニカル・サポートにお問い合わせください。

- **FQXPMOS0004K : BMC 通信が失敗しました: EMMC2USB のマウント障害。**

重大度: 警告

ユーザー処置:

1. 仮想 USB 接続が正常に動作していることを確認します。
2. サポートされている方法で BMC を再起動し、システムをリブートします。
3. BMC ファームウェアを再度フラッシュします。
4. OS デプロイメントを再試行します。
5. AC リセットまたは仮想リセットを実行します。

注：AC をリセットする場合は、AC 電源をオフにしてから数秒待って AC 電源をオンにしてください。AC 電源が復旧した後、ホスト・システムの電源をオンにします。

6. 問題が解決しない場合は、テクニカル・サポートにお問い合わせください。

- **FQXPMOS0005K: BMC 通信が失敗しました: ドライバーのマウント障害。**

重大度: 警告

ユーザー処置:

1. 仮想 USB 接続が正常に動作していることを確認します。
2. サポートされている方法で BMC を再起動し、システムをリブートします。
3. BMC ファームウェアを再度フラッシュします。
4. OS デプロイメントを再試行します。
5. AC リセットまたは仮想リセットを実行します。

注: AC をリセットする場合は、AC 電源をオフにしてから数秒待って AC 電源をオンにしてください。AC 電源が復旧した後、ホスト・システムの電源をオンにします。

6. 問題が解決しない場合は、テクニカル・サポートにお問い合わせください。

• **FQXPMOS0006K: BMC の通信に成功しました。ボリューム名が一致しません。**

重大度: 警告

ユーザー処置:

1. サポートされている方法で BMC を再起動し、システムをリブートします。
2. 問題が解決しない場合は、BMC ファームウェアを再フラッシュします。
3. OS デプロイメントを再試行します。
4. AC リセットまたは仮想リセットを実行します。

注: AC をリセットする場合は、AC 電源をオフにしてから数秒待って AC 電源をオンにしてください。AC 電源が復旧した後、ホスト・システムの電源をオンにします。

5. 問題が解決しない場合は、テクニカル・サポートにお問い合わせください。

• **FQXPMOS0007K: ライセンス RTF ファイルの読み取りに失敗しました。**

重大度: 警告

ユーザー処置:

1. サポートされている方法で BMC を再起動し、システムをリブートします。
2. 問題が解決しない場合は、BMC ファームウェアを再フラッシュします。
3. 別の OS メディア (USB DVD または USB キー) を使用します。
4. OS デプロイメントを再試行します。
5. AC リセットまたは仮想リセットを実行します。

注: AC をリセットする場合は、AC 電源をオフにしてから数秒待って AC 電源をオンにしてください。AC 電源が復旧した後、ホスト・システムの電源をオンにします。

6. 問題が解決しない場合は、テクニカル・サポートにお問い合わせください。

- **FQXPMOS0008K**: イーサネット・ケーブルがコンピューターに接続され、ネットワーク設定が正しいことを確認してください。

重大度: 警告

ユーザー処置:

1. SMB/CIFS および NFS 通信が正常に動作していることを確認します (イーサネット・ケーブルが接続されており、ネットワーク設定が正しいことを確認します)。
2. OS バージョンおよびフォルダー・パスが正しいことを確認します。
3. CIFS および NFS のインストールを再試行します。
4. 問題が解決しない場合は、テクニカル・サポートにお問い合わせください。

- **FQXPMOS0009K**: 現行システムのブート・モードはレガシーです。LXPM OS のインストールは UEFI モードのみをサポートします。

重大度: 警告

ユーザー処置:

1. ブート・モードを UEFI モードに変更
2. OS デプロイメントを再試行します。

- **FQXPMOS0028I**: [arg1] OS がインストールされました

重大度: 通知

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXPMOSD0001M**: HDD Test がハードウェアまたはソフトウェア・リセットを使用してホストに割り込まれました

重大度: エラー

ユーザー処置:

1. サーバーから A/C を取り外し、すべてのドライブ、バックプレーン、RAID アダプター、エキスパンダー (該当する場合)、およびケーブルを付け直します。
2. デバイス・ファームウェアのレベルが最新であることを確認します。
3. テストを再試行します。
4. 問題が解決しない場合は、テクニカル・サポートにお問い合わせください。

- **FQXPMOSD0002M**: デバイスが自己診断テストを実行中に致命的エラーまたは不明なテスト・エラーが発生しました

重大度: エラー

ユーザー処置:

1. サーバーから A/C を取り外し、すべてのドライブ、バックプレーン、RAID アダプター、エキスパンダー (該当する場合)、およびケーブルを付け直します。
2. デバイス・ファームウェアのレベルが最新であることを確認します。
3. テストを再試行します。
4. 問題が解決しない場合は、テクニカル・サポートにお問い合わせください。

- **FQXPMSD0003M**: セルフテストが失敗したテスト要素ありで完了しました。失敗したテスト要素は不明です。

重大度: エラー

ユーザー処置:

1. サーバーから A/C を取り外し、すべてのドライブ、バックプレーン、RAID アダプター、エキスパンダー (該当する場合)、およびケーブルを付け直します。
2. デバイス・ファームウェアのレベルが最新であることを確認します。
3. テストを再試行します。
4. 問題が解決しない場合は、テクニカル・サポートにお問い合わせください。

- **FQXPMSD0004M**: セルフテストがテストの電氣的要素に失敗ありで完了しました。

重大度: エラー

ユーザー処置:

1. サーバーから A/C を取り外し、すべてのドライブ、バックプレーン、RAID アダプター、エキスパンダー (該当する場合)、およびケーブルを付け直します。
2. デバイス・ファームウェアのレベルが最新であることを確認します。
3. テストを再試行します。
4. 問題が解決しない場合は、テクニカル・サポートにお問い合わせください。

- **FQXPMSD0005M**: セルフテストがテストのサーボ (および/またはシーク) 要素に失敗ありで完了しました。

重大度: エラー

ユーザー処置:

1. サーバーから A/C を取り外し、すべてのドライブ、バックプレーン、RAID アダプター、エキスパンダー (該当する場合)、およびケーブルを付け直します。
2. デバイス・ファームウェアのレベルが最新であることを確認します。
3. テストを再試行します。
4. 問題が解決しない場合は、テクニカル・サポートにお問い合わせください。

- **FQXPMSD0006M**: セルフテストがテストの読み取り要素に失敗ありで完了しました。

重大度: エラー

ユーザー処置:

1. サーバーから A/C を取り外し、すべてのドライブ、バックプレーン、RAID アダプター、エキスパンダー (該当する場合)、およびケーブルを付け直します。
2. デバイス・ファームウェアのレベルが最新であることを確認します。
3. テストを再試行します。
4. 問題が解決しない場合は、テクニカル・サポートにお問い合わせください。

• **FQXPMSD0007M: ハードディスク・ドライブが見つかりませんでした**

重大度: エラー

ユーザー処置:

1. サーバーから A/C を取り外し、すべてのドライブ、バックプレーン、RAID アダプター、エキスパンダー (該当する場合)、およびケーブルを付け直します。
2. デバイス・ファームウェアのレベルが最新であることを確認します。
3. BMC または OneCLI のインベントリー・ログに同じエラーが存在していることを確認します。
4. テストを再試行します。
5. 問題が解決しない場合は、テクニカル・サポートにお問い合わせください。

• **FQXPMSD0008M: UEFI が LXPM でハードディスク・ドライブをテストするコマンドを送信する準備ができていません。**

重大度: エラー

ユーザー処置:

1. システムをリブートし、テストを再実行します。
2. 同じメッセージが報告された場合は、OS で最新バージョンの SMART ツールを実行します。このツールはハードディスク・ドライブの状況をチェックするオープン・ソースのツールであり、Web サイトからダウンロードできます。
3. 問題が解決しない場合は、テクニカル・サポートにお問い合わせください。

• **FQXPMSD0009M: LXPM がハードディスク・ドライブにテスト・コマンドを送信したときに、デバイス・エラーが検出されました。**

重大度: エラー

ユーザー処置:

1. 次のいずれかを行います。
 - 影響を受けたドライブがシステムによって検出された場合は、ディスク・ドライブのファームウェアを更新し、サーバーをリブートします。
 - 影響を受けたドライブがシステムによって検出されない場合または応答しない場合:

- a. サーバーの電源をオフにし、A/C 電源を取り外します。
- b. 関連する RAID コントローラー、SAS ケーブル、バックプレーンおよびドライブを取り付け直します。
- c. システム電源を復元し、サーバーをリブートします。

2. LXPM からディスク・ドライブのテストを再実行します。詳細については、https://sysmgt.lenovofiles.com/help/topic/lxpm_frontend/lxpm_product_page.html にある LXPM 資料を参照してください。ご使用のサーバー・モデルの LXPM バージョンをクリックし、左側のナビゲーション・ツリーから、Using LXPM (LXPM の使用) -> Diagnostics (診断) -> Running Diagnostics (診断の実行)、を選択します。
3. 問題が解決しない場合は、ローカル USB ストレージ・デバイスまたは共有ネットワーク・フォルダーを使用して、テスト結果を test_hdd.txt ファイルに保存します。
4. ドライブの交換については、テクニカル・サポートに連絡してください。

- **FQXPMSD0010M: LXPM がハードディスク・ドライブにテスト・コマンドを送信したときに、UEFI がタイムアウトになりました。**

重大度: エラー

ユーザー処置:

1. 次のいずれかを行います。
 - 影響を受けたドライブがシステムによって検出された場合は、ディスク・ドライブのファームウェアを更新し、サーバーをリブートします。
 - 影響を受けたドライブがシステムによって検出されない場合または応答しない場合:
 - a. サーバーの電源をオフにし、A/C 電源を取り外します。
 - b. 関連する RAID コントローラー、SAS ケーブル、バックプレーンおよびドライブを取り付け直します。
 - c. システム電源を復元し、サーバーをリブートします。
2. LXPM からディスク・ドライブのテストを実行します。詳細については、https://sysmgt.lenovofiles.com/help/topic/lxpm_frontend/lxpm_product_page.html にある LXPM 資料を参照してください。ご使用のサーバー・モデルの LXPM バージョンをクリックし、左側のナビゲーション・ツリーから、Using LXPM (LXPM の使用) -> Diagnostics (診断) -> Running Diagnostics (診断の実行)、を選択します。
3. 問題が解決しない場合は、ローカル USB ストレージ・デバイスまたは共有ネットワーク・フォルダーを使用して、テスト結果を test_hdd.txt ファイルに保存します。
4. ドライブの交換については、テクニカル・サポートに連絡してください。

- **FQXPMSD0011M: LXPM がハードディスク・ドライブをテストするコマンドを送信しているときに、UEFI がそのハードディスク・ドライブをサポートしていませんでした。**

重大度: エラー

ユーザー処置:

1. ハードディスク・ドライブの仕様を参照し、そのハードディスク・ドライブが ATA のセルフテスト機能をサポートしているかどうかを確認します。
2. 問題が解決しない場合は、テクニカル・サポートにお問い合わせください。

- **FQXPMSR0001K: サポートされない RAID アダプターが見つかりました。**

重大度: 警告

ユーザー処置:

1. サポートされる RAID アダプターについては、以下の Lenovo サポート・サイトを参照してください。 <http://www.lenovo.com/us/en/serverproven/index.shtml>
2. RAID アダプター、LXPM および UEFI ファームウェアのレベルが最新であることを確認します。
3. 問題が解決しない場合は、テクニカル・サポートにお問い合わせください。

- **FQXPMSR0011K: ディスク・ドライブの状態を変更できませんでした。**

重大度: 警告

ユーザー処置:

1. LXPM および RAID アダプター・ファームウェアのレベルが最新であることを確認します。
2. RAID アダプターとディスク・ドライブの状態が両方とも正常であることを確認します。
3. ディスク・ドライブ、SAS エクスパンダー (該当する場合)、および RAID アダプターが物理的に適切に接続されていることを確認します。
4. 特殊ドライブに対する操作が legal または logical になっていることを確認します。(たとえば、Unconfigured BAD を Online 状態に変更することはできません)
5. マシンを再起動し、ディスク・ドライブの状態の変更を再試行します。
6. 問題が解決しない場合は、テクニカル・サポートにお問い合わせください。

- **FQXPMSR0012I: ディスク・ドライブの状態を正常に変更しました。**

重大度: 通知

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXPMSR0021L: 新規仮想ディスクを作成できませんでした。**

重大度: エラー

ユーザー処置:

1. LXPM および RAID アダプター・ファームウェアのレベルが最新であることを確認します。
2. RAID アダプターとディスク・ドライブの状態が両方とも正常であることを確認します。
3. ディスク・ドライブ、SAS エクスパンダー (該当する場合)、および RAID アダプターが物理的に適切に接続されていることを確認します。

4. ドライブ状況が正しいことを確認します (未構成の正常)。
5. マシンを再起動し、仮想ディスクの新規作成を再試行します。
6. 問題が解決しない場合は、テクニカル・サポートにお問い合わせください。

- **FQXPMSR0022I: 新規仮想ディスクを正常に作成しました。**

重大度: 通知

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXPMSR0031L: 既存の仮想ディスクの削除に失敗しました**

重大度: エラー

ユーザー処置:

1. LXPM および RAID アダプター・ファームウェアのレベルが最新であることを確認します。
2. RAID アダプターとディスク・ドライブの状態が両方とも正常であることを確認します。
3. ディスク・ドライブ、SAS エクスパンダー (該当する場合)、および RAID アダプターが物理的に適切に接続されていることを確認します。
4. マシンを再起動し、既存の仮想ディスクの削除を再試行します。
5. 問題が解決しない場合は、テクニカル・サポートにお問い合わせください。

- **FQXPMSR0032I: 既存の仮想ディスクを正常に削除しました。**

重大度: 通知

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXPMUP0001K: システム構成が前提条件を満たしていません**

重大度: 警告

ユーザー処置:

1. ファームウェアの更新のプロンプトに従って、更新を再試行します。
2. 問題が解決しない場合は、テクニカル・サポートにお問い合わせください。

- **FQXPMUP0002K: 選択されたパッケージは互換性がありません**

重大度: 警告

ユーザー処置:

1. プロンプトに従って個別のファームウェア・パッケージをそれぞれ更新します。
2. 問題が解決しない場合は、テクニカル・サポートにお問い合わせください。

- **FQXPMUP0003K : UEFI の最小レベルを取得できません**

重大度: 警告

ユーザー処置:

1. サポートされている方法で BMC を再起動し、システムをリブートします。
2. BMC ファームウェアを再度フラッシュします。
3. AC リセットまたは仮想リセットを実行します。

注: AC をリセットする場合は、AC 電源をオフにしてから数秒待って AC 電源をオンにしてください。AC 電源が復旧した後、ホスト・システムの電源をオンにします。

4. 問題が解決しない場合は、テクニカル・サポートにお問い合わせください。

- **FQXPMUP0004K : UEFI のインストール済みバージョンを取得できません**

重大度: 警告

ユーザー処置:

1. サポートされている方法で BMC を再起動し、システムをリブートします。
2. BMC ファームウェアを再度フラッシュします。
3. AC リセットまたは仮想リセットを実行します。

注: AC をリセットする場合は、AC 電源をオフにしてから数秒待って AC 電源をオンにしてください。AC 電源が復旧した後、ホスト・システムの電源をオンにします。

4. 問題が解決しない場合は、テクニカル・サポートにお問い合わせください。

- **FQXPMUP0005K : BMC のインストール済みバージョンを取得できません**

重大度: 警告

ユーザー処置:

1. サポートされている方法で BMC を再起動し、システムをリブートします。
2. BMC ファームウェアを再度フラッシュします。
3. AC リセットまたは仮想リセットを実行します。

注: AC をリセットする場合は、AC 電源をオフにしてから数秒待って AC 電源をオンにしてください。AC 電源が復旧した後、ホスト・システムの電源をオンにします。

4. 問題が解決しない場合は、テクニカル・サポートにお問い合わせください。

- **FQXPMUP0006K : LXPM のインストール済みバージョンを取得できません**

重大度: 警告

ユーザー処置:

1. サポートされている方法で BMC を再起動し、システムをリブートします。
2. BMC ファームウェアを再度フラッシュします。
3. AC リセットまたは仮想リセットを実行します。

注: AC をリセットする場合は、AC 電源をオフにしてから数秒待って AC 電源をオンにしてください。AC 電源が復旧した後、ホスト・システムの電源をオンにします。

4. 問題が解決しない場合は、テクニカル・サポートにお問い合わせください。

- **FQXPMUP0007K : Linux ドライバーのインストール済みバージョンを取得できません**

重大度: 警告

ユーザー処置:

1. サポートされている方法で BMC を再起動し、システムをリブートします。
2. AC リセットまたは仮想リセットを実行します。

注: AC をリセットする場合は、AC 電源をオフにしてから数秒待って AC 電源をオンにしてください。AC 電源が復旧した後、ホスト・システムの電源をオンにします。

3. 問題が解決しない場合は、テクニカル・サポートにお問い合わせください。

- **FQXPMUP0008K : Windows ドライバーのインストール済みバージョンを取得できません**

重大度: 警告

ユーザー処置:

1. サポートされている方法で BMC を再起動し、システムをリブートします。
2. BMC ファームウェアを再度フラッシュします。
3. AC リセットまたは仮想リセットを実行します。

注: AC をリセットする場合は、AC 電源をオフにしてから数秒待って AC 電源をオンにしてください。AC 電源が復旧した後、ホスト・システムの電源をオンにします。

4. 問題が解決しない場合は、テクニカル・サポートにお問い合わせください。

- **FQXPMUP0101I : LXPM の更新を開始します**

重大度: 通知

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXPMUP0102I : Windows ドライバーの更新を開始します**

重大度: 通知

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXPMUP0103I: Linux ドライバーの更新を開始します

重大度: 通知

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXPMUP0104I: UEFI の更新を開始します

重大度: 通知

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXPMUP0105I: BMC の更新を開始します

重大度: 通知

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXPMUP0106I: ファームウェアの更新に成功しました

重大度: 通知

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXPMUP0201M: BMC 通信が失敗しました: EMMC2USB のマウント障害。ファームウェアの更新に失敗しました

重大度: エラー

ユーザー処置:

1. サポートされている方法および、uEFI を介した BMC 設定 または BMC Web UI の「管理コントローラーを再起動」で、BMC を再起動します。その後、システムをリブートします。
2. 問題が解決しない場合は、BMC ファームウェアを再フラッシュします。
3. エラーが解決しない場合は AC リセットまたは仮想再取り付けを実行します。

注: AC をリセットする場合は、AC 電源をオフにしてから数秒待って AC 電源をオンにしてください。AC 電源が復旧した後、ホスト・システムの電源をオンにします。

4. 問題が解決しない場合は、別の Lenovo ツールを試して更新を実行します (例: XClarity Administrator、XClarity Controller または XClarity Essential OneCLI)。
5. 問題が解決しない場合は、テクニカル・サポートにお問い合わせください。

- FQXPMUP0202M: 更新パッケージ・エラーを転送します。ファームウェアの更新に失敗しました

重大度: エラー

ユーザー処置:

1. 更新パッケージが破損していないことを確認してから、更新を再試行します。
2. USB/ネットワーク・ドライブに適切に接続されていることを確認して、更新を再試行します。
3. サポートされている方法および、uEFI を介した BMC 設定または BMC Web UI の「管理コントローラーを再起動」で、BMC を再起動します。その後、システムをリブートします。
4. 問題が解決しない場合は、BMC ファームウェアを再フラッシュします。
5. エラーが解決しない場合は AC リセットまたは仮想再取り付けを実行します。

注：AC をリセットする場合は、AC 電源をオフにしてから数秒待って AC 電源をオンにしてください。AC 電源が復旧した後、ホスト・システムの電源をオンにします。

6. 問題が解決しない場合は、別の Lenovo ツールを試して更新を実行します (例:XClarity Administrator、XClarity Controller または XClarity Essential OneCLI)。
7. 問題が解決しない場合は、テクニカル・サポートにお問い合わせください。

- **FQXPMUP0203M : BMC 通信が失敗しました: EMMC2USB のアンマウント障害。ファームウェアの更新に失敗しました**

重大度: エラー

ユーザー処置:

1. サポートされている方法で BMC を再起動し、システムをリブートします。
2. BMC ファームウェアを再フラッシュします。
3. エラーが解決しない場合は AC リセットまたは仮想再取り付けを実行します。

注：AC をリセットする場合は、AC 電源をオフにしてから数秒待って AC 電源をオンにしてください。AC 電源が復旧した後、ホスト・システムの電源をオンにします。

4. 問題が解決しない場合は、別の Lenovo ツールを試して更新を実行します (例:XClarity Administrator、XClarity Controller または XClarity Essential OneCLI)。
5. 問題が解決しない場合は、テクニカル・サポートにお問い合わせください。

- **FQXPMUP0204M : BMC 通信に失敗しました: 更新コマンドの実行が失敗しました。ファームウェアの更新に失敗しました**

重大度: エラー

ユーザー処置:

1. サポートされている方法で BMC を再起動します。
2. BMC ファームウェアを再度フラッシュします。
3. AC リセットまたは仮想リセットを実行します。

注：AC をリセットする場合は、AC 電源をオフにしてから数秒待って AC 電源をオンにしてください。AC 電源が復旧した後、ホスト・システムの電源をオンにします。

4. 問題が解決しない場合は、別の Lenovo ツールを試して更新を実行します (例:XClarity Administrator、XClarity Controller または XClarity Essential OneCLI)。
5. 問題が解決しない場合は、テクニカル・サポートにお問い合わせください。

- **FQXPMUP0205M : BMC 通信が失敗しました: 更新ステータスの取得に失敗しました。ファームウェアの更新に失敗しました**

重大度: エラー

ユーザー処置:

1. サポートされている方法で BMC を再起動し、システムをリブートします。
2. BMC ファームウェアを再度フラッシュします。
3. AC リセットまたは仮想リセットを実行します。

注: AC をリセットする場合は、AC 電源をオフにしてから数秒待って AC 電源をオンにしてください。AC 電源が復旧した後、ホスト・システムの電源をオンにします。

4. 問題が解決しない場合は、別の Lenovo ツールを試して更新を実行します (例:XClarity Administrator、XClarity Controller または XClarity Essential OneCLI)。
5. 問題が解決しない場合は、テクニカル・サポートにお問い合わせください。

- **FQXPMUP0206M: 更新パッケージのレベルが古すぎます。ファームウェアの更新に失敗しました。**

重大度: エラー

ユーザー処置:

1. プロンプトに従ってより新しいバージョンの更新パッケージを選択し、更新を再試行します。
2. サポートされている方法で BMC を再起動し、システムをリブートします。
3. AC リセットまたは仮想リセットを実行します。

注: AC をリセットする場合は、AC 電源をオフにしてから数秒待って AC 電源をオンにしてください。AC 電源が復旧した後、ホスト・システムの電源をオンにします。

4. 問題が解決しない場合は、別の Lenovo ツールを試して更新を実行します (例:XClarity Administrator、XClarity Controller または XClarity Essential OneCLI)。
5. 問題が解決しない場合は、テクニカル・サポートにお問い合わせください。

- **FQXPMUP0207M : 更新パッケージが無効です。ファームウェアの更新に失敗しました。**

重大度: エラー

ユーザー処置:

1. 更新パッケージが破損していないことを確認して、更新を再試行します。

2. USB/ネットワーク・ドライブに適切に接続されていることを確認して、更新を再試行します。
3. サポートされている方法および、uEFI を介した BMC 設定 または BMC Web UI の「管理コントローラーを再起動」で、BMC を再起動します。その後、システムをリブートします。
4. BMC ファームウェアを再フラッシュします。
5. AC リセットまたは仮想リセットを実行します。

注：AC をリセットする場合は、AC 電源をオフにしてから数秒待って AC 電源をオンにしてください。AC 電源が復旧した後、ホスト・システムの電源をオンにします。

6. 問題が解決しない場合は、別の Lenovo ツールを試して更新を実行します (例:XClarity Administrator、XClarity Controller または XClarity Essential OneCLI)。
7. 問題が解決しない場合は、テクニカル・サポートにお問い合わせください。

- **FQXPMUP0208M : リブート BMC コマンドの実行に失敗しました**

重大度: エラー

ユーザー処置:

1. サポートされている方法で BMC を再起動し、システムをリブートします。
2. BMC ファームウェアを再度フラッシュします。
3. エラーが解決しない場合は AC リセットまたは仮想再取り付けを実行します。

注：AC をリセットする場合は、AC 電源をオフにしてから数秒待って AC 電源をオンにしてください。AC 電源が復旧した後、ホスト・システムの電源をオンにします。

4. 問題が解決しない場合は、テクニカル・サポートにお問い合わせください。

- **FQXPMVD0001H : VPD データの取得に失敗しました。**

重大度: 警告

ユーザー処置:

1. 「戻る」ボタンを押して、もう一度「VPD の更新...」ボタンを押します。
2. ステップ 1 が失敗した場合は、AC リセットまたは仮想再取り付けを実行します。

注：AC をリセットする場合は、AC 電源をオフにしてから数秒待って AC 電源をオンにしてください。AC 電源が復旧した後、ホスト・システムの電源をオンにします。

3. 問題が解決しない場合は、テクニカル・サポートにお問い合わせください。

- **FQXPMVD0002H : VPD データの更新に失敗しました。**

重大度: 警告

ユーザー処置:

1. VPD 更新ページで「更新」 ボタンを押します。
2. ステップ 1 が失敗した場合は、AC リセットまたは仮想再取り付けを実行します。

注：AC をリセットする場合は、AC 電源をオフにしてから数秒待って AC 電源をオンにしてください。AC 電源が復旧した後、ホスト・システムの電源をオンにします。

3. 問題が解決しない場合は、テクニカル・サポートにお問い合わせください。

- **FQXPMVD0003I: VPD データを正常に更新しました。**

重大度: 通知

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXPMVD0011K: TPM/TPM カード/TCM ポリシーの状態の取得に失敗しました**

重大度: 警告

ユーザー処置:

1. 「戻る」 ボタンを押して、もう一度「VPD の更新...」 ボタンを押します。
2. ステップ 1 が失敗した場合は、AC リセットまたは仮想再取り付けを実行します。

注：AC をリセットする場合は、AC 電源をオフにしてから数秒待って AC 電源をオンにしてください。AC 電源が復旧した後、ホスト・システムの電源をオンにします。

3. 問題が解決しない場合は、テクニカル・サポートにお問い合わせください。

- **FQXPMVD0012K: TPM/TPM カード/TCM ポリシーの設定に失敗しました**

重大度: 警告

ユーザー処置:

1. VPD 更新ページで「適用」 ボタンを押します。
2. ステップ 1 失敗した場合は、システムをリブートします。
3. 問題が解決しない場合は、テクニカル・サポートにお問い合わせください。

付録 A ヘルプおよび技術サポートの入手

ヘルプ、サービス、技術サポート、または Lenovo 製品に関する詳しい情報が必要な場合は、Lenovo がさまざまな形で提供しているサポートをご利用いただけます。

WWW 上の以下の Web サイトで、Lenovo システム、オプション・デバイス、サービス、およびサポートについての最新情報が提供されています。

<http://datacentersupport.lenovo.com>

注：IBM は、ThinkSystem に対する Lenovo の優先サービス・プロバイダーです

依頼する前に

連絡する前に、以下の手順を実行してお客様自身で問題の解決を試みてください。サポートを受けるために連絡が必要と判断した場合、問題を迅速に解決するためにサービス技術員が必要とする情報を収集します。

お客様自身での問題の解決

多くの問題は、Lenovo がオンライン・ヘルプまたは Lenovo 製品資料で提供するトラブルシューティング手順を実行することで、外部の支援なしに解決することができます。オンライン・ヘルプにも、お客様が実行できる診断テストについての説明が記載されています。ほとんどのシステム、オペレーティング・システムおよびプログラムの資料には、トラブルシューティングの手順とエラー・メッセージやエラー・コードに関する説明が記載されています。ソフトウェアの問題だと考えられる場合は、オペレーティング・システムまたはプログラムの資料を参照してください。

ThinkSystem 製品については、以下の場所で製品ドキュメントが見つかります。

<https://pubs.lenovo.com/>

以下の手順を実行してお客様自身で問題の解決を試みることができます。

- ケーブルがすべて接続されていることを確認します。
- 電源スイッチをチェックして、システムおよびすべてのオプション・デバイスの電源がオンになっていることを確認します。
- ご使用の Lenovo 製品用に更新されたソフトウェア、ファームウェア、およびオペレーティング・システム・デバイス・ドライバーがないかを確認します。(以下のリンクを参照してください) Lenovo 保証規定には、Lenovo 製品の所有者であるお客様の責任で、製品のソフトウェアおよびファームウェアの保守および更新を行う必要があることが明記されています(追加の保守契約によって保証されていない場合)。お客様のサービス技術員は、問題の解決策がソフトウェアのアップグレードで文書化されている場合、ソフトウェアおよびファームウェアをアップグレードすることを要求します。
 - ドライバーおよびソフトウェアのダウンロード
 - <https://datacentersupport.lenovo.com/products/servers/thinksystem/sr655v3/7d9e/downloads/driver-list/>
 - オペレーティング・システム・サポート・センター
 - <https://datacentersupport.lenovo.com/solutions/server-os>
 - オペレーティング・システムのインストール手順
 - <https://pubs.lenovo.com/thinksystem#os-installation>

- ご使用の環境で新しいハードウェアを取り付けたり、新しいソフトウェアをインストールした場合、<https://serverproven.lenovo.com> でそのハードウェアおよびソフトウェアがご使用の製品によってサポートされていることを確認してください。
- 問題の特定と解決の手順については、*ユーザー・ガイド*または*ハードウェア・メンテナンス・ガイド*の「問題判別」を参照してください。
- <http://datacentersupport.lenovo.com> にアクセスして、問題の解決に役立つ情報があるか確認してください。ご使用のサーバーで利用可能な技術ヒントを検索するには:
 1. <http://datacentersupport.lenovo.com> にアクセスしてご使用のサーバーのサポート・ページに移動します。
 2. ナビゲーション・ペインで「How To's (ハウツー)」をクリックします。
 3. ドロップダウン・メニューから「Article Type (記事タイプ)」 → 「Solution (ソリューション)」をクリックします。
 画面に表示される指示に従って、発生している問題のカテゴリを選択します。
- https://forums.lenovo.com/t5/Datacenter-Systems/ct-p/sv_eg の Lenovo Data Center フォーラムで、同様の問題が発生していないかどうかを確認してください。

サポートへの連絡に必要な情報の収集

ご使用の Lenovo 製品に保証サービスが必要である場合は、依頼する前に適切な情報を準備していただくと、サービス技術員がより効果的にお客様を支援することができます。または製品の保証について詳しくは<http://datacentersupport.lenovo.com/warrantylookup>で参照できます。

サービス技術員に提供するために、次の情報を収集します。このデータは、サービス技術員が問題の解決策を迅速に提供する上で役立ち、お客様が契約された可能性があるレベルのサービスを確実に受けられるようにします。

- ハードウェアおよびソフトウェアの保守契約番号 (該当する場合)
- マシン・タイプ番号 (Lenovo の 4 桁のマシン識別番号)。マシン・タイプ番号は ID ラベルに記載されています。詳しくは、*ユーザー・ガイド*または*システム構成ガイド*の「サーバーを識別してLenovo XClarity Controllerにアクセスする」を参照してください。
- 型式番号
- シリアル番号
- 現行のシステム UEFI およびファームウェアのレベル
- エラー・メッセージやログなど、その他関連情報

Lenovo サポートに連絡する代わりに、<https://support.lenovo.com/servicerequest> にアクセスして Electronic Service Request を送信することもできます。Electronic Service Request を送信すると、お客様の問題に関する情報をサービス技術員が迅速に入手できるようになり、問題の解決策を判別するプロセスが開始されます。Lenovo サービス技術員は、お客様が Electronic Service Request を完了および送信するとすぐに、解決策の作業を開始します。

サービス・データの収集

サーバーの問題の根本原因をはっきり特定するため、または Lenovo サポートの依頼によって、詳細な分析に使用できるサービス・データを収集する必要がある場合があります。サービス・データには、イベント・ログやハードウェア・インベントリなどの情報が含まれます。

サービス・データは以下のツールを使用して収集できます。

- **Lenovo XClarity Provisioning Manager**

Lenovo XClarity Provisioning Manager のサービス・データの収集機能を使用して、システム・サービス・データを収集します。既存のシステム・ログ・データを収集するか、新しい診断を実行して新規データを収集できます。

- **Lenovo XClarity Controller**

Lenovo XClarity Controller Web インターフェースまたは CLI を使用してサーバーのサービス・データを収集できます。ファイルは保存でき、Lenovo サポートに送信できます。

- Web インターフェースを使用したサービス・データの収集について詳しくは、<https://pubs.lenovo.com/lxcc-overview/>にあるご使用のサーバーと互換性のある XCC に関する資料の「BMC 構成のバックアップ」セクションを参照してください。
- CLI を使用したサービス・データの収集について詳しくは、<https://pubs.lenovo.com/lxcc-overview/>にあるご使用のサーバーと互換性のある XCC に関する資料のバージョンの「XCC `ffdc` コマンド」セクションを参照してください。

- **Lenovo XClarity Administrator**

一定の保守可能イベントが Lenovo XClarity Administrator および管理対象エンドポイントで発生した場合に、診断ファイルを収集し自動的に Lenovo サポートに送信するように Lenovo XClarity Administrator をセットアップできます。Call Home を使用して診断ファイルを Lenovo サポートに送信するか、SFTP を使用して別のサービス・プロバイダーに送信するかを選択できます。また、手動で診断ファイルを収集したり、問題レコードを開いたり、診断ファイルを Lenovo サポートに送信したりもできます。

Lenovo XClarity Administrator 内での自動問題通知のセットアップに関する詳細情報は https://pubs.lenovo.com/lxca/admin_setupcallhome で参照できます。

- **Lenovo XClarity Essentials OneCLI**

Lenovo XClarity Essentials OneCLI には、サービス・データを収集するインベントリー・アプリケーションがあります。インバンドとアウト・オブ・バンドの両方で実行できます。サーバーのホスト・オペレーティング・システムで実行する場合、OneCLI では、ハードウェア・サービス・データに加えて、オペレーティング・システム・イベント・ログなどオペレーティング・システムに関する情報を収集できます。

サービス・データを取得するには、`getinfor` コマンドを実行できます。`getinfor` の実行についての詳細は、https://pubs.lenovo.com/lxce-onecli/onecli_r_getinfor_command を参照してください。

サポートへのお問い合わせ

サポートに問い合わせで問題に関するヘルプを入手できます。

ハードウェアの保守は、Lenovo 認定サービス・プロバイダーを通じて受けることができます。保証サービスを提供する Lenovo 認定サービス・プロバイダーを見つけるには、<https://datacentersupport.lenovo.com/serviceprovider> にアクセスし、フィルターを使用して国別で検索します。Lenovo サポートの電話番号については、<https://datacentersupport.lenovo.com/supportphonenumber> で地域のサポートの詳細を参照してください。

Lenovo